

LS-C8500DN

使用説明書



ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。お読みになった後は、本製品の近くに大切に保管してください。

はじめに

LS-C8500DNをご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この使用説明書は、本製品を良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法、日常の手入れ、および簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。また、お読みになった後は、
本製品の近くに保管してください。

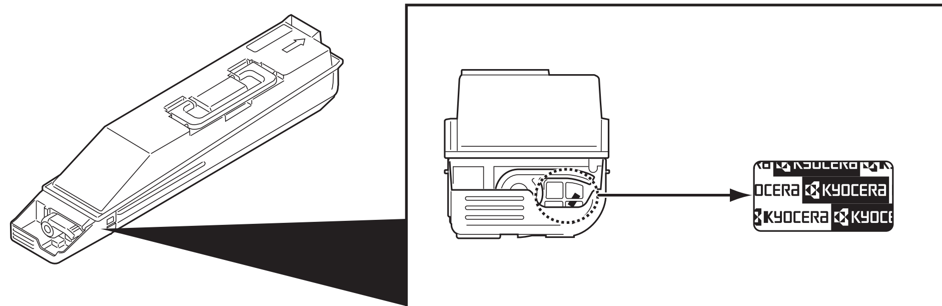
印刷品質維持のため、トナーコンテナは京セラミタ純正品の使用をお勧めします。

京セラミタ製品には、数々の品質検査に合格した京セラミタ純正品のトナーコンテナをご使用ください。

純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。

純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますので、ご了承ください。

京セラミタ純正消耗品には、以下のホログラムシールが貼り付いています。



目次

安全に正しくお使いいただくために

本機をご使用になる前に、まず最初にお読みください。ここでは次の内容を説明しています。

法律上のご注意

本資料の全部又は一部を無断で複写複製（コピー）することは著作権法上での例外を除き、禁じられています。

本製品の省エネ制御機能について

本製品は、待機中の消費電力を削減するために、最後に機器を使用してから一定時間経過すると自動的に消費電力を低減する「低電力モード」に移行し、さらに設定時間以上機器を使用しないと自動的に消費電力を最小にする「スリープ」に移行する省エネ制御機能を備えています。

「低電力モード」

最後に使用してから 5 分を経過しますと自動的に「低電力モード」に移行します。なお「低電力モード」への移行時間は、変更が可能です。詳しくは、4-82 ページの**「タイマー設定」（タイマーの設定）**を参照してください。

「スリープ」

最後に使用してから 60 分を経過しますと自動的に「スリープ」に移行します。なお「スリープ」への移行時間は、変更が可能です。詳しくは、4-82 ページの**「タイマー設定」（タイマーの設定）**を参照してください。

自動両面印刷機能について

本製品は、標準で用紙の両面に印刷できる機能を備えています。例えば、片面原稿 2 ページを 1 枚の用紙に両面印刷することで、紙の使用量を軽減できます。詳しくは、4-56 ページの**「両面」（両面印刷の設定）**を参照してください。

再生紙

本製品は、環境への負荷の少ない再生紙を使用できます。推奨紙などは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご相談ください。

国際エネルギースター（ENERGY STAR®）プログラム



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙づまり処置時に、火傷などの事故のないようご注意ください。

CAUTION
EXTREMELY HOT SURFACE
Avoid contact.
注意
高温部に手を触れないでください。
火傷の原因となります。

高温注意

この部分は高温になっています。火傷のおそれがありますので、触れないようにしてください。

警告
高電圧

この部分には高電圧が発生しています。感電事故を防ぐため、絶対に触れないようにしてください。

高温注意

この部分は高温になっています。火傷のおそれがありますので、触れないようにしてください。

レーザー光に関する警告（本体内部）

DANGER ・CLASS 3B LASER RADIATION WHEN OPEN. AVOID DIRECT EXPOSURE TO BEAM.
ATTENTION ・CLASE 3B RAYONNEMENT LASER EN CAS D'OUVERTURE. EXPOSITION DANGEREUSE AU FAISCEAU.
VORSICHT ・KLASSE 3B LASERSTRAHLUNG, WENN ABDECKUNG GEÖFFNE NICHT DEM STRAHL AUSSETZEN.
ATTENZIONE ・CLASSE 3B RADIAZIONE LASER IN CASO DI APERTURA. EVITARE L'ESPOSIZIONE AL FASCIO.
PRECAUCION ・CLASSE 3B RADIACIONE LASER CUANDO SE ABRE. EVITAR EXPONERSE AL RAYO.
VARO! ・AVATTAESSA OLET ALTTIINA LUOKAN 3B LASERSÄTEILYLLE. ÄLÄ KATSO SÄTEESEEN.
警告 ・该产品为3B类激光产品，打开盖子后会有激光辐射，请避免光束照射。
警告 ・該產品爲3B類激光產品，打開蓋子後會有激光輻射，請避免光束照射。
위험 ・CLASS 3B 가시 레이저광선을 직접 보지마십시오.
警告 ・ここを開くとクラス3Bレーザー光がでます。ビームを直接見たり、触れないでください。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、火中に投じないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。

注 意
高温部に手を触れないでください。
火傷の原因となります。

高温注意

この部分は高温になっています。火傷のおそれがありますので、触れないようにしてください。

LS-C8500DN
定格総消費電力:1500W
定格入力電流:15A
定格周波数:50/60Hz
定格電圧:100V
定格消費電力:350W
電熱装置の定格消費電力:1200W
VCI
京セラミタ株式会社
MADE IN CHINA
>ABS<

定格ラベル

一般的な注意と定格値を表示しています。

お願い：これらのラベルははがさないようにしてください。

本書中の注意表示について

この使用説明書及び本製品への表示では、本製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



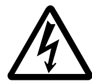
警告：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



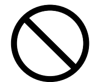
注意：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示

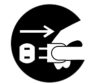
△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

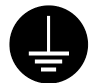
 「注意一般」、 「感電注意」、 「高温注意」

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

 「禁止一般」、 「分解禁止」

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

 「強制一般」、 「電源プラグをコンセントから抜け」、

 「必ずアース線を接続せよ」

本製品使用時の汚れなどによって本書の注意・警告事項が判読できない場合や、本書を紛失した場合には、弊社製品取り扱い店等へご連絡の上、新しい使用説明書を入手してください。（有償）

使用説明書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますので御了承ください。

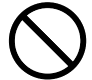


機械を設置する時のご注意

設置環境について



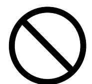
本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。

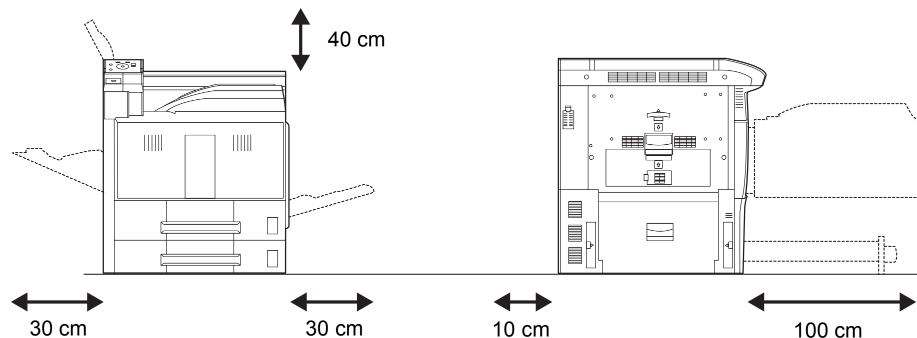


本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。



本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。壁などに近づけないでください。充分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。





その他の注意事項

ご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。

- 温度 10 ～ 32.5 ℃（ただし、32.5 ℃時は湿度 70% 以下）
- 湿度 15 ～ 80%（ただし、80% 時は温度 30 ℃以下）

ただし、外気など周囲の環境条件によっては画像品質が維持できない場合がありますので、室温 16 ～ 27 ℃、湿度 36 ～ 65％の範囲で使用することをお勧めいたします。また、下記のような場所は避けてください。

- 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
- 振動の多い場所
- 急激に温度や湿度が変化する場所

- 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
- 通気性、換気性の悪い場所

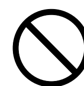
本製品を設置後移動する際に、傷つきやすい床の場合、床材を傷つけるおそれがあります。

本製品の使用中はオゾンの発生や化学物質の放散がありますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や、大量に印刷をする場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには、部屋の換気をお勧めします。

設置電源・アースについて



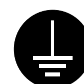
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。



電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。



必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



その他の注意事項

電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。

ビニールの取り扱いについて



本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。
ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。

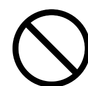


取り扱い上のご注意

機械の取り扱いについて

警告

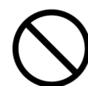
本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。



本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。



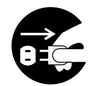
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。



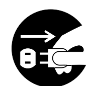
本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電のおそれがあります。



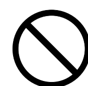
万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



万一、異物（金属片、水、液体）が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

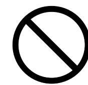


内部の点検・修理は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へ依頼してください。電話番号は最終ページをご覧ください。

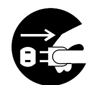


注意

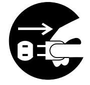
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。（必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください）



本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源を切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

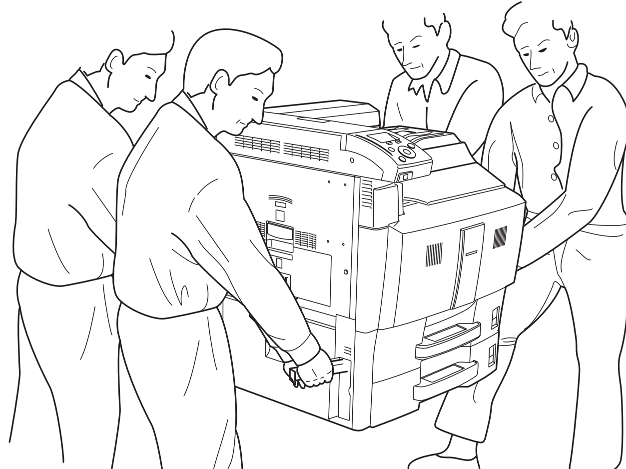


本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。

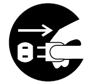


本機を持ち上げたり、動かす場合は、左側にある 2 か所の搬送用ノブを引き出し、搬送用ノブおよび右側の持ち手 2 か所を持つようにしてください。





本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品内部の清掃については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



その他の注意事項

本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。

印刷中には次のことをしないでください。

- カバー類を開ける。
- 電源を切る。
- 電源コードを抜く。

転居などで本製品を動かす場合は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

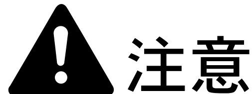
コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。

本書に記載されていないことは行わないでください。

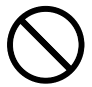
本製品は HDD（ハードディスク）を搭載しています。製品本体の電源を入れたままで製品を移動しないでください。電源を入れた状態で移動すると、衝撃・振動により HDD（ハードディスク）が破損する可能性がありますので、移動する場合は、必ず本体の電源スイッチを切ってください。

万が一本体の HDD（ハードディスク）に不具合が発生した場合、保存したデータが消去されることがあります。大切なデータは PC、各種メディアなどに保存しておくことをおすすめします。また、重要な書類の原本は必ず別途保存してください。

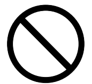
消耗品の取り扱いについて



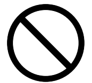
トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、火中に投じないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。



トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、子供の手に触れる事のない様に保管してください。

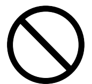


トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスより、トナーが漏れた場合には、トナーを吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れない様にしてください。



- トナーを吸い込んだ場合は、新鮮な空気の場所に移動し、多量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状が出るようであれば医師の診察を受けてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、口の中をすすぎ、コップ 1、2 杯の水を飲んで胃を薄め、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 眼に入った場合は、直ちに流水で良く洗い、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- 皮膚に触れた場合は、石鹸を使って水で良く洗い流してください。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、無理に開けたり、壊したりしないでください。



その他の注意事項

京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しています。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または、京セラミタ株式会社のホームページを参照してください。
http://www.kyoceramita.co.jp/support/

トナーコンテナは、直射日光の当たる場所や、急激な温度・湿度の変化がある場所を避けて、40 ℃以下で保管してください。

本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

補修用性能部品について

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後 5 年間です。

ご注意

本機を使用した結果の影響については、本書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

JIS C 61000-3-2 適合品。

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本プリンタは仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE、エコシスおよび ECOSYS は、京セラ株式会社の登録商標です。KPDL は京セラ株式会社の商標です。
- 3M は、3M 社の商標です。
- Power PC は IBM 社の米国、その他の国における商標です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCL は米国ヒューレット・パッカード社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。
- Macintosh、Bonjour、TrueType は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Reader、PostScript は Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

フォントの商標について

- 本プリンタに搭載されている欧文フォントは、すべて Monotype Imaging Inc. からのライセンスを受けています。
- 本製品は Monotype Imaging Inc. からの UFST™ MicroType® のフォントを搭載しています。
- Times は Linotype-Hell AG の登録商標です。
- DFHSGOTHIC-W5 と DFHSMINCHO-W3 は平成書体です。これらの書体は（財）日本規格協会と京セラミタ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に製作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- TypeBankG-B、TypeBankM-M および TypeBank-OCR はタイプバンク ® の商標です。

Monotype Imaging ライセンス契約

1. 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケーラブル・アウトライン・データならびに UFST ソフトウェアを意味するものとします。
2. お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号（「タイプフェース」）のウェート、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Monotype Imaging は、本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
3. Monotype Imaging の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェースへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
4. お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェースを複製またはコピーしないことに同意します。
5. このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェースを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行が Monotype Imaging からの通知後 30 日以内に是正されなかったときは、Monotype Imaging は本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェースの複製物ならびに文書をすべて Monotype Imaging に返却するか、または破棄するものとします。
6. お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。
7. Monotype Imaging は、引渡し後 90 日間について、本件ソフトウェアが Monotype Imaging の発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Monotype Imaging は、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。
8. 当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。

9. 本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するお客様の排他的救済手段および Monotype Imaging の唯一の責任は、欠陥のある部品を Monotype Imaging に返却した時点で修理または交換することです。

10. いかなる場合も Monotype Imaging は、本件ソフトウェアおよびタイプフェースの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。

11. 本契約はアメリカ合衆国マサチューセッツ州の法律に準拠します。

12. お客様は、Monotype Imaging の事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび / またはタイプフェースの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。

13. 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の（b）（3）（ii）項または（c）（1）（ii）項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52. 227-19（c）（2）項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。

14. お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。

OpenSSL ライセンス

以下は英語の原文です。

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: “This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)”

4. The names “OpenSSL Toolkit” and “OpenSSL Project” must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission.For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called “OpenSSL” nor may “OpenSSL” appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: “This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)”

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT “AS IS” AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

オリジナル SSLeay ライセンス

以下は英語の原文です。

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

本機の特長

本機は次の特長を備えています。

概要

高速印刷

A4 横サイズで、1 分間にカラー 50 枚、白黒 55 枚の印刷が可能です。
（実際の印刷時間は、印刷の内容によって変わります）

階調モードによる高品位のカラー印刷

1 ピクセル当たりの階調が 4 bpp の高画質モードで印刷できます。

多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろん、OHP フィルムやラベル用紙、その他の特殊用紙にも印刷できます。

オートスリープ

一定の時間内に操作やデータの受信が行われなかった場合、消費電力を抑えるオートスリープを搭載しています。

ハードウェア

USB（Universal Serial Bus）インタフェース

Hi-Speed USB に準拠した USB インタフェースを装備しています。480 Mbps の最大通信速度で、高速データ転送を行います。

USB メモリスロット

USB メモリをプリンタに装着できます。メモリ内の文書ファイル（PDF、TIFF、JPEG、XPS）を、操作パネルから選択して読み込めます。

大容量給紙カセット

給紙カセットには約 550 枚の用紙を収納できます。また手差しトレイには約 100 枚の用紙を収納できます。

ソフトウェア

文書ボックス（ユーザボックス、ジョブボックス）機能

文書ボックスは、文書を保存して後日再利用したり、あるいは複数のユーザで文書を共有したりできます。文書ボックスには、次の種類があります。

- **「ユーザボックス」**

  ユーザボックスは、ユーザが文書を個別に保存し再利用することができます。

- **「ジョブボックス」**

  ジョブボックスは、印刷データを保存し必要なときに印刷できる（ジョブリテンション）機能を実現します。

用紙の自動選択（メディアタイプセレクション）機能

印刷する用紙の種類（普通紙、OHP フィルム、ラベル用紙など）を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことで、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷できます。

プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンタ制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォント、図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現します。

PDF ダイレクトプリント機能（KM-NET for Direct Printing）

Adobe Acrobat/Adobe Reader などのアプリケーションを起動しなくても、PDF（Portable Document Format）ファイルを直接印刷できます。

部門管理機能

本機には、部門管理機能が搭載されています。この機能は、部門ごとの印刷ページ数を記録したり、印刷できるページ数を部門ごとにプリンタに設定できる機能で、操作パネルから行えます。詳しくは、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

ネットワーク機能

ネットワークインタフェース

TCP/IP、NetWare、AppleTalk、IPP、SSL サーバ、IPSec プロトコルとセキュリティレベルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

本機は SNMP と互換性があり、ホスト PC との各種情報のやり取りが可能です。

使用説明書について

本書は次の章で構成されています。

1　各部の名称

本体各部の名称と操作パネルのキー名称・インジケータ名称を説明しています。

2　使用前の準備

ネットワークで使用する場合に必要な設定、ドライバのインストールについて説明しています。

3　用紙について

本機で使用できる用紙の種類、サイズ、適正な用紙を選定するためのガイドラインを説明しています。

4　操作パネル

本機の操作パネルを使った操作・設定について説明しています。

5　日常のメンテナンス

用紙の補給、トナーコンテナの交換方法、本機の清掃について説明しています。

6　困ったときは

エラーが表示されたときや紙づまりなど、トラブルが発生したときの対処方法を説明しています。

付録

本機に内蔵されたフォントの一覧、本機のインタフェース、環境設定コマンド、オプション品、本機仕様を説明しています。

付属マニュアルの紹介

本機には、次のマニュアルがあります。必要に応じて参照してください。

使用説明書（本書）

本機の機能の詳細、操作パネルを使った各種の設定・操作、用紙の補給方法、各種のトラブルの対処方法について説明しています。

インストールガイド

本機の設置手順を説明しています。

日常のお手入れ

用紙の補給、お手入れ、印刷中に表示されるエラーメッセージと紙づまりへの対処のしかたなどを説明しています。

プリスクライブコマンド・リファレンスマニュアル（CD-ROM 収録）

本機の制御言語であるプリスクライブコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。

プリスクライブコマンド・テクニカルリファレンス（CD-ROM 収録）

本機の制御言語であるプリスクライブコマンドの各種機能や制御を、エミュレーションごとに体系的に説明しています。

プリンタドライバ操作手順書（CD-ROM 収録）

プリンタドライバの操作方法について説明しています。

KM-NET for Direct Printing 操作手順書（CD-ROM 収録）

Adobe Acrobat/Adobe Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷する方法について説明しています。

京セラ COMMAND CENTER 操作手順書（CD-ROM 収録）

Web ブラウザを介して、PC 上からプリンタの状態を確認したり、設定を変更したりする方法について説明しています。

KM-NET Viewer 操作手順書（CD-ROM 収録）

ネットワークに接続されている各プリントシステムの情報を確認したり、さまざまな設定を行う方法について説明しています。

本書の読みかた

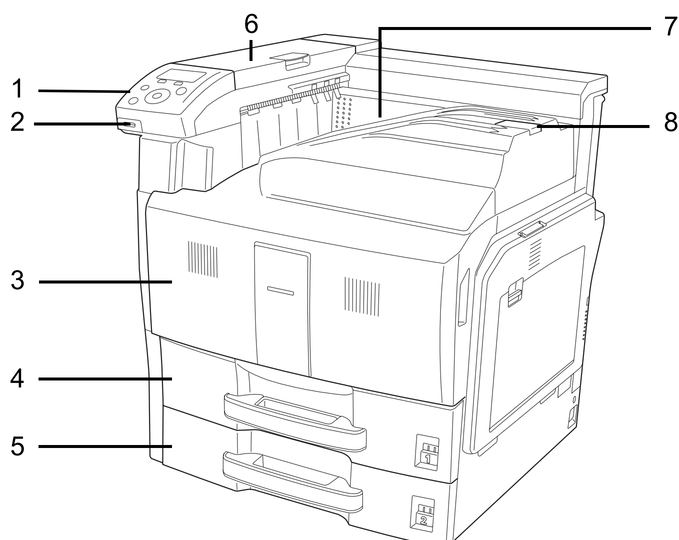
本書中では説明の内容によって、次のように表記しています。

表記	説明	表記例
［太字］	操作パネル上のキーとインジケータを示します。	**［メニュー］**キーを押してください。
「太字」	メッセージディスプレイに表示されるメッセージを示します。	**「待機中です。」**が表示されます。
太字	製品の名称、ソフトウェアの操作画面上に表示するボタンなどの名称を示します。	**プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。 OK をクリックしてください。
参考	補足説明や操作の参考となる情報です。	**参考**：トナーコンテナの交換は、プリンタの電源を入れたまま行えます。
重要	トラブルを防止するために、必ず守っていただきたい事項や禁止事項です。	**重要**：つまった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。
注意	けがや機械の故障を防ぐために、守っていただきたい事項、およびその対処方法です。	**注意**：定着カバーの内部は高温になっています。やけどのおそれがありますのでご注意ください。

1　各部の名称

この章では、本体の各部と操作パネルの名称を説明します。

プリンタ前面



1　操作パネル

2　USB メモリスロット

3　前カバー

4　給紙カセット 1

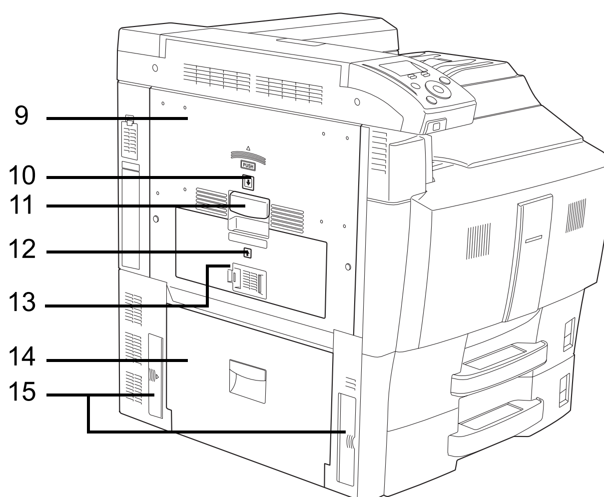
5　給紙カセット 2

6　上カバー

7　上トレイ

8　排紙ストッパ

プリンタ左側



9　左カバー 1

10　左カバー 1 ランプ

11　左カバー 1 レバー

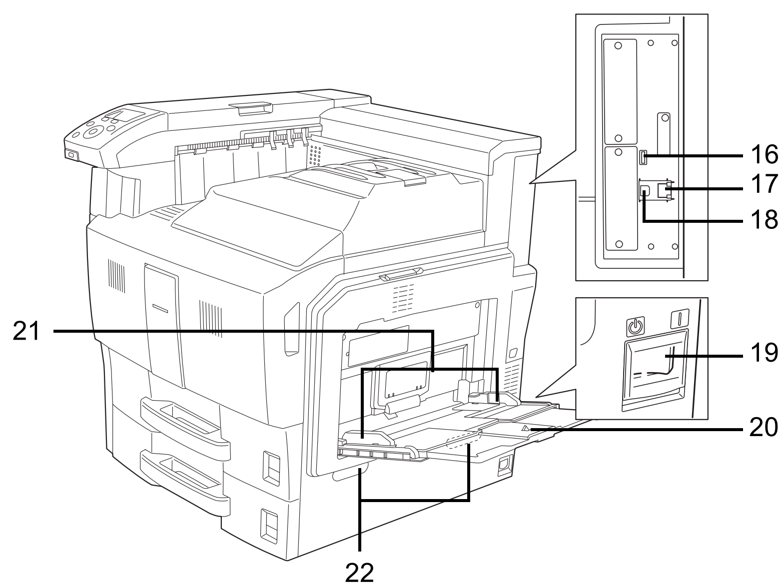
12　左カバー 2 ランプ

13　左カバー 2

14　左カバー 3

15　搬送用ノブ

プリンタ右側



16 USB ポート (A2)

17 ネットワークインタフェースコネクタ

18 USB インタフェースコネクタ (B1)

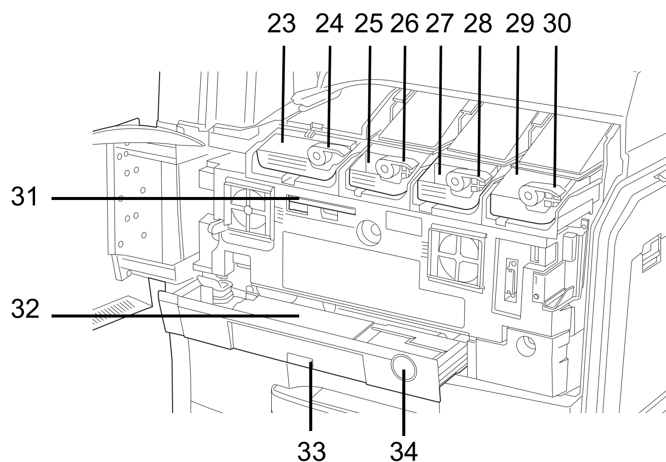
19 電源スイッチ

20 手差しトレイ

21 用紙幅ガイド

22 搬送用取っ手

プリンタ内部



23 ブラック（K）のトナーコンテナ

24 ブラック（K）のトナーコンテナ解除レバー

25 イエロー（Y）のトナーコンテナ

26 イエロー（Y）のトナーコンテナ解除レバー

27 シアン（C）のトナーコンテナ

28 シアン（C）のトナーコンテナ解除レバー

29 マゼンタ（M）のトナーコンテナ

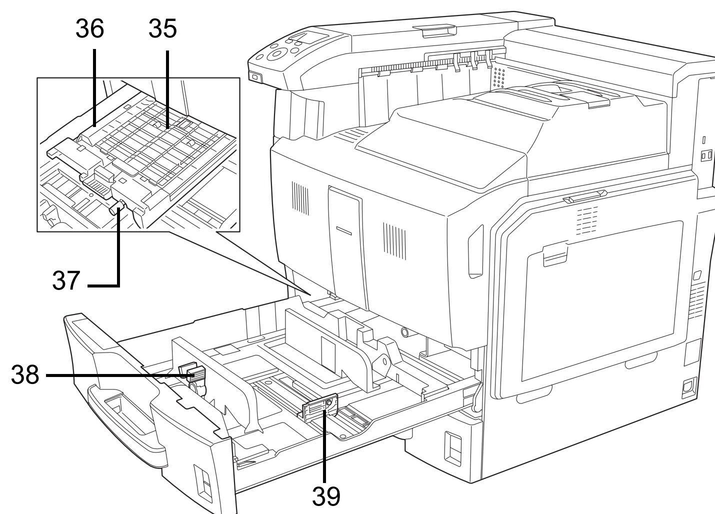
30 マゼンタ（M）のトナーコンテナ解除レバー

31 清掃ブラシ

32 廃棄トナーボックス

33 廃棄トナートレイ

34 解除ボタン



35 給紙ユニットカバー

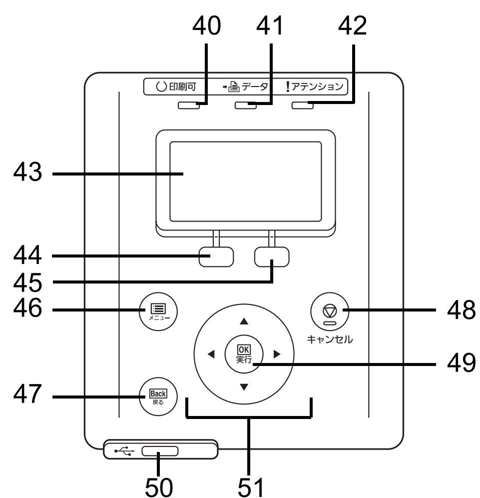
36 給紙ユニット

37 緑のノブ

38 横サイズ変更つまみ

39 用紙長さガイド

操作パネル



40 ［印刷可］インジケータ

41 ［データ］インジケータ

42 ［アテンション］インジケータ

43 メッセージディスプレイ

44 ［Left Select］キー

45 ［Right Select］キー

46 ［メニュー］キー

47 ［Back］キー

48 ［キャンセル］キー

49 ［OK］キー

50 USB メモリスロット

51 矢印キー

2　使用前の準備

この章では、本機をネットワークで使用する前に必要な設定と、プリンタドライバのインストールについて説明します。

ネットワークの設定

本機は TCP/IP、TCP/IP（IPv6）および NetWare、AppleTalk、IPP、SSL サーバ、IPSec プロトコルとセキュリティレベルに対応しております。

設定が必要な項目は下表の通りです。

ご使用の PC、ネットワーク環境に合わせて、本機のネットワーク条件を設定してください。

詳しい設定方法は、 **4 操作パネル**の該当ページを参照してください。

メニュー	サブメニュー			設定
ネットワーク	TCP/IP 設定	TCP/IP		設定する / 設定しない
		IPv4 設定	DHCP	設定する / 設定しない
			Auto-IP	設定する / 設定しない
			IP アドレス	IP アドレス
			サブネットマスク	IP アドレス
			デフォルトゲートウェイ	IP アドレス
			Bonjour	設定する / 設定しない
		IPv6 設定	TCP/IP(IPv6)	設定する / 設定しない
			RA(Sateless)	設定する / 設定しない
			DHCPv6	設定する / 設定しない
セキュリティ	ネットワークセキュリティ	Netware		Off/On フレームタイプ
		AppleTalk		設定する / 設定しない
		IPP		設定する / 設定しない
		SSL 設定	SSL	設定する / 設定しない
			IPP over SSL	設定する / 設定しない
			HTTPS	設定する / 設定しない
		IPSec		設定する / 設定しない

参考：すべてのネットワーク設定が終わったら、プリンタの電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

ステータスページの印刷

ネットワークの設定後、ステータスページを印刷してください。ステータスページでは、ネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認できます。

ステータスページは、「ﾚﾎﾟｰﾄ印刷」（レポート印刷）メニューから「ｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞ」を選択します。

詳しい設定方法は、4-10 ページの「ステータスページ」（ステータスページの印刷）の項を参照してください。

プリンタドライバのインストール

インストールガイドに従って本機に PC と電源を接続し、プリンタドライバをインストールします。プリンタドライバは、アプリケーションで作成したデータを印刷するために必要です。プリンタドライバの詳細は、CD-ROM 収録の**プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

Windows PC へのインストール

本機を Windows PC に接続して使用する場合は、次の手順でプリンタドライバをインストールします。ここでは、Windows Vista にインストールをする例で説明します。

参考：Windows 7、Windows Server 2008、Windows Vista、Windows Server 2003、Windows XP および Windows 2000 にインストールする場合、管理者権限でログオンする必要があります。

インストール方法は、**高速モード**と**カスタムモード**の 2 種類があります。**高速モード**は、接続されたプリンタを自動的に検出し、必要なソフトウェアをインストールします。**カスタムモード**は、プリンタポートの指定やインストールするソフトウェアを選択する場合に使用します。

1. PC の電源を入れ、Windows を起動します。

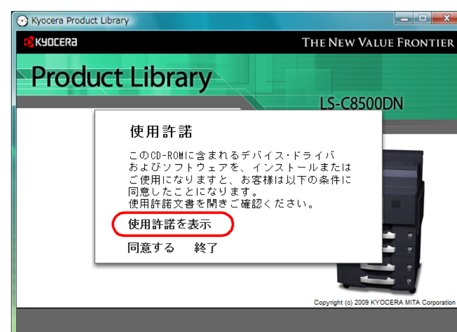
   新しいハードウェアの検索ウィザードが表示された場合、**キャンセル**をクリックします。

2. 付属の CD-ROM（Product Library）を、PC の光学ドライブにセットします。
   Windows 7、Windows Server 2008、Windows Vista の場合、**ユーザアカウント制御**画面が表示されますので、**許可**をクリックします。

   インストールプログラムが起動すると、**メインメニュー**が表示されます。

   参考：**ソフトウェアインストールウィザード**が自動で起動しない場合、Windows のエクスプローラで CD-ROM の内容を表示させ、Setup.exe をダブルクリックしてください。

3. **使用許諾を表示**をクリックして、使用許諾契約をお読みください。**同意する**をクリックします。



4　**ソフトウェアのインストール**をクリックします。

ソフトウェアインストールウィザードが起動します。

この後の手順は、Windows の種類と接続方法によって異なります。該当する手順に進んでください。

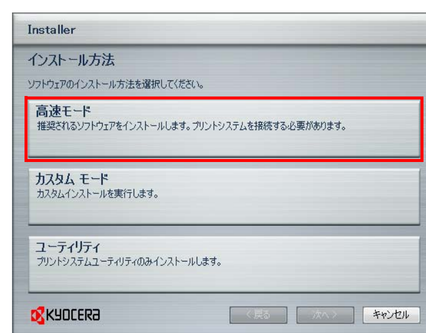
- **高速モード**
- **カスタムモード**



高速モード

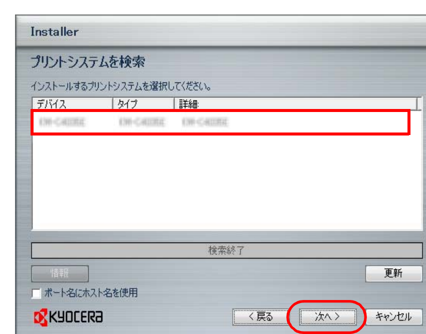
高速モードは、電源を入れるとインストーラが自動的にプリンタを検出します。標準的な接続方法の場合、**高速モード**を使用します。

1　**インストール方法の選択**画面で、**高速モード**を選択します。**プリントシステムを検索**画面が表示され、インストーラがプリンタの検出を行います。プリントシステムが検出されない場合、プリントシステムが USB またはネットワークで接続され、電源が入っていることを確認し、**プリントシステムを検索**画面に戻ってください。



参考：Windows Vista と Windows 7、Windows XP では、インストールダイアログボックスに表示される内容は多少異なりますが、インストール手順は同じです。

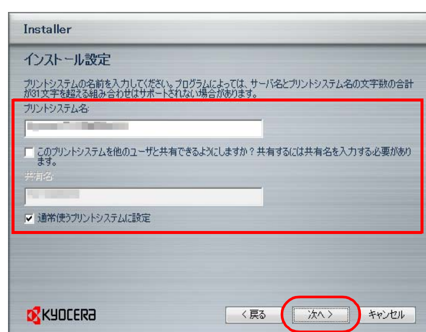
2　インストールするプリントシステムを選択し、**次へ**をクリックします。



参考：**新しいハードウェアの検索ウィザード**が表示された場合、**キャンセル**をクリックしてください。**ハードウェアのインストール**警告ダイアログが表示された場合、**続行**をクリックしてください。

3　**インストール設定**画面では、プリントシステムの名前をカスタマイズできます。これは、**プリンタ**ウィンドウおよび各アプリケーションのプリンタ一覧に表示される名前です。

プリントシステム名を共有するか、または既定のプリンタとして設定するかを指定し、**次へ**をクリックします。



注意：手順 3 は、ネットワーク接続の場合のみ表示されます。USB 接続では表示されません。

---

4 設定内容を確認する画面が表示されます。設定を確認し、**インストール**をクリックします。

参考：Windows **セキュリティ画面**が表示された場合、**このドライバソフトウェアをインストールします**をクリックしてください。

---

5 **インストールが完了しました**画面が表示されます。**終了**をクリックして**プリンタインストールウィザード**を終了し、CD-ROM のメインメニューに戻ります。

終了を押した後、デバイス設定のダイアログが表示された場合、プリントシステムに装着されているオプションなどの設定を行うことができます。デバイス設定は、インストール終了後でも設定できます。詳しくは CD-ROM 収録の**プリンタドライバ操作手順書**の**デバイス設定**を参照してください。

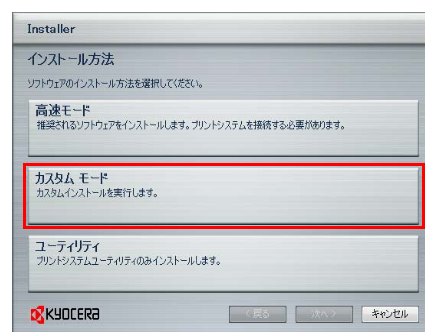
これで、プリンタドライバのインストール作業は終了です。画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動します。

カスタムモード

カスタムモードは、プリンタポートの指定やインストールするソフトウェアを選択する場合に使用します。

たとえば、PC にインストールされているフォントを上書きしない時、**カスタムモード**を選択し、**カスタムインストール画面**の Utility タブを選択して、**フォント**のチェックを外します。

1 **カスタムモード**を選択します。



2 **インストールウィザード**画面の指示に従い、インストールするソフトウェアパッケージの選択やポートの指定などを行ってください。

詳しくは CD-ROM 収録の**プリンタドライバ操作手順書**の**カスタムインストール**を参照してください。

Macintosh へのインストール

参考：インストールする前に、次のプリンタ本体の設定を確認してください。

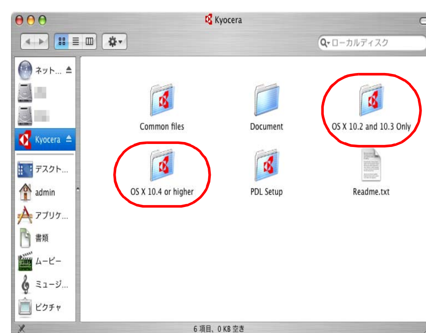
- 4-59 ページの「**エミュレーション設定**」（**エミュレーションの設定**）で「KPDL」または「KPDL(自動)」を設定する。
- 4-70 ページの「Bonjour」（**Bonjour の設定**）で「**設定する**」を設定する。

1 本機と Macintosh の電源を入れてください。

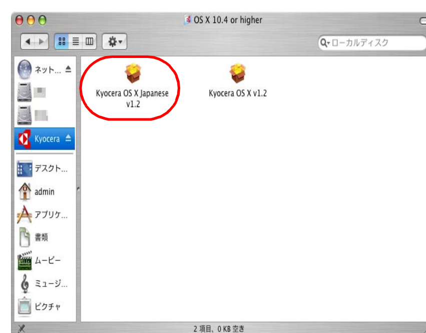
2 付属の CD-ROM（Product Library）を光学ドライブへセットします。

3 CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。

4 使用している OS のバージョンにあわせて、OS X 10.2 and 10.3 only または OS X 10.4 or higher をダブルクリックしてください。



5 Kyocera OS X Japanese vx.x をダブルクリックしてください。



6 プリンタドライバのインストールプログラムが起動します。



7 インストールプログラムの表示に従って、**インストール先**、**インストールの種類**を選び、プリンタドライバをインストールしてください。

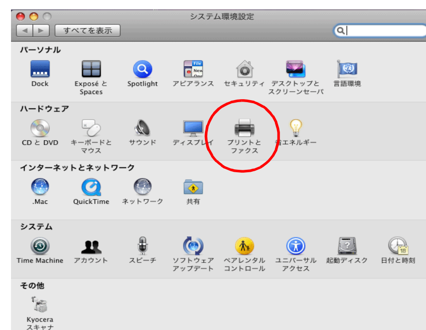
参考：**インストールの種類**では、**簡易インストール**の他にインストール内容を指定する**カスタムインストール**を選択することができます。

注意：管理者の名前とパスワード画面では、OS にログインするときに入力した名前とパスワードを入力してください。

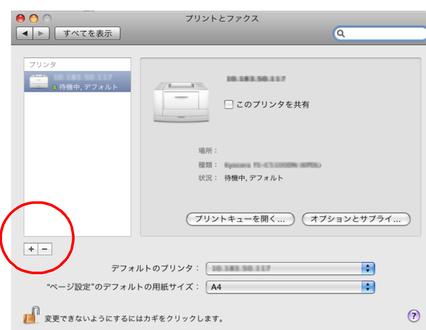
これで、プリンタドライバがインストールされました。続いて、印刷設定を行います。

IP、AppleTalk または Bonjour で接続する場合、以下の設定が必要になります。USB 接続の場合、自動的にプリンタの認識と接続が行われます。

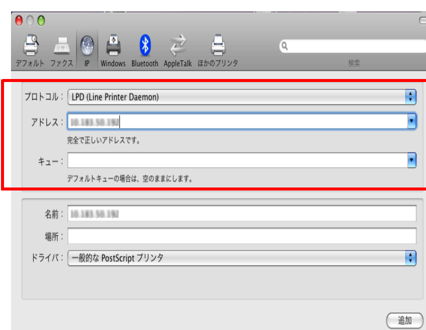
8 **システム環境設定**画面を開き、**プリントとファクス**をクリックします。



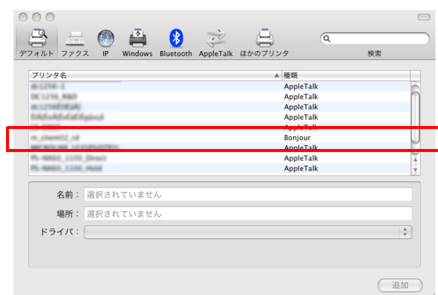
9 インストールしたプリンタドライバを追加するため、＋をクリックします。



10 IP 接続する場合は IP アイコン、AppleTalk 接続する場合は AppleTalk アイコンをクリックし、IP アドレスとプリンタ名を入力します。

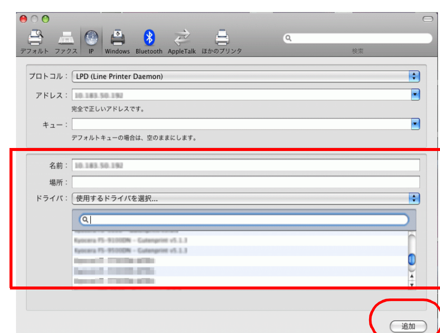


Bonjour で接続する場合はデフォルトアイコンをクリックし、種類に「Bonjour」が表示されているプリンタを選択します。

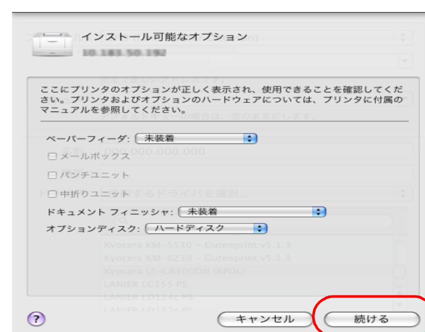


11 インストールしたプリンタドライバを選択し、**追加**をクリックします。

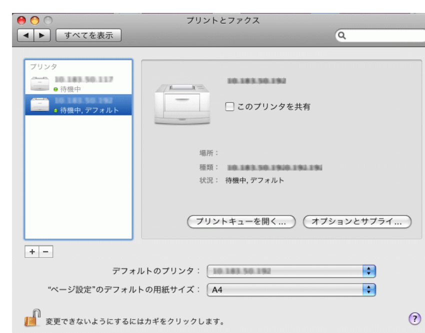
参考：Bonjour で接続した場合は、使用するプリンタドライバを自動的に選択します。



12 プリンタに設置されているオプションを選択し、**続ける**をクリックします。



13 設定したプリンタが追加され、印刷設定作業は終了です。



アプリケーションからの印刷

次の手順で、アプリケーションで作成した文書を印刷できます。

1 給紙カセットに用紙を入れてください。

2 アプリケーションの**ファイル**メニューから**印刷**を選択してください。印刷ダイアログボックスが表示されます。

3 プリンタのリストから印刷するプリンタを選択してください。

4 印刷したい部数を**部数**に入力してください。

5 OK をクリックしてください。印刷が始まります。

参考：プリンタドライバのその他の機能については、**プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

ステータスモニタ

ステータスモニタは、プリンタの状態を監視し、逐次報告する機能を備えています。また、プリンタドライバに含まれていないプリンタの設定を確認したり変更したりできます。
プリンタドライバをインストールすると、**ステータスモニタ**も自動的にインストールされます。

ステータスモニタの起動

ステータスモニタは、次のいずれかの方法で起動します。

- 印刷開始時に起動：
  ステータスモニタは、プリンタを指定して印刷を開始すると、1 つのプリンタ名につき、1 つ起動します。複数台にプリンタを指定した場合、指定したプリンタの数だけ**ステータスモニタ**が起動します。
- プリンタドライバプロパティから起動：
  プリンタドライバの拡張機能タブから**ステータスモニタ**ボタンをクリックします。表示された**ステータスモニタ**ダイアログボックスにある**ステータスモニタを起動**ボタンをクリックすると、**ステータスモニタ**が起動します。

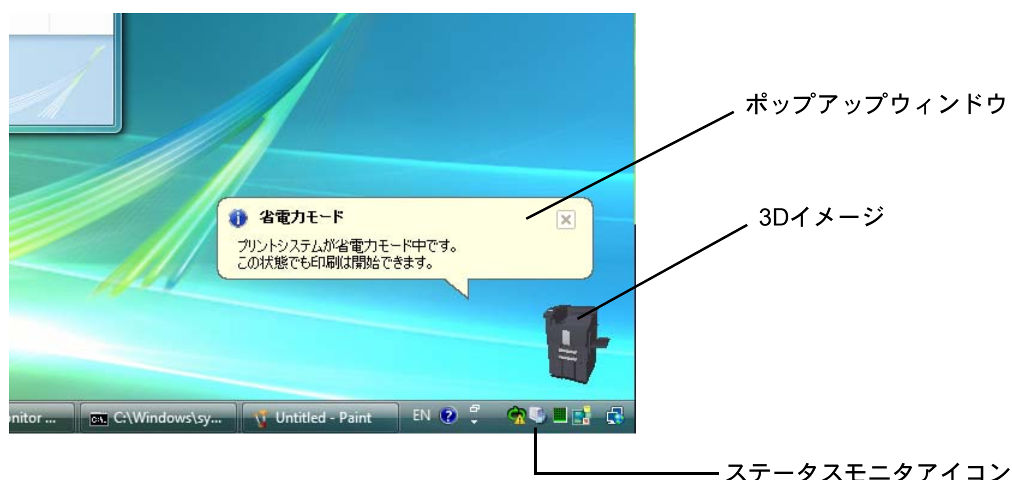
ステータスモニタの終了

ステータスモニタは、次のいずれかの方法で終了します。

- 手動による終了：
  タスクバーのステータスモニタアイコンからメニューを表示させ、**アプリケーションの終了**を選択すると**ステータスモニタ**が終了します。
- 自動的に終了：
  操作を行わない状態で 5 分経過すると、**ステータスモニタ**が自動的に終了します。

ステータスモニタの構成

ステータスモニタの構成は次のとおりです。



ポップアップウィンドウ

情報を通知するイベントが発生した場合、ポップアップウィンドウが表示されます。このウィンドウは、**3D イメージ**がデスクトップに表示されているときだけ表示されます。

3D イメージ

監視対象のプリンタの状態を 3D イメージで表示します。ステータスモニタアイコンを右クリックして表示されるメニューから、ウィンドウの表示および非表示を切り替えられます。

情報を通知するイベントが発生した場合、ポップアップウィンドウと音声で通知します。音声による通知の設定方法については、2-12 ページの**ステータスモニタの設定**を参照してください。

ステータスモニタアイコン

ステータスモニタが起動中は、タスクバーの通知領域に表示されます。アイコンにカーソルを置くと、プリンタの名称が表示されます。**ステータスモニタアイコン**を右クリックすると、以下のオプション設定ができます。

ステータスモニタを表示 / 非表示

ステータスモニタアイコンの表示と非表示を切り替えます。

プリントシステムの設定

TCP/IP ネットワーク環境で接続し、IP アドレスを所有している場合、Web ブラウザを使って COMMAND CENTER にアクセスし、ネットワーク設定の変更または確認を行います。詳しくは、**京セラ COMMAND CENTER 操作手順書**を参照してください。

ステータスモニタの設定

ステータスモニタの**音声通知**と**表示**の設定を行います。詳しくは、2-12 ページの**ステータスモニタの設定**を参照してください。

www.kyoceramita.co.jp

京セラミタホームページを開きます。

アプリケーションの終了

ステータスモニタが終了します。

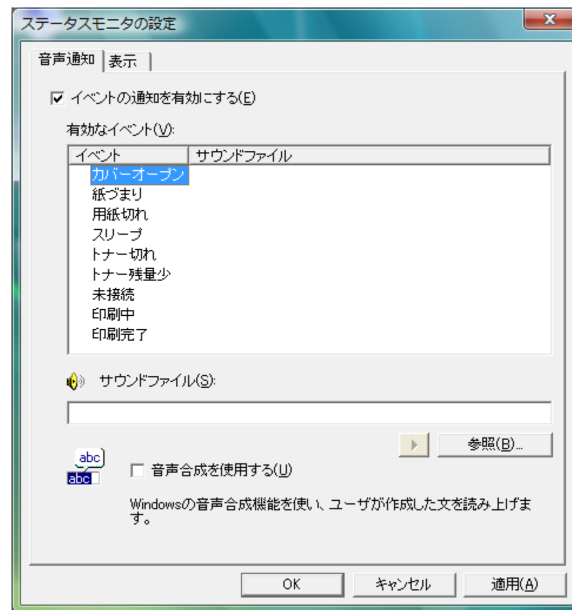
ステータスモニタの設定

ステータスモニタアイコンを右クリックして表示されるメニューから**ステータスモニタの設定**を選択すると、2 つのタブで構成されるウィンドウが表示されます。このタブからステータスモニタの各種設定ができます。

音声通知タブ

音声通知タブでは、次のような設定ができます。

重要：音声通知タブで設定した内容を確認するには、サウンドカードやスピーカなど音声を再生する環境が必要です。



イベントの通知を有効にする

イベントリストに該当するエラーが発生した場合、音声で通知を行うかどうかを設定します。

サウンドファイル又は読み上げるテキスト

音声による通知が必要な場合、サウンドファイルが選択できます。**ファイルの参照**をクリックして、サウンドファイルを検索します。

音声合成を使用する

このチェックボックスを選択すると、テキストボックスに入力したテキストを読み上げます。Windows XP 以降で使用できる機能で、サウンドファイルは不要です。

音声通知タブの機能を使用するには、次の手順に従ってください。

1 **イベントの通知を有効にする**を選択します。

2 **有効なイベント**リストから、イベントを選択します。

3 サウンドファイルを使ってイベントを通知する場合、**参照**をクリックしてファイルを指定します。

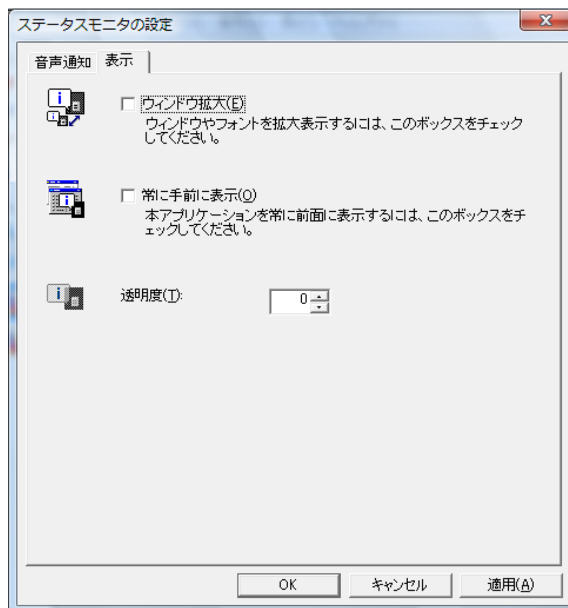
参考：使用できるファイルの形式は WAV ファイルです。

音声合成を使用するを選択すると、**読み上げるテキスト**ボックスに入力したテキストをイベント発生時に読み上げます。

4 **再生** ▶ をクリックして、サウンドファイルまたはテキストが正しく再生されることを確認します。

表示タブ

表示タブでは、次のような設定ができます。



ウィンドウ拡大

このチェックボックスを選択すると、**3D イメージ**と**ポップアップウィンドウ**のサイズやフォントを 2 倍に拡大します。

常に手前に表示

このチェックボックスを選択すると、**3D イメージ**と**ポップアップウィンドウ**を常にウィンドウの前面に配置します。複数の**ステータスモニタ**でこの設定が有効になっている場合、**3D イメージ**は重ねて表示されます。

透明度

3D イメージと**ポップアップウィンドウ**を半透明なウィンドウとして表示します。0%（透過なし）から 50% まで設定できます。

ソフトウェアのアンインストール（Windows PC の場合）

本機に同梱の CD-ROM（Product Library）を使って、ソフトウェアをアンインストール（削除）できます。

注意：Macintosh の場合、PPD（PostScript Printer Description）ファイルを使用して印刷設定を行うため、CD-ROM（Product Library）を使用してアンインストールすることはできません。

---

1 すべてのアプリケーションソフトウェアを終了します。

2 付属の CD-ROM（Product Library）を光学ドライブへセットします。

3 プリンタドライバのインストールと同じ手順で進み、**ソフトウェアの削除**をクリックします。**ソフトウェア アンインストール**ウィザードが表示されます。

4 削除したいソフトウェアを選択します。

5 **アンインストール**をクリックします。

参考：Windows 7、 Windows Server 2008、 Windows Vista の場合、**ドライバとパッケージを削除する**画面が表示されます。**ドライバとパッケージを削除する**を選び、OK をクリックします。KM-NET VIEWER や、KM-NET for Direct Printing をインストールしているときは、個別のアンインストーラが別途起動しますので、画面の指示に従い、それぞれのアンストール作業を行ってください。

ソフトウェアの削除が開始されます。

6 アンインストールの完了を知らせるウィンドウが表示されたら、**次へ**をクリックします。

7 システムを再起動するかどうかを選択した後、**終了**をクリックします。

参考：プログラムメニューからアンインストールすることができます。
（WindowsXP の場合）
スタート→すべてのプログラム→ Kyocera →プロダクトライブラリのアンインストールを順にクリックして、アンインストールプログラムを起動し、ソフトウェアのアンインストールを行ってください。

3　用紙について

この章では次の内容について説明します。

重要：本機にインクジェットプリンタ用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。

用紙の基本仕様

本機は、ページプリンタおよび乾式複写機用のコピー用紙（普通紙）に印刷できるように設計してありますが、本章の制限の範囲内で様々な用紙に印刷できます。

プリンタに適さない用紙を使用すると、紙づまりになったり紙にシワがよったりするので、用紙の選択は慎重に行ってください。

重要：再生紙は保水度やパルプ含有率などの基本条件が本機に使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。このため、再生紙は少量をご購入になってサンプル印刷を行ってください。印刷結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。

規格に合わない用紙を使用して生じた問題については、当社は責任を負いかねます。

使用できる用紙

通常のページプリンタまたは乾式複写機用のコピー用紙（普通紙）を使用してください。

用紙の品質は、プリンタの印刷品質にも影響を与えます。質の悪い用紙を使うと満足のできる結果が得られません。

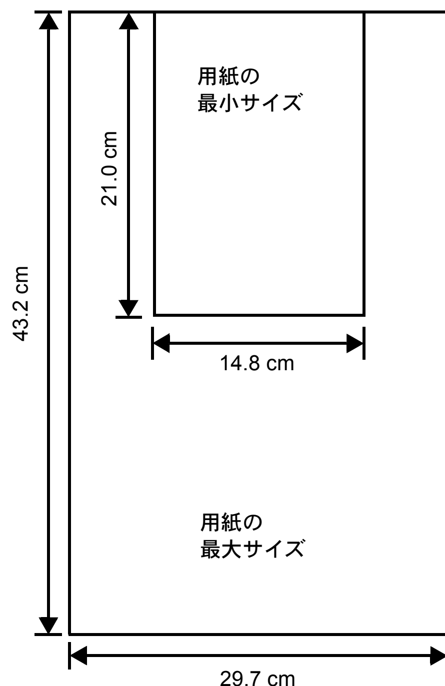
用紙の基本仕様

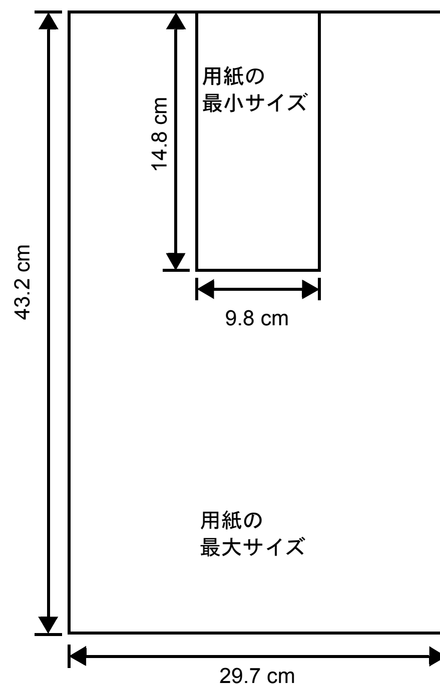
次の表は、本機で使用できる用紙の基本的な仕様です。詳細は以降のページで説明します。

項目	仕様
重さ	給紙カセット : 60 ～ 163 g/m² 手差しトレイ : 60 ～ 220 g/m²
厚さ	0.086 ～ 0.110 mm
寸法	3-4 ページの**用紙サイズ**を参照してください。
寸法誤差	±0.7 mm
四隅の角度	90 ±0.2 °
保水度	4 ～ 6 %
繊維の方向	縦目（給紙方向）
パルプ含有率	80 % 以上

用紙の最大サイズと最小サイズ

用紙の最大サイズと最小サイズは次のとおりです。また、OHP フィルム、ラベル用紙、薄い用紙、はがき、封筒、コート紙、厚紙に印刷する場合、手差しトレイから給紙してください。用紙サイズの設定方法については、4-48 ページの**「用紙サイズ」（手差しトレイの用紙サイズの設定）**を参照してください。





適正な用紙の選択

ここでは、用紙を選ぶ際のガイドラインについて説明します。

ガイドライン

紙の状態

角の折れているもの、全体が丸まっているもの、汚れているもの、破れているもの、または繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙は避けてください。このような用紙を使用すると仕上がりが悪くなるだけでなく、用紙送りがうまくいかないために紙づまりを起こし、プリンタの寿命を縮めることになりかねません。用紙表面が滑らかで均一なものを選んでください。

用紙の成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や、表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。そのような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、またドラムを傷めます。

普通紙は、少なくとも 80 % 以上のパルプを含むものにしてください。コットンやその他の繊維が用紙成分の 20 % を超えないものをご使用ください。

用紙サイズ

次の表に記載したサイズの用紙が給紙カセット（本体）または手差しトレイで使用できます。詳細およびペーパーフィーダ（オプション）の用紙サイズについては、4-50 ページの**「カセット 1（～ 4）設定」（給紙カセットの設定）**を参照してください。

寸法誤差の許容範囲は縦横ともに ±0.7 mm です。用紙四隅の角度は、90 ° ±0.2 ° のものを使用してください。

手差しトレイのみ	サイズ	給紙カセット（本体）または手差しトレイ	サイズ
Envelope C4	229 × 324 ミリ	Ledger	11 × 17 インチ
Envelope C5	162 × 229 ミリ	Legal	8-1/2 × 14 インチ
Envelope Monarch	3-7/8 × 7-1/2 インチ	Letter	8-1/2 × 11 インチ
Envelope #10	4-1/8 × 9-1/2 インチ	ISO A3	297 × 420 ミリ
Envelope DL	110 × 220 ミリ	ISO A4	210 × 297 ミリ
Envelope #9	3-7/8 × 8-7/8 インチ	ISO A5	148 × 210 ミリ
Envelope #6-3/4	3-5/8 × 6-1/2 インチ	JIS B4	257 × 364 ミリ
ISO B5	176 × 250 ミリ	JIS B5	182 × 257 ミリ
JIS B6	128 × 182 ミリ	Statement	5-1/2 × 8-1/2 インチ
ISO A6	105 × 148 ミリ	Folio	210 × 330 ミリ
Executive	7-1/4 × 10-1/2 インチ	Oficio II	8-1/2 × 13 インチ
はがき	100 × 148 ミリ	8.5 × 13.5	8-1/2 × 13-1/2 インチ
往復はがき	148 × 200 ミリ	8K	273 × 394 ミリ

手差しトレイのみ	サイズ	給紙カセット（本体）または手差しトレイ	サイズ
洋形 2 号	114 × 162 ミリ	16K	197 × 273 ミリ
洋形 4 号	105 × 235 ミリ		
Custom	98 × 148 ～ 297 × 432 ミリ		

用紙の特性

滑らかさ

用紙表面は滑らかで均一であることが重要ですが、コーティングされているものは使用しないでください。滑らか過ぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が送られて、紙づまりの原因になります。

基本重量

基本重量とは、用紙 1 枚を 1 m² の大きさに換算した時の重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙送りの失敗や紙づまりの原因となるばかりでなく、プリンタの消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定していないと、同時に複数枚の用紙を給紙してしまったり、トナーの定着不良によって印刷がぼやけるなどの印刷品質の問題を引き起こすことがあります。

用紙の適正な重さは給紙カセットで 60 ～ 163 g/m²、手差しトレイで 60 ～ 220 g/m² の範囲です。

厚さ

ページプリンタで使用する用紙は極端に厚いものや、または薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙づまりが頻繁に起きたりする場合は紙が薄すぎることが考えられます。反対に紙が厚すぎる場合も、紙づまりが起こることがあります。適正な用紙の厚さは 0.086 ～ 0.110 mm の範囲です。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性、定着後のカールなどに影響を与えます。

用紙の保水度は室内の湿度によって変わります。室内の湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでかさかさになり、コントラストの弱い印刷になります。

波打ったり乾燥していると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は 4 ～ 6 % の範囲に収まるようにしてください。

保水度を正しいレベルで維持するために、次の点に留意してください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない紙は、もう一度密封してください。
- 用紙は購入時の箱や梱包紙に封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは十分離してください。
- 長時間放置した用紙は、少なくとも 48 時間は正しいレベルの保水度を満たしてからご使用ください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に紙を放置しないでください。

参考：コート紙を使用する場合、湿度の高い環境では複数の用紙が貼り付くことがあります。

繊維の方向

用紙が製造されるとき、用紙の長さに対して紙の繊維が垂直（縦目）になるようにカットされているものと、用紙の幅に対して繊維が垂直（横目）になるようにカットされているものがあります。横目の用紙はプリンタの給紙時に問題を起こす原因になりますので、用紙は縦目のものをお使いください。

その他の仕様

多孔性

紙の繊維の密度を表します。

硬さ

柔らかすぎる紙は、プリンタ内部で折れ曲がりやすく紙づまりの原因になります。

カール

ほとんどの用紙は、開封した状態で放置しておくとどちらかの方向へ自然にカールして丸まる性質を持っています。

静電気

トナーを付着させるために、印刷の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

用紙の白さ

印刷されたページのコントラストは使用した用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用したほうがシャープで鮮明な印刷がえられます。

品質について

サイズの不揃い、角がきちんとそれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因でプリンタが正しく機能しないことがあります。特にご自分で裁断された用紙を使用する場合はご注意ください。

梱包について

きちんと梱包され、さらに箱に詰められている紙をお選びください。梱包紙は内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

参考：湿気を帯びた用紙を使用すると、上トレイ付近から湯気が出る場合がありますが、そのまま印刷を続けても問題はありません。

特殊処理

次のような処理をほどこした用紙については、基本仕様を満たす用紙であっても使用しないようお勧めします。使用される場合は、多くの量を購入される前にサンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙

特殊な用紙

ここでは、普通紙以外の特殊な用紙に印刷する場合について説明します。

本機には、次のような特殊な用紙を使用できます。次にしたがって用紙種類を設定してください。

用紙	用紙種類設定
薄い用紙（60 ～ 64 g/m²）	薄紙
厚い用紙（120 ～ 220 g/m²）	厚紙
OHP フィルム	OHP フィルム
はがき	はがき
封筒	封筒
ラベル用紙	ラベル紙
再生紙	再生紙
カラー紙	カラー紙
プレ印刷用紙	プレプリント
ボンド紙	ボンド紙
レターヘッド	レターヘッド
パンチ済み用紙	パンチ済み紙
上質紙	上質紙
加工紙（コート紙、その他の加工紙）	加工紙
カスタム	カスタム 1 ～ 8

以上の用紙を使用するときはコピー用またはページプリンタ用として指定されているものをお使いください。また、カラー紙と再生紙以外は手差しトレイから給紙してください。詳細については、4-50 ページの**「カセット 1（～ 4）設定」（給紙カセットの設定）**を参照してください。

特殊な用紙の選択

特殊用紙は次ページ以降で示す条件を満たすものであれば本機で使用することが可能ですが、これらの用紙は構造および品質に大きなばらつきがあるために、規定紙よりも印刷中に問題が発生する可能性が高くなります。特殊用紙はサンプル用紙をプリンタで印刷してみて、満足のいく仕上がりとなるかを確認してからご購入ください。主な特殊紙について、印刷時の注意について次ページより説明します。印刷中に、湿気などが特殊紙に与える影響が原因で、機械または操作員に被害が生じても当社は一切の責任を負いかねます。

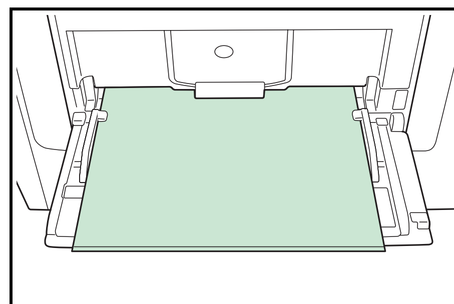
OHP フィルム

OHP フィルムは、印刷中の定着熱に耐えるものである必要があります。次の製品をお勧めします。

3M CG3700（Letter, A4）

次の表は、本機で使用できる OHP フィルムの条件です。

項目	仕様
耐熱性	最低 190 ℃までの熱に耐えること。
厚さ	0.100 ～ 0.110 mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	±0.7 mm
四隅の角度	90° ±0.2°



トラブルを避けるために、OHP フィルムは手差しトレイから 1 枚ずつ給紙してください。その際、必ず縦に（用紙の長手方向をプリンタに向けて）セットしてください。また、OHP フィルムの裁断面にバリがある場合、給紙不良の原因になります。バリを取り除くか、表裏を逆にする、あるいは前後を入れ替えてセットしてください。

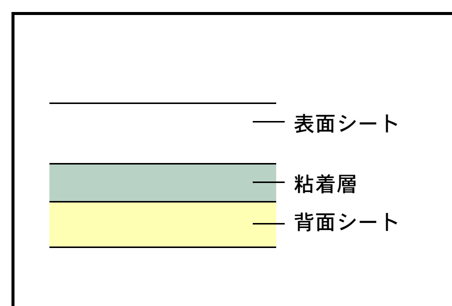
OHP フィルムが頻繁に紙づまりを起こす場合は、排紙される際に OHP フィルムの先を引いてください。

ラベル用紙

ラベル用紙は、必ず手差しトレイから給紙してください。

ラベル用紙を選択する際は、糊がプリンタのどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。転写ベルトやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルがプリンタ内に残ると故障の原因になります。

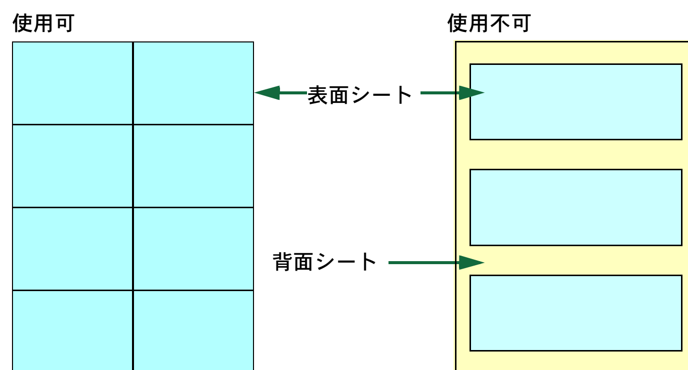
参考：ラベル用紙での印刷の場合は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で行ってください。



ラベル用紙は、図のような 3 層からなる構造をしています。粘着層はプリンタ内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なため、ラベル用紙はトラブルが発生しがちです。

ラベル用紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル用紙には、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙をお使いの場合、印刷が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。



次の仕様に合ったラベル用紙を選んでください。

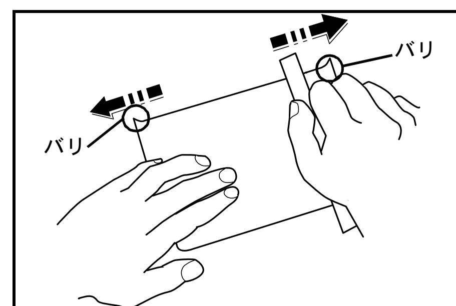
項目	仕様
表面シートの重さ	44 ～ 74 g/m²
基本重量（用紙全体の重さ）	104 ～ 151 g/m²
表面シートの厚さ	0.086 ～ 0.107 mm
用紙全体の厚さ	0.115 ～ 0.145 mm
保水度	4 ～ 6 %（混合）

はがき

はがきは、さばいて端を揃えてから、手差しトレイにセットしてください。はがきに反りがある場合は、まっすぐに直してからセットしてください。反りがあるまま印刷を行うと、紙づまりの原因になります。

往復はがきに印刷する場合は、折り目のないものを使用してください。

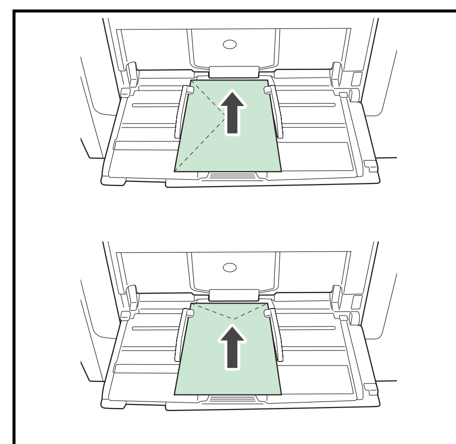
また、はがきによっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は、はがきを平らなところに置き、定規のようなもので軽く 1 ～ 2 回こするようにして、バリを取り除いてください。



封筒

封筒は印刷面を上にして、必ず手差しトレイから給紙してください。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、プリンタを通リ抜ける間にシワになることがあります。封筒を購入する前に、その封筒での印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。封筒は長時間放置しておくとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。



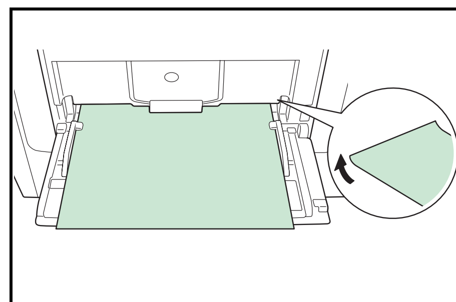
さらに、次の点に留意してください。

- 糊が露出している封筒はどのような封筒でも使用できません。たとえ露出していなくても、紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式のタイプもご使用になれません。糊をカバーしている小さな台紙が、プリンタ内部ではがれ落ちると大きな故障の原因となります。
- 封筒に特殊加工のあるタイプも使用できません。紐を巻き付ける丸い鳩目の打ってあるものや、窓の開いているもの、窓部にフィルム加工がされているものなどは使用できません。
- 紙づまりが起きる場合は、一度にセットする封筒の枚数を少なくしてみてください。
- 複数の封筒を印刷する際は、紙づまりを避けるため上トレイに 10 枚以上残らないようご注意ください。

厚い用紙

厚い用紙はさばいて端を揃えてから、手差しトレイにセットしてください。用紙によっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は用紙を平らなところに置き、3-10 ページの**はがき**と同様に定規のようなもので軽く 1 ～ 2 回こするようにして、バリを取り除いてください。バリのあるまま印刷を行うと紙づまりの原因になります。

参考：バリを取り除いても給紙されない場合は、図のように用紙の先端を数 mm 上にそらせてから手差しトレイにセットしてください。



カラー紙

カラー紙は 3-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。さらに、用紙に含まれている色素は印刷中の熱（最高 200 ℃）に耐えるものでなければなりません。

プレ印刷用紙

印刷済み用紙は 3-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。着色に使われているインクはプリンタでの印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる表面加工を施してある紙は使用しないでください。

再生紙

再生紙は、用紙の白さ以外の項目が 3-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。

参考：再生紙を購入する前に、印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

コート紙

コート紙は、原紙の表面をコーティングすることによって、普通紙よりもよい印刷品質を得ることができる用紙です。高品位の印刷用紙として利用されています。

上質紙あるいは中質紙の表面に特殊な薬品を塗布し、表面を滑らかにすることによって、インクの乗りをよくしています。薬品を塗布する面は表裏両面の場合もあれば、片面のみの場合もあります。塗布された面は少し光沢が出ます。

注意：コート紙を湿度の高い環境で印刷すると、重なって給紙されることがありますので、高湿度にならないようにしてください。

4　操作パネル

この章では、操作パネルの使用方法を説明します。操作パネルでの設定は、お使いの環境に合わせた初期設定を行うときに使用します。通常は、アプリケーションソフトからのプリンタドライバによる設定が優先されます。

プリンタの各種設定は、操作パネルやプリンタドライバの他に京セラミタプリントモニタなど他のユーティリティを使用することにより、リモートで行うことも可能です。プリンタユーティリティは、プリンタ付属の CD-ROM からインストールできます。

メッセージディスプレイ

メッセージディスプレイには、プリンタの各種動作状態を示すメッセージが表示されます。

ステータス情報

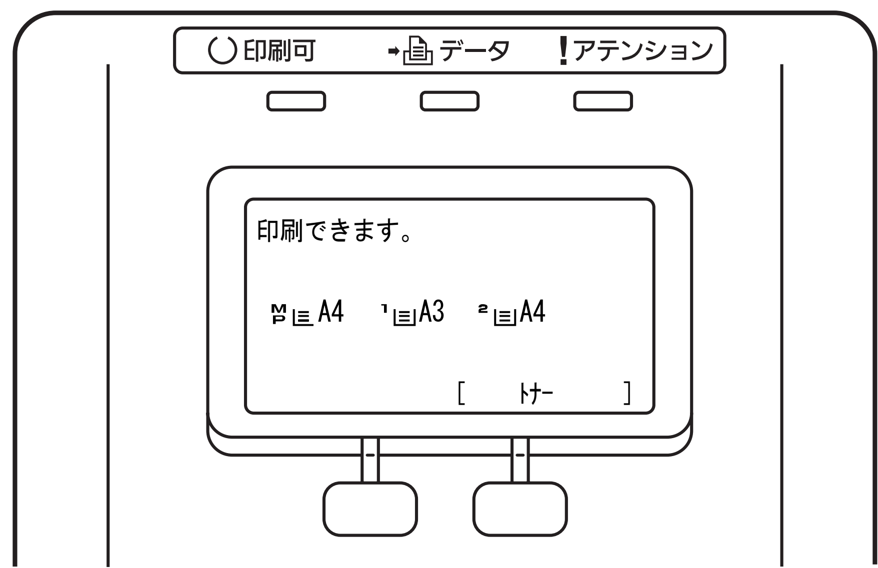
次のメッセージは、通常使用時の状態（ステータス）を表示するメッセージです。

メッセージ表示	意味
お待ちください。	プリンタはウォーミングアップ中です。印刷はできません。最初にプリンタの電源を入れた際は、このメッセージがしばらく表示されます。
お待ちください。 用紙補給中です。	用紙補給中に表示されます。
お待ちください。 ﾄﾅｰ補給中です。	トナーの補給中です。写真など多くのトナーを消費するデータを連続して印刷すると、このメッセージが表示されることがあります。
お待ちください。 ｶﾗｰ調整中です。	自動キャリブレーションシステムにより、カラーを調整中です。操作パネルからこの機能を実行するには、4-112 ページの**「カラー調整」（カラー調整）**を参照してください。
印刷できます。	印刷できます。
処理中	プリンタは印刷中か、データ処理中です。または、USB メモリやハードディスクのデータを読み込んでいます。
待機中です。	プリンタはスリープモード（省電力モード）です。印刷データを受信すると、スリープモードから復帰し、ウォーミングアップ後に印刷できる状態になります。 プリンタがスリープモードへ移行するまでの時間は、4-86 ページの**オートスリープ（オートスリープの設定）**を参照してください。
中止中です。	印刷データをキャンセルしています。印刷データのキャンセルの方法は、4-4 ページの**キー**を参照してください。
ﾃﾞｰﾀ受信待ちです。	プリンタはデータの受信待ちです。

エラーコード

メッセージディスプレイには、障害が発生した場合のエラーコードも表示されます。エラーコードについては、**6　困ったときは**を参照してください。

メッセージディスプレイ内の表示



インジケータの表示

インジケータとその意味を説明します。

表示	表示
印刷可	**点滅：** 解除可能なエラーが発生しています。6 困ったときは **エラーメッセージ**を参照してエラーの処理をしてください。
	点灯： プリンタはオンライン状態です。受信した印刷データは印刷されます。
	消灯： 印刷の手動停止、または障害発生による自動停止によってプリンタはオフライン状態です。印刷データの受信は可能です。障害発生時による自動停止の場合は、6 困ったときは **エラーメッセージ**を参照してください。
データ	**点滅：** プリンタは印刷データを受信しています。
	点灯： 印刷処理中、またはハードディスクにアクセス中です。
アテンション	**点滅：**「**お待ちください。**」が表示されている場合、プリンタは準備中です。 その他は、給紙カセット内の用紙がないなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。詳しくは、6 困ったときは **エラーメッセージ**を参照してください。
	点灯： エラーが発生して印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。詳しくは、6 困ったときは **エラーメッセージ**を参照してください。

キー

各キーの機能は次のとおりです。複数の機能を持っています。

キャンセルキー



- 実行中の印刷を中止します。
- ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めます。

印刷のキャンセルのしかた

1 メッセージディスプレイに「処理中」が表示されていることを確認して、［キャンセル］キーを押します。

「ｼﾞｮﾌﾞ中止ﾘｽﾄ」が表示され、現在のジョブ名が表示されます。

2 ［△］または［▽］キーで中止したいジョブ名を選択して、［OK］キーを押してください。メッセージディスプレイに「ｼﾞｮﾌﾞを中止します。よろしいですか？」が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押すと、印刷を中止します。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、印刷をキャンセルせずに出力を続けます。

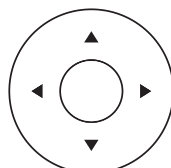
印刷を中止したときは、「中止中です。」が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。

メニューキー



- モード選択メニューからプリンタの初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。

矢印キー



- 目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。

OK キー



- モード選択メニューで設定した内容を確定します。

Back キー



- 表示中のメニューの設定を取り消し、1 つ上の階層のメニューに戻ります。

［Left Select］キー・［Right Select］キー



メッセージディスプレイにキーのタブが表示されたときのみ機能有効になるキーです。

メッセージディスプレイに表示された機能を実行します。

例：

下のメニューが表示されている時に［Left Select］（[はい]）キーを押すと、選択したファイルを印刷します。

［Right Select］（[いいえ]）キーを押すと、印刷を中止して 1 つ上の階層のメニューに戻ります。

印刷します。
よろしいですか？
→ Data01
[　はい　] [　いいえ　]

- 紙づまりなどが発生したときにこれらのキーを押すと、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。オンラインヘルプを中止するときは、もう一度押します。

操作パネルの使いかた

ここでは、モード選択メニューについて説明します。

操作パネルの［**メニュー**］キーを使って、印刷ページ数やエミュレーションなどプリンタの環境を設定、変更できます。各設定はプリンタのメッセージディスプレイが「**待機中です。**」、「**印刷できます。**」、「**お待ちください。**」、「**処理中**」表示のときに行えます。

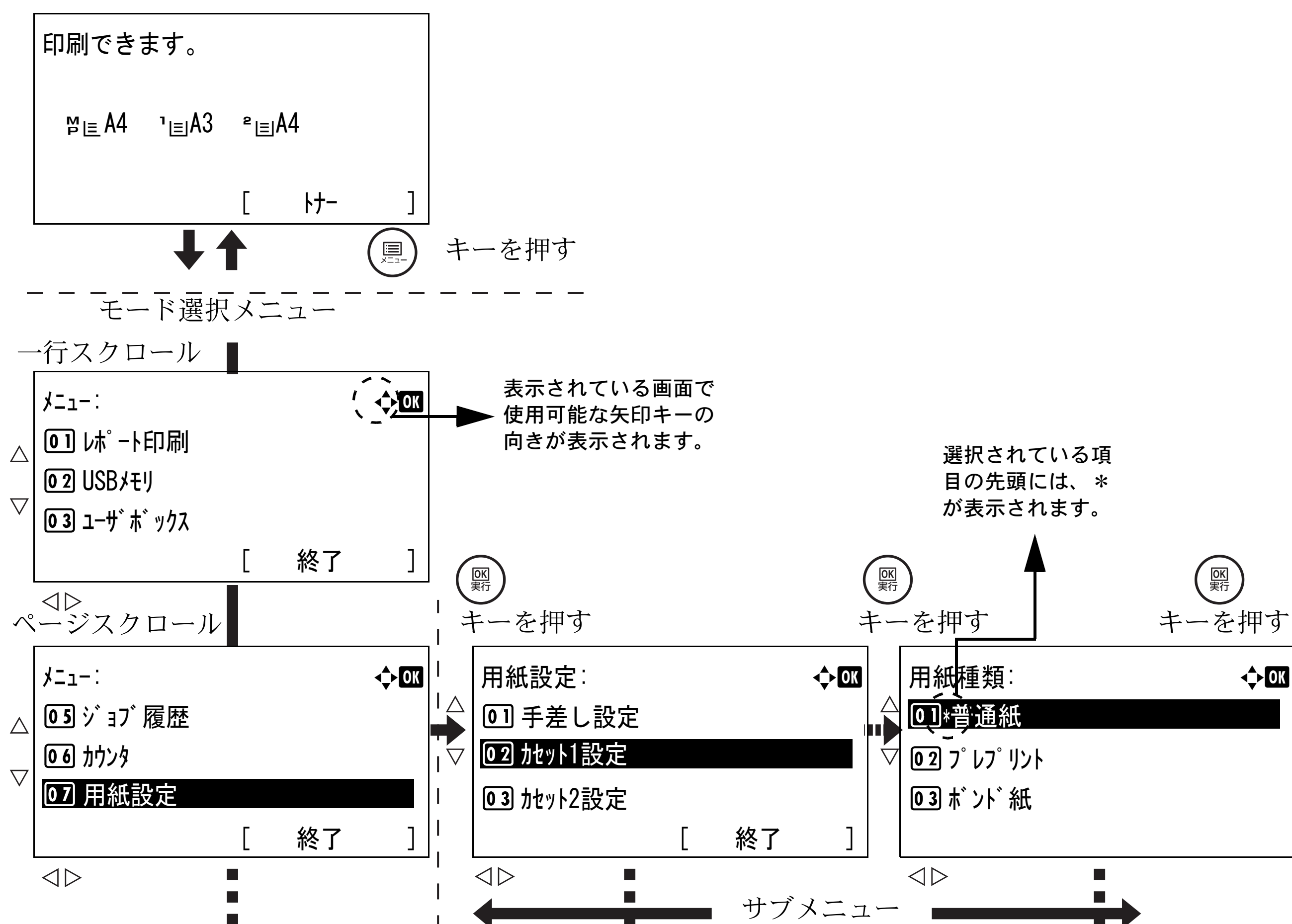
参考：操作パネルの設定よりも、アプリケーションやプリンタドライバからの設定が優先されます。

メニュー選択の基本操作

モード選択メニューへの入りかた

プリンタが「**印刷できます。**」表示状態のときに［**メニュー**］キーを押してください。

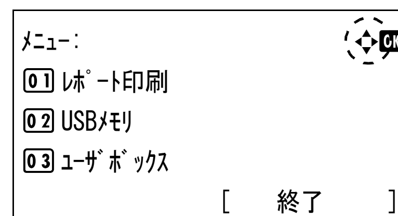
モード選択メニューが表示されます。



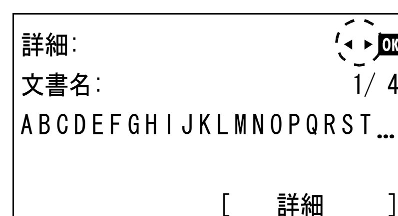
メニューの選択

モード選択メニューは階層構造（ツリー構造）をしています。[△] / [▽] キー、または [◁] / [▷] キーを押して、目的のメニューを表示させます。

- 画面右上に「✣」が表示されているときは、[△] / [▽] キーで選択項目が 1 行ずつ移動し、[◁] / [▷] キーで選択項目がページ単位に移動します。



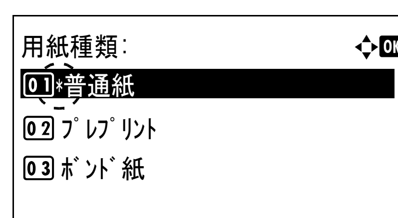
- 画面右上に「◂▸」が表示されているときは、[◁] / [▷] キーで表示するページが切り替わります。



メニューの設定

目的のメニューを選択してから [OK] キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、[△] / [▽] キー、または [◁] / [▷] キーを押して希望の設定値を選択 / 入力し、[OK] キーを押して確定してください。

現在選択されている設定値は、先頭に＊が表示されています。



メニュー操作の中断

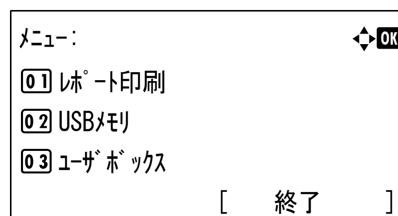
メニュー操作中に [メニュー] キーを押すと、「印刷できます。」または「待機中です。」表示状態に戻ります。

参考：操作パネルの設定よりも、アプリケーションやプリンタドライバからの設定が優先されます。

モード選択メニューの設定方法

ここではモード選択メニューから行う設定手順について、各メニューごとに説明します。

1 「印刷できます。」、「お待ちください。」、「待機中です。」、「処理中」と表示されているときに［メニュー］キーを押すと、モード選択メニューが表示されます。



2 ［△］または［▽］キーを押すと、以下のモード選択メニューが循環して表示されます。

- 「レポート印刷」（レポート印刷）
- 「USB メモリ」（USB メモリの選択）
- 「ユーザボックス」（ユーザボックスの選択）
- 「ジョブボックス」（ジョブボックスの選択）
- 「ジョブ履歴」（ジョブログの表示）
- 「カウンタ」（カウンタ値の確認）
- 「用紙設定」（用紙の設定）
- 「印刷設定」（印刷の設定）
- 「ネットワーク」（ネットワークの設定）
- 「共通設定」（デバイス全般の選択・設定）
- 「セキュリティ」（セキュリティ機能の設定）
- 「部門管理設定」（部門管理設定）
- 「管理者」（管理者の設定）
- 「調整 / メンテナンス」（調整 / メンテナンスの選択・設定）
- 「オプション機能」（オプション機能の設定）

参考：「オプション機能」は、オプションの Data Security Kit (E) で使用するメニューです。詳しくは、**Data Security Kit (E) 使用説明書**を参照してください。

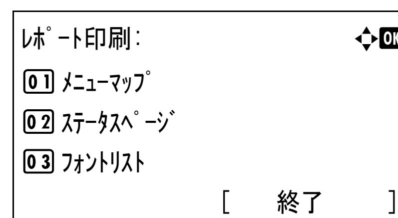
「レポート印刷」（レポート印刷）

レポートの印刷をします。レポート印刷には以下の項目があります。

- 「メニューマップ」（メニューマップの印刷）
- 「ステータスページ」（ステータスページの印刷）
- 「フォントリスト」（フォントサンプルの印刷）
- 「HDD ファイルリスト」（ハードディスク・ファイルリストの印刷）
- 「メモリカードファイルリスト」（メモリカード・ファイルリストの印刷）

1 ［メニュー］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、「ﾚﾎﾟｰﾄ印刷」を選択してください。



3 ［OK］キーを押してください。レポート印刷メニューが表示され、印刷できるレポートの種類が一覧表示されます。レポートの種類は、オプションの機器の装着状態によって内容が変わります。

「メニューマップ」（メニューマップの印刷）

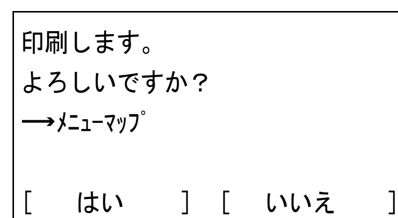
モード選択メニューで表示されるすべてのメニューを印刷します。

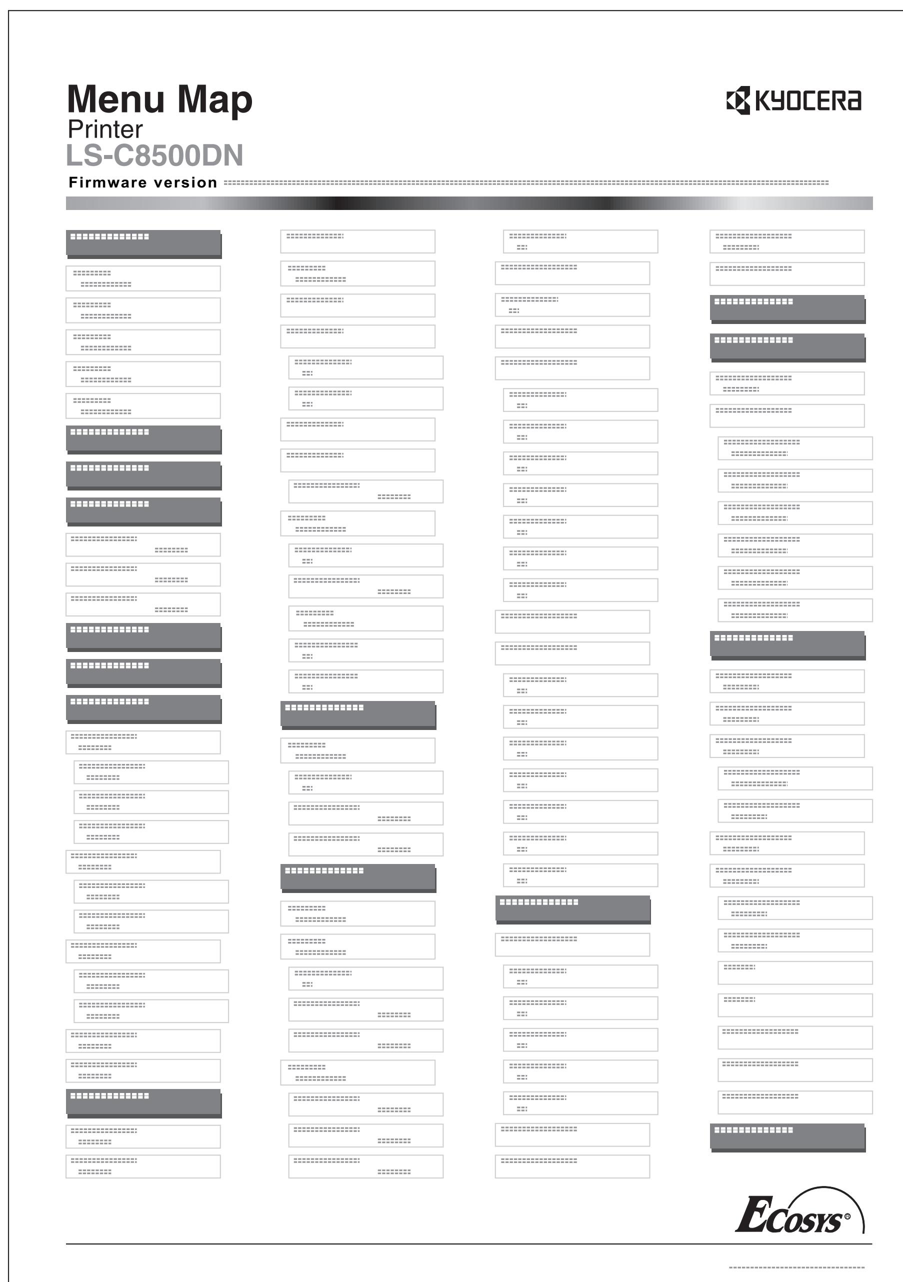
1 レポート印刷メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3 ［はい］（［Left Select］）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、メニューマップを印刷します。

［いいえ］（［Right Select］）キーを押すと、レポートの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。





「ステータスページ」（ステータスページの印刷）

ステータスページを印刷して、プリンタの現在の設定状況、装着しているオプション機器などの情報を確認できます。

1 レポート印刷メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3 ［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、ステータスページを印刷します。

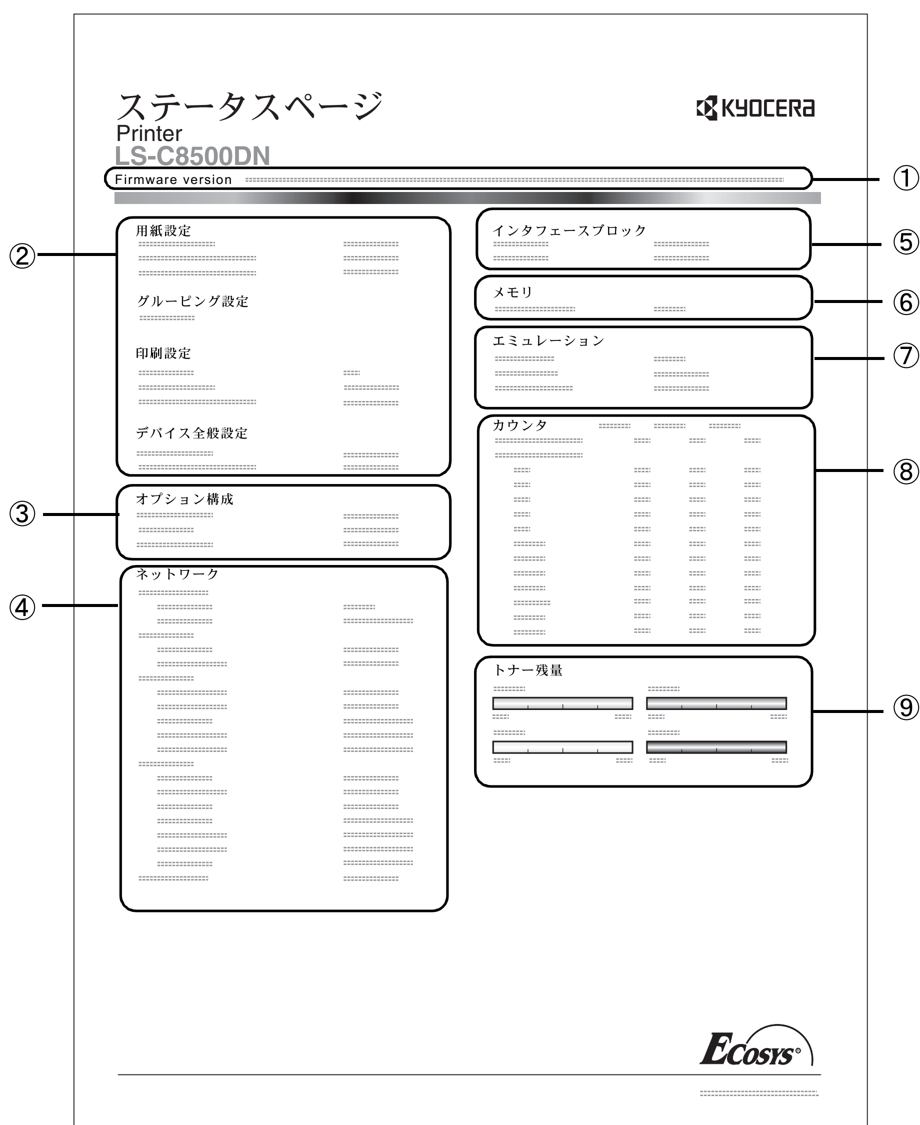
［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、ステータスページの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

印刷します。
よろしいですか？
⟶ｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞ
［　はい　］［　いいえ　］

ステータスページの内容

次はステータスページの印刷例です。各項目については次ページに説明があります。

参考：プリンタのファームウェアのバージョンにより、ステータスページに印刷される項目や値が異なる場合があります。



① **ファームウェア（Firmware Version）**

ファームウェアのバージョンと発行日です。

② **プリンタ設定状況（Paper Settings、Group Settings、Print Settings、Device Common Settings）**

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、プリンタの主な設定項目についての情報を表示します。

③ **装着オプション（Option Status）**

プリンタに装着されている、オプション機器の状態を表示します。

④ **ネットワークステータス（Network）**

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP欄には、IPアドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

⑤ **インタフェース（Interface Block）**

USBメモリスロットや、USBインターフェースのブロック状況を表示します。

⑥ **メモリ使用状況（Memory）**

プリンタに装着されている総メモリの状態が表示されます。

⑦ **エミュレーション（Emulation）**

現在設定されているエミュレーションに関する情報が表示されます。出荷時にはPCL 6エミュレーションに設定されています。

⑧ **ページ情報（Counters）**

課金カウンタ情報が表示されます。総印刷ページ数、用紙サイズ毎の印刷ページ数が表示され、それぞれのカウンタについて、カラー/白黒/合計ごとに表示されます。

⑨ **消耗品（Toner Gauges）**

トナーコンテナ各色の、およそのトナー残量を表示します。100から0に近づくほどトナーの残量が少なくなります。

「フォントリスト」（フォントサンプルの印刷）

フォント選択の目安となる標準フォントとオプションフォントのリストを印刷できます。

1 レポート印刷メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3　［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、フォントサンプルを印刷します。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、フォントサンプルの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

```
印刷します。
よろしいですか？
→ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ

[   はい   ] [   いいえ   ]
```

「HDD ファイルリスト」（ハードディスク・ファイルリストの印刷）

ハードディスク内にあるファイルのリストを印刷できます。

1　レポート印刷メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「HDD ﾌｧｲﾙﾘｽﾄ」を選択してください。

2　［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3　［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、ハードディスク・ファイルリストを印刷します。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、ハードディスク・ファイルリストの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

```
印刷します。
よろしいですか？
→ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸﾌｧｲﾙﾘｽﾄ

[   はい   ] [   いいえ   ]
```

「メモリカードファイルリスト」（メモリカード・ファイルリストの印刷）

メモリカード内にあるファイルのリストを印刷できます。

注意：メモリカードが装着され、正しくフォーマットされている場合のみ表示されます。

1　レポート印刷メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞﾌｧｲﾙﾘｽﾄ」を選択してください。

2　［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3　［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、メモリカード・ファイルリストを印刷します。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、メモリカード・ファイルリストの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

```
印刷します。
よろしいですか？
→ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞﾌｧｲﾙﾘｽﾄ

[   はい   ] [   いいえ   ]
```

「USB メモリ」（USB メモリの選択）

USB メモリの取り外しやメモリ内の印刷設定をします。

USB メモリを装着すると、USB メモリメニューが自動的に表示されます。

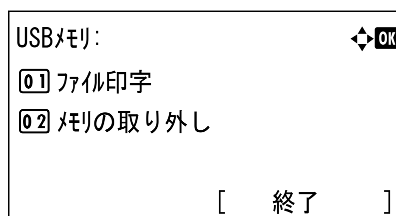
注意：このメニューは、USB メモリスロットのブロック設定が「ﾌﾞﾛｯｸしない」に設定されている場合のみ表示されます。詳しくは、4-97 ページの I/F ブロック設定（外部機器ブロックの設定）を参照してください。

USB メモリの選択には以下の項目があります。

- 「ファイル印字」（USB メモリ内ファイルの確認と印刷）
  一覧から選択したファイルを印刷
  一覧から選択したファイルの詳細情報を確認
- 「メモリの取り外し」（USB メモリの取り外し）

1 ［メニュー］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、「USB ﾒﾓﾘ」を選択してください。



3 ［OK］キーを押してください。USB メモリメニューが表示され、操作項目の一覧が表示されます。

「ファイル印字」（USB メモリ内ファイルの確認と印刷）

USB メモリ内にあるフォルダ、ファイルを一覧表示します。

一覧から 1 つのファイルを選択し、印刷することができます。

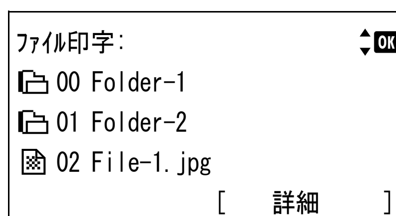
一覧から 1 つのフォルダまたはファイルを選択し、そのフォルダ（またはファイル）の詳細情報を確認することができます。

ファイルの一覧表示

1 USB メモリメニューで、［△］または［▽］キーを押して「ﾌｧｲﾙ印字」を選択してください。

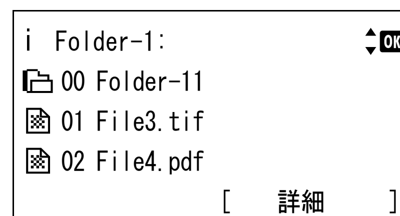
2 ［OK］キーを押してください。「ﾌｧｲﾙ印字」が表示され、USB メモリ内のフォルダ、ファイルが一覧表示されます。

フォルダおよびファイルの数が 3 以上ある場合、［△］または［▽］キーを繰り返して押してください。一覧がスクロールします。



［△］または［▽］キーを押してフォルダを選択し［OK］キーを押してください。

そのフォルダ内のフォルダ、ファイルが一覧表示されます。



注意：ファイル印字では、USB メモリ内の PDF、TIFF、JPEG、および XPS ファイルのみ表示されます。フォルダの表示は 3 階層までです。USB メモリの容量やファイル数によっては、一覧表示に時間がかかる場合があります。

USB メモリファイルの印刷

USB メモリ内のファイルを選択して印刷します。

1 上記**「ファイルの一覧表示」**の手順で、印刷したいファイルが保存されている階層のファイルを一覧表示させてください。

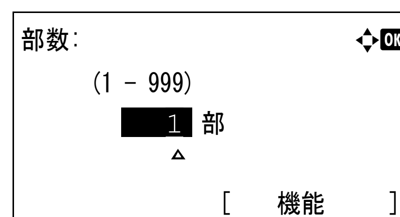
2 ［△］または［▽］キーを押し、印刷したいファイルを選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。部数メニューが表示されます。

4 2 部以上印刷したい場合は、矢印キーを使って印刷したい部数を設定してください。

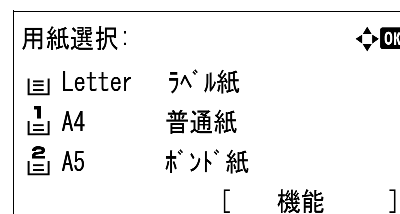
［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。



参考：［機能］（［Right Select］）キーを押して、印刷設定を変更することができます。詳しくは、4-16 ページの**印刷機能設定**を参照してください。

5 ［OK］キーを押してください。用紙選択メニューが表示されます。

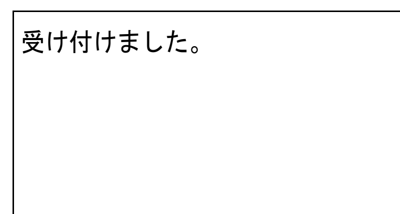


6 ［△］または［▽］キーを押し、印刷したい用紙の用紙トレイ選択してください。

7 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

［はい］（［Left Select］）キーを押してください。**「受け付けました。」**が表示され、印刷を開始します。

［いいえ］（［Right Select］）キーを押すと、印刷ファイルの選択画面に戻ります。



印刷機能設定

印刷時に、印刷設定を変更することができます。

設定できる機能は次のとおりです。

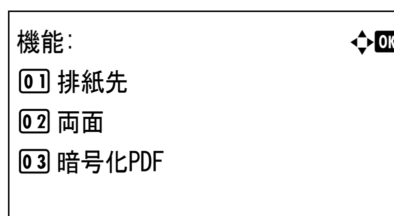
- 「排紙先」（排紙先の選択）
- 「両面」（両面印刷の設定）
- 「暗号化 PDF」（PDF ファイルのパスワード入力）
- 「TIFF/JPEG サイズ」（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）
- 「XPS 印刷範囲設定」（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）

「排紙先」（排紙先の選択）

排紙先を選択します。詳しくは、4-58 ページの「排紙先」（排出先の選択）を参照してください。

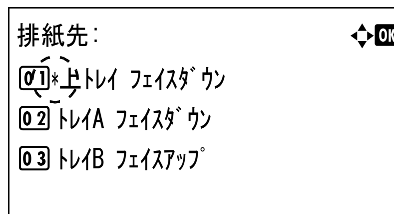
参考：装着しているオプションによって、画面が変わります。

1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、［機能］（［Right Select］）キーを押してください。機能メニューが表示されます。



2 ［△］または［▽］キーを押し、「排紙先」を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。「排紙先」メニューが表示され、指定できる排紙先が表示されます。



参考：画面は、3,000 枚ドキュメントフィニッシャを装着した場合です。

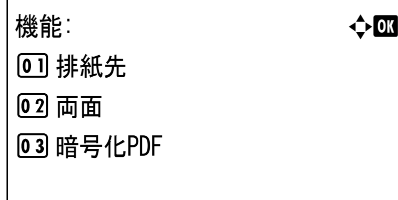
4 ［△］または［▽］キーを押し、排紙先を選択してください。

5 ［OK］キーを押してください。選択した排紙先を設定し、機能メニューに戻ります。

「両面」（両面印刷の設定）

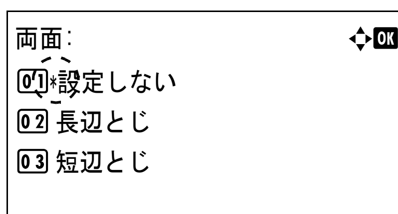
両面印刷を設定します。詳しくは、4-56 ページの「両面」（両面印刷の設定）を参照してください。

1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、[機能]（[Right Select]）キーを押してください。機能メニューが表示されます。



2 [△] または [▽] キーを押し、「両面」を選択してください。

3 [OK] キーを押してください。「両面」が表示され、両面印刷モードが一覧表示されます。



4 [△] または [▽] キーを押して両面印刷モードを選択してください。

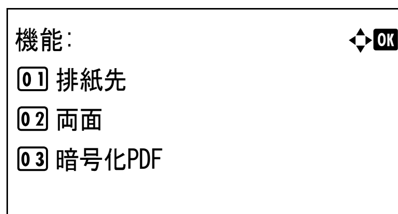
[設定しない] を選択すると両面印刷は行いません。

5 [OK] キーを押してください。選択した両面印刷モードを設定し、機能メニューに戻ります。

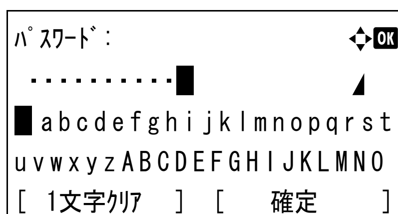
「暗号化 PDF」（PDF ファイルのパスワード入力）

PDF ファイルのパスワードを入力することができます。

1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、[機能]（[Right Select]）キーを押してください。機能メニューが表示されます。



2 [△] または [▽] キーを押し、「暗号化 PDF」を選択してください。「ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」画面が表示されます。



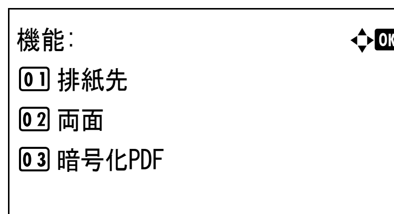
3 [△] または [▽] キーで上下、[◁] または [▷] キーで左右にカーソルを移動させ、設定されたパスワードを [OK] キーを押して入力してください。
[1 文字ｸﾘｱ]（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

4 ［確定］（[Right Select]）キーを押して、パスワードを確定してください。機能メニューに戻ります。

「TIFF/JPEG サイズ」（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）

TIFF/JPEG データを直接出力するときの出力方法を選択します。

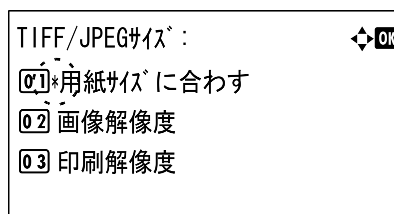
1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、［機能］（[Right Select]）キーを押してください。機能メニューが表示されます。



2 ［△］または［▽］キーを押し、「TIFF/JPEG サイズ」を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。「TIFF/JPEG ｻｲｽﾞ」が表示されます。

使用できる出力方法には以下の項目があります。



用紙サイズに合わす（初期値）
画像サイズが用紙サイズ一杯になるように、拡大または縮小されて出力されます。

画像解像度
画像データの解像度情報を参照して出力されます。解像度情報が無いときは、「用紙ｻｲｽﾞに合わす」選択時と同様に出力されます。

印刷解像度
画像データの 1dot を印刷データの 1dot として出力します。例えば 600 dot × 300 dot の画像データは 25.4mm × 12.7mm のサイズで出力されます。

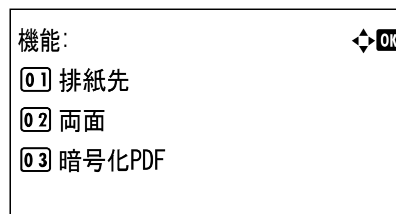
4 ［△］または［▽］キーを押して、出力方法を選択し、［OK］キーを押してください。選択した出力方法を設定し、機能メニューに戻ります。

参考：出力される画像は、画像データと出力用紙の縦横比がより近くなる向きに、自動的に回転して出力されます。

「XPS 印刷範囲設定」（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）

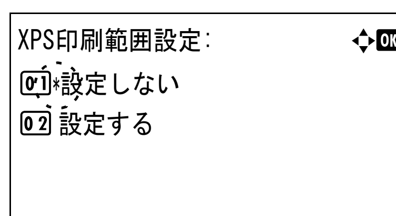
この設定を「設定する」にすると、XPS ドキュメントを、印刷領域に合わせたサイズに拡大または縮小して印刷します。

1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、［**機能**］（[Right Select]）キーを押してください。機能メニューが表示されます。



2 ［△］または［▽］キーを押し、**「XPS 印刷範囲設定」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。**「XPS 印刷範囲設定」**が表示されます。



4 ［△］または［▽］キーを押して、［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、［OK］キーを押してください。選択したモードを設定し、機能メニューに戻ります。

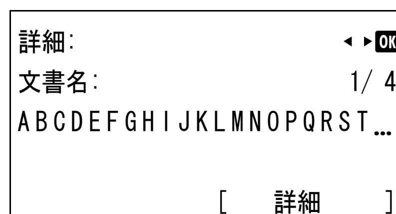
USB メモリファイルの詳細情報の確認

USB メモリ内のフォルダ、ファイルの情報を確認します。

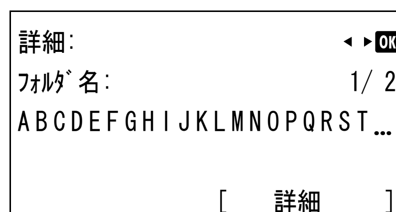
1 4-14 ページの**ファイルの一覧表示**の手順で、確認したいフォルダまたはファイルを一覧表示させてください。

2 ［△］または［▽］キーを押し、確認したいフォルダまたはファイルを選択してください。

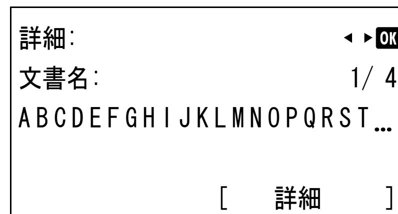
3 ［**詳細**］（[Right Select]）キーを押してください。詳細情報が表示されます。



フォルダを選択した場合、詳細情報は 2 画面あります。［◁］または［▷］キーを押して切り替えてください。

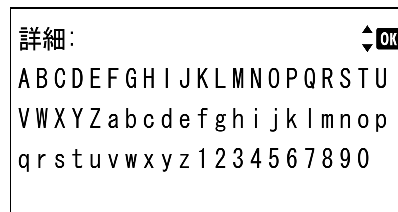


ファイルを選択した場合、詳細情報は 4 画面あります。[◁] または [▷] キーを押して切り替えてください。



フォルダ名、ファイル名表示の詳細情報で、フォルダ名またはファイル名が 1 行で全て表示できない場合、[詳細]（[Right Select]）キーを押してください。フォルダ名、ファイル名が 3 行で表示されます。

フォルダ名、ファイル名が 3 行分以上ある場合は、[△] または [▽] キーを押すとフォルダ名、ファイル名をスクロールさせることができます。



何れの詳細情報でも、[OK] キーを押すと USB メモリメニューに戻ります。

「メモリの取り外し」（USB メモリの取り外し）

USB メモリの取り外しを設定します。

重要：正しい手順で取り外さないと、データまたは USB メモリが破損するおそれがあります。

1 USB メモリ画面で、[△] または [▽] キーを押して「メモリの取り外し」を選択してください。

2 [OK] キーを押してください。本機から USB メモリを取り外せる状態になり、モード選択メニューの表示に戻ります。

重要：右の画面が表示されるときは、USB メモリは使用中です。USB メモリを使用した作業（例えば、USB メモリからの印刷など）が終了してから、再度メモリの取り外し操作を行ってください。

使用中のため取り外す
ことができません。

「ユーザボックス」（ユーザボックスの選択）

ユーザボックスは、ユーザがプリンタのハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに再利用することができる汎用のボックスです。

ユーザボックスの作成・削除は、COMMAND CENTER より行い、ボックスに保存するデータの送信は、プリンタドライバより行います。詳細は、**京セラ COMMAND CENTER 操作手順書**および**プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

ユーザボックスに保存された印刷データは、プリンタの操作パネルより印刷します。

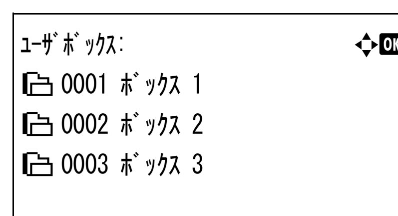
ユーザボックス内のデータ操作には以下の項目があります。

- **「ボックスパスワード」（パスワードの入力）**
- **「ボックス番号　ボックス名」（文書の選択）**
- **「すべての文書」（すべての文書の選択）**
- **「印刷」（文書の印刷）**
- **「削除」（文書の削除）**
- **「ボックス詳細」（ユーザボックスの情報確認）**
- **「ファイル詳細」（文書の情報確認）**

1 [**メニュー**] キーを押してください。

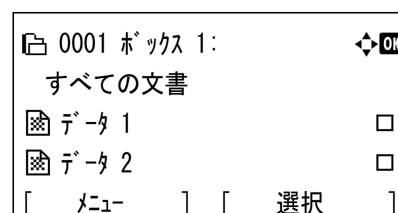
2 [△] または [▽] キーを押して、**「ﾕｰｻﾞﾎﾞｯｸｽ」**を選択してください。

3 [OK] キーを押してください。ボックス名が一覧表示されます。



4 [△] または [▽] キーを押して希望するボックス名を選択してください。

5 [OK] キーを押してください。選択したユーザボックス内に保存されているデータの一覧が表示されます。



注意：ユーザボックスにパスワードを設定した場合、次の手順**「ボックスパスワード」（パスワードの入力）**を行ってください。

「ボックスパスワード」（パスワードの入力）

ユーザボックスにパスワードをつけて、アクセスできるユーザを制限することができます。パスワードの設定は COMMAND CENTER より行います。

1 選択したユーザボックスにパスワードが設定されている場合、「ﾎﾞｯｸｽﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」が表示されます。

［△］または［▽］キーで上下、［◁］または［▷］キーで左右にカーソルを移動させ、設定されたパスワードを［OK］キーを押して入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

ﾎﾞｯｸｽ ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
....
abcdefghijklmnopqrst
uvwxyzABCDEFGHIJKLMNO
[1文字ｸﾘｱ] [確定]

2 パスワードの入力が終わったら、［確定］（[Right Select]）キーを押してください。

注意：パスワードの入力後、照合が行われます。間違ったパスワードの場合、**「ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｴﾗｰ」**が表示され、入力画面に戻ります。正しいパスワードを入力し直してください。

「ボックス番号　ボックス名」（文書の選択）

ユーザボックス内の文書を印刷・削除するには、まず対象となる文書を選択する必要があります。

1 ［△］または［▽］キーを押して、印刷・削除したい文書を選択します。

2 ［選択］（[Right Select]）キーを押すと、文書が選択状態になります。

選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択して、もう一度［選択］（[Right Select]）キーを押すと、選択が解除されます。

0001 ﾎﾞｯｸｽ 1:
すべての文書
ﾃﾞｰﾀ 1 ☑
ﾃﾞｰﾀ 2 ☐
[ﾒﾆｭｰ] [選択]

注意：すべての文書を選択したいときは、4-22 ページの**「すべての文書」（すべての文書の選択）**を参照してください。

「すべての文書」（すべての文書の選択）

ユーザボックス内のすべての文書を選択します。

1 文書一覧画面で、［△］または［▽］キーを押して、「すべての文書」を選択します。

0001 ﾎﾞｯｸｽ 1:
すべての文書
ﾃﾞｰﾀ 1 ☐
ﾃﾞｰﾀ 2 ☐
[ﾒﾆｭｰ] [選択]

2 ［選択］（[Right Select]）キーを押してください。

ユーザボックス内にチェックされていない文書がある場合、すべての文書にチェックマークが付きます。

0001 ﾎﾞｯｸｽ 1:
すべての文書
ﾃﾞｰﾀ 1
ﾃﾞｰﾀ 2
[ﾒﾆｭｰ] [選択]

ユーザボックス内の文書がすべてチェックされている場合、チェックマークがすべて外れます。

0001 ﾎﾞｯｸｽ 1:
すべての文書
ﾃﾞｰﾀ 1
ﾃﾞｰﾀ 2
[ﾒﾆｭｰ] [選択]

「印刷」（文書の印刷）

ユーザボックス内で選択状態の文書を印刷します。

1 文書一覧画面で**「すべての文書」**以外を選択して、[OK] キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。

0001 ﾎﾞｯｸｽ 1:
01 印刷
02 削除

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「印刷」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。

部数メニューが表示されます。

2 部以上印刷したい場合は、矢印キーを使って印刷したい部数を設定してください。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

部数:
(1 - 999)
1 部
[機能]

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

参考：［**機能**］（[Right Select]）キーを押して、印刷設定を変更することができます。詳しくは、4-24 ページの**印刷機能設定**を参照してください。

4 ［OK］キーを押してください。

給紙元の選択画面に移ります。

用紙選択:
Letter ﾗﾍﾞﾙ紙
A4 普通紙
A5 ﾎﾞﾝﾄﾞ紙
[機能]

5 ［△］または［▽］キーを押して、希望する給紙元を選択してください。

6 ［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

```
印刷します。
よろしいですか？
→ デ-タ 1

[ はい ] [ いいえ ]
```

7 ［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、文書を設定したページ数で印刷します。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、ジョブの印刷は行わず 1 つ前の画面に戻ります。

```
受け付けました。
```

印刷機能設定

印刷時に、印刷設定を変更することができます。

設定できる機能は次のとおりです。

- **「排紙先」（排紙先の選択）**
- **「両面」（両面印刷の設定）**
- **「印刷後削除」（印刷後のデータ削除の設定）**

「排紙先」（排紙先の選択）

排紙先を選択します。詳しくは、4-58 ページの**「排紙先」（排出先の選択）**を参照してください。

参考：装着しているオプションによって、画面が変わります。

1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、［機能］（[Right Select]）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

```
機能:
01 排紙先
02 両面
03 印刷後削除
```

2 ［△］または［▽］キーを押し、**「排紙先」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。**「排紙先」**メニューが表示され、指定できる排紙先が表示されます。

```
排紙先:
01*上トレイ フェイスダウン
02 トレイA フェイスダウン
03 トレイB フェイスアップ
```

参考：画面は、3,000 枚ドキュメントフィニッシャを装着した場合です。

4 ［△］または［▽］キーを押し、排紙先を選択してください。

5 ［OK］キーを押してください。選択した排紙先を設定し、機能メニューに戻ります。

「両面」（両面印刷の設定）

両面印刷を設定します。詳しくは、4-56 ページの**「両面」（両面印刷の設定）**を参照してください。

1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、［**機能**］（[Right Select]）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

機能:
01 排紙先
02 両面
03 印刷後削除

2 ［△］または［▽］キーを押し、**「両面」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。**「両面」**が表示され、両面印刷モードが一覧表示されます。

両面:
01*設定しない
02 長辺とじ
03 短辺とじ

4 ［△］または［▽］キーを押して両面印刷モードを選択してください。

［**設定しない**］を選択すると両面印刷は行いません。

5 ［OK］キーを押してください。選択した両面印刷モードを設定し、機能メニューに戻ります。

「印刷後削除」（印刷後のデータ削除の設定）

印刷後に文書データを削除するかどうか設定します。

1 部数メニューまたは用紙選択メニューで、［**機能**］（[Right Select]）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

機能:
01 排紙先
02 両面
03 印刷後削除

2 ［△］または［▽］キーを押し、**「印刷後削除」**を選択してください。**「印刷後削除」**画面が表示されます。

印刷後削除:
01*設定しない
02 設定する

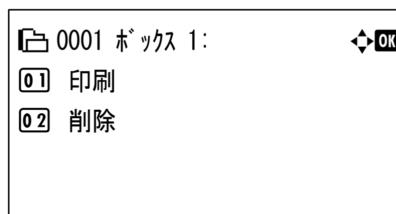
3 ［△］または［▽］キーを押して、**「設定する」**または**「設定しない」**を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。選択したモードを設定して、機能メニューに戻ります。

「削除」（文書の削除）

ユーザボックス内で選択状態の文書を削除します。

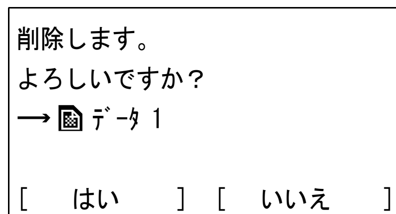
1 文書一覧画面で**「すべての文書」**以外を選択して、［OK］キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。



2 ［△］または［▽］キーを押して、**「削除」**を選択してください。

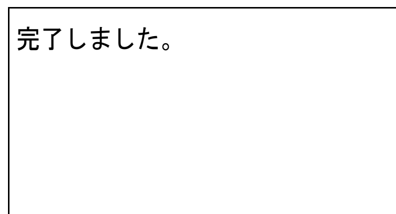
3 ［OK］キーを選択してください。

確認メッセージが表示されます。



4 ［はい］（[Left Select]）キーを押してください。**「完了しました。」**が表示され、選択した文書が削除されます。

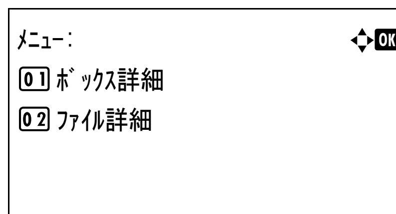
［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、文書の削除は行わず、印刷と削除メニューに戻ります。



「ボックス詳細」（ユーザボックスの情報確認）

現在表示されているユーザボックスの情報を表示します。

1 文書一覧画面で、［ﾒﾆｭｰ］（[Left Select]）キーを押してください。



2 ［△］または［▽］キーを押して、**「ﾎﾞｯｸｽ詳細」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。

現在表示されているユーザボックスの情報が表示されます。

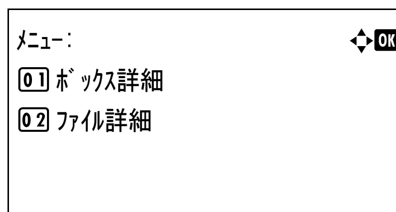


4 ［OK］キーを押してください。文書一覧画面に戻ります。

「ファイル詳細」（文書の情報確認）

カーソルで選択されている文書の情報を表示します。

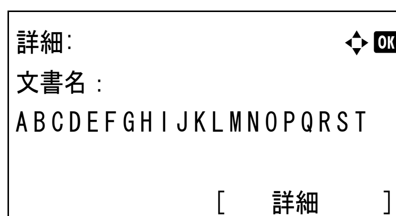
1 文書一覧画面で、［ﾒﾆｭｰ］（[Left Select]）キーを押してください。



2 ［△］または［▽］キーを押して、「ﾌｧｲﾙ詳細」を選択してください。

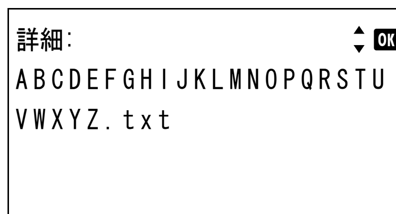
3 ［OK］キーを押してください。カーソルで選択されている文書の情報が表示されます。

文書情報の詳細は、全部で 6 ページあります。［▷］キーを押すと次のページが表示されます。［◁］を押すと前のページに戻ります。



文書名表示のときに、名称が 1 行ですべて表示されていない場合、［詳細］（[Right Select]）キーを押すと、名称が 3 行表示に切り替わります。

名称が 3 行以上ある場合は、［△］または［▽］キーを押して、表示をスクロールさせることができます。



名称が 3 行表示のときに［OK］キーを押すと、名称が 1 行表示に戻ります。

4 ［OK］キーを押してください。文書一覧画面に戻ります。

「ジョブボックス」（ジョブボックスの選択）

ジョブボックスは、ジョブリテンション機能を実現する印刷機能です。設定はプリンタドライバより行います。プリンタドライバでの設定については、**プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能は、プリンタのハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに印刷できます。次の 4 種類のモードがあり、プリンタドライバから選択できます。

ジョブリテンション	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	プリンタの操作パネルから、必要部数を追加印刷できます。	複数部数の印刷の際、1 部だけ印刷出力します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷します。キャンセルすることもできるので、用紙を節約できます。	他人に見られたくない文書などを、アクセスコードを入力してから印刷させることができます。	FAX 送信用紙などのフォームをプリンタに保存し、必要なとき必要なものを必要な枚数だけ印刷できます。
アプリケーションからの印刷終了時	同時に印刷する	同時に 1 部だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷出力操作	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う	プリンタの操作パネルから行う
初期印刷部数	ドライバから設定した部数（変更可能）	試し刷り後の残り部数（変更可能）	ドライバから設定した部数（変更可能）	1（変更可能）
最大格納ジョブ数†	32（50 まで拡張可能）	32（50 まで拡張可能）	ハードディスク容量に依存（印刷すると、そのジョブは自動的に消去）	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存

† 設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は 4-29 ページの**「クイックコピー」（クイックコピー）**、4-33 ページの**試し刷り後、保留モード**、4-37 ページの**「個人 / ジョブ保留」（プライベートプリント / ジョブ保留モード）**を参照してください。

参考：プリンタドライバでの設定と印刷（保存）方法については、**プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

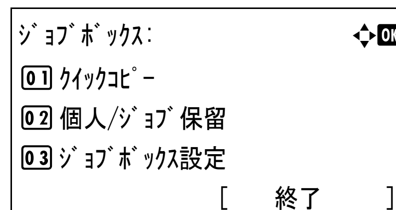
ジョブボックスの選択には以下の項目があります。

- **「クイックコピー」（クイックコピー）**
- **「個人 / ジョブ保留」（プライベートプリント / ジョブ保留モード）**
- **「ジョブボックス設定」（ジョブボックスの設定）**

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「ｼﾞｮﾌﾞﾎﾞｯｸｽ」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。ジョブボックスメニューが表示され、操作項目が一覧表示されます。



「ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ」は、ハードディスク内にクイックコピーモードで保存したジョブがある場合のみ表示されます。

「個人 / ｼﾞｮﾌﾞ保留」は、ハードディスク内に保存したジョブがある場合のみ表示されます。

「クイックコピー」（クイックコピー）

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷するモードです。

プリンタドライバでクイックコピーを設定して文書を印刷すると、同時にハードディスクに保存します。印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷できます。

ハードディスクに保存できる最大文書数は、初期設定で 32 個（**ジョブボックスの設定**で最大 50 個まで変更可能）です。設定された最大数を越えて書類を保存すると、古いジョブから順に新しいジョブに上書きされます。

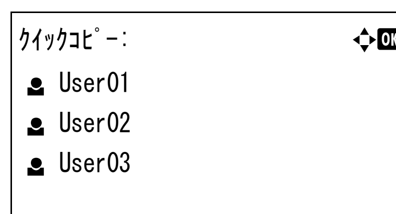
プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

クイックコピーを使った印刷のしかた

最初にクイックコピーモードでジョブの印刷を行います。設定手順は **KX ドライバ操作手順書**を参照してください。

1 ジョブボックスメニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ」**が表示され、ユーザ名が一覧表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、プリンタドライバに入力したご自身のユーザ名を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。選択したユーザ名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

User01:
すべての文書
Data01 ☐
Data02 ☐
[選択]

5 ［△］または［▽］キーを押して、印刷したいジョブ名を選択してください。

［選択］（[Right Select]）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度［選択］（[Right Select]）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの「すべての文書」（すべての文書の選択）を参照してください。

「すべての文書」（すべての文書の選択）

選択したジョブボックス内のすべての文書を選択します。

1 文書一覧画面で、［△］または［▽］キーを押して、**「すべての文書」**を選択します。

User01:
すべての文書
Data01 ☐
Data02 ☐
[選択]

2 ［OK］キーを押してください。

ユーザボックス内にチェックされていない文書がある場合、すべての文書にチェックマークが付きます。

User01:
すべての文書
Data01 ☑
Data02 ☑
[選択]

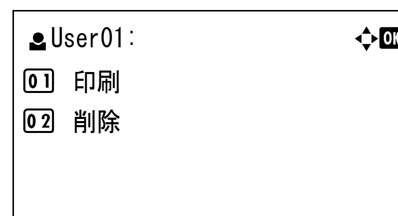
ユーザボックス内の文書がすべてチェックされている場合、チェックマークがすべて外れます。

User01:
すべての文書
Data01 ☐
Data02 ☐
[選択]

「印刷」（文書の印刷）

ジョブボックス内で選択状態の文書を印刷します。

1 文書一覧画面で「**すべての文書**」以外を選択して、[OK] キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。

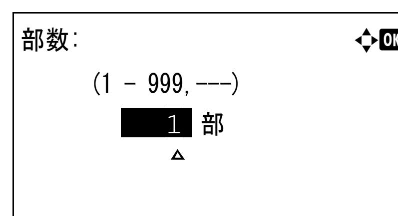


2 ［△］または［▽］キーを押して、「**印刷**」を選択してください。

3 [OK] キーを押してください。部数メニューが表示されます。

2 部以上印刷したい場合は、矢印キーを使って印刷したい部数を設定してください。

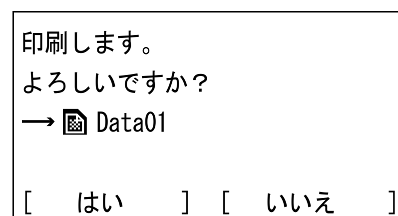
［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。



[◁] または [▷] キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

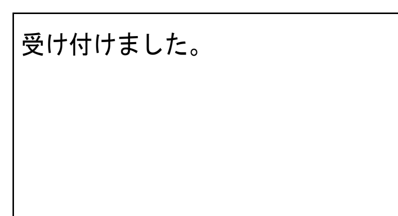
参考：各文書のデータ保存時の設定部数に従う「ーーー」が最初に表示されます。このまま印刷すると、それぞれの設定部数が印刷されます。

4 [OK] キーを押してください。確認メッセージが表示されます。



5 ［**はい**］（[Left Select]）キーを押してください。「**受け付けました。**」が表示され、選択したジョブを印刷します。

［**いいえ**］（[Right Select]）キーを押すと、ジョブの印刷は行わず 1 つ前の画面に戻ります。



クイックコピー文書の削除

クイックコピーで保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、次の手順で個別に消去できます。

1 ジョブボックスメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ」が表示され、ユーザ名が一覧表示されます。

ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ:
User01
User02
User03

3 ［△］または［▽］キーを押して、プリンタドライバに入力したご自身のユーザ名を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。選択したユーザ名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

User01:
すべての文書
Data01
Data02
［ 選択 ］

5 ［△］または［▽］キーを押して、削除したいジョブ名を選択してください。

［選択］（[Right Select]）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度［選択］（[Right Select]）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの「すべての文書」（すべての文書の選択）を参照してください。

「削除」（文書の削除）

ジョブボックス内で選択状態の文書を削除します。

1 文書一覧画面で「すべての文書」以外を選択して、[OK] キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。

User01:
01 印刷
02 削除

2 ［△］または［▽］キーを押して、「削除」を選択してください。

3 [OK] キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

削除します。
よろしいですか？
→ Data01
［ はい ］［ いいえ ］

4 ［はい］（[Left Select]）キーを押してください。**「完了しました。」**が表示され、選択したジョブが削除されます。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、ジョブの削除は行わず 1 つ前の画面に戻ります。

完了しました。

試し刷り後、保留モード

プリンタドライバで［**試し刷り後、保留**］を設定し、必要な部数を設定して印刷すると、プリンタは 1 部だけを出力し、文書データをハードディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷ページ数を変更することもできます。

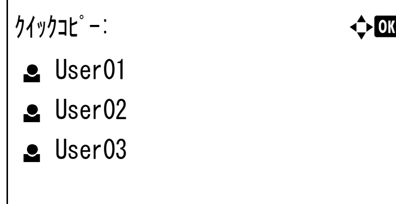
プリンタの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

保留されている残り部数の印刷のしかた

設定手順は KX **ドライバ操作手順書**を参照してください。

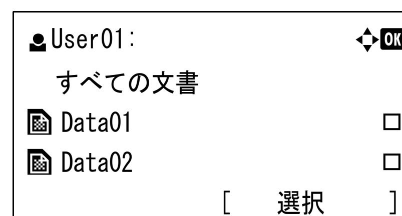
1 ジョブボックスメニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ**」が表示され、保存されているジョブのユーザ名が一覧表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、プリンタドライバに入力した自分のユーザ名を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。選択したユーザ名で保存されているジョブの一覧が表示されます。



5 ［△］または［▽］キーを押して、印刷したいジョブ名を選択してください。

［**選択**］（[Right Select]）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

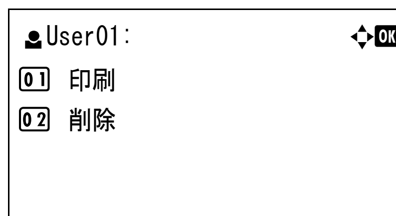
チェックマークの付いた文書を選択してもう一度［**選択**］（[Right Select]）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの**「すべての文書」（すべての文書の選択）**を参照してください。

「印刷」（文書の印刷）

ジョブボックス内で選択状態の文書を印刷します。

1 文書一覧画面で**「すべての文書」**以外を選択して、[OK] キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。



2 [△] または [▽] キーを押して、「印刷」を選択してください。

3 [OK] キーを押してください。部数メニューが表示されます。



残りの出力部数を変更したい場合は、矢印キーを使って印刷したい部数を設定しなおしてください。

[△] または [▽] キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

[◁] または [▷] キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

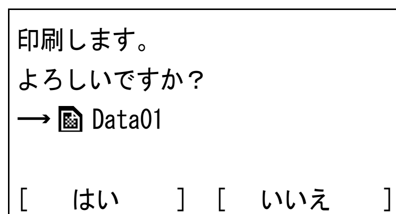
参考：各文書のデータ保存時の設定部数に従う**「ーーー」**が最初に表示されます。このまま印刷すると、それぞれの設定部数が印刷されます。

選択した文書がプライベートプリントで保存したジョブの場合、**「ID」**が表示されます。

プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、[**確定**]（[Right Select]）キーを押してください。**「部数」**が表示されます。入力したアクセスコードが間違っていると、再度**「ID」**が表示されます。

注意：チェックボックスで選択された文書にアクセスコードが設定されていると、不一致の場合、**「ID が違います。」**と表示されます。

4 [OK] キーを押してください。確認メッセージが表示されます。



5 [はい]（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、選択したジョブを印刷します。

[いいえ]（[Right Select]）キーを押すと、ジョブの印刷は行わず 1 つ前の画面に戻ります。

受け付けました。

保留されている文書の削除

保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、次の手順で個別に消去できます。

1 ジョブボックスメニューで、[△] または [▽] キーを押して、「ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ」を選択してください。

2 [OK] キーを押してください。「ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ」が表示され、保存されているジョブのユーザ名が一覧表示されます。

ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ:
User01
User02
User03

3 [△] または [▽] キーを押して、プリンタドライバに入力した自分のユーザ名を選択してください。

4 [OK] キーを押してください。選択したユーザ名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

User01:
すべての文書
Data01 □
Data02 □
[選択]

5 [△] または [▽] キーを押して、削除したいジョブ名を選択してください。

[選択]（[Right Select]）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

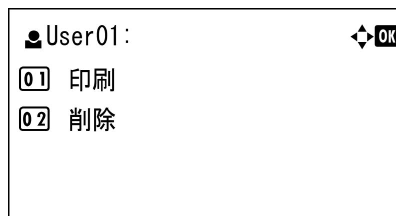
チェックマークの付いた文書を選択してもう一度 [選択]（[Right Select]）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの「すべての文書」（すべての文書の選択）を参照してください。

「削除」（文書の削除）

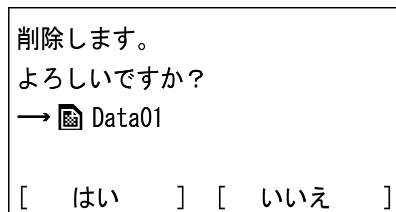
ジョブボックス内で選択状態の文書を削除します。

1 文書一覧画面で「**すべての文書**」以外を選択して、［OK］キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。



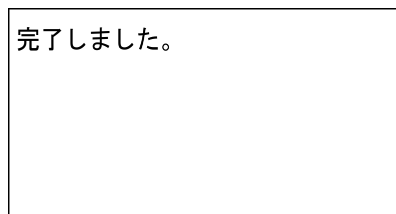
2 ［△］または［▽］キーを押して、「**削除**」を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。



4 ［**はい**］（[Left Select]）キーを押してください。選択したジョブが削除され、「**完了しました。**」が表示されます。

［**いいえ**］（[Right Select]）キーを押すと、ジョブの削除は行わず 1 つ前の画面に戻ります。



「個人 / ジョブ保留」（プライベートプリント / ジョブ保留モード）

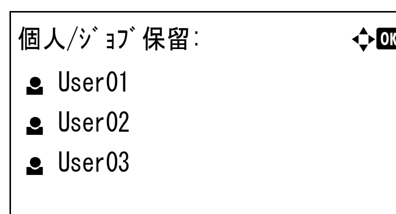
プライベートプリントは、印刷の際にドライバから設定したアクセスコードと同じ 4 桁の数字を、操作パネルから入力して印刷出力を可能にする機能です。データは印刷後に消去されます。

ジョブ保留モードはアクセスコードは使用せず、印刷出力後は印刷データをハードディスクに保持します。それぞれのドライバの設定方法は、**KX ドライバ操作手順書**を参照してください。

プライベートプリントおよびジョブ保留の印刷のしかた

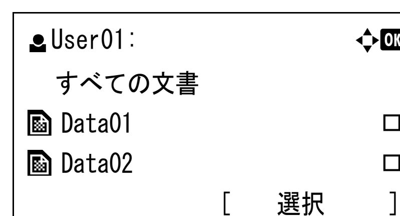
1 ジョブボックスメニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「個人 / ｼﾞｮﾌﾞ保留」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「個人 / ｼﾞｮﾌﾞ保留」**が表示され、ユーザ名が一覧表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、プリンタドライバに入力したご自身のユーザ名を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。選択したユーザ名で保存されているジョブの一覧が表示されます。



5 ［△］または［▽］キーを押して、印刷したいジョブ名を選択してください。

［**選択**］（［Right Select］）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

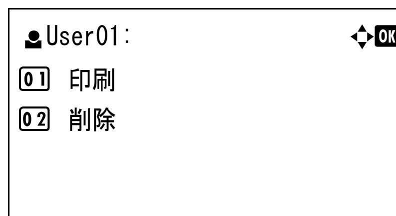
チェックマークの付いた文書を選択してもう一度［選択］（［Right Select］）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの**「すべての文書」（すべての文書の選択）**を参照してください。

「印刷」（文書の印刷）

ジョブボックス内で選択状態の文書を印刷します。

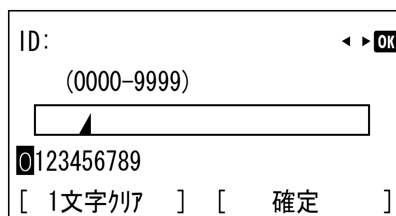
1 文書一覧画面で「**すべての文書**」以外を選択して、[OK] キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。



2 [△] または [▽] キーを押して、「**印刷**」を選択してください。

3 [OK] キーを押してください。選択したジョブがプライベートプリントで保存したジョブの場合、「**ID**」が表示されます。

ジョブ保存モードで保存したジョブの場合、直接「**部数**」が表示されます。



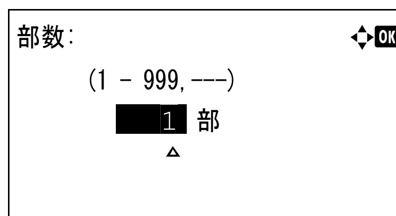
4 プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、[**確定**]（[Right Select]）キーを押してください。「**部数**」が表示されます。入力したアクセスコードが間違っていると、再度「**ID**」が表示されます。

参考：チェックボックスで選択された文書にアクセスコードが設定されていると、不一致の場合、「**ID が違います。**」と表示されます。

5 2 部以上印刷したい場合は、矢印キーを使って印刷したい部数を設定してください。

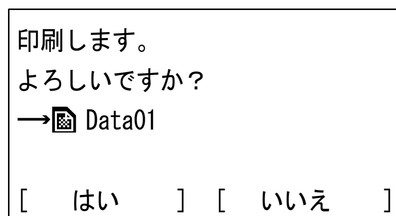
[△] または [▽] キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

[◁] または [▷] キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。



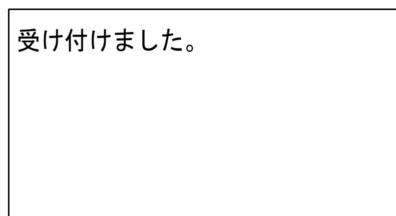
参考：各文書のデータ保存時の設定部数に従う「**ーーー**」が最初に表示されます。このまま印刷すると、それぞれの設定部数が印刷されます。

6 [OK] キーを押してください。確認メッセージが表示されます。



7 [**はい**]（[Left Select]）キーを押してください。「**受け付けました。**」が表示され、選択したジョブを印刷します。

[**いいえ**]（[Right Select]）キーを押すと、ジョブの印刷は行わず 1 つ前の画面に戻ります。

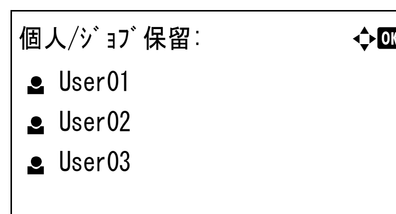


保存ジョブの削除

保存されているジョブは、次の手順で個別に消去できます。また、プライベートプリントモードで保存されているジョブは、印刷後や電源を切ると自動的に消去されますが、ジョブ保留モードで保存したジョブは消去されません。

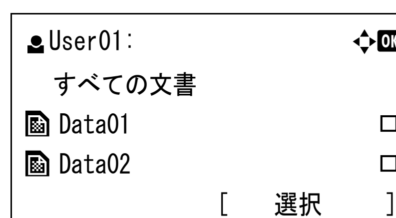
1 ジョブボックスメニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「個人 / ｼﾞｮﾌﾞ保留」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「個人 / ｼﾞｮﾌﾞ保留」**が表示され、ユーザ名が一覧表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、プリンタドライバに入力したご自身のユーザ名を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。選択したユーザ名で保存されているジョブの一覧が表示されます。



5 ［△］または［▽］キーを押して、印刷したいジョブを選択してください。

［**選択**］（[Right Select]）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

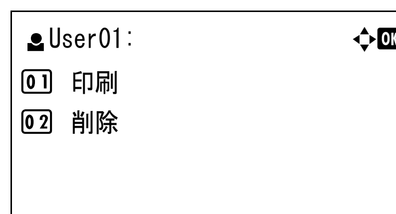
チェックマークの付いた文書を選択してもう一度［**選択**］（[Right Select]）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの**「すべての文書」（すべての文書の選択）**を参照してください。

「削除」（文書の削除）

ジョブボックス内で選択状態の文書を削除します。

1 文書一覧画面で「すべての文書」以外を選択して、［OK］キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。



2 ［△］または［▽］キーを押して、「削除」を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。「ID」が表示されます。

ID:
(0000-9999)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [確定]

4 プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力します。［△］または［▽］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（［Left Select］）キーで 1 文字戻すことができます。

5 ［確定］（［Right Select］）キーを押してください。

入力したアクセスコードが正しければ、確認メッセージが表示されます。入力したアクセスコードが間違っていると、再度「ID」が表示されます。

削除します。
よろしいですか？
→ Data01
[はい] [いいえ]

参考：チェックボックスで選択された文書にアクセスコードが設定されていると、不一致の場合、「**ID が違います。**」と表示されます。

6 ［はい］（［Left Select］）キーを押してください。「完了しました。」が表示され、選択したジョブを削除します。

［いいえ］（［Right Select］）キーを押すと、ジョブの削除は行わずに 1 つ前の画面に戻ります。

完了しました。

「ジョブボックス設定」（ジョブボックスの設定）

ジョブボックス設定には以下の項目があります。

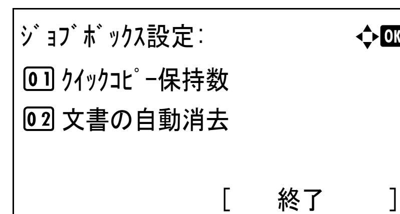
- 「クイックコピー保持数」（クイックコピーの最大ジョブ数）
- 「文書の自動消去」（一時保存文書の自動消去）

「クイックコピー保持数」（クイックコピーの最大ジョブ数）

ハードディスクに保存できるクイックコピージョブの最大ジョブの数を変更します。

1 ジョブボックスメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｼﾞｮﾌﾞﾎﾞｯｸｽ設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**ｼﾞｮﾌﾞﾎﾞｯｸｽ設定**」が表示されます。

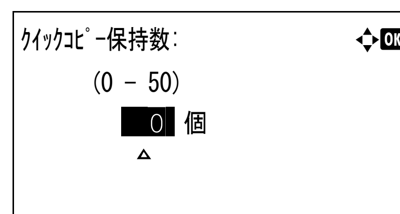


3 「**ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ保持数**」を選択し、［OK］キーを押してください。「**ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ保持数**」が表示されます。

4 矢印キーを使って最大ジョブの数を入力してください。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。



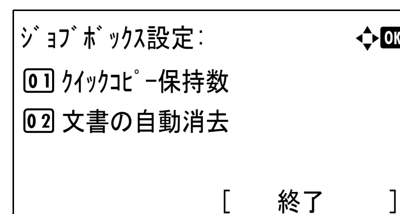
5 ［OK］キーを押してください。最大ジョブ数を設定し、ジョブボックスメニューに戻ります。

「文書の自動消去」（一時保存文書の自動消去）

設定した期間が過ぎると、一時保存文書を自動的に消去します。

1 ジョブボックスメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**ｼﾞｮﾌﾞﾎﾞｯｸｽ設定**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**ｼﾞｮﾌﾞﾎﾞｯｸｽ設定**」が表示されます。



3 「**文書の自動消去**」を選択し、［OK］キーを押してください。「**文書の自動消去**」が表示されます。

4 ［△］または［▽］キーを押して、希望する自動消去の時間を選択してください。

表示される時間は次のとおりです。

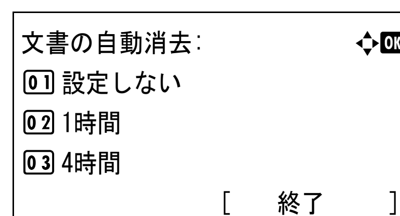
「**設定しない**」（自動消去しない）

「**1 時間**」（1時間後に自動消去する）

「**4 時間**」（4時間後に自動消去する）

「**1 日**」（翌日に自動消去する）

「**1 週間**」（1週間後に自動消去する）



5 ［OK］キーを押してください。自動消去の時間を設定し、ジョブボックスメニューに戻ります。

「ジョブ履歴」（ジョブログの表示）

既に印刷が終了したジョブの履歴を確認します。

PC から印刷した結果に加えて、ステータスページなどのレポートや USB メモリから直接印刷した結果も確認できます。

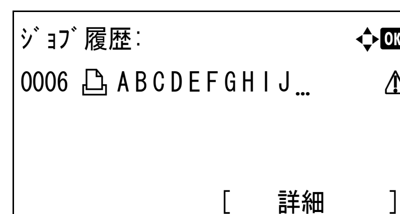
ジョブ履歴で確認できる情報を下表に示します。

項目名	内容	結果の表示		
		表示	アイコン	解説
ジョブ名	ジョブ名	ジョブ名		ジョブの名称
結果	ジョブの状態	OK	OK	正常終了
		エラー	⚠	エラー発生
		中止	⊜	ジョブキャンセル
ジョブ種類	ジョブの種類	プリンタ	🖶	PC からの印刷
		レポート	🗎	レポート
		USB	⭠	USB メモリからの印刷
		E-mail	✉	E-mail からの印刷
		ジョブボックス名	🗀	ユーザボックスまたはジョブボックスからの印刷
ユーザ名	印刷したユーザ名	ユーザ名		
受付時刻	ジョブ受付時間	年 / 月 / 日　時 : 分		
終了時刻	ジョブ終了時間	年 / 月 / 日　時 : 分		
印刷ページ数	印刷ページ数	***Page(s)		ページ数
		/		印刷終了部数／印刷設定部数
カラー / 白黒	印刷タイプ	カラー		カラー印刷
		白黒		白黒印刷
		混在		カラー／白黒印刷混在
		－－－－－		印刷なし

1. ［**メニュー**］キーを押してください。

2. ［△］または［▽］キーを押して、**「ｼﾞｮﾌﾞ履歴」**を選択してください。

3. ［OK］キーを押してください。**「ｼﾞｮﾌﾞ履歴」**が表示され、終了したジョブのジョブ番号、ジョブ名が一覧表示されます。また、各ジョブのジョブ種類、結果がアイコンで示されます。



4. ［△］または［▽］キーを押して、詳細な情報を確認したいジョブ名を選択してください。

5 ［詳細］（[Right Select]）キーを押してください。ジョブ履歴の詳細が表示されます。

ジョブ履歴の詳細は、全部で 6 ページあります。

［▷］キーを押すと次のページが表示されます。［◁］を押すと前のページに戻ります。

詳細情報表示中は、［OK］キーを押すとジョブ履歴メニューに戻ります。

```
0006  詳細:
ｼﾞｮﾌﾞ名:                  1/ 6
ABCDEFGHIJKLMNOPQRST…
                 [   詳細    ]
```

ジョブ名表示のときに、名称が 1 行で全て表示されていない場合、［詳細］（[Right Select]）キーを押すと、名称が 3 行表示に切り替わります。名称が 3 行以上ある場合は、［△］または［▽］キーを押して、表示をスクロールさせることができます。

名称が 3 行表示のときに［OK］キーを押すと、名称が 1 行表示に戻ります。

```
0006  詳細:
ｼﾞｮﾌﾞ名:                  1/ 6
ABCDEFGHIJKLMNOPQRST…
                 [   詳細    ]
```

```
詳細:
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTU
VWXYZabcdefghijklmnop
qrstuvwxyz1234567890
```

「カウンタ」（カウンタ値の確認）

印刷ページ数の表示を行います。

カウンタ値の確認には以下の項目があります。

- 「合計」（総印刷ページ数の表示）
- 「カラー」（カラー印刷ページ数の表示）
- 「白黒」（白黒印刷ページ数の表示）

1 ［メニュー］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、「ｶｳﾝﾀ」を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。カウンタメニューが表示され、選択項目が一覧表示されます。

ｶｳﾝﾀ:
01 合計
02 ｶﾗｰ
03 白黒
［ 終了 ］

「合計」（総印刷ページ数の表示）

総印刷ページ数は表示のみで、変更はできません。

1 カウンタメニューで、［△］または［▽］キーを押して「合計」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「合計」が表示され、総印刷ページ数が表示されます。

合計:
合計 17000

「カラー」（カラー印刷ページ数の表示）

カラー印刷ページ数の表示は、カラー印刷ページの総数と、12 種類の用紙サイズごとのカラー印刷ページ数を確認することができます。

カラー印刷ページ数は表示のみで、変更はできません。

1 カウンタメニューで、［△］または［▽］キーを押して「ｶﾗｰ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｶﾗｰ」が表示され、カラー印刷の総ページ数および 2 種類の用紙サイズのカラー印刷のページ数が表示されます。

ｶﾗｰ:
合計 17000
A3 2000
A4 1000

3 ［▽］キーを押すと、3 種類ずつ他の用紙サイズのカラー印刷ページ数が確認できます。

「白黒」（白黒印刷ページ数の表示）

白黒印刷ページ数の表示は、白黒印刷ページの総数と、12 種類の用紙サイズごとの白黒印刷ページ数を確認することができます。

白黒印刷ページ数は表示のみで、変更はできません。

1 カウンタメニューで、［△］または［▽］キーを押して**「白黒」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「白黒」**が表示され、白黒印刷の総ページ数および 2 種類の用紙サイズの白黒印刷のページ数が表示されます。

白黒:	OK
合計	17000
A3	2000
A4	1000

3 ［▽］キーを押すと、3 種類ずつ他の用紙サイズの白黒印刷ページ数が確認できます。

「用紙設定」（用紙の設定）

手差しトレイやカセット、各給紙元の用紙サイズと用紙の種類を設定します。

用紙の設定には以下の項目があります。

- 「手差し設定」（手差しトレイの設定）

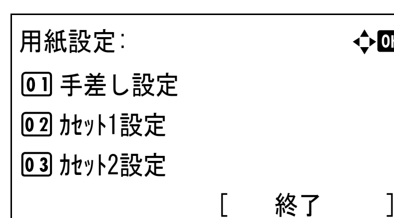
  「用紙サイズ」（手差しトレイの用紙サイズの設定）
  「用紙種類」（手差しトレイの用紙種類の設定）
- 「カセット 1（～ 4）設定」（給紙カセットの設定）

  「用紙サイズ」（給紙カセットの用紙サイズの設定）
  「用紙種類」（給紙カセットの用紙種類の設定）
- 「用紙種類の設定」（用紙属性の設定）
- 「初期設定に戻す」（用紙属性の設定を初期設定に戻す）

1 ［メニュー］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「用紙設定」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。用紙設定メニューが表示され、設定項目が一覧表示されます。



用紙種類の設定

給紙カセットや手差しトレイの用紙種類を設定します。印刷時にプリンタドライバで用紙種類を選択できるようになります。

また、本機に登録されている用紙種類の他に、任意の用紙種類を設定できます。詳しくは、4-51 ページの**「用紙種類の設定」（用紙属性の設定）**を参照してください。

設定できる用紙の種類は、給紙元によって違います。次の表を参照してください。詳しくは、3　**用紙について**を参照してください。

用紙種類（メッセージ表示）	給紙元	
	手差しトレイ	給紙カセット
普通紙［64 ～ 120 g/m²］	○	○
OHP フィルム	○	×
プレ印刷用紙（プレプリント）	○	○
ラベル用紙（ラベル紙）	○	×
ボンド紙	○	○
再生紙［64 ～ 120 g/m²］	○	○
薄い用紙［60 ～ 64 g/m²］（薄紙）	○	○
レターヘッド	○	○
カラー紙［64 ～ 120 g/m²］	○	○
パンチ済み用紙	○	○

用紙種類（メッセージ表示）	給紙元	
	手差しトレイ	給紙カセット
封筒	○	×
はがき	○	×
加工紙（コート紙、その他の加工紙）	○	×
厚い用紙［120 ～ 220 g/m²］（厚紙）	○	○†
カラー印刷用紙（上質紙）	○	○
カスタム＃	○	○

† 給紙カセットで使用できる用紙の厚さは 163 g/m² までです。

○：用紙種類を設定できます。　×：用紙種類を設定できません。

「手差し設定」（手差しトレイの設定）

手差しトレイから給紙する用紙に正しく印刷するために、次の手順で用紙サイズ、用紙の種類を設定してください。工場出荷時は、A4 サイズ、普通紙に設定されています。

参考：本メニューで設定した用紙サイズと同じサイズの用紙を、手差しトレイにセットしてください。設定が一致しないと紙づまりの原因になります。

「用紙サイズ」（手差しトレイの用紙サイズの設定）

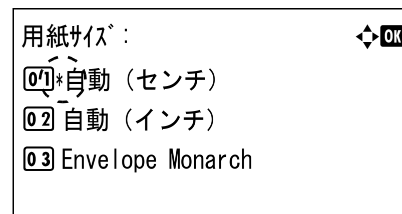
1 用紙設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**手差し設定**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。手差し設定メニューが表示されます。

手差し設定:
01 用紙ｻｲｽﾞ
02 用紙種類
[終了]

3 ［△］または［▽］キーを押して、「**用紙ｻｲｽﾞ**」を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。「用紙ｻｲｽﾞ」が表示され、手差しトレイで使用できる用紙サイズが一覧表示されます。表示されるサイズは次のとおりです。



自動（センチ）	A4 R	Envelope #9	
自動（インチ）	A4	Envelope #6	
Envelope Monarch	B5 R	ISO B5	
Envelope #10	B5	カスタム	
Envelope DL	A3	Envelope C4	16K R
Envelope C5	B4	はがき	16K
Executive	Ledger	往復はがき	Statement
Letter R	A5	Oficio II	Folio
Letter	A6	8.5 × 13.5	洋形 2 号
Legal	B6	8K	洋形 4 号

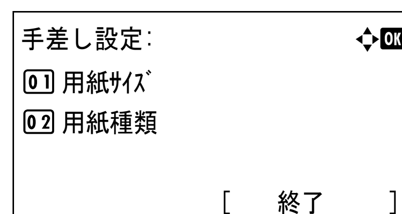
参考：「自動（センチ）」または「自動（インチ）」を選択すると、センチサイズまたはインチサイズから自動的に用紙サイズを設定します。

5 ［△］または［▽］キーを押して希望する用紙サイズを選択し、［OK］キーを押してください。手差しトレイの用紙サイズが設定され、用紙設定メニューに戻ります。

「用紙種類」（手差しトレイの用紙種類の設定）

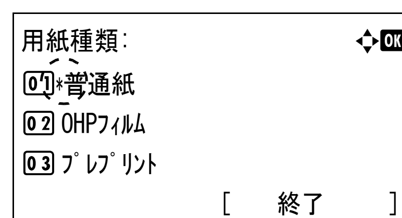
1 用紙設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「手差し設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。手差し設定メニューが表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、「用紙種類」を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。「用紙種類」が表示され、手差しトレイで使用できる用紙の種類が一覧表示されます。表示される種類は次のとおりです。



普通紙	再生紙	封筒	
OHP ﾌｨﾙﾑ	薄紙	はがき	
ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄ	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ	加工紙	
ﾗﾍﾞﾙ紙	ｶﾗｰ紙	厚紙	
ﾎﾞﾝﾄﾞ紙	ﾊﾟﾝﾁ済み紙	上質紙	ｶｽﾀﾑ 1 ～ 8

5 ［△］または［▽］キーを押して設定したい用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。手差しトレイの用紙種類が設定され、用紙設定メニューに戻ります。

「カセット 1（～ 4）設定」（給紙カセットの設定）

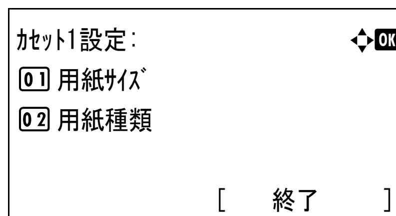
本機の給紙カセットに用紙をセットする場合は、次の手順で用紙サイズ、用紙の種類を設定してください。

オプションのペーパーフィーダを装着している場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットも同様の手順で用紙サイズと用紙種類を設定できます。

「用紙サイズ」（給紙カセットの用紙サイズの設定）

1 用紙設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、設定したい給紙カセットを選択してください。

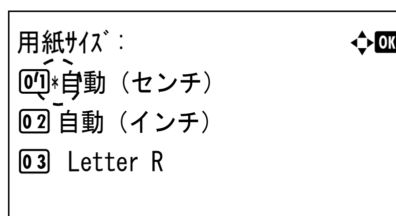
2 ［OK］キーを押してください。カセット 1（～ 4）設定メニューが表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、**「用紙ｻｲｽﾞ」**を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。**「用紙ｻｲｽﾞ」**が表示され、給紙カセットで使用できる用紙サイズが一覧表示されます。表示されるサイズは次のとおりです。

自動（センチ）	B5 R	8.5 × 13.5
自動（インチ）	B5	8K
Letter R	A3	16K R
Letter	B4	16K
Legal	Ledger	Statement
A4 R	A5	Folio
A4	Oficio II	



参考：「自動（センチ）」または**「自動（インチ）」**を選択すると、センチサイズまたはインチサイズから自動的に用紙サイズを設定します。

5 ［△］または［▽］キーを押して希望する用紙サイズを選択し、［OK］キーを押してください。選択した給紙カセットの用紙のサイズが設定され、用紙設定メニューに戻ります。

「用紙種類」（給紙カセットの用紙種類の設定）

給紙カセットごとに用紙種類を設定すると、印刷時にアプリケーションから指定した用紙種類に合わせて、自動的に給紙カセットが選択されて給紙します。工場出荷時は**「普通紙」**に設定されています。

1 用紙設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、設定したい給紙カセットを選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。カセット 1（～ 4）設定メニューが表示されます。

```
ｶｾｯﾄ1設定:        ◆OK
01 用紙ｻｲｽﾞ
02 用紙種類

        [  終了  ]
```

3 ［△］または［▽］キーを押して、**「用紙種類」**を選択し、［OK］キーを押してください。**「用紙種類」**が表示され、選択した給紙カセットで使用できる用紙の種類が一覧表示されます。表示される種類は次のとおりです。

普通紙
プレプリント
ボンド紙
再生紙
薄紙
レターヘッド
カラー紙
パンチ済み紙
厚紙
上質紙
カスタム 1 ～ 8

4 ［△］または［▽］キーを押して設定したい用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。選択した給紙カセットの用紙の種類が設定され、用紙設定メニューに戻ります。

```
用紙種類:         ◆OK
01*普通紙
02 ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄ
03 ﾎﾞﾝﾄﾞ紙
```

「用紙種類の設定」（用紙属性の設定）

用紙の厚さは紙の重さを選択することで行います。用紙種類ごとに用紙の重さを設定できます。また、プリンタに登録したカスタムサイズの用紙（最大 8 個）に対しては、用紙の重さと両面印刷の可否を設定する事ができます。

通常用紙の設定をする場合は、4-51 ページの**「用紙重さ」（用紙の厚さ設定）**を参照してください。カスタムサイズの用紙設定をする場合は、4-53 ページの**「用紙重さ / 両面」（カスタムサイズの用紙の厚さ・両面印刷設定）**を参照してください。

「用紙重さ」（用紙の厚さ設定）

選択した用紙の重さを設定します。

選択できる重さは次の通りです（坪量は目安です）。

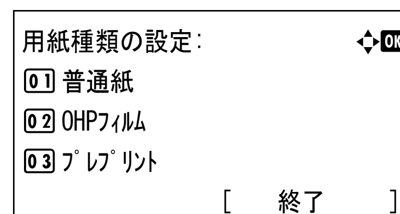
OHP	（OHP）
重い 3	（163～220 g/m²）
重い 2	（128～163 g/m²）
重い 1	（105～128 g/m²）
普通 3	（90～105 g/m²）
普通 2	（75～90 g/m²）
普通 1	（60～75 g/m²）
軽い	（60～64 g/m²）

各用紙で最適な印刷になるように紙の厚さ（重さ）を変更してお使いください。各用紙の初期設定は次のとおりです。

用紙種類	紙の厚さ
普通紙	普通 1
OHP フィルム	OHP
プレプリント	普通 2
ラベル紙	重い 1
ボンド紙	普通 3
再生紙	普通 1
薄紙	軽い
レターヘッド	普通 2
カラー紙	普通 1
パンチ済み紙	普通 1
封筒	重い 2
はがき	重い 2
加工紙	普通 2
厚紙	重い 2
上質紙	普通 1
カスタム 1 ～ 8	普通 1

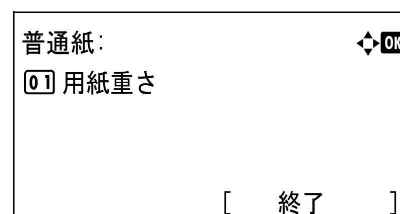
1 用紙設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「用紙種類の設定」**（用紙属性の設定）を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「用紙種類の設定」**が表示され、プリンタで使用できる用紙の種類の一覧が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して厚さを設定したい用紙の種類を選択し、［OK］キーを押してください。選択した用紙名のメニューが表示されます。

4 ［△］または［▽］キーを押して**「用紙重さ」**を選択し、［OK］キーを押してください。**「用紙重さ」**が表示されます。



5 ［△］または［▽］キーを押して用紙の重さを選択してください。

6 ［OK］キーを押してください。

用紙の重さ（厚さ）を設定し、用紙設定メニューに戻ります。

用紙重さ:
01 普通 3
02 普通 2
03 *普通 1

「用紙重さ / 両面」（カスタムサイズの用紙の厚さ・両面印刷設定）

選択したカスタムサイズ用紙の重さと両面印刷の可否を設定します。

1 用紙設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「用紙種類の設定」**（用紙属性の設定）を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「用紙種類の設定」**が表示され、プリンタで使用できる用紙の種類の一覧が表示されます。

用紙種類の設定:
01 普通紙
02 OHPﾌｨﾙﾑ
03 ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄ
[終了]

3 ［△］または［▽］キーを押してカスタム用紙（カスタム 1 ～ 8）を選択し、［OK］キーを押してください。カスタム 1（～ 8）メニューが表示されます。

4 ［△］または［▽］キーを押して**「用紙重さ」**を選択し、［OK］キーを押してください。**「用紙重さ」**が表示されます。

ｶｽﾀﾑ 1:
01 用紙重さ
02 両面
[終了]

5 ［△］または［▽］キーを押して用紙の重さを選択し、［OK］キーを押してください。

用紙の重さ（厚さ）が設定され、用紙種類の設定に戻ります。

用紙重さ:
01 非常に重い
02 *重い 3
03 重い 2

6 ［△］または［▽］キーを押して、もう一度同じカスタム用紙（カスタム 1 ～ 8）を選択し、［OK］キーを押してください。カスタム 1（～ 8）メニューが表示されます。

用紙種類の設定:
01 普通紙
02 OHPﾌｨﾙﾑ
03 ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄ
[終了]

7 ［△］または［▽］キーを押して「**両面**」を選択し、［OK］キーを押してください。「**両面**」が表示されます。

カスタム 1:
01 用紙重さ
02 両面
［ 終了 ］

8 ［△］または［▽］キーを押して両面印刷の可否を選択します。

両面印刷を許可する場合は「**許可**」を、許可しない場合は「**禁止**」を選択してください。

両面:
01 *許可
02 禁止

9 ［OK］キーを押してください。

両面印刷の可否が設定され、用紙種類の設定に戻ります。

「初期設定に戻す」（用紙属性の設定を初期設定に戻す）

4-51 ページの「**用紙種類の設定」（用紙属性の設定）**で設定したすべての種類の用紙について属性の設定をリセットします。

1 用紙設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**初期設定に戻す**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

3 ［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「**完了しました。**」が表示され、用紙設定メニューに戻ります。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、カスタム設定のリセットは行わずに、用紙設定メニューに戻ります。

種類属性のリセットを
行います。
よろしいですか？
［ はい ］［ いいえ ］

「印刷設定」（印刷の設定）

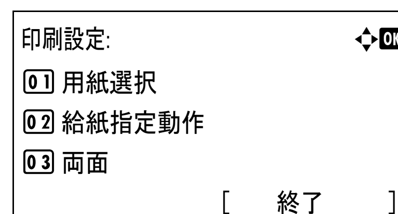
印刷時の給紙元、給紙動作、両面印刷、A4/Letter 用紙の共通給紙、エミュレーションモード、カラーモード、印刷品質、印刷環境の設定を行います。

- 「用紙選択」（給紙元の選択）
- 「給紙指定動作」（給紙動作の設定）
- 「両面」（両面印刷の設定）
- 「排紙先」（排出先の選択）
- 「A4/LTR 共通使用」（A4/Letter 用紙の共通給紙設定）
- 「エミュレーション設定」（エミュレーションの設定）
- 「カラー設定」（カラーモードの設定）
- 「印刷品質」（エコプリントの設定）
- 「印刷環境」（印刷環境の設定）

1 ［メニュー］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「印刷設定」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。印刷設定メニューが表示され、設定項目が一覧表示されます。



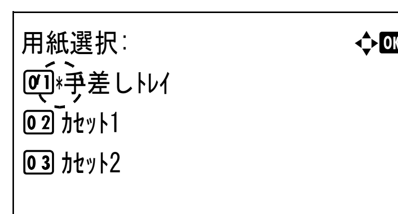
「用紙選択」（給紙元の選択）

給紙元を設定します。アプリケーションからの印刷で給紙元を指定しないときは、ここで設定した給紙元から給紙されます。給紙カセットや手差しトレイのほかに、オプションカセットを給紙元として設定することもできます。

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「用紙選択」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「用紙選択」**が表示され、給紙元の一覧が表示されます。

次の給紙元が表示されます。カセット 3、4 は、実際にオプションカセットが装着されている場合に表示されます。



手差しトレイ
カセット1、2（プリンタ本体の給紙カセット）
カセット3、4（オプションカセット装着時）

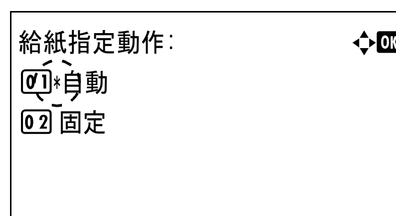
3 ［△］または［▽］キーを押して給紙元を選択し、［OK］キーを押してください。選択した給紙カセット給紙元として設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「給紙指定動作」（給紙動作の設定）

給紙元（カセット、トレイ）と用紙の種類を指定している場合、給紙の仕方を指定する機能です。**「自動」**にすると、用紙のサイズ、種類が合致した給紙元を検索し、一致した給紙元より用紙を送ります。**「固定」**にすると、指定した給紙元が合致しない場合、**「ｴﾗｰ処理設定」**の**「用紙ﾐｽﾏｯﾁ」**で設定した動作を行います。**「固定」**時の給紙動作については、4-81 ページの**用紙ミスマッチ（用紙ミスマッチエラー時動作の設定）**を参照してください。初期設定は**「自動」**です。設定を変更する場合は、次の手順で行ってください。

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「給紙指定動作」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「給紙指定動作」**が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して給紙指定動作を選択し、［OK］キーを押してください。選択した給紙指定動作を設定し、印刷設定メニューに戻ります。

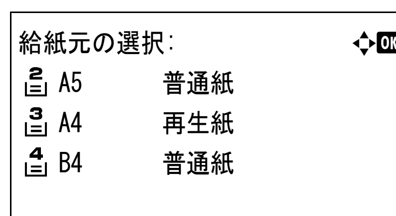
印刷途中で用紙がなくなったとき

給紙指定動作を**「固定」**に設定した場合、印刷途中で給紙カセットの用紙がなくなると、**「ｶｾｯﾄ 1 に用紙を補給してください。」**と表示して待機します。この場合は、用紙がなくなった給紙カセットに用紙を補給するか、次の手順で他の給紙元から印刷を行います。

1 **「ｶｾｯﾄ 1 に用紙を補給してください。」**を表示中に、［**代用給紙**］（[Left Select]）キーを押してください。給紙元の選択メニューが表示されます。

2 希望する給紙元およびサイズが表示されるまで、［△］または［▽］キーを押してください。

［△］または［▽］キーを押すごとに、他の給紙カセットあるいは手差しトレイの現在使用できる給紙サイズが表示されます。



3 ［OK］キーを押してください。印刷が続行されます。

「両面」（両面印刷の設定）

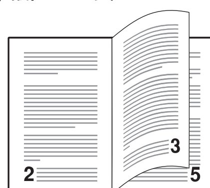
両面印刷が可能な用紙の種類は、給紙カセットから給紙できる用紙です。**OHP ﾌｨﾙﾑ、ﾗﾍﾞﾙ紙、薄紙、封筒、はがき、加工紙、厚紙**は、両面印刷できません。（4-47 ページの**用紙種類の設定**を参照）。

注意：手差しトレイから両面印刷する場合、給紙カセットから給紙できる用紙を使用しないと、紙づまりの原因となりますのでご注意ください。

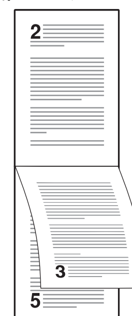
製本モードの設定

製本モードには縁の長い側をとじる長辺とじと、縁の短い側をとじる短辺とじの 2 種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、プリンタの縦置き（ポートレート）印刷や横置き（ランドスケープ）印刷と組み合わせて選択できます。したがって、製本の種類および印刷方向によって、製本モードは次の 4 通りが設定できます。

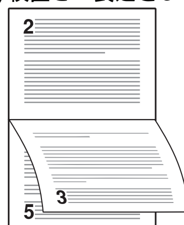
(1) 縦置き・長辺とじ



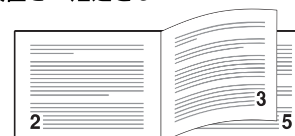
(2) 縦置き・短辺とじ



(3) 横置き・長辺とじ



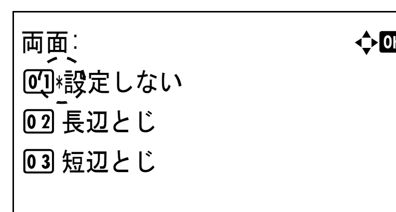
(4) 横置き・短辺とじ



参考：プリンタドライバのブックレット機能と組み合わせると、中とじ製本の可能な、ページ割付け印刷ができます。

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「両面」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「両面」**が表示され、両面印刷モードが一覧表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して両面印刷モードを選択し、［OK］キーを押してください。選択した両面印刷モードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

［**設定しない**］を選択すると両面印刷は行いません。

「排紙先」（排出先の選択）

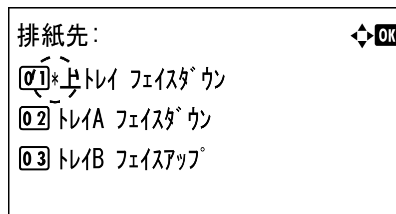
この設定は、オプションのドキュメントフィニッシャを装着している場合に可能です。

印刷した用紙をプリンタの上トレイに排紙するか、オプションのドキュメントフィニッシャまたはメールボックスに排紙するか選択することができます。

参考：装着しているオプションによって、画面が変わります。

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「排紙先」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「排紙先」**が表示され、選択できる排紙先が一覧表示されます。



参考：画面は、3,000 枚ドキュメントフィニッシャを装着した場合です。

3 ［△］または［▽］キーを押して排紙先を選択してください。

次の排紙先が選択できます。

3,000 枚ドキュメントフィニッシャ装着

上トレイ フェイスダウン
トレイ A フェイスダウン
トレイ B フェイスアップ
トレイ B フェイスダウン
トレイ C フェイスアップ
トレイ C フェイスダウン
トレイ 1 フェイスアップ＊
トレイ 1 フェイスダウン＊
トレイ 2 フェイスアップ＊
トレイ 2 フェイスダウン＊
トレイ 3 フェイスアップ＊
トレイ 3 フェイスダウン＊
トレイ 4 フェイスアップ＊
トレイ 4 フェイスダウン＊
トレイ 5 フェイスアップ＊
トレイ 5 フェイスダウン＊
トレイ 6 フェイスアップ＊
トレイ 6 フェイスダウン＊
トレイ 7 フェイスアップ＊
トレイ 7 フェイスダウン＊
* オプションのメールボックスのトレイ

ドキュメントフィニッシャ装着

上ﾄﾚｲ ﾌｪｲｽﾀﾞｳﾝ
ﾌｨﾆｯｼｬ ﾌｪｲｽｱｯﾌﾟ
ﾌｨﾆｯｼｬ ﾌｪｲｽﾀﾞｳﾝ

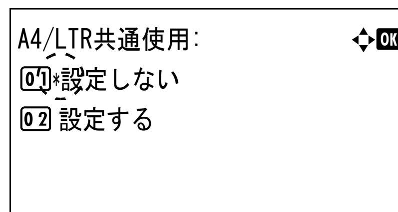
4 ［OK］キーを押してください。選択した排紙先を設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「A4/LTR 共通使用」（A4/Letter 用紙の共通給紙設定）

この設定を「設定する」にすると、A4 サイズと Letter を区別せずに給紙を行います。工場出荷時の設定は「設定しない」（A4 サイズと Letter を区別する）になっています。

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「A4/LTR 共通使用」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「A4/LTR 共通使用」が表示されます。



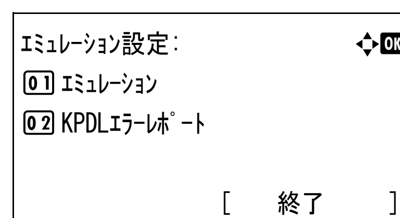
3 ［△］または［▽］キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択し、［OK］キーを押してください。選択したモードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「エミュレーション設定」（エミュレーションの設定）

「エミュレーション」（エミュレーションモードの選択）

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。エミュレーション設定メニューが表示されます。

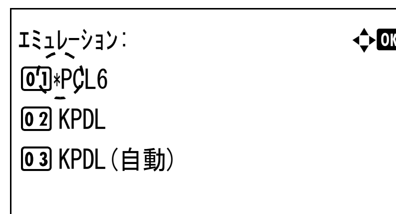


3 ［△］または［▽］キーを押して「ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ」を選択し、［OK］キーを押してください。「ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ」が表示され、使用できるエミュレーションが一覧表示されます。

次のエミュレーションが、選択できます。

PCL6
KPDL
KPDL（自動）

4 ［△］または［▽］キーを押してエミュレーションを選択し、［OK］キーを押してください。選択したエミュレーションを設定し、エミュレーション設定メニューに戻ります。



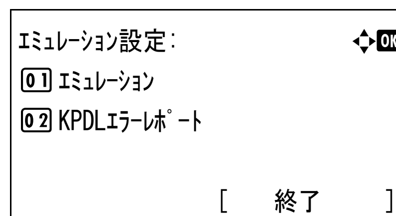
「KPDL エラーレポート」（KPDL エラーレポートの設定）

KPDL エミュレーションモードで印刷中に、エラーが発生した際にその内容を印刷します。初期設定は、印刷しない設定（オフ）です。KPDL エラーを印刷するには、次の手順で設定を変更してください。

注意：この設定は、エミュレーションに KPDL または KPDL（自動）を選択したときのみ表示されます。

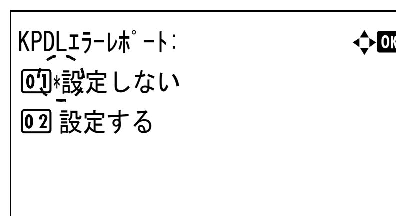
1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝ設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。エミュレーション設定メニューが表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して「KPDL ｴﾗｰﾚﾎﾟｰﾄ」を選択し、［OK］キーを押してください。「KPDL ｴﾗｰﾚﾎﾟｰﾄ」が表示されます。

4 ［△］または［▽］キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、［OK］キーを押してください。選択したモードを設定し、エミュレーション設定メニューに戻ります。

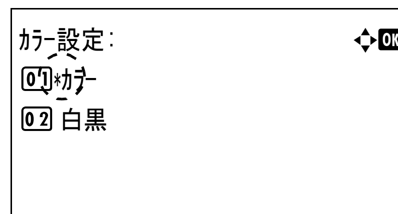


「カラー設定」（カラーモードの設定）

プリンタ本体で印刷を実行する場合などに、カラーモードまたは白黒モードを選択します。初期設定では、カラーモードに設定されています。次の手順でモードを変更できます。

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｶﾗｰ設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｶﾗｰ設定」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して希望するカラーモードを選択し、［OK］キーを押してください。

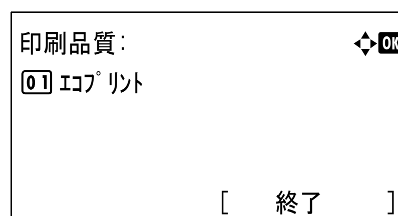
カラーモードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「印刷品質」（エコプリントの設定）

エコプリントモードを「設定する」にすると、トナー消費量をおさえて印刷することができます。印刷結果は標準解像度に比べ、画像がやや粗くなるため、試しプリントなど高品質な出力紙が必要でないときに使用してください。

エコプリントモードは、次のように切り換えます。初期設定は「設定しない」です。

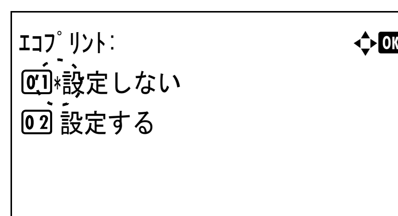
1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「印刷品質」を選択してください。



2 ［OK］キーを押してください。「印刷品質」が表示されます。

3 ［△］または［▽］キーを押し「ｴｺﾌﾟﾘﾝﾄ」を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。「ｴｺﾌﾟﾘﾝﾄ」が表示されます。



5 ［△］または［▽］キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択し、［OK］キーを押してください。エコプリントを設定し、印刷品質メニューに戻ります。

「印刷環境」（印刷環境の設定）

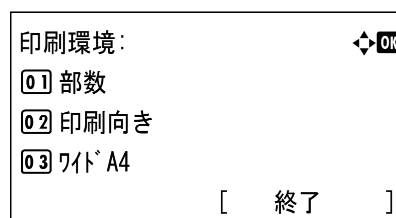
印刷枚数や印刷方向など、印刷環境の設定を行います。

印刷環境の設定には以下の項目があります。

- 「部数」（部数の設定）
- 「印刷向き」（印刷方向の設定）
- 「ワイド A4」（ワイド A4 の設定）
- XPS 印刷範囲設定（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）
- TIFF/JPEG サイズ（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）

1 印刷設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「印刷環境」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。印刷環境メニューが表示されます。



「部数」（部数の設定）

現在選択しているインタフェースから印刷する枚数を設定します。

1 印刷環境メニューで、［△］または［▽］キーを押し**「部数」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「部数」**が表示されます。



3 矢印キーを使って希望する部数を入力してください。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 ［OK］キーを押してください。入力した部数を設定し、印刷環境メニューに戻ります。

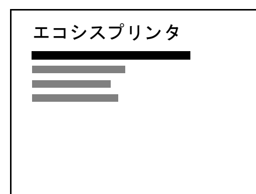
「印刷向き」（印刷方向の設定）

印刷方向を縦向き、または横向きのどちらかを選択します。

縦向き「たて」

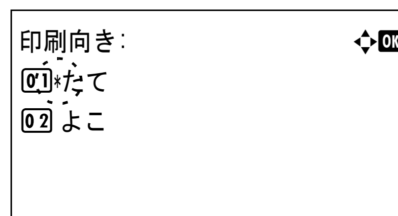


横向き「よこ」



1 印刷環境メニューで、［△］または［▽］キーを押し「**印刷向き**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**印刷向き**」が表示されます。



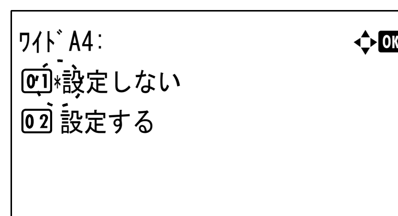
3 ［△］または［▽］キーを押して希望する印刷方向を選択し、［OK］キーを押してください。印刷方向を設定し、印刷環境メニューに戻ります。

「ワイド A4」（ワイド A4 の設定）

この設定を「**設定する**」にすると、A4 ページ 1 行に印刷できる文字数が 80 文字に増加します（10 cpi）。この設定は PCL 6 のエミュレーションでのみ有効になります。

1 印刷環境メニューで、［△］または［▽］キーを押し「**ﾜｲﾄﾞ A4**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**ﾜｲﾄﾞ A4**」が表示されます。



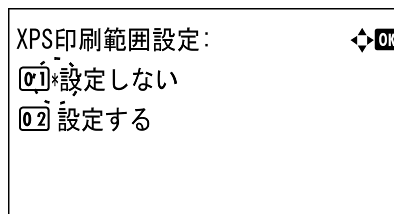
3 ［△］または［▽］キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、［OK］キーを押してください。印刷環境メニューに戻ります。

XPS 印刷範囲設定（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）

この設定を「**設定する**」にすると、XPS ドキュメントを、印刷領域に合わせたサイズに拡大または縮小して印刷します。

1 印刷環境メニューで、［△］または［▽］キーを押し「**XPS 印刷範囲設定**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「XPS 印刷範囲設定」が表示されます。



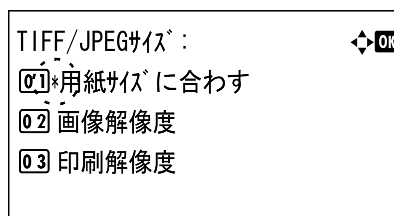
3 ［△］または［▽］キーを押して、［設定する］または［設定しない］を選択し、［OK］キーを押してください。選択したモードを設定し、印刷環境メニューに戻ります。

TIFF/JPEG サイズ（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）

TIFF/JPEG データを直接出力するときの出力方法を選択します。

1 印刷環境メニューで、［△］または［▽］キーを押し「TIFF/JPEG ｻｲｽﾞ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「TIFF/JPEG ｻｲｽﾞ」が表示されます。



使用できる出力方法には以下の項目があります。

用紙サイズに合わす（初期値）
画像サイズが用紙サイズ一杯になるように、拡大または縮小されて出力されます。

画像解像度
画像データの解像度情報を参照して出力されます。解像度情報が無いときは、「用紙ｻｲｽﾞに合わす」選択時と同様に出力されます。

印刷解像度
画像データの 1dot を印刷データの 1dot として出力します。例えば 600 dot × 300 dot の画像データは 25.4mm × 12.7mm のサイズで出力されます。

3 ［△］または［▽］キーを押して、出力方法を選択し、［OK］キーを押してください。選択した出力方法を設定し、印刷環境メニューに戻ります。

参考：出力される画像は、画像データと出力用紙の縦横比がより近くなる向きに、自動的に回転して出力されます。

「ネットワーク」（ネットワークの設定）

本機は、TCP/IP、TCP/IP（IPv6）プロトコルに対応しています。

IP とは、インターネットプロトコルを意味します。通常 IP は TCP/IP（IPv4）を使用し、次世代の IP である IPv6（バージョン 6）と区別しています。

TCP/IP（IPv4）では、IP アドレスに 32 ビットが使用されていますが、インターネット・ユーザーの急速な拡大に伴って、IP アドレスが不足するようになりました。このため、IP アドレスに 128 ビットを使用し、広範囲に適応できる IPv6 が開発されました。

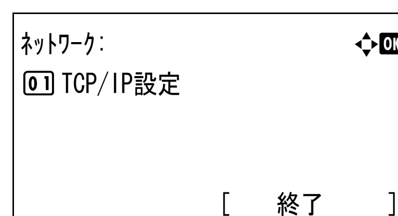
ネットワークの設定には以下の項目があります。

- 「TCP/IP」（TCP/IP 使用の有無）
- 「IPv4 設定」（TCP/IP(IPv4) の設定）
- 「IPv6 設定」（TCP/IP(IPv6) の設定）

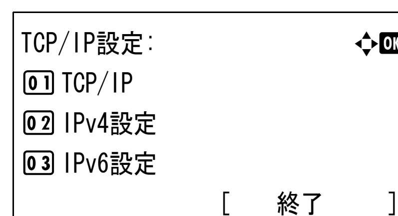
注意：設定するネットワークは、ネットワーク管理者に確認してください。
設定を有効にするために、ネットワークの設定をした後、本機の電源を切り再度オンにしてください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、「ﾈｯﾄﾜｰｸ」を選択してください。



3 「TCP/IP 設定」を選択し、［OK］キーを押してください。TCP/IP 設定メニューが表示されます。



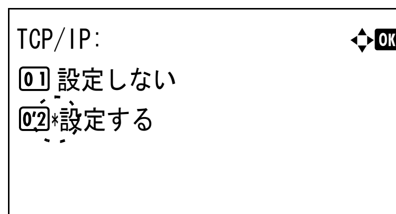
「TCP/IP」（TCP/IP 使用の有無）

TCP/IP システムは、インターネット・システムを示し、インターフェイス層、リンク層、ネットワーク（IP）層、トランスポート（TCP/UDP）層、アプリケーション層の 5 つのレイヤ構成になっています。

インタフェース層は、TCP/IP システムの 1 つの特徴となっている層で、IP モジュール（IP 層）に対してリンク（通信回線：フレーム・リレーや Ethernet など）に依存しない、抽象化されたインタフェースを提供します。このため、IP モジュールは、この抽象化された（リンク種別に依存しない）インタフェースを用いて、IP パケットをリンク層に渡し、リンク層から受け取っています。

1 TCP/IP 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して「TCP/IP」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「TCP/IP」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択し、［OK］キーを押してください。

TCP/IP の使用の有無を設定し、TCP/IP 設定メニューに戻ります。

「IPv4 設定」（TCP/IP(IPv4) の設定）

TCP/IP(IPv4) の各種設定を行います。

TCP/IP(IPv4) の設定には以下の項目があります。

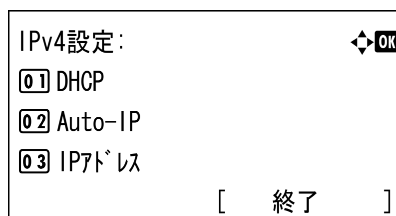
- 「DHCP」（DHCP の設定）
- 「Auto-IP」(Auto IP の設定)
- 「IP アドレス」（IP アドレスの設定）
- 「サブネットマスク」（サブネットマスクの設定）
- 「デフォルトゲートウェイ」（ゲートウェイの設定）
- 「Bonjour」（Bonjour の設定）

注意：TCP/IP の DHCP、IP アドレス、サブネット マスク、ゲートウェイ、Bonjour のメニューは、TCP/IP の使用の有無が「**設定する**」になっている時に表示されます。

---

1 TCP/IP 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「IPv4 設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。IPv4 設定メニューが表示されます。

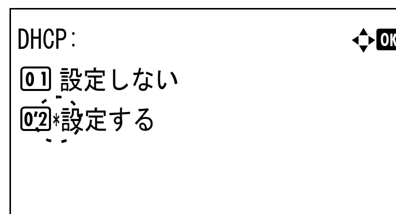


「DHCP」（DHCP の設定）

DHCP は、動的ホスト構成プロトコルで、ホストがネットワーク（インターネット）に接続しようとする際に、自ノードの IP アドレスやデフォルト・ルータ（自分が属するネットワーク・システム内にあるルータ）の IP アドレス、DNS（Domain Name System、ドメイン名解決システム）サーバなどの、ネットワーク接続に必要な情報を与えるプロトコルです。DHCP は、BOOTP（Bootstrap Protocol、起動プロトコル。ブート・ピーと読む）を拡張しています。

1 IPv4 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して［DHCP］を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「DHCP」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して**「設定する」**または**「設定しない」**を選択し、［OK］キーを押してください。

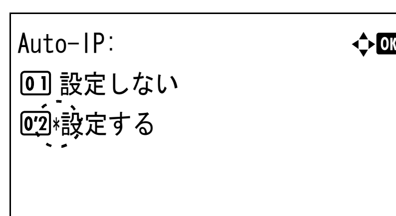
DHCP の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「Auto-IP」(Auto IP の設定)

DHCP サーバがない小規模なネットワークに接続されたとき、IP アドレスを自動的に割り振るためのプロトコルです。予約範囲 169.254.0.1 〜 169.254.255.254 の中から任意のアドレスを 1 つ選択してネットワーク上で他の機器が使用していなければそのアドレスを使います。

1 IPv4 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して［Auto-IP］を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「Auto-IP」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して**「設定する」**または**「設定しない」**を選択し、［OK］キーを押してください。

Auto-IP の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「IP アドレス」（IP アドレスの設定）

IP アドレスとは、インターネットのデータ（IP パケット）を送受信するため、必要な IP パケットの中に含まれている、PC などの住所のことを示します。（宛先アドレスと送信アドレスがある）。

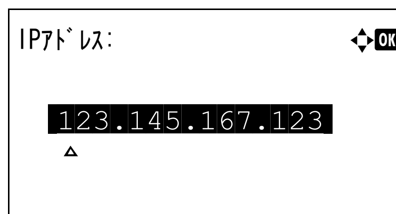
具体的には、インターネットに接続された PC（ホスト）を識別する「ホスト・アドレス（ホスト部とも言う）」と、その PC（ホスト）が属しているネットワーク（具体的には PC のネットワーク・インタフェースを指す）を識別する「ネットワーク・アドレス（ネットワーク部）」の 2 つで構成され、ビット列となっています。インターネット・システム全体の中で唯一の（一意の）ビット列（IP アドレス）が、それぞれの PC あるいはインタフェースに割り当てられます。

現在のインターネット（IPv4：IP バージョン 4）で用いられている IP アドレスは、32 ビットの固定長となっています。

注意：IP アドレスを入力するときは、DHCP の設定を**「設定しない」**にしてください。

1 IPv4 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して**「IP ｱﾄﾞﾚｽ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「IP ｱﾄﾞﾚｽ」**が表示されます。



3 矢印キーを使って IP アドレスを入力します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。000 ～ 255 の間で設定できます。

4 ［OK］キーを押してください。

IP アドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「サブネットマスク」（サブネットマスクの設定）

サブネットマスクは、IP アドレスのネットワーク・アドレス部を増やす方法です。

サブネット・マスクは、ネットワーク・アドレス部をすべて 1 として表現し、ホスト・アドレス部をすべて 0 として表現します。プレフィックス長は、ネットワーク・アドレス部の長さをビット数で表します。プレフィックス（Prefix）とは、「接頭辞」つまり、「前に付けるもの」という意味があり、IP アドレスの「先頭部分」を指します。

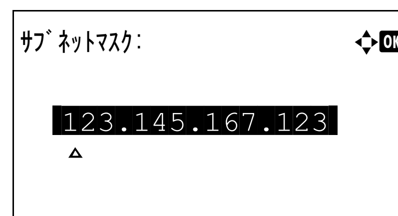
IP アドレスを表記するときに、ネットワーク・アドレス部の長さまで表現したい場合は、“133.201.2.0/24”のように“/”（スラッシュ）の後にプレフィックス長（この場合は「24」）を書くことになっています。したがって、「133.201.2.0/24」は、プレフィックス長（つまりネットワーク部）が 24 ビットの「133.201.2.0」という IP アドレスということになります。

サブネット・マスクによって新しく増えたネットワーク・アドレス部（本来のホスト・アドレス部の一部分）をサブネット・アドレスと呼びます。

注意：サブネットマスクを入力するときは、DHCP の設定を**「設定しない」**にしてください。

1 IPv4 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して**「ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ」**が表示されます。



3 矢印キーを使ってサブネットマスクを入力します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。000 ～ 255 の間で設定できます。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 ［OK］キーを押してください。

サブネットマスクを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「デフォルトゲートウェイ」（ゲートウェイの設定）

ゲートウェイとは、一般的にプロトコル体系が異なるネットワーク間を相互接続するためのプロトコル変換器のことを示します。

例えば、異なる閉じたネットワーク（独自のプロトコル環境）と、オープンなインターネット（TCP/IP プロトコル環境）をつなぐ装置として「ゲートウェイ」が必要となります。

ゲートウェイを導入することによって、異なるネットワーク間で「通信プロトコル」や「データの表示方法」が相互に変換できるようになります。

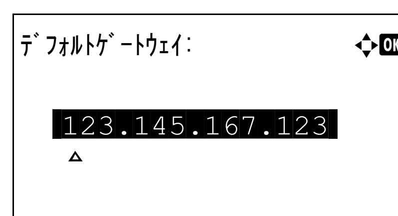
TCP/IP ネットワークでは、ルータを指してゲートウェイ（デフォルト・ゲートウェイ）といいます。

注意：ゲートウェイを入力するときは、DHCP の設定を**「設定しない」**にしてください。

---

1 IPv4 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して**「ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲ」**が表示されます。



3 矢印キーを使ってゲートウェイのアドレスを入力します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。000 ～ 255 の間で設定できます。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 ［OK］キーを押してください。

ゲートウェイのアドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「Bonjour」（Bonjour の設定）

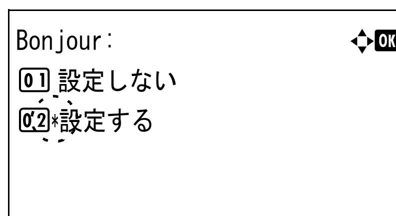
Bonjour は、ゼロコンフィギュレーション・ネットワークとも呼ばれています。IP ネットワーク上の PC、デバイス、およびサービスを自動的に検出するサービスです。

Bonjour は、業界標準の IP プロトコルが使用されているので、IP アドレスを入力したり DNS サーバを設定しなくても、デバイスが相互に自動的に検出されます。

また、Bonjour は、UDP ポート 5353 上でネットワークパケットを送受信します。ファイアウォールを有効にしている場合は、Bonjour が正しく動作するように UDP ポート 5353 が開いていることを確認する必要があります。一部のファイアウォールは、Bonjour パケットの一部だけを拒否するように設定されていることがあります。Bonjour の動作が不安定な場合には、ファイアウォールの設定を確認して、Bonjour が例外リストに登録されていて受信パケットを受け入れるように設定されていることを確認してください。Bonjour を Windows XP Service Pack 2 以降にインストールする場合、Windows ファイアウォールは Bonjour によって適切に設定されます。

1 IPv4 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して「Bonjour」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「Bonjour」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択し、［OK］キーを押してください。

Bonjour の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「IPv6 設定」（TCP/IP(IPv6) の設定）

TCP/IP(IPv6) の各種設定を行います。

TCP/IP(IPv6) は、アドレスの不足が心配される現行のインターネットプロトコル TCP/IP(IPv4) をベースに、管理できるアドレス空間の増大、セキュリティ機能の追加、優先度に応じたデータの送信などの改良を施した次世代インターネットプロトコルを示します。

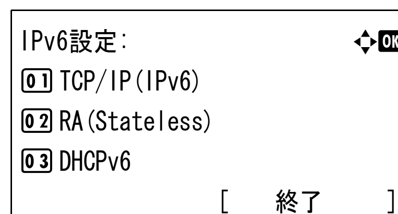
TCP/IP（IPv6) の設定には以下の項目があります。

- 「TCP/IP(IPv6)」（TCP/IP(IPv6) 使用の有無）
- 「RA(Stateless)」（RA(Stateless) の設定）
- 「DHCPv6」（DHCPv6 の設定）

注意：TCP/IP(IPv6) の RA(Stateless)、DHCPv6 のメニューは、TCP/IP(IPv6) オン時に表示されます。

1 TCP/IP 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**IPv6 設定**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。IPv6 設定メニューが表示されます。

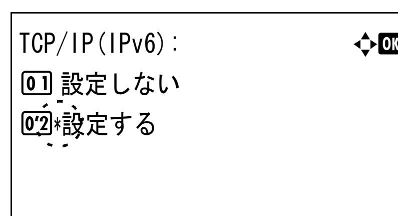


「TCP/IP(IPv6)」（TCP/IP(IPv6) 使用の有無）

TCP/IP(IPv6) を使用するかしないかを設定します。

1 IPv6 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して「**TCP/IP(IPv6)**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**TCP/IP(IPv6)**」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、［OK］キーを押してください。

TCP/IP(IPv6) の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「RA(Stateless)」（RA(Stateless) の設定）

IPv6 ルータは、グローバルアドレスのプレフィックスなどの情報を ICMPv6 で知らせます。この情報が Router Advertisement (RA) です。

また、ICMPv6 はインターネット制御メッセージ プロトコルのことで、RFC 2463「Internet Control Message Protocol（ICMPv6）for the Internet Protocol Version 6(IPv6) Specification」で定義されている IPv6 標準です。

1 IPv6 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して「**RA(Stateless)**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「RA(Stateless)」が表示されます。

```
RA(Stateless):
01 設定しない
02*設定する
```

3 ［△］または［▽］キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択し、［OK］キーを押してください。

RA(Stateless) の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「DHCPv6」（DHCPv6 の設定）

DHCPv6 は、次世代のインターネットプロトコルである IPv6 をサポートする動的ホスト構成プロトコルのことで、構成情報をネットワーク上のホストに渡すためのプロトコルを定義している BOOTP の拡張します。

DHCPv6 を使うと、DHCP サーバーは拡張機能を使って IPv6 ノードに構成パラメータを送信できるようになります。再利用可能なネットワークアドレスが自動的に割り当てられるため、管理者が IP アドレスの割り当てを細かく制御する必要がある環境では、IPv6 ノードの管理が低減されます。

1 IPv6 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して「DHCPv6」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「DHCPv6」が表示されます。

```
DHCPv6:
01 設定しない
02*設定する
```

3 ［△］または［▽］キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択し、［OK］キーを押してください。

DHCPv6 の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「共通設定」（デバイス全般の選択・設定）

本機の機能全般を選択・設定します。

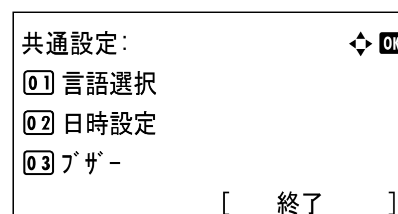
共通設定には以下の項目があります。

- 「言語選択」（表示言語の選択）
- 「日時設定」(日付と時刻の設定)
- 「ブザー」（ブザーの設定）
- 「画面の明るさ」（ディスプレイの明るさ）
- 「エラー処理設定」（エラー処理動作の設定）
- 「カラートナーなし時印刷」（カラートナーなし時動作の設定）
- 「タイマー設定」（タイマーの設定）

1 ［メニュー］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「共通設定」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。共通設定メニューが表示され、設定項目の一覧が表示されます。



「言語選択」（表示言語の選択）

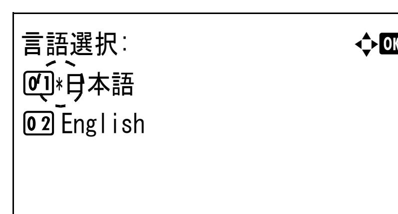
メッセージディスプレイに表示するメッセージの言語を、日本語または英語に設定できます。

1 共通設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「言語選択」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「言語選択」**が表示され、言語の一覧が表示されます。

選択できる言語は次のとおりです。

日本語
English



3 ［△］または［▽］キーを押して、言語を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。言語が設定され、共通設定メニューに戻ります。

「日時設定」(日付と時刻の設定)

日付と時刻を設定します。

日付と時刻の設定には以下の項目があります。

- **「日付」（日付の設定）**
- **「時刻」（時刻の設定）**
- **「日付形式」（日付表示形式の選択）**

1 共通設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「日時設定」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。日時設定ニューが表示されます。

```
日時設定:
01 日付
02 時刻
03 日付形式
[ 終了 ]
```

「日付」（日付の設定）

1 日時設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「日付」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「日付」**が表示されます。

```
日付:
年      月      日
2009 /  01  /  01
```

3 矢印キーを使って、**「年」**、**「月」**、**「日」**を設定してください。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

4 ［OK］キーを押してください。日付を設定して日時設定メニューに戻ります。

「時刻」（時刻の設定）

1 日時設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「時刻」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「時刻」**が表示されます。

```
時刻:
時      分      秒
11  /  45  /  50
```

3 矢印キーを使って、**「時」**、**「分」**、**「秒」**を設定してください。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

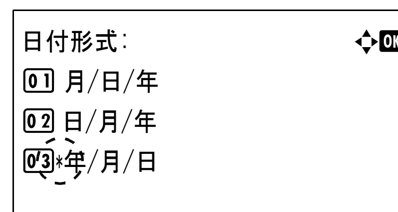
［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

4 ［OK］キーを押してください。日付を設定して日時設定メニューに戻ります。

「日付形式」（日付表示形式の選択）

1 日時設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「日付形式」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「日付形式」**が表示されます。



次の日付形式が選択できます。

- 月 / 日 / 年
- 日 / 月 / 年
- 年 / 月 / 日

3 ［△］または［▽］キーを押して、希望する日付形式を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。日付形式を設定して日時設定メニューに戻ります。

「ブザー」（ブザーの設定）

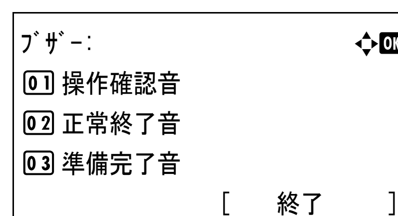
プリンタの状況や操作をブザーを鳴らして知らせる機能です。プリンタが離れた場所にある場合などに便利です。

ブザーの設定には以下の項目があります。

- **「操作確認音」（キー操作音の設定）**
- **「正常終了音」（印刷完了音の設定）**
- **「準備完了音」（準備完了音の設定）**
- **「注意音」（警告音の設定）**

1 共通設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「ﾌﾞｻﾞｰ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。ブザーメニューが表示されます。

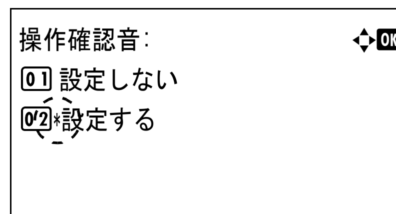


「操作確認音」（キー操作音の設定）

この設定を**「設定する」**にすると、キーの操作時に音が鳴ります。初期設定は**「設定する」**です。

1 ブザーメニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「操作確認音」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**操作確認音**」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、操作確認音の有無を選択してください。

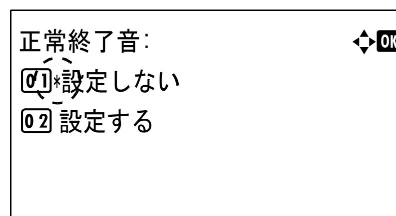
4 ［OK］キーを押してください。操作確認音の有無が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「正常終了音」（印刷完了音の設定）

この設定を「**設定する**」にすると、印刷の完了時に音が鳴ります。初期設定は「**設定しない**」です。

1 ブザーメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**正常終了音**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**正常終了音**」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、正常終了音の有無を選択してください。

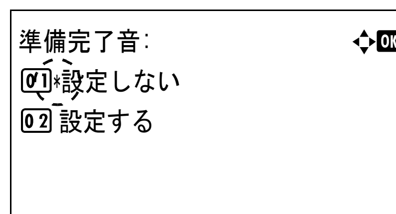
4 ［OK］キーを押してください。正常終了音の有無が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「準備完了音」（準備完了音の設定）

この設定を「**設定する**」にすると、印刷準備が整ったとき音が鳴ります。初期設定は「**設定しない**」です。

1 ブザーメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**準備完了音**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**準備完了音**」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、準備完了音の有無を選択してください。

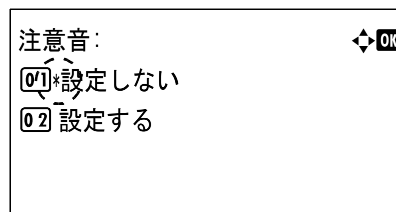
4 ［OK］キーを押してください。準備完了音の有無が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「注意音」（警告音の設定）

この設定を**「設定する」**にすると、印刷中に起きる用紙切れや紙づまりなど不具合時に音が鳴ります。初期設定は**「設定しない」**です。

1 ブザーメニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「注意音」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「注意音」**が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、注意音の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。注意音が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「画面の明るさ」（ディスプレイの明るさ）

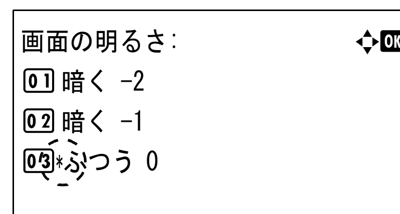
メッセージディスプレイの明るさを設定します。

1 共通設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「画面の明るさ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「画面の明るさ」**が表示され、明るさの一覧が表示されます。

選択できる明るさは次のとおりです。

暗く-2
暗く-1
ふつう0
明るく+1
明るく+2



3 ［△］または［▽］キーを押して、明るさを選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。明るさが設定され、共通設定メニューに戻ります。

「エラー処理設定」（エラー処理動作の設定）

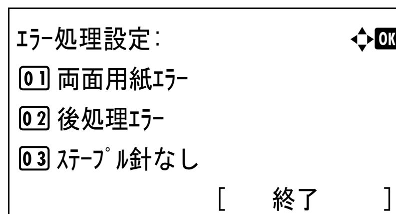
両面印刷時のエラーや給紙元固定時の用紙サイズ・種類のエラーなど、各エラーの検知方法を設定できます。

エラー処理設定には以下の項目があります。

- 両面用紙エラー（両面用紙エラー時動作の設定）
- 後処理エラー（後処理エラー時動作の設定）
- ステープル針なし（ステープル針なし時動作の設定）
- ステープル枚数オーバー（ステープル枚数オーバー時動作の設定）
- パンチくず満杯（パンチくずボックス満杯時動作の設定）
- 用紙ミスマッチ（用紙ミスマッチエラー時動作の設定）
- 手差し紙なし（手差しトレイ用紙なし時の表示設定）

1 共通設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｴﾗｰ処理設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。エラー処理設定メニューが表示されます。



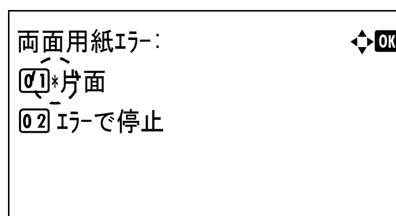
両面用紙エラー（両面用紙エラー時動作の設定）

両面印刷を行う時、両面印刷できないラベルなどの用紙種類を指定した場合に、「この用紙は両面印刷できません。」のメッセージを表示するか、しないかを選択できます。

エラーで停止	• ［OK］キーを押すと、片面印刷を行います。 • ［キャンセル］キーを押すと、印刷そのものをキャンセルします。
片面	片面印刷を行います。

1 エラー処理設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「両面用紙ｴﾗｰ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「両面用紙ｴﾗｰ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、両面用紙エラー時動作の設定を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。両面用紙エラー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

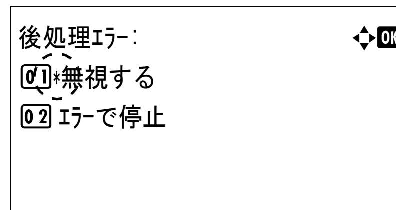
後処理エラー（後処理エラー時動作の設定）

選択した用紙サイズまたは用紙種類で、後処理 (ステープル / パンチ / 仕分け / 自動画像回転) ができない場合の処理を選択します。

エラーで停止	エラー画面を表示して、印刷が一時停止します。
無視する	エラーを表示せずに、後処理設定を無視して印刷を行います。

1 エラー処理設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「後処理ｴﾗｰ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「後処理ｴﾗｰ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、後処理エラー時動作の設定を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。後処理エラー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

ステープル針なし（ステープル針なし時動作の設定）

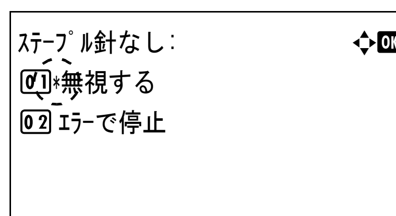
この設定は、オプションのドキュメントフィニッシャを装着している場合に可能です。

ステープル処理をしているときにステープル針がなくなり、「針を補給してください。」のメッセージが表示された場合の処理を選択します。

エラーで停止	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。針を補給すると自動的に印刷を再開します。
無視する	メッセージが表示されますが、ステープルしないで印刷を続けます。

1 エラー処理設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｽﾃｰﾌﾟﾙ針なし」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｽﾃｰﾌﾟﾙ針なし」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、ステープル針なし時動作の設定を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。ステープル針なし時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

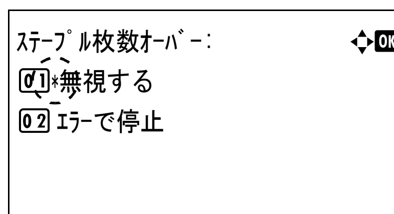
ステープル枚数オーバー（ステープル枚数オーバー時動作の設定）

印刷枚数が、ステープル可能枚数をオーバーした場合の処理を選択します。

エラーで停止	エラー画面を表示して、印刷が一時停止します。
無視する	エラーを表示せずに、ステープルしないで印刷を続けます。

1 エラー処理設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｽﾃｰﾌﾟﾙ枚数ｵｰﾊﾞｰ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｽﾃｰﾌﾟﾙ枚数ｵｰﾊﾞｰ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、ステープル枚数オーバー時動作の設定を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。ステープル枚数オーバー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

パンチくず満杯（パンチくずボックス満杯時動作の設定）

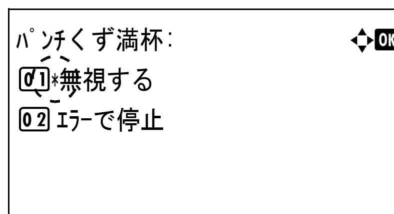
この設定は、オプションの 3,000 枚ドキュメントフィニッシャに、パンチユニットを装着している場合に可能です。

穴あき処理をしているときにパンチくずボックスが一杯になり、「ﾊﾟﾝﾁくずを捨ててください。」のメッセージが表示された場合の処理を選択します。

エラーで停止	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。パンチくずを捨てて、パンチくずボックスを元に戻すと自動的に印刷を再開します。
無視する	メッセージが表示されますが、パンチしないで印刷を続けます。

1 エラー処理設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ﾊﾟﾝﾁくず満杯」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ﾊﾟﾝﾁくず満杯」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、パンチくずボックスがいっぱいになったときの処理を選択します

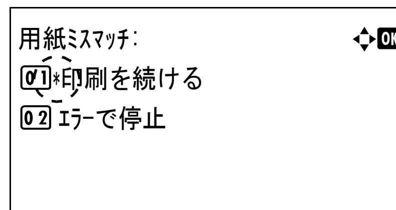
4 ［OK］キーを押してください。パンチくずボックスがいっぱいになったときの処理を設定し、エラー処理設定メニューに戻ります。

用紙ミスマッチ（用紙ミスマッチエラー時動作の設定）

給紙元を固定して印刷するときに、用紙サイズまたは種類が異なる場合、そのまま給紙する（印刷を続ける）、もしくは給紙エラーを表示する（エラーで停止）を選択できます。

1 エラー処理設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「用紙ﾐｽﾏｯﾁ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「用紙ﾐｽﾏｯﾁ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、用紙ミスマッチエラー時動作の設定を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。用紙ミスマッチエラー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

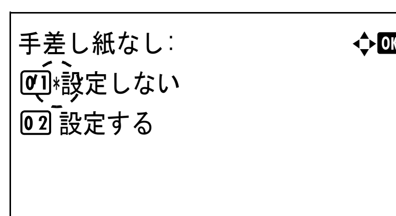
手差し紙なし（手差しトレイ用紙なし時の表示設定）

給紙元を手差しトレイに固定して印刷するときに、手差しトレイに用紙が無い場合、用紙なしメッセージを表示する、もしくは表示しないを選択できます。

「設定する」にすると、手差しトレイに用紙が無い場合、常に用紙なしメッセージが表示されます。

1 エラー処理設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「手差し紙なし」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「手差し紙なし」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、手差しトレイ用紙なし時表示の設定を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。手差しトレイ用紙なし時の表示設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

「カラートナーなし時印刷」（カラートナーなし時動作の設定）

シアン、マゼンタ、またはイエローのカラートナーが無くなると、プリンタは「ﾄﾅｰ交換してください [C][M][Y]　交換せずに OK を押すと ｼﾞｮﾌﾞは中止されます。」を表示し、印刷を停止します。トナーを交換するまで印刷しないか、白黒モードで印刷するかを選択できます。

印刷しない	トナーを交換するまで印刷できません。
すべて白黒で印刷	［OK］キーを押して印刷中のジョブをキャンセルすると、次のジョブから白黒モードで印刷を行います。

1 共通設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｶﾗｰﾄﾅｰなし時印刷」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｶﾗｰﾄﾅｰなし時印刷」が表示されます。

ｶﾗｰﾄﾅｰなし時印刷:
01 印刷しない
02*すべて白黒で印刷

3 ［△］または［▽］キーを押して、カラートナーなし時動作の設定を選択します

4 ［OK］キーを押してください。カラートナーなし時動作を設定し、共通設定メニューに戻ります。

「タイマー設定」（タイマーの設定）

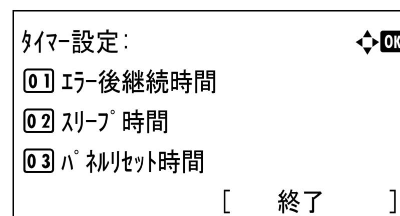
自動改ページの待ち時間やオートスリープの待ち時間など、時間に関する設定を行います。

タイマー設定には以下の項目があります。

- **エラー後継続時間（エラー後継続時間の設定）**
- **スリープ時間（スリープ時間の設定）**
- **パネルリセット時間（パネルリセット時間の設定）**
- **低電力モード時間（低電力モード時間の設定）**
- **改ページ待ち時間（改ページ待ち時間の設定）**
- **エラー後自動継続（エラー後自動継続の設定）**
- **オートスリープ（オートスリープの設定）**
- **オートパネルリセット（オートパネルリセットの設定）**

1 共通設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ﾀｲﾏｰ設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。タイマー設定メニューが表示されます。

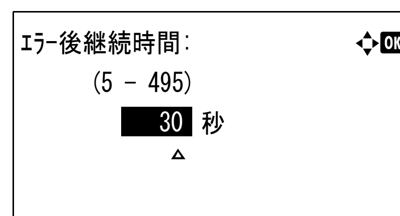


エラー後継続時間（エラー後継続時間の設定）

エラー後自動継続が設定するになっているときに、継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの復帰時間を設定します。初期値は 30 秒です。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「ｴﾗｰ後継続時間」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「ｴﾗｰ後継続時間」**が表示されます。



3 矢印キーを使って、復帰時間を設定します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

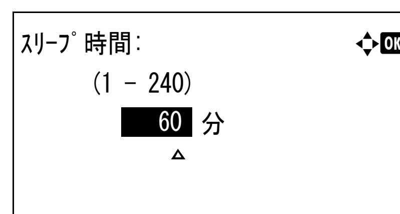
4 ［OK］キーを押してください。復帰時間の設定が登録され、タイマー設定メニューに戻ります。

スリープ時間（スリープ時間の設定）

オートスリープの設定を設定するにしたとき、プリンタがスリープモードに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルの［OK］キーを押すと、プリンタはスリープモードより復帰します。初期設定では 60 分です。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「ｽﾘｰﾌﾟ時間」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「ｽﾘｰﾌﾟ時間」**が表示されます。



3 矢印キーを使って、待機時間を設定します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

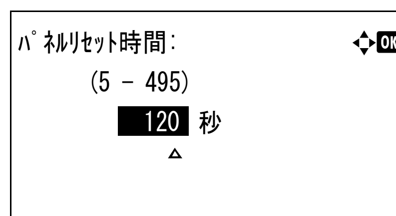
4 ［OK］キーを押してください。待機時間の設定が登録され、タイマー設定に戻ります。

パネルリセット時間（パネルリセット時間の設定）

オートパネルリセット**「設定する」**に設定した場合、操作終了後、オートリセットされるまでの時間を設定できます。初期設定では 120 秒です。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「ﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ時間」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「ﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ時間」**が表示されます。



3 矢印キーを使って、パネルリセット時間を設定します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

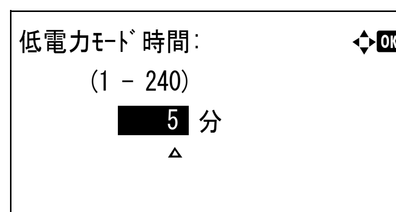
4 ［OK］キーを押してください。パネルリセット時間の設定が登録され、タイマー設定メニューに戻ります。

低電力モード時間（低電力モード時間の設定）

プリンタが低電力モードに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルのいずれかのキーを押すと、プリンタは低電力モードより復帰します。初期設定では 5 分です。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「低電力ﾓｰﾄﾞ時間」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「低電力ﾓｰﾄﾞ時間」**が表示されます。



3 矢印キーを使って、待機時間を設定します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 ［OK］キーを押してください。待機時間の設定が登録され、タイマー設定に戻ります。

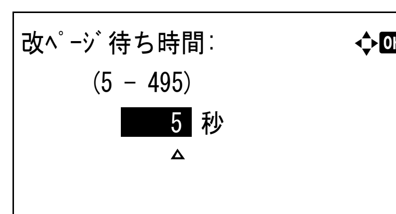
改ページ待ち時間（改ページ待ち時間の設定）

プリンタは PC からの印刷データを受け取る際に、PC からのデータ送信が終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに待機します。

あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページして残りのデータを印刷します。初期設定では 5 秒です。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、**「改ﾍﾟｰｼﾞ待ち時間」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「改ﾍﾟｰｼﾞ待ち時間」**が表示されます。



3 矢印キーを使って、改ページ待ち時間を設定します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 ［OK］キーを押してください。改ページ待ち時間の設定が登録され、タイマー設定メニューに戻ります。

エラー後自動継続（エラー後自動継続の設定）

継続印刷の可能なエラーが発生した場合、一定時間が経過した後に次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。たとえばプリンタを共有している場合、前に印刷していた人がそれらのエラーを発生させても、一定時間後には他の人の印刷を継続して印刷できます。初期設定は**「設定しない」**（自動継続印刷しない）です。

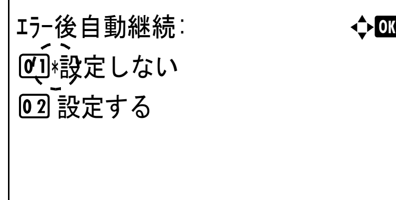
継続印刷可能なエラー：

- 「ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰです。」
- 「ﾌﾟﾘﾝﾄｵｰﾊﾞｰﾗﾝです。」
- 「KPDL ｴﾗｰです。」
- 「部門ｺｰﾄﾞが違います。」
- 「部門管理設定ｴﾗｰです。」
- 「部門管理で禁止されています。」
- 「この用紙は両面印刷できません。」
- 「部門管理の制限を超えました。」
- 「複数印刷できません。」
- 「ｼﾞｮﾌﾞが保存できません」

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの時間は、エラー後継続時間の設定で行ってください。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｴﾗｰ後自動継続」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｴﾗｰ後自動継続」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、エラー後自動継続の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。エラー後自動継続の有無が設定され、タイマー設定メニューに戻ります。

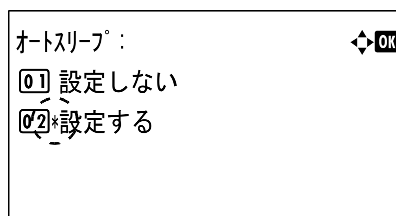
オートスリープ（オートスリープの設定）

本機は、データの受信や印刷などの処理を行っていないときに、電力消費を抑えるオートスリープを搭載しています。初期設定は「設定する」です。

オートスリープに入るまでの時間設定は、スリープ時間の設定で行ってください。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｵｰﾄｽﾘｰﾌﾟ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｵｰﾄｽﾘｰﾌﾟ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、オートスリープの有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。オートスリープの有無が設定され、タイマー設定メニューに戻ります。

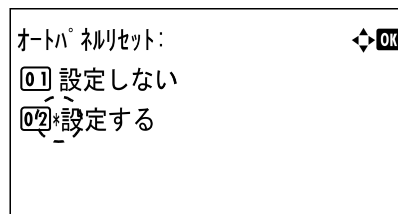
オートパネルリセット（オートパネルリセットの設定）

オートパネルリセットは、一定時間操作がないと、設定内容が自動的にリセットされて初期値に戻る機能です。初期設定は「設定する」です。

オートパネルリセットに入るまでの時間設定は、パネルリセット時間の設定で行ってください。

1 タイマー設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｵｰﾄﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｵｰﾄﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、オートパネルリセットの有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。オートパネルリセット有無が設定され、タイマー設定メニューに戻ります。

「セキュリティ」（セキュリティ機能の設定）

重要：セキュリティ機能を設定するには、管理者 ID、管理者パスワードの入力が必要です。管理者 ID、管理者パスワードの設定手順は、4-108 ページの**「管理者」（管理者の設定）**を参照してください。

本機の操作およびデータを保護するため、セキュリティ機能の設定ができます。

セキュリティ機能の設定には以下の項目があります。

- **ネットワークセキュリティ（ネットワークセキュリティの設定）**
- **I/F ブロック設定（外部機器ブロックの設定）**
- **データセキュリティ（データセキュリティの設定）**

参考：**「データセキュリティ」**は、オプションの Data Security Kit (E) で使用するメニューです。詳しくは、Data Security Kit (E) **使用説明書**を参照してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「ｾｷｭﾘﾃｨ」**を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。**「管理者 ID」**が表示されます。

管理者ID:
(1-16桁)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [次へ]

4 管理者 ID を入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［**1 文字ｸﾘｱ**］（［Left Select］）キーで 1 文字戻すことができます。

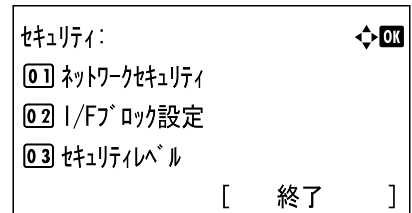
5 ［**次へ**］（［Right Select］）キーを押してください。**「管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」**が表示されます。

管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
(0-16桁)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [ﾛｸﾞｲﾝ]

6 管理者パスワードを入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［**1 文字ｸﾘｱ**］（［Left Select］）キーで 1 文字戻すことができます。

7 [ﾛｸﾞｲﾝ]（[Right Select]）キーを押してください。入力した ID とパスワードが正しければ、セキュリティメニューが表示されます。入力した ID とパスワードが間違っていると、再度「管理者 ID」が表示されます。（手順 3 に戻ります。）



ネットワークセキュリティ（ネットワークセキュリティの設定）

使用するネットワークプロトコルごとのセキュリティ設定を行います。

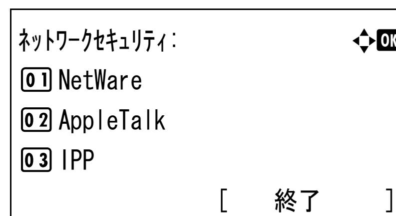
重要：ネットワークの設定は、ネットワーク管理者に確認してください。

ネットワークセキュリティ設定には以下の項目があります。

- NetWare（NetWare の設定）
- AppleTalk（AppleTalk の設定）
- IPP（IPP の設定）
- SSL 設定（SSL の設定）
- IPSec（IPSec の設定）

1 セキュリティメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ﾈｯﾄﾜｰｸｾｷｭﾘﾃｨ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。ネットワークセキュリティメニューが表示されます。



NetWare（NetWare の設定）

NetWare（ネットウェア）は、PC で動作するサーバ専用のネットワーク・オペレーティング・システムです。

NetWare は、クライアント・サーバ型のシステムであり、サーバ機に NetWare OS を、クライアント機（MS-DOS、OS/2、Windows など）に専用のクライアントモジュール（NetWare クライアント）を導入して運用します。ネットワーク層のプロトコルは、独自の IPX (Internetwork Packet eXchange)/SPX (Sequenced Packet eXchange) を用いるのが基本ですが、TCP/IP にも対応しています。

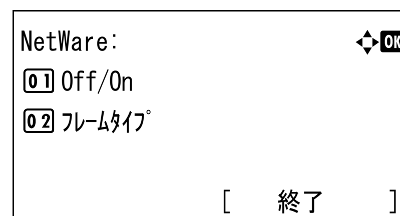
NetWare OS の特徴は、完全にサーバ用途に特化しており、Windows NT や UNIX などの汎用 OS とは異なります。サーバ機の NetWare OS のコンソールからはサーバの運用に必要な最低限の操作しかできず、基本的にサーバやファイルの管理はクライアント機から管理ツールを用いて行います。また、ドライバやプロトコルスタックなどがすべて NetWare Loadable Module (NLM) というモジュール形式になっており、NLM の動的なロード・アンロードが自在に行えることも大きな特徴です。

NetWare の設定には以下の項目があります。

- Off/On（NetWare 動作設定）
- フレームタイプ（フレームタイプの設定）

1 ネットワークセキュリティメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「NetWare」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。NetWare メニューが表示されます。

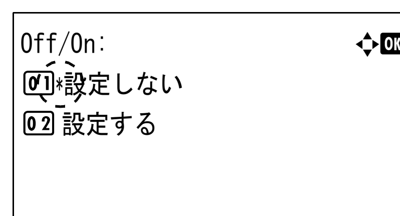


Off/On（NetWare 動作設定）

NetWare を使用するかどうかを設定します。初期設定は**「設定しない」**です。

1 NetWare メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「Off/On」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「Off/On」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、NetWare 使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。NetWare 使用の有無が設定され、NetWare メニューに戻ります。

フレームタイプ（フレームタイプの設定）

NetWare のフレームタイプを設定します。フレームとは、ネットワークを流れるひとかたまりのデータを示します。初期設定は**「自動」**です。

注意：この設定は、NetWare の動作設定で**「設定する」**を選択したときのみ表示されます。

---

1 NetWare メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ」が表示されます。

選択できるフレームタイプは次のとおりです。

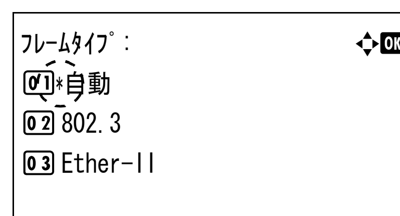
自動

802.3

Ether-II

802.2

SNAP



3 ［△］または［▽］キーを押して、フレームタイプを選択してください。

4　［OK］キーを押してください。フレームタイプが設定され、NetWare メニューに戻ります。

AppleTalk（AppleTalk の設定）

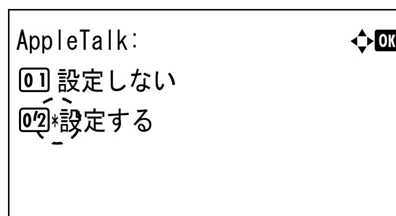
AppleTalk（アップルトーク）は、主に Macintosh で使用されている通信プロトコル、または Mac OS のネットワーク機能を示します。

AppleTalk は 24 ビットのネットワークアドレス（16 ビットのネットワーク部と 8 ビットのノードアドレス）を実装し、ネットワーク上で各機器（PC やプリンタなど）の識別に利用します。

電源を投入すると、ブロードキャスト信号をネットワーク上に流し、自動的にアドレスとマシン名を割り当てます。初期設定は「設定する」です。

1　ネットワークセキュリティメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「AppleTalk」を選択してください。

2　［OK］キーを押してください。「AppleTalk」が表示されます。



3　［△］または［▽］キーを押して、AppleTalk 使用の有無を選択してください。

4　［OK］キーを押してください。AppleTalk 使用の有無が設定され、ネットワークセキュリティメニューに戻ります。

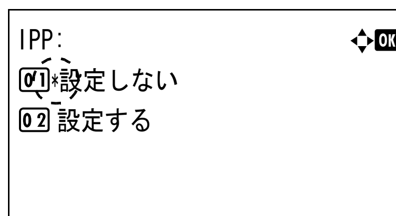
IPP（IPP の設定）

IPP（Internet Printing Protocol、インターネット プリンティング プロトコル）は、インターネット網に代表される TCP/IP ネットワークを利用して、遠隔地にあるプリンタと PC の間で印刷データなどのやりとりを行うための規格です。

Web ページの閲覧に使われる HTTP を拡張した規格であり、ルータによって隔てられた遠隔地のプリンタに対しても印刷操作を行うことが可能になります。また、HTTP の認証機構や、SSL によるサーバ認証、クライアント認証、および暗号化にも対応しています。初期設定は「設定しない」です。

1　ネットワークセキュリティメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「IPP」を選択してください。

2　［OK］キーを押してください。「IPP」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、IPP 使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。IPP 使用の有無が設定され、ネットワークセキュリティメニューに戻ります。

SSL 設定（SSL の設定）

SSL（Secure Sockets Layer）はネットワーク上で情報を暗号化して送受信するプロトコルを示します。現在、インターネットで広く使われている WWW や FTP などのデータを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができます。

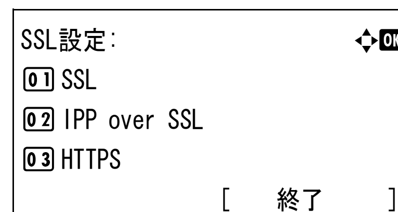
SSL サーバは、このプロトコルを使用し、サーバおよびクライアントの認証を行います。

SSL 設定の設定には以下の項目があります。

- SSL（SSL サーバの設定）
- IPP over SSL（SSL サーバの IPP over SSL 設定）
- HTTPS（SSL サーバの HTTPS 設定）

1 ネットワークセキュリティメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「SSL 設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。SSL 設定メニューが表示されます。



SSL（SSL サーバの設定）

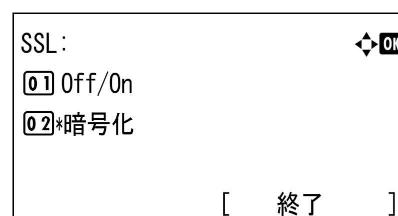
SSL サーバの設定を行います。

SSL の設定には以下の項目があります。

- Off/On（SSL 動作設定）
- 暗号化（暗号化設定）

1 SSL 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「SSL」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。SSL メニューが表示されます。



Off/On（SSL 動作設定）

SSL サーバを使用するかどうかを設定します。初期設定は「設定しない」です。

1 SSL メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「Off/On」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「Off/On」が表示されます。

```
Off/On:
01*設定しない
02 設定する
```

3 ［△］または［▽］キーを押して、SSL サーバ使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。SSL サーバ使用の有無が設定され、SSL メニューに戻ります。

暗号化（暗号化設定）

SSL サーバで使用する暗号化方式を設定します。

1 SSL メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「**暗号化**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**暗号化**」が表示されます。

```
暗号化:
01 AES    ☑
02 DES    □
03 3DES   □
[ 正常終了 ]
```

3 ［△］または［▽］キーを押して、使用する暗号化方式をカーソルを合わせ、［OK］キーを押します。

使用できる暗号化方式には以下の項目があります。

- AES
  AES（Advanced Encryption Standard）は、DES の安全性が低下してきたことを背景に、DES に代わる標準暗号として開発されました。AES は、SPN 構造（繰返し暗号の代表的な構成法）を採用したブロック長 128 ビットのブロック暗号で、鍵長は 128 ビット、192 ビット、256 ビットの 3 つを選択できます。
- DES
  DES（Data Encryption Standard）は、代表的な共通鍵暗号アルゴリズムで、データを 64 ビット長のブロックに分割し、各ブロックを 56 ビット長の鍵で暗号化する共通鍵暗号方式を使用しています。

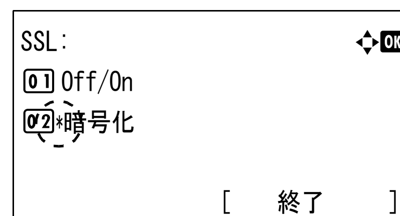
注意：共通鍵暗号方式では、暗号鍵と復号鍵が共通なため、暗号情報をやり取りする双方で鍵を共有する。したがって鍵の漏えいを防ぐために、鍵の受け渡しや保管などにおいて厳重な管理が必要となります。

- 3DES
  3DES（Triple Data Encryption Standard）は、DES を 3 重に繰り返すことで、暗号強度を高めています。

選択した暗号化方式の右にはチェックマーク（☑）が付きます。

4 選択が終了したら［正常終了］（[Right Select]）キーを押してください。使用する暗号化方式が設定され、SSL メニューに戻ります。

暗号化方式を設定すると、メニュー項目の前に、＊が表示されます。

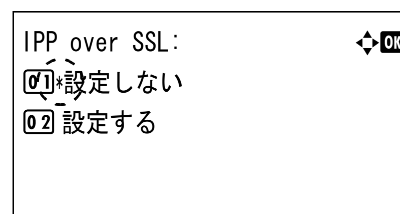


IPP over SSL（SSL サーバの IPP over SSL 設定）

IPP over SSL は、ネットワークにおける印刷で、ユーザとサーバ間の通信を、SSL を使って暗号化する機能のことです。IPP over SSL を利用するには、サーバとクライアントが共に対応している必要があります。初期設定は**「設定しない」**です。

1 SSL 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「IPP over SSL」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「IPP over SSL」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、IPP over SSL 使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。IPP over SSL 使用の有無が設定され、SSL 設定メニューに戻ります。

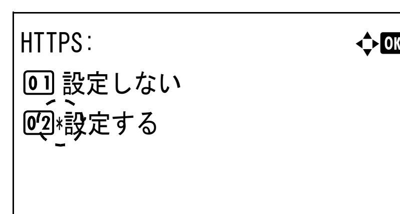
HTTPS（SSL サーバの HTTPS 設定）

HTTPS（HyperText Transfer Protocol Secure）は、WWW サーバとクライアントの間でデータ転送を行う HTTP に SSL によるデータの暗号化、メッセージ認証、ディジタル署名の機能を付加したプロトコルのことです。

同様のプロトコルに S-HTTP がありますが、HTTPS は、SSL を利用しているという点が異なります。初期設定は**「設定する」**です。

1 SSL 設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「HTTPS」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「HTTPS」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、HTTPS 使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。HTTPS 使用の有無が設定され、SSL 設定メニューに戻ります。

IPSec（IPSec の設定）

IPSec（IP Security Protocol）は、IETF で標準化された第 3 層のネットワーク層（IP 層）での認証および暗号化を行うためのセキュリティプロトコルのことです。

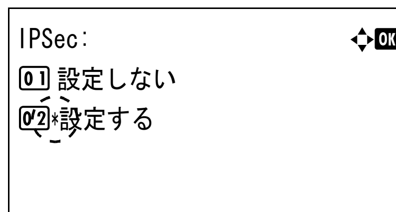
IPv4 と IPv6 の双方に適用できます。

参考：IPv4 では IP アドレスに 32 ビットが使用され、IPv6 では 128 ビットが使用されます。

初期設定は「設定する」です。

1 ネットワークセキュリティメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「IPSec」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「IPSec」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、IPSec 使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。IPSec 使用の有無が設定され、ネットワークセキュリティメニューに戻ります。

I/F ブロック設定（外部機器ブロックの設定）

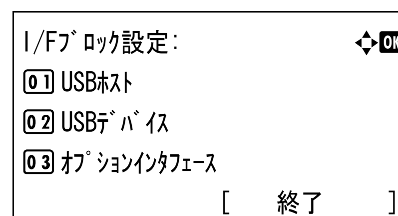
インタフェースをブロックして、保護することができます。

I/F ブロック設定には以下の項目があります。

- USB ホスト（USB メモリスロットの設定）
- USB デバイス（USB インタフェースの設定）
- オプションインタフェース（ネットワークインタフェース（NIC:Network interface card）の設定）

1 セキュリティメニューで、［△］または［▽］キーを押して、「I/F ﾌﾞﾛｯｸ設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。I/F ブロック設定メニューが表示されます。

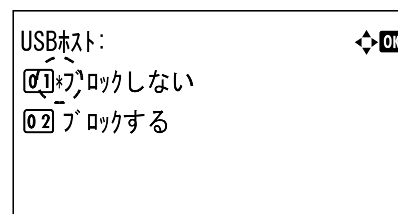


USB ホスト（USB メモリスロットの設定）

USB メモリスロット（USB ホスト）をブロックして保護します。初期設定は「ﾌﾞﾛｯｸしない」です。

1 I/F ブロック設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「USB ﾎｽﾄ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「USB ﾎｽﾄ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、USB ホスト使用の有無を選択してください。

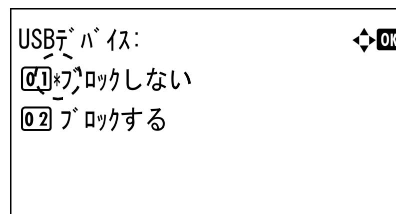
4 ［OK］キーを押してください。USB ホスト使用の有無が設定され、I/F ブロック設定メニューに戻ります。

USB デバイス（USB インタフェースの設定）

USB インタフェースをブロックして保護します。初期設定は「ﾌﾞﾛｯｸしない」です。

1 I/F ブロック設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「USB ﾃﾞﾊﾞｲｽ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「USB ﾃﾞﾊﾞｲｽ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、USB デバイス使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。USB デバイス使用の有無が設定され、I/F ブロック設定メニューに戻ります。

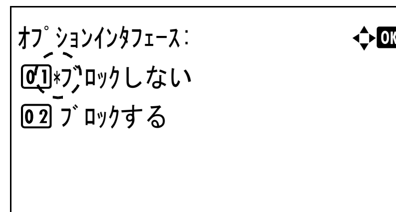
オプションインタフェース（ネットワークインタフェース（NIC:Network interface card）の設定）

ネットワークインタフェース（NIC）をブロックして保護します。初期設定は「ﾌﾞﾛｯｸしない」です。

参考：「ｵﾌﾟｼｮﾝｲﾝﾀﾌｪｰｽ」は、ネットワークインタフェースが装着されている場合のみ表示されます。

1 I/F ブロック設定メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｵﾌﾟｼｮﾝｲﾝﾀﾌｪｰｽ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｵﾌﾟｼｮﾝｲﾝﾀﾌｪｰｽ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、ネットワークインタフェース使用の有無を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。ネットワークインタフェース使用の有無が設定され、I/F ブロック設定メニューに戻ります。

「部門管理設定」（部門管理設定）

部門管理は、部門コードを入力することにより、部門別の使用枚数を管理できる機能です。部門管理機能を設定するには、管理者 ID、管理者パスワードの入力が必要です。

管理者 ID、管理者パスワードの設定手順は、4-108 ページの**「管理者」（管理者の設定）**を参照してください。

本機の部門管理には次の特長があります。

- 最大 100 部門までの管理ができます。
- 部門コードは、1 ～ 99999999 までの最大 8 桁を入力できます。
- 同じ部門コードで、印刷をまとめて管理できます。
- 使用枚数を部門ごとに集計することができます。
- 使用枚数を 1 ～ 9,999,999 枚の範囲で制限することができます。

「部門管理設定」（部門管理設定）メニューには以下の項目があります。

- **「部門管理」（部門管理の設定）**
- **「部門レポート」（部門管理レポートの印刷）**
- **「部門別集計」（部門別集計の表示）**
- **「部門リスト」（部門リストの操作）**
- **「制限超過時設定」（制限超過時の動作設定）**
- **「ID 不明ジョブ処理」（ID 不明部門の動作設定）**

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「部門管理設定」**を選択して［**OK**］キーを押してください。管理者 ID 入力メニューが表示されます。

管理者ID:
(1-16桁)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [次へ]

3 管理者 ID を入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［**OK**］キーで入力してください。

［**1 文字ｸﾘｱ**］（［**Left Select**］）キーで 1 文字戻すことができます。

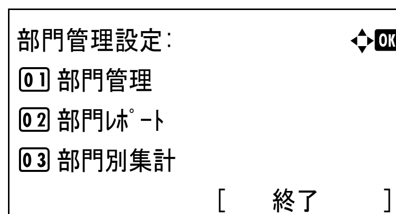
4 完了したら、［**次へ**］（［**Right Select**］）キーを押してください。管理者パスワード入力メニューが表示されます。

管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
(0-16桁)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [ﾛｸﾞｲﾝ]

5 管理者パスワード ID を入力します。[◁] または [▷] で数字を選択し、[OK] キーで入力してください。

[1 文字ｸﾘｱ]([Left Select]) キーで 1 文字戻すことができます。

6 完了したら、[ﾛｸﾞｲﾝ]([Right Select]) キーを押してください。入力した ID とパスワードが正しければ、部門管理設定メニューが表示されます。入力した ID とパスワードが間違っていると、再度「管理者 ID」が表示されます。(手順 3 に戻ります。)



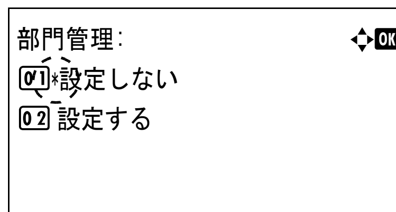
「部門管理」(部門管理の設定)

部門管理の機能をオン・オフ設定できます。

1 部門管理設定選択メニューで [△] または [▽] キーを押して、「部門管理」を選択してください。

2 [OK] キーを押してください。

部門管理選択メニューが一覧表示されます。



3 [△] または [▽] キーを押して「設定する」または「設定しない」を選んで、[OK] キーを押してください。部門管理設定選択メニューに戻ります。

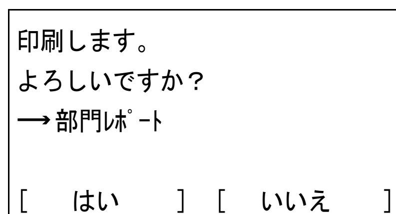
「部門レポート」(部門管理レポートの印刷)

全部門で集計された枚数を、部門管理リストとして印刷できます。

1 部門管理設定選択メニューで [△] または [▽] キーを押して、「部門ﾚﾎﾟｰﾄ」を選択してください。

2 [OK] キーを押してください。確認画面が表示されます。

[はい]([Left Select]) キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、部門管理レポートを印刷します。



[いいえ]([Right Select]) キーを押すと、部門管理レポートの印刷は行わず部門管理設定選択メニューに戻ります。

「部門別集計」（部門別集計の表示）

現在設定されている部門別の印刷枚数を表示します。

以下の印刷枚数を確認できます。

- 合計
- カラー
- 白黒
- 集約 (なし)
- 集約 (2in1)
- 集約 (4in1)
- 両面 (片面)
- 両面 (両面)

1 部門管理設定選択メニューで［△］または［▽］キーを押して、**「部門別集計」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。

部門別集計メニューが表示され、部門別に ID の数字が大きくなる順に一覧表示されます。

部門別集計:
341736
00923022
12345678

3 ［△］または［▽］キーを押して、部門を選択して［OK］キーを押してください。印刷ページ数 / カウンタリセットメニューが表示されます。

341736:
01 印刷ﾍﾟｰｼﾞ数
02 ｶｳﾝﾀﾘｾｯﾄ

4 ［△］または［▽］キーを押して、**「印刷ﾍﾟｰｼﾞ数」**を選択してください。

5 ［OK］キーを押してください。印刷ページ数が一覧表示されます。

印刷ﾍﾟｰｼﾞ数:
合計 300000
ｶﾗｰ 200000
白黒 100000

6 ［△］または［▽］キーを押して、必要なカウンター表示を確認します。

7 ［OK］キーを押してください。印刷ページ数 / カウンタリセットメニューに戻ります。

「カウンタリセット」 部門リストの操作

現在設定されている部門別の印刷枚数をリセットします。

1 部門管理設定選択メニューで［△］または［▽］キーを押して、**「部門別集計」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。部門別集計メニューが表示され、部門別に ID の数字が大きくなる順に一覧表示されます。

部門別集計：
341736
00923022
12345678

3 ［△］または［▽］キーを押して、部門を選択して［OK］キーを押してください。印刷ページ数 / カウンタリセットメニューが表示されます。

341736：
01 印刷ﾍﾟｰｼﾞ数
02 ｶｳﾝﾀﾘｾｯﾄ

4 ［△］または［▽］キーを押して、**「ｶｳﾝﾀﾘｾｯﾄ」**を選択してください。

5 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

ｶｳﾝﾀをﾘｾｯﾄします。
よろしいですか？
→ 341736
[はい] [いいえ]

カウンターをリセットして構わなければ［**はい**］（[Left Select]）キーを押してください。**「完了しました。」**が表示され、カウンターリセットを行い、印刷ページ数 / カウンタリセットメニューに戻ります。

［**いいえ**］（[Right Select]）キーを押すと、カウンターのリセットを行わずに印刷ページ数 / カウンタリセットメニューに戻ります。

「部門リスト」（部門リストの操作）

部門管理の設定で使用する部門の設定をおこないます。

「新規登録」部門の登録

新しい部門を登録することができます。

注意：部門コードは、数字列で管理されますので、「1」と「001」は区別され、違う部門として管理されます。また、部門管理がオンの場合、印刷データをどの部門で印刷するかの情報を付加しないと出力されません。

1 部門管理設定選択メニューで［△］または［▽］キーを押して、**「部門ﾘｽﾄ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。

部門リストメニューが表示され、登録済みの部門が昇順に一覧表示されます。

```
部門ﾘｽﾄ:
1228
00122
3485739
[ 新規登録 ]
```

3 ［新規登録］（[Right Select]）キーを押してください。部門コードメニューが表示されます。

```
部門ｺｰﾄﾞ:
(1-8桁)
0123456789
[ 1文字ｸﾘｱ ] [ 確定 ]
```

4 登録したい部門コードを入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

5 ［確定］（[Right Select]）キーを押してください。登録が完了すると選択項目の一覧が表示されます。

```
1228:
01 詳細/編集
02 削除
03 終了
```

既に部門コードが登録されている場合このメッセージが表示されます。

```
この部門ｺｰﾄﾞはすでに
登録されています。
```

「詳細 / 編集」登録済部門の設定確認・編集

登録済みの部門を確認、または編集することができます。

1 部門管理設定選択メニューで［△］または［▽］キーを押して、「部門ﾘｽﾄ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。

部門リストメニューが表示され、登録済みの部門が昇順に一覧表示されます。

```
部門ﾘｽﾄ:
1228
00122
3485739
[ 新規登録 ]
```

3 ［△］または［▽］キーを押して、確認または編集したい部門を選択して、［OK］キーを押してください。選択項目の一覧が表示されます。

1228:
01 詳細/編集
02 削除
03 終了

4 ［△］または［▽］キーを押して、「詳細 / 編集」を選択して［OK］キーを押してください。詳細 / 編集メニューが表示されます。

詳細/編集:
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限(合計)
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

5 部門コードを編集するときは、［△］または［▽］キーを押して、「部門ｺｰﾄﾞ」を選択して［OK］キーを押してください。部門コードメニューが表示されます。

部門ｺｰﾄﾞ:
(1-8桁)
12345678
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [確定]

6 新しい部門コードを入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（［Left Select］）キーで 1 文字戻すことができます。

既に部門コードが登録されている場合このメッセージが表示されます。

この部門ｺｰﾄﾞはすでに
登録されています。

7 ［確定］（［Right Select］）キーを押してください。部門コードの編集が完了し、詳細 / 編集メニューに戻ります。

詳細/編集:
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限(合計)
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

8 この部門に印刷制限をかけるときは、［△］または［▽］キーを押して、「印刷制限 (合計)」を選択して［OK］キーを押してください。印刷制限 (合計) メニューが表示されます。

- 設定しない
- ｶｳﾝﾀ制限
- 使用禁止

印刷制限(合計):
01 *設定しない
02 ｶｳﾝﾀ制限
03 使用禁止

9 ［△］または［▽］キーを押して、設定を選択して［OK］キーを押してください。設定が完了して、詳細 / 編集メニューに戻ります。

詳細/編集:
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限(合計)
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

10 手順 9 で、印刷制限（合計）に「**ｶｳﾝﾀ制限**」を設定したときは、この部門の全印刷制限枚数を設定します。［△］または［▽］キーを押して、「**ｶｳﾝﾀ制限 (合計)**」を選択して［OK］キーを押してください。「**ｶｳﾝﾀ制限 (合計)**」が表示されます。

ｶｳﾝﾀ制限(合計):
(1-9999999)
1000000 ﾍﾟｰｼﾞ

注意：「ｶｳﾝﾀ制限 (合計)」は、印刷制限（合計）に「ｶｳﾝﾀ制限」を設定したときに表示されます。

11 この部門に設定したい制限枚数を入力します。

［△］または［▽］キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

［◁］または［▷］キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

制限枚数を入力したら［OK］キーを押してください。設定が登録され、詳細 / 編集メニューに戻ります。

詳細/編集:
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限(合計)
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

12 この部門にカラー印刷制限をかけるときは、［△］または［▽］キーを押して、「**印刷制限 (ｶﾗｰ)**」を選択して［OK］キーを押してください。「**印刷制限 (ｶﾗｰ)**」が表示されます。

- **設定しない**
- **ｶｳﾝﾀ制限**
- **使用禁止**

印刷制限(ｶﾗｰ):
01*設定しない
02 ｶｳﾝﾀ制限
03 使用禁止

13 ［△］または［▽］キーを押して、設定を選択して［OK］キーを押してください。設定が完了して、詳細 / 編集メニューに戻ります。

詳細/編集:
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限(合計)
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

14 手順 13 で、印刷制限（ｶﾗｰ）に「**ｶｳﾝﾀ制限**」を設定したときは、この部門のカラー印刷制限枚数を設定します。［△］または［▽］キーを押して、「**ｶｳﾝﾀ制限 (ｶﾗｰ)**」を選択して［OK］キーを押してください。カウンタ制限 (ｶﾗｰ) メニューが表示されます。

ｶｳﾝﾀ制限(ｶﾗｰ):
(1-9999999)
1000000 ﾍﾟｰｼﾞ

注意：「**ｶｳﾝﾀ制限（ｶﾗｰ）**」は、印刷制限（ｶﾗｰ）に「**ｶｳﾝﾀ制限**」を設定したときに表示されます。

15 この部門に設定したいカラー制限枚数を入力します。[△] または [▽] キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。[◁] または [▷] キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

制限枚数を入力したら [OK] キーを押してください。設定が登録され、詳細 / 編集メニューに戻ります。

詳細/編集：
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限(合計)
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

「削除」登録済部門の削除

登録済みの部門コードを削除することができます。

1 部門管理設定選択メニューで [△] または [▽] キーを押して、「**部門ﾘｽﾄ**」を選択してください。

2 [OK] キーを押してください。

部門リストメニューが表示され、登録済みの部門が昇順に一覧表示されます。

部門ﾘｽﾄ：
1228
00122
3485739
[新規登録]

3 [△] または [▽] キーを押して、削除したい部門のコードを選択してください。

4 [OK] キーを押してください。

選択項目の一覧が表示されます。

1228：
01 詳細/編集
02 削除
03 終了

5 [△] または [▽] キーを押して、「**削除**」を選択して [OK] キーを押してください。確認画面が表示されます。

削除します。
よろしいですか？
→ 1228
[はい] [いいえ]

6 削除して構わなければ [**はい**]（[Left Select]）キーを押してください。「**完了しました。**」が表示され、部門削除が行われます。部門の削除が終了すると、部門リストメニューに戻ります。

部門ﾘｽﾄ：
00122
3485739
[新規登録]

7　［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、部門削除を行わずに、部門リストメニューに戻ります。

「制限超過時設定」（制限超過時の動作設定）

部門の印刷制限枚数が超過した場合の動作を設定できます。

1　部門管理設定選択メニューで［△］または［▽］キーを押して、「制限超過時設定」を選択してください。

2　［OK］キーを押してください。「制限超過時設定」が表示されます。

- 即時禁止（今回印刷から禁止）
- 次ｼﾞｮﾌﾞから禁止（次回印刷から禁止）

```
制限超過時設定:        a OK
01 即時禁止
02*次ｼﾞｮﾌﾞから禁止
```

3　［△］または［▽］キーを押して、設定を選択して［OK］キーを押してください。部門管理設定選択メニューに戻ります。

```
部門管理設定:          OK
01 部門管理
02 部門ﾚﾎﾟｰﾄ
03 部門別集計
              [  終了  ]
```

「ID 不明ジョブ処理」（ID 不明部門の動作設定）

ID 未設定の部門からの印刷を許可するかを設定できます。

1　部門管理設定選択メニューで［△］または［▽］キーを押して、「ID 不明ｼﾞｮﾌﾞ処理」を選択してください。

2　［OK］キーを押してください。

「ID 不明ｼﾞｮﾌﾞ処理」が表示されます。

- 拒否する（印刷しない）
- 許可（印刷する）

```
ID不明ｼﾞｮﾌﾞ処理:       OK
01*拒否する
02 許可
```

3　［△］または［▽］キーを押して、設定を選択して［OK］キーを押してください。部門管理設定選択メニューに戻ります。

```
部門管理設定:          OK
01 部門管理
02 部門ﾚﾎﾟｰﾄ
03 部門別集計
              [  終了  ]
```

「管理者」（管理者の設定）

本機を使用できるユーザを特定し、使用者を管理することができる管理者の管理者 ID と管理者パスワードを設定します。

セキュリティ機能および部門管理機能を使用するときに、ここで設定した管理者 ID と管理者パスワードで認証が行われ、正しく認証されたときに設定を行うことが可能になります。

管理者の設定には以下の項目があります。

- 「管理者 ID」（管理者 ID の設定）
- 「管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」（管理者パスワードの設定）

1 ［メニュー］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、「管理者」を選択してください。

3 ［OK］キーを押してください。
「管理者 ID」が表示されます。

```
管理者ID:            ◂ ▸OK
  (1-16桁)
0123456789
[ 1文字ｸﾘｱ ] [  次へ  ]
```

4 管理者 ID を入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

参考：工場出荷時は、「5500」となります。

5 ［次へ］（[Right Select]）キーを押してください。
「管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」が表示されます。

```
管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:         ◂ ▸OK
  (0-16桁)
0123456789
[ 1文字ｸﾘｱ ] [  ﾛｸﾞｲﾝ  ]
```

6 管理者パスワードを入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

参考：工場出荷時は、「5500」となります。

7 [ﾛｸﾞｲﾝ]（[Right Select]）キーを押してください。入力した ID とパスワードが正しければ、管理者メニューが表示されます。入力した ID とパスワードが間違っていると、再度「管理者 ID」が表示されます。（手順 3 に戻ります。）

```
管理者:
01 管理者ID
02 管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ
[ 終了 ]
```

8 ［△］または［▽］キーを押して、「管理者 ID」を選択してください。

9 ［OK］キーを押してください。

「新しい ID」が表示されます。

```
新しいID:
(1-16桁)
0123456789
[ 1文字ｸﾘｱ ] [ 確定 ]
```

10 登録する管理者 ID を入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

[1 文字ｸﾘｱ]（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

11 完了したら、[確定]（[Right Select]）キーを押してください。「ID（確認）」が表示されます。

```
ID（確認）:
(1-16桁)
0123456789
[ 1文字ｸﾘｱ ] [ 確定 ]
```

12 登録する管理者 ID を確認のためもう一度入力ます。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

[1 文字ｸﾘｱ]（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

13 完了したら、[確定]（[Right Select]）キーを押してください。管理者メニューに戻ります。

```
管理者:
01 管理者ID
02 管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ
[ 終了 ]
```

管理者 ID が一致しない場合、「新しい ID」に戻ります。手順 10 に戻って、もう一度始めから登録する管理者 ID を入力してください。

```
新しいID:
(1-16桁)
0123456789
[ 1文字ｸﾘｱ ] [ 確定 ]
```

14 管理者メニューで［△］または［▽］キーを押して、「管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」を選択してください。

15 ［OK］キーを押してください。「新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」が表示されます。

新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
(0-16桁)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [確定]

16 登録する管理者パスワードを入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

17 完了したら、［確定］（[Right Select]）キーを押してください。「ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ（確認）」が表示されます。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ(確認):
(0-16桁)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [確定]

18 登録する管理者パスワードを確認のためもう一度入力します。［◁］または［▷］キーで数字を選択し、［OK］キーで入力してください。

［1 文字ｸﾘｱ］（[Left Select]）キーで 1 文字戻すことができます。

19 完了したら、［確定］（[Right Select]）キーを押してください。管理者メニューに戻ります。

管理者:
01 管理者ID
02 管理者ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ
[終了]

管理者パスワードが一致しない場合、「新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ」に戻ります。手順 16 に戻って、もう一度始めから登録する管理者パスワードを入力してください。

新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
(0-16桁)
0123456789
[1文字ｸﾘｱ] [確定]

「調整 / メンテナンス」（調整 / メンテナンスの選択・設定）

調整 / メンテナンスの選択・設定では、印刷品質に関する調整や本機のメンテナンスを行います。

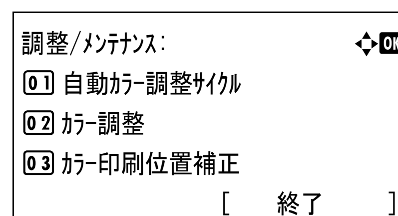
調整 / メンテナンスの選択・設定には以下の項目があります。

- **「自動カラー調整サイクル」（自動カラー調整実行サイクル設定）**
- **「カラー調整」（カラー調整）**
- **「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（標準））**
- **「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（詳細））**
- **「再起動」（プリンタの再起動）**
- **「サービス設定」（保守・点検用）**

注意：「ｻｰﾋﾞｽ設定」は、主にサービス担当者がメンテナンスのために操作するメニューです。お客様が操作をする必要はありません。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 ［△］または［▽］キーを押して、**「調整 / ﾒﾝﾃﾅﾝｽ」**を選択してください。



3 ［OK］キーを押してください。調整 / メンテナンスメニューが表示され、選択項目の一覧が表示されます。

「自動カラー調整サイクル」（自動カラー調整実行サイクル設定）

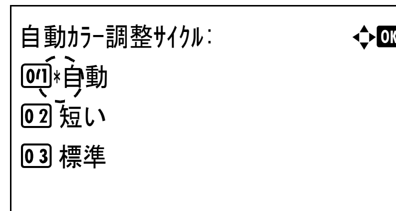
カラー調整が自動的に実行されるサイクルを選択することができます。

設定できる実行サイクルは次のとおりです。

自動	自動で判断して調整します。
短い	画質の維持を優先します。標準よりもカラー調整の実行サイクルが短くなります。
標準	画質維持と印刷処理を両立します。
長い	印刷処理を優先します。標準よりもカラー調整の実行サイクルが長くなります。

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、**「自動ｶﾗｰ調整ｻｲｸﾙ」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「自動ｶﾗｰ調整ｻｲｸﾙ」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押して、カラー調整タイミングを選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。カラー調整タイミングを設定し、調整 / メンテナンスメニューに戻ります。

「カラー調整」（カラー調整）

本機には、プリンタ周囲の温度や湿度、プリンタの経年変化などを補正して、最適なカラー印刷を行うよう調整する機能（キャリブレーション）があります。

カラー調整は、プリンタの電源を入れるごとに実行されます。また、スリープモードからの復帰時や印刷中にも自動的に実行されることがあります。手動でカラー調整を行う場合は、次の手順で行ってください。

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、「ｶﾗｰ調整」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。カラー調整が行われ、終了後、待機画面に戻ります。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、カラー調整は行わず調整 / メンテナンスメニューに戻ります。

ｶﾗｰ調整を
実行します。
よろしいですか？

[はい] [いいえ]

「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（標準））

プリンタを初めて設置したときや移動などで再設置したとき、または印刷時にマゼンタ、シアン、イエローの色ずれが起こる場合、次の手順で色ずれを補正してください。

カラー印刷位置の補正（標準）には以下の項目があります。

- 「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）
- 「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）
- 「シアン補正」（シアンの補正）
- 「イエロー補正」（イエローの補正）

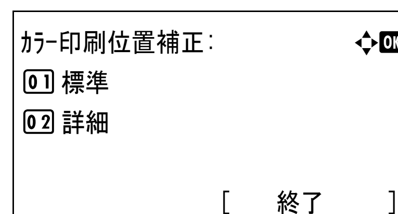
「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）

カラー印刷位置の補正に使用するカラーレジスト補正チャートが印刷できます。

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、「ｶﾗｰ印刷位置補正」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

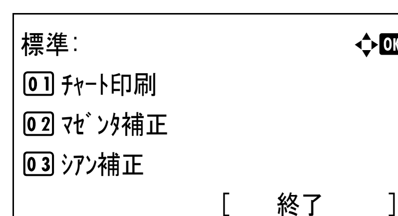
［終了］（[Right Select]）キーを押すと、待機画面に戻ります。



3 ［△］または［▽］キーを押して、「標準」を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。標準メニューが表示されます。

［終了］（[Right Select]）キーを押すと、待機画面に戻ります。

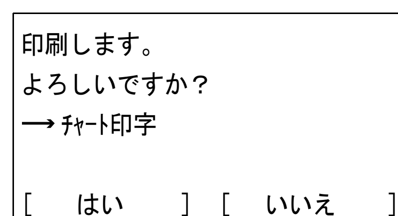


5 ［△］または［▽］キーを押して、「ﾁｬｰﾄ印刷」を選択してください。

6 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、ログイン画面が表示されるので、部門 ID を入力してください。ログイン後に、確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「完了しました。」が表示され、印刷が実行されます。



［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、印刷を行わずに、標準メニューに戻ります。

印刷されるチャートは、次の図のカラーレジスト補正チャートです。カラーレジスト補正チャートには、マゼンタ、シアン、イエローそれぞれに、F（前）、V（垂直）、R（後）のチャートが印刷されています。

チャート印刷（標準）のサンプル



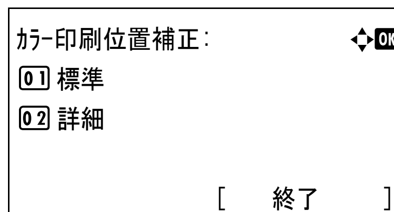
「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）

マゼンタ（赤）色の印刷位置の補正を行います

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、「カラー印刷位置補正」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

［終了］（［Right Select］）キーを押すと、待機画面に戻ります。



3 ［△］または［▽］キーを押して、「標準」を選択してください。

4 [OK] キーを押してください。標準メニューが表示されます。

[終了]（[Right Select]）キーを押すと、待機画面に戻ります。

標準:
01 ﾁｬｰﾄ印刷
02 ﾏｾﾞﾝﾀ補正
03 ｼｱﾝ補正
[終了]

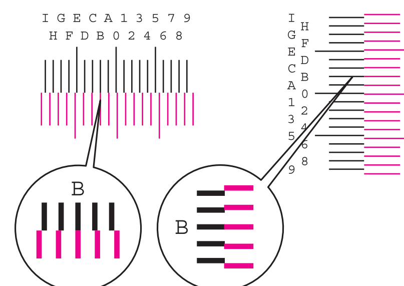
5 [△] または [▽] キーを押して、「ﾏｾﾞﾝﾀ補正」を選択してください。

ﾏｾﾞﾝﾀ補正:
(I - A, 0 - 9)
H-F: 0 V: 0 H-R: 0

6 [OK] キーを押してください。「ﾏｾﾞﾝﾀ補正」が表示されます。

H-F、V、H-R の値に 0 が表示され、F の値でカーソル（__）が点滅します。

7 前記のチャート印刷でプリントした、マゼンタの F のチャートから、もっとも直線に近い部分の数値を読み取ってください。次の図の場合は B です。



8 [△] または [▽] キーを押して、読み取った値を表示させてください。

ﾏｾﾞﾝﾀ補正:
(I - A, 0 - 9)
H-F: B V: 0 H-R: 0

9 [◁] または [▷] キーを押すと、カーソルが左右に移動します。H-F の値と同様に、V と H-R の値をカラーレジスト補正チャートから読み取った値を表示させて、[OK] キーを押してください。設定が保存され、標準メニューに戻ります。

「シアン補正」（シアンの補正）および「イエロー補正」（イエローの補正）

シアン（青）色およびイエロー（黄）色の印刷位置の補正を行います。

1 標準メニューで [△] または [▽] キーを押して、「ｼｱﾝ補正」または「ｲｴﾛｰ補正」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「ｼｱﾝ補正」または「ｲｴﾛｰ補正」が表示されます。

前記のマゼンタ同様にシアンとイエローの数値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って設定してください。

ｼｱﾝ補正：
(I - A, 0 - 9)
H-F: 0 V: 0 H-R: 0

ｲｴﾛｰ補正：
(I - A, 0 - 9)
H-F: 0 V: 0 H-R: 0

参考：確認のため、もう一度カラーレジスト補正チャートを印刷してみてください。もっとも直線に近い部分の数値が 0 でない場合は、再度、マゼンタからの補正を行ってください。

重要：補正を行っても色ずれが起こる場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（詳細））

カラー印刷位置の補正を、水平および垂直方向へ詳細に行うことができます。

カラー印刷位置の補正（詳細）には以下の項目があります。

- 「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）
- 「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）
- 「シアン補正」（シアンの補正）
- 「イエロー補正」（イエローの補正）

「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）

カラー印刷位置の補正に使用するカラーレジスト補正チャートが印刷できます。

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、「ｶﾗｰ印刷位置補正」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

［終了］（[Right Select]）キーを押すと、待機画面に戻ります。

ｶﾗｰ印刷位置補正：
01 標準
02 詳細
[終了]

3 ［△］または［▽］キーを押して、「詳細」を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。詳細メニューが表示されます。

［終了］（［Right Select］）キーを押すと、待機画面に戻ります。

詳細: 
01 ﾁｬｰﾄ印刷
02 ﾏｾﾞﾝﾀ補正
03 ｼｱﾝ補正
［ 終了 ］

5 ［△］または［▽］キーを押して、「**ﾁｬｰﾄ印刷**」を選択してください。

6 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

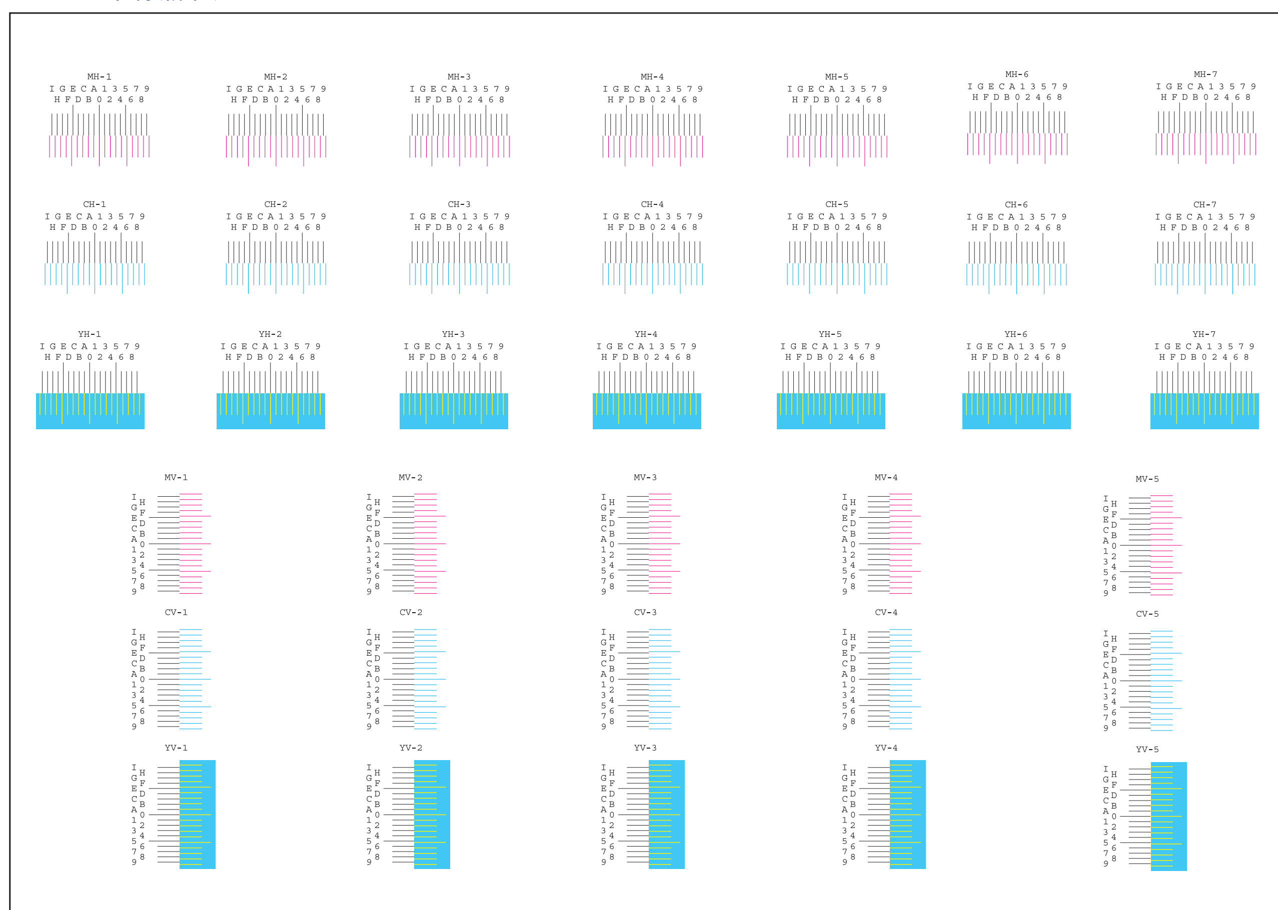
［はい］（［Left Select］）キーを押してください。「完了しました。」が表示され、印刷が実行されます。

印刷します。
よろしいですか？
→ ﾁｬｰﾄ印字
［ はい ］［ いいえ ］

［いいえ］（［Right Select］）キーを押すと、印刷を行わずに、詳細メニューに戻ります。

印刷されるチャートにはM（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）各色について、H-1～7（上部）、V-1～5（下部）のチャートが印刷されます。

チャート印刷（詳細）のサンプル



「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）

マゼンタ（赤）色の印刷位置の補正（詳細）を行います。

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、**「カラー印刷位置補正」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

［終了］（[Right Select]）キーを押すと、待機画面に戻ります。

```
カラー印刷位置補正:
01 標準
02 詳細
                [ 終了 ]
```

3 ［△］または［▽］キーを押して、**「詳細」**を選択してください。

4 ［OK］キーを押してください。詳細メニューが表示されます。

［終了］（[Right Select]）キーを押すと、待機画面に戻ります。

```
詳細:
01 チャート印刷
02 マゼンタ補正
03 シアン補正
                [ 終了 ]
```

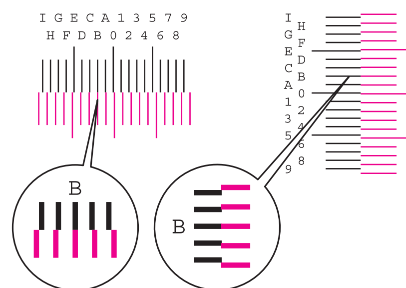
5 ［△］または［▽］キーを押して、**「マゼンタ補正」**を選択してください。

6 ［OK］キーを押してください。**「マゼンタ補正」**が表示されます。

H-1、H-2、H-3、H-4、H-5、V-3 に値が表示されています。

```
マゼンタ補正:
  (I - A, 0 - 9)
H-1: 0 H-2: 0 H-3: 0
H-4: 0 H-5: 0 H-6: 0
H-7: 0 V-3: 0
```

7 前記のチャート印刷でプリントした、マゼンタの H、V のチャートから、もっとも直線に近い部分の数値を読み取ってください。この図の場合は B です。



8 ［△］または［▽］キーを押して、読み取った値を表示させてください。

```
マゼンタ補正:
  (I - A, 0 - 9)
H-1: B H-2: 0 H-3: 0
H-4: 0 H-5: 0 H-6: 0
H-7: 0 V-3: 0
```

9 ［◁］または［▷］キーを押すと、カーソルが左右に移動します。H-1 の値と同様に、その他の値をチャートから読み取った値を表示させて、すべて完了したら、［OK］キーを押してください。設定が保存され、詳細メニューに戻ります。

「シアン補正」（シアンの補正）および「イエロー補正」（イエローの補正）

シアン（青）色およびイエロー（黄）色の印刷位置の補正（詳細）を行います。

1 詳細メニューで［△］または［▽］キーを押して、**「ｼｱﾝ補正」**または**「ｲｴﾛｰ補正」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。**「ｼｱﾝ補正」**または**「ｲｴﾛｰ補正」**が表示されます。

前記のマゼンタ同様にシアンとイエローの数値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って設定してください。

```
ｼｱﾝ補正:
  (I - A, 0 - 9)
H-1: 0 H-2: 0 H-3: 0
H-4:  0 H-5: 0 H-6: 0
H-7:  0 V-3: 0
```

```
ｲｴﾛｰ補正:
  (I - A, 0 - 9)
H-1: 0 H-2: 0 H-3: 0
H-4:  0 H-5: 0 H-6: 0
H-7:  0 V-3: 0
```

参考：確認のため、もう一度カラーレジスト補正チャートを印刷してみてください。もっとも直線に近い部分の数値が 0 でない場合は、再度、マゼンタからの補正を行ってください。

注意：補正を行っても色ずれが起こる場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

「再起動」（プリンタの再起動）

ネットワークの設定や、インタフェースの設定を行ったときに、プリンタを再起動します。

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、**「再起動」**を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

［はい］（［Left Select］）キーを押してください。再起動が実行されます。

```
再起動します。
よろしいですか？

[   はい   ] [   いいえ   ]
```

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、再起動を行わずに、調整 / メンテナンスメニューに戻ります。

「サービス設定」（保守・点検用）

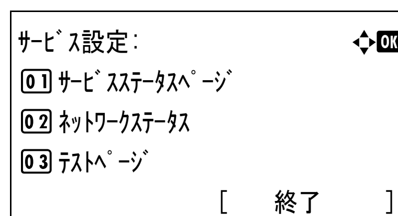
保守・点検で使用する「ｻｰﾋﾞｽ設定」には以下の項目があります。

- 「サービスステータスページ」（サービスステータスページの印刷）
- 「ネットワークステータス」（ネットワーク用ステータスページの印刷）
- 「テストページ」（テストページの印刷）
- 「DEV-CLN」（現像器・リフレッシュモードの設定）
- 「ドラム」（ドラム / リフレッシュモードの設定）
- 「LSU」（LSU 清掃モードの設定）
- 「手差しクリーニング」（手差しクリーニングモードの設定）
- 「静音モード」（静音モードの設定）
- ファーストプリント位置（ファーストプリント位置の設定）
- 初期化（システムの初期化）

注意：「ｻｰﾋﾞｽ設定」は、主にサービス担当者がメンテナンスのために操作するメニューです。お客様が操作をする必要はありません。

1 調整 / メンテナンスメニューで［△］または［▽］キーを押して、「ｻｰﾋﾞｽ設定」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。サービス設定メニューが表示されます。



「サービスステータスページ」（サービスステータスページの印刷）

サービスステータスページは、通常のステータスページよりも詳細なプリンタ設定情報が印刷されます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて印刷できます。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、印刷が実行されます。

印刷します。
よろしいですか？
⟶ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰﾀｽ
[　はい　] [　いいえ　]

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、印刷を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「ネットワークステータス」（ネットワーク用ステータスページの印刷）

ネットワーク用ステータスページは、詳細なネットワーク設定情報が印刷されます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて印刷できます。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「ﾈｯﾄﾜｰｸｽﾃｰﾀｽ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、印刷が実行されます。

印刷します。
よろしいですか？
⟶ﾈｯﾄﾜｰｸｽﾃｰﾀｽ
[　はい　] [　いいえ　]

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、印刷を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「テストページ」（テストページの印刷）

テストページは、本機の調整結果を確認するために印刷します。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて印刷できます。

1 サービス設定［△］または［▽］キーを押して、「ﾃｽﾄﾍﾟｰｼﾞ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、印刷が実行されます。

印刷します。
よろしいですか？
⟶ﾃｽﾄﾍﾟｰｼﾞ
[　はい　] [　いいえ　]

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、印刷を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「DEV-CLN」（現像器・リフレッシュモードの設定）

現像器のリフレッシュモードを設定します。印刷品質が低下したとき、現像器のリフレッシュを行うと、印刷品質を回復することができます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「DEV-CLN」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。現像器のリフレッシュが実行されます。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、現像器のリフレッシュを行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

```
DEV-CLN
よろしいですか？

[    はい    ] [    いいえ    ]
```

「ドラム」（ドラム / リフレッシュモードの設定）

ドラムのリフレッシュモードを設定します。印刷品質が低下したとき、ドラムのリフレッシュを行うと、印刷品質を回復することができます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「ﾄﾞﾗﾑ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。ドラムのリフレッシュが実行されます。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、ドラムのリフレッシュを行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

```
ﾄﾞﾗﾑ
よろしいですか？

[    はい    ] [    いいえ    ]
```

「LSU」（LSU 清掃モードの設定）

LSU の清掃モードを設定します。印刷品質が低下したとき、LSU の清掃を行うと、印刷品質を回復することができます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「LSU」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

［はい］（［Left Select］）キーを押してください。LSU ガラスの清掃が実行されます。

［いいえ］（［Right Select］）キーを押すと、LSU ガラスの清掃を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

LSU
よろしいですか？
［　はい　］［　いいえ　］

「手差しクリーニング」（手差しクリーニングモードの設定）

手差しを使用して、印刷された用紙の画像に汚れが出る場合は、手差しクリーニングを行ってください。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「手差しｸﾘｰﾆﾝｸﾞ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

手差しｸﾘｰﾆﾝｸﾞを
実行します。
よろしいですか？
［　はい　］［　いいえ　］

3 手差しに A4 の用紙を 2 枚セットしてください。

4 ［はい］（［Left Select］）キーを押してください。手差しクリーニングを開始します。

［いいえ］（［Right Select］）キーを押すと、手差しクリーニングを行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「静音モード」（静音モードの設定）

本機の動作音を低減することができます。動作音が気になるときに設定してください。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「静音ﾓｰﾄﾞ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「静音ﾓｰﾄﾞ」が表示されます。

静音ﾓｰﾄﾞ
01 *設定しない
02 設定する

3 ［△］または［▽］キーを押して静音モードを選択し、［OK］キーを押してください。静音モードを設定し、サービス設定メニューに戻ります。

ファーストプリント位置（ファーストプリント位置の設定）

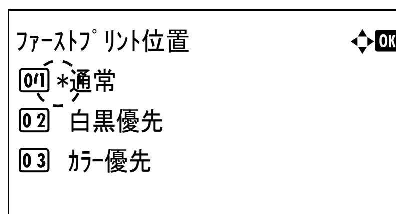
ファーストプリント位置の開始位置を変更すると、通常（工場出荷）に対して白黒印刷またはカラー印刷のファーストプリントタイムを早くすることができます。また、白黒印刷又はカラー印刷の使用状況に応じて自動で設定させることもできます。

設定項目は次のとおりです。

項目	説明
通常	工場出荷時の状態です。
白黒優先	白黒印刷のファーストプリントタイムを早くします。
カラー優先	カラー印刷のファーストプリントタイムを早くします。
自動	使用状況に応じて自動で白黒優先、カラー優先、または通常の判断をします。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「**ﾌｧｰｽﾄﾌﾟﾘﾝﾄ位置**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。「**ﾌｧｰｽﾄﾌﾟﾘﾝﾄ位置**」が表示されます。



3 ［△］または［▽］キーを押してファーストプリント位置を選択し、［OK］キーを押してください。ファーストプリント位置を設定し、サービス設定メニューに戻ります。

初期化（システムの初期化）

本機に内蔵されているハードディスクを初期化し、工場出荷時の状態に戻すことができます。

重要：ユーザボックスやジョブボックス内のデータはすべて消去されますのでご注意ください。

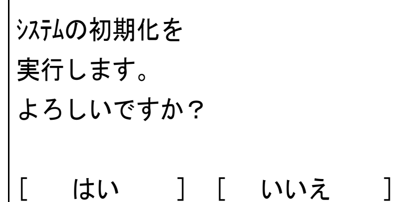
参考：オプションのセキュリティキットが導入されているときは、この項目は表示されません。セキュリティキットに関しては、Data Security Kit (E) 使用説明書を参照してください。

1 サービス設定メニューで［△］または［▽］キーを押して、「**初期化**」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認画面が表示されます。

［はい］（[Left Select]）キーを押してください。初期化を開始します。

［いいえ］（[Right Select]）キーを押すと、初期化を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。



重要：初期化中は、「**ﾌｫｰﾏｯﾄ中です。主電源を切らないでください。**」と表示されます。初期化が終るまでお待ちください。

3 初期化が終了すると、「**完了しました。主電源ｽｲｯﾁを入れ直してください。**」と表示されます。電源スイッチを入れ直してください。

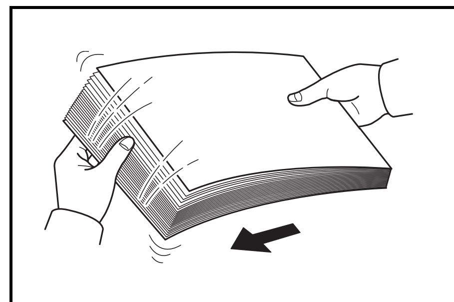
5　日常のメンテナンス

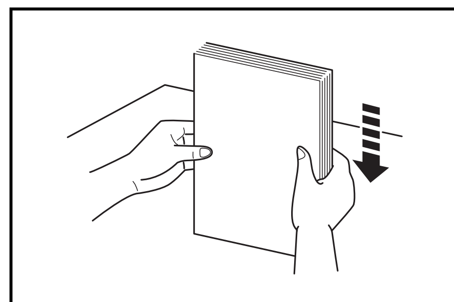
この章では、用紙の補給、トナーコンテナの交換、プリンタ内部の清掃方法について説明します。

用紙の補給

給紙カセットや手差しトレイに用紙を補給する手順について説明します。

給紙カセットや手差しトレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の端をよく揃えてください。



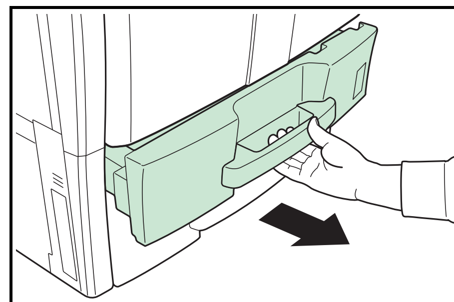


給紙カセットの用紙の補給

給紙カセットに用紙を補給する場合は、次の手順で行ってください。

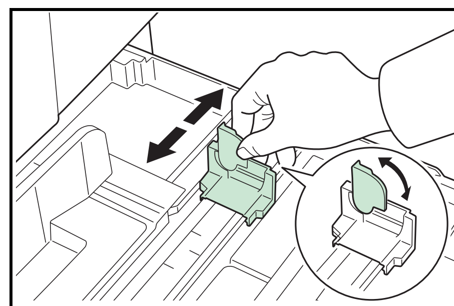
1 給紙カセットを手前いっぱいに引き出してください。

参考：複数の給紙カセットを抜かないようにしてください。

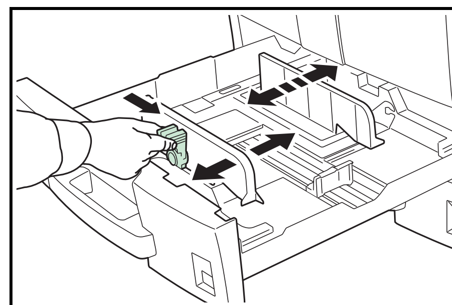


2 用紙長さガイドを用紙の長さに合わせてください。

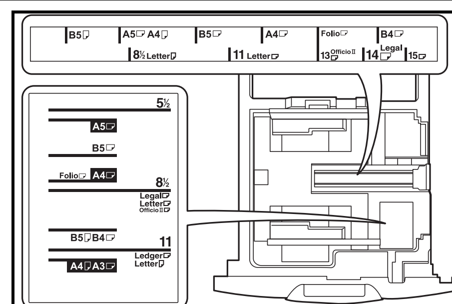
給紙カセット 1 に A4 サイズ以下の用紙を収納するときは、用紙長さガイドを上げてください。B4 以上の用紙は、用紙長さガイドを下げてください。



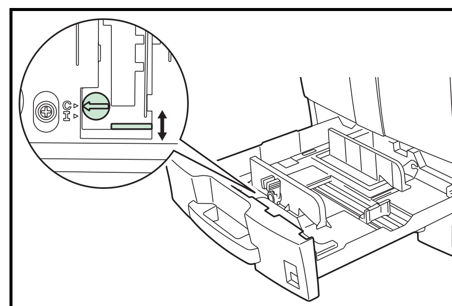
3 横サイズ変更つまみを持って、用紙の幅に用紙幅ガイドを合わせてください。



参考：用紙サイズは図のように、給紙カセットに表示されています。



インチサイズとセンチサイズ（A、B 列）の用紙を変更するときは、次の手順でサイズ切替スイッチを変更してください。

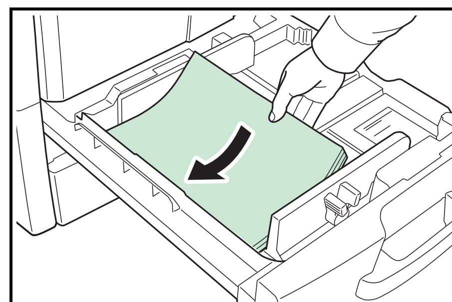


1. 横サイズ変更つまみを持って、用紙幅ガイドを用紙サイズ以外の位置に合わせる。
2. サイズ切替スイッチ A を 90°回す。
   ⊖ →⊕
3. サイズ切替レバー B を上（C）または下（I）に移動する。

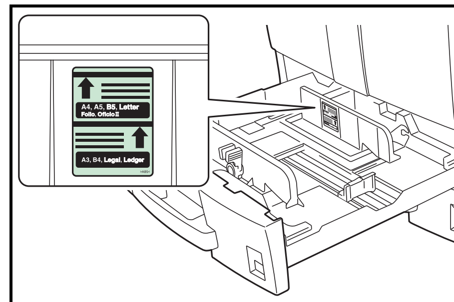
   C: センチサイズ（A、B列）

   I: インチサイズ
4. サイズ切替スイッチを 90°回して固定する。
   ⊕ →⊖

4 用紙を給紙カセットの左端に揃えてください。

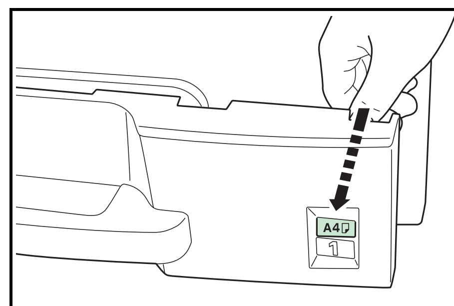


重要：



- 用紙に折れなどがないようにセットしてください。折れやカールは紙づまりの原因となります。
- 用紙の量は、収納上限を示すラベル（イラスト参照）の目盛り以下にしてください。
- 開封面を上にしてください。
- 用紙長さガイドおよび横サイズ変更つまみを用紙のサイズに合わせてください。ガイドを合わせずに用紙を入れると、斜め給紙や紙づまりの原因となります。
- 用紙長さガイドおよび横サイズ変更つまみがしっかりと用紙に当たっているか確認し、隙間があるときは用紙長さガイドまたは横サイズ変更つまみを合わせ直してください。

5 用紙サイズが給紙カセット正面から見てわかるように、適切な用紙シートを差し込んでてください。



6 給紙カセットをゆっくり奥まで押し込んでください。

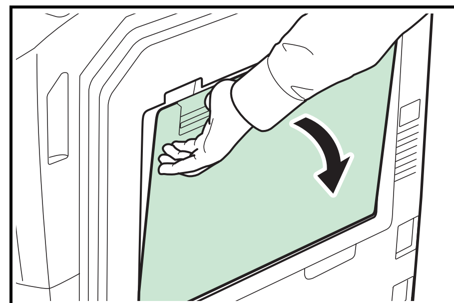
参考：本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気から守るために、給紙カセットから用紙を取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

7 操作パネルで給紙カセットにセットする用紙の種類（普通紙、再生紙など）を設定してください（2-22 ページのカセットの用紙サイズと用紙種類の設定参照）。

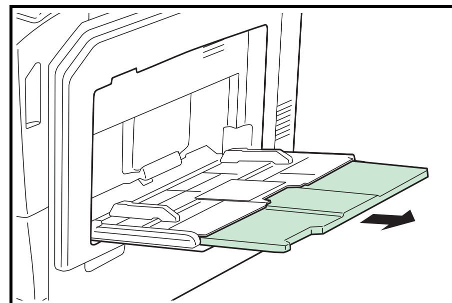
手差しトレイの用紙の補給

手差しトレイに用紙を補給する場合は、次の手順で行ってください。

1 手差しトレイを開けてください。

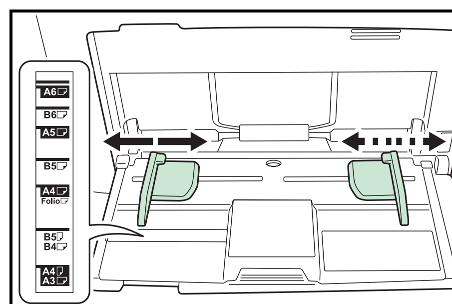


2 A3 ～ B4、Ledger ～ Legal の用紙をセットするときは、サブトレイを伸ばしてください。

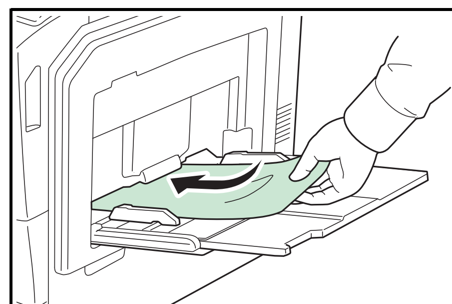


3 用紙の幅に用紙幅ガイドを合わせてください。

用紙サイズは手差しトレイに表示されています。



4 用紙幅ガイドに沿って、用紙を止まる位置まで挿入してください。



注意：開封面を上にしてください。

反っている用紙は必ず反りを直してから使用してください。

先端が反っているときは、まっすぐにのばしてください。

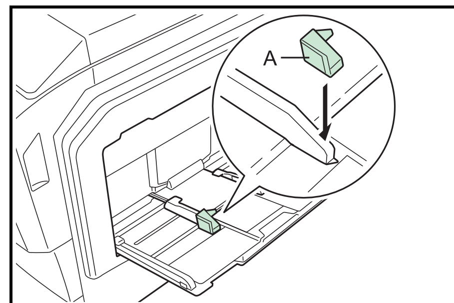
手差しトレイに用紙を補給する前に、用紙が手差しトレイに残っていないか確認してください。また、手差しトレイに残っている用紙が少ないなどで用紙を補給する場合は、用紙を一度取り除き、補給する用紙とあわせてさばいてから再度補給してください。

○		
×		

5 操作パネルで、手差しトレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは、4　**操作パネル　「用紙設定」（用紙の設定）**を参照してください。

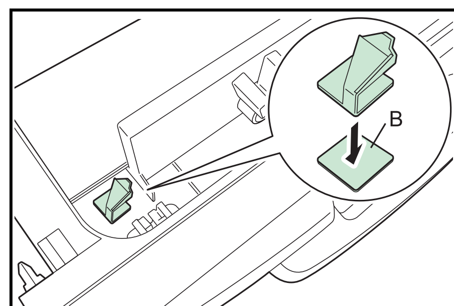
はがきを使用するときのご注意

はがきを手差しにセットするときは、手前側のスライダにはがき専用のストッパ（A）を取り付けてください。



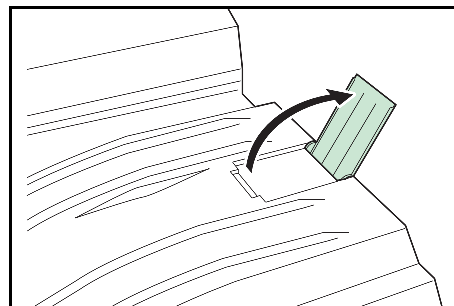
参考：ストッパ（A）は、はがきの後端にすき間ができないよう、しっかりと取り付けてください。

ストッパ（A）を使用しないときは、同梱のマジックテープ（B）を給紙カセットの中などに貼り付けて、収納してください。



排紙ストッパ

A3、Ledger を使用する場合は排紙ストッパを開いてください。



トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに「トナーが少なくなりました」が表示されます。（メッセージと交互に表示される [C][M][Y][K] は、交換の必要があるトナーの色を示しています。）このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けることが可能ですが、一定枚数の印刷を行うと「トナー交換してください。」が表示されて、プリンタは停止します。最初のメッセージが表示されたら、早めに新しいトナーキットを準備してください。

トナーコンテナの交換時期

1 本のトナーコンテナで印刷可能な枚数は、印刷データ（どれだけのトナーを使うか）によって変わります。ISO/IEC 19798 に準拠し、エコプリントモードをオフで使用した場合、トナーコンテナの平均的な印刷可能枚数は以下のとおりです。（A4 連続印刷でカラー調整等は除く。）

トナーの色	トナーコンテナの寿命（印刷枚数）
ブラック（K）	25000 イメージ
シアン（C）	18000 イメージ
マゼンタ（M）	18000 イメージ
イエロー（Y）	18000 イメージ

参考：プリンタに付属しているトナーコンテナは、それぞれ約 50％の容量です。（例えば、ブラック（K）の印刷枚数は約 12500 イメージです。）

トナーキットの内容

- トナーコンテナ
- 廃棄トナーボックス
- 廃棄用ポリ袋： 2 枚（古いトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスを入れてください。）
- 使用説明書

重要：トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスク、および USB メモリなどを近くに置かないでください。

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。詳しくは 5-13 ページの**清掃**を参照してください。

プリンタのトラブル防止や、末永くプリンタをご使用いただくため、純正トナーキットをご使用ください。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリンタの品質を損なうなどのトラブルの原因となります。

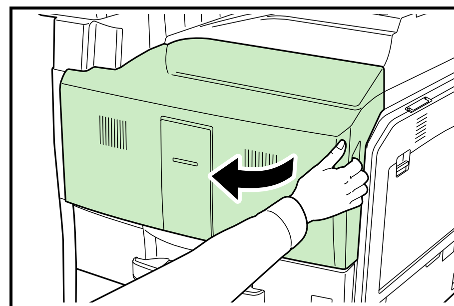
トナーコンテナの交換方法

注意：トナーコンテナは火中に投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。また、無理に開けたり壊したりしないでください。

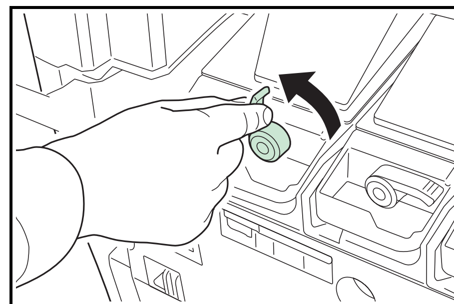
参考：トナーコンテナの交換は、プリンタの電源を入れたまま行えます。

トナーコンテナの交換の際は、最初に交換が必要なトナーコンテナの色を確認してください。次の例は、ブラック（K）のトナーコンテナの交換手順です。

1 前カバーを開いてください。

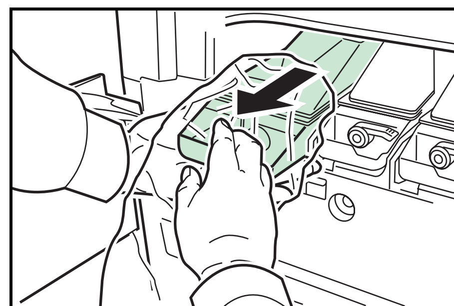


2 ブラック（K）のトナーコンテナ解除レバーを回して縦にしてください。

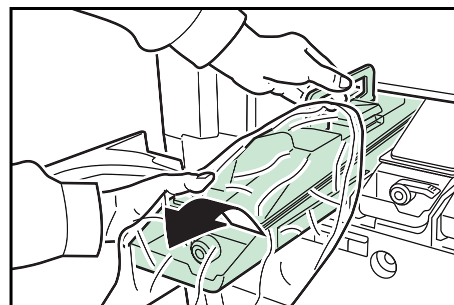


3 付属の廃棄用ポリ袋の開口部を開き、袋の口をトナーコンテナ前側に当て、トナーコンテナを止まるところまで袋内に引き出してください。



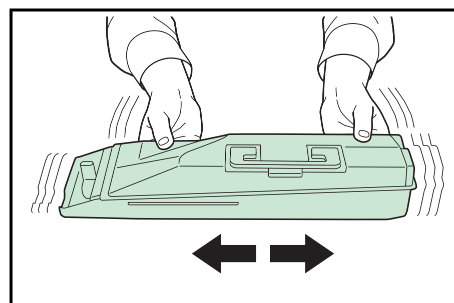


4 取っ手を持って、古いトナーコンテナを取り出し、廃棄用ポリ袋に入れてください。

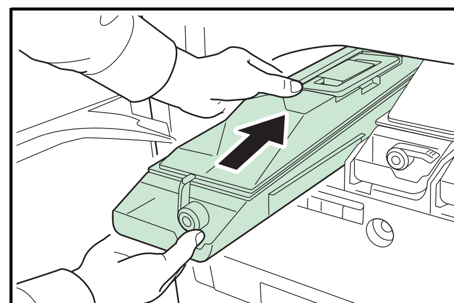


5 新しいトナーコンテナを箱から取り出してください。

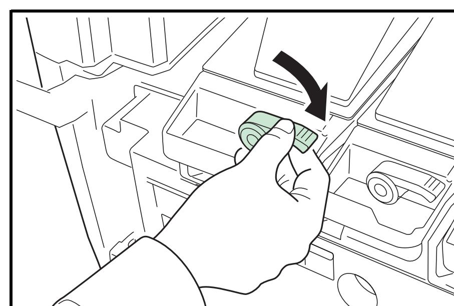
6 トナーコンテナを両手で持ち、内部のトナーが均一になるように横に数回振ってください。



7 トナーコンテナを両手で持ち、静かに押し込んでセットしてください。



8 トナーコンテナ解除レバーを回して横にしてください。



9 前カバーを閉じてください。

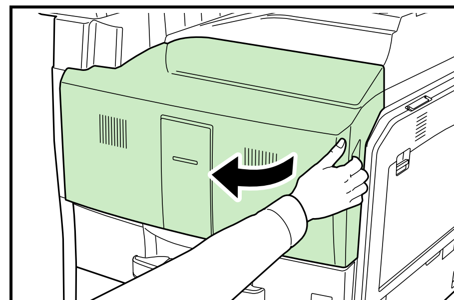
参考：京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。詳しくは、トナーキットに同梱されている**「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」**または京セラミタ株式会社のホームページを参照してください。
http://www.kyoceramita.co.jp/support/

廃棄トナーボックスの交換

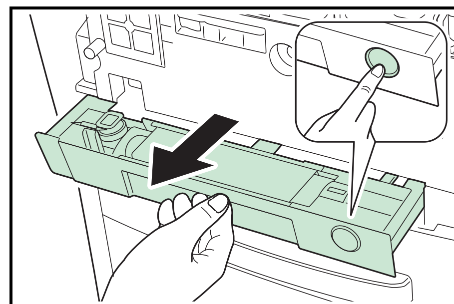
廃棄トナーボックスの交換方法

メッセージディスプレイに「廃棄ﾄﾅｰﾎﾞｯｸｽを確認してください。」と表示された場合は、次の手順で廃棄トナーボックスを交換してください。交換用の廃棄トナーボックスは、新しいトナーキットに付属しています。

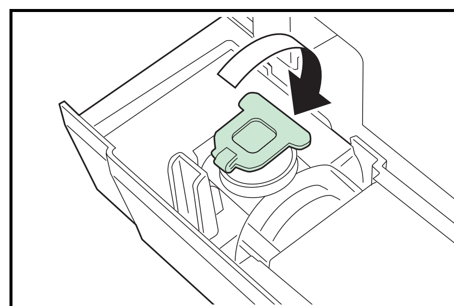
1 前カバーを開いてください



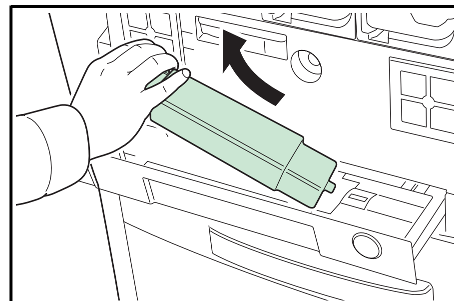
2 解除ボタンを押して、廃棄トナートレイを引き出してください。



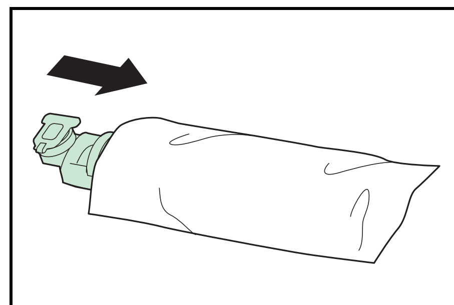
3 廃棄トナーボックスのキャップをしてください。



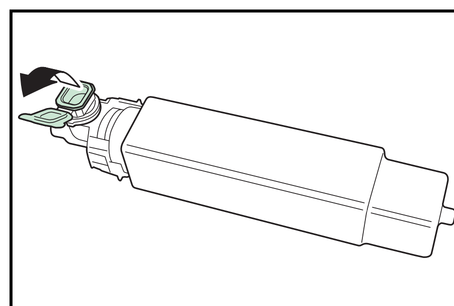
4 古い廃棄トナーボックスを斜め上に取り出してください。



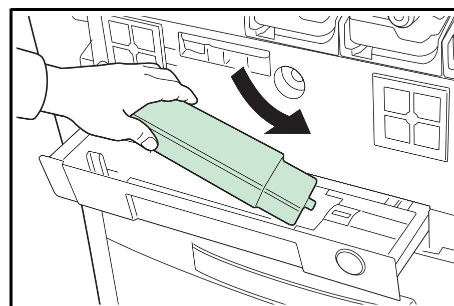
5　古い廃棄トナーボックスを付属の廃棄用ポリ袋に入れて密封してください。



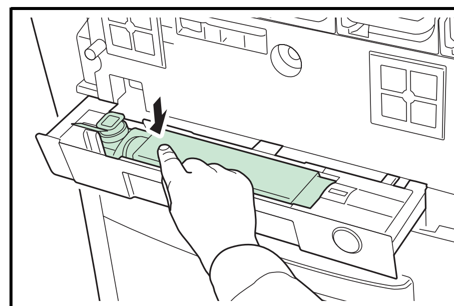
6　新しい廃棄トナーボックスのキャップを開けてください。



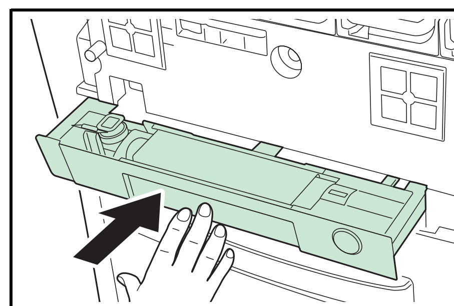
7　新しい廃棄トナーボックスをセットしてください。



8　廃棄トナーボックスの左側を下向きに押して、廃棄トナーボックスをロックしてください。



9　指定の箇所を押し込んで、廃棄トナートレイをセットしてください。正しい位置にセットされると、カチッと音がしてロックされます。



10　前カバーを閉じてください。

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。5-13 ページの**清掃**を参照してください。

清掃

トナーコンテナや廃棄トナーボックスの交換時は、プリンタ内部を清掃してください

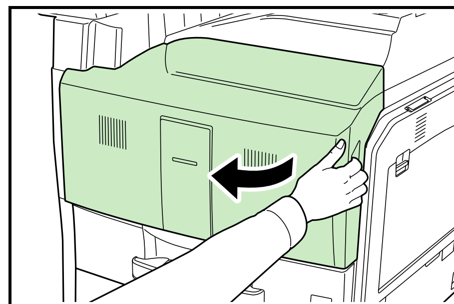
最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外にも月に 1 回程度はプリンタ内部を清掃することをおすすめします。

また、印刷にスジなどの汚れが出たり、印刷が薄かったりぼやける場合にも清掃してください。

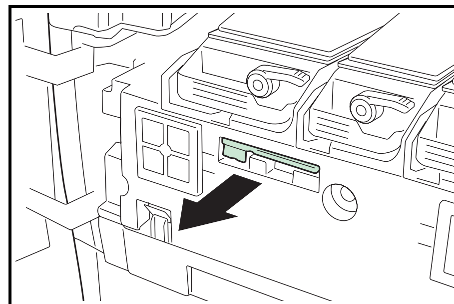
分離針の清掃

分離針が汚れると、印刷した用紙が汚れるなどの問題が起こる場合があります。分離針は次の手順で清掃してください。

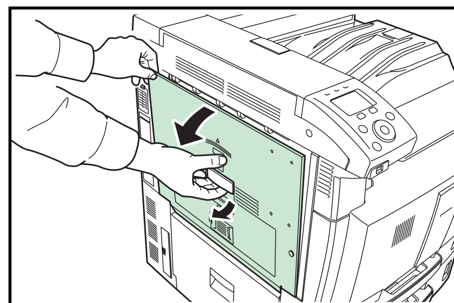
1 前カバーを開いてください。



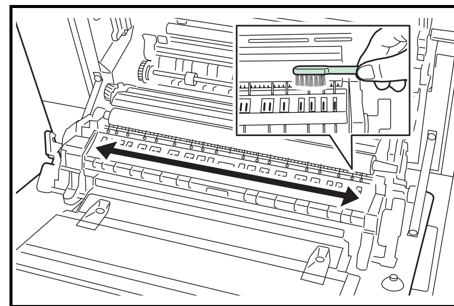
2 清掃ブラシ（青色）を取り外してください。



3 左カバー 1 レバーを引き上げ、左カバー 1 を開いてください。

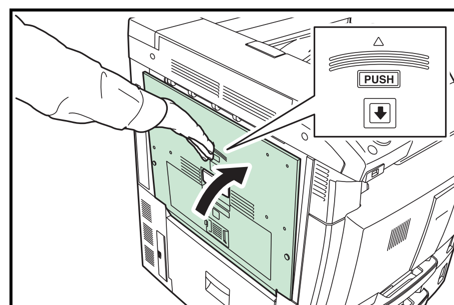


4 図のように、ブラシを分離針に沿って左右に数回動かし、分離針の汚れを取り除いてください。



5 清掃ブラシを元の位置に戻し、前カバーを閉じてください。

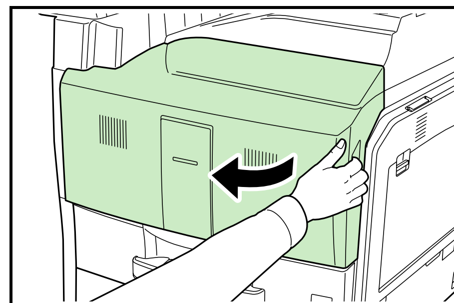
6 指定の箇所を押して、左カバー 1 を閉じてください。



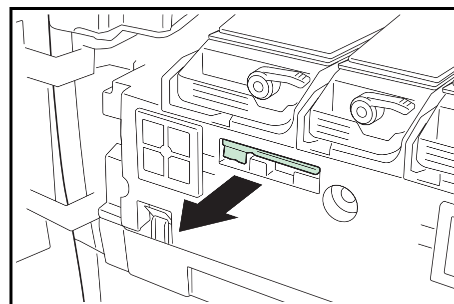
転写ローラの清掃

転写ローラが汚れると、印刷した用紙が汚れるなどの問題が起こる場合があります。転写ローラは次の手順で清掃してください。

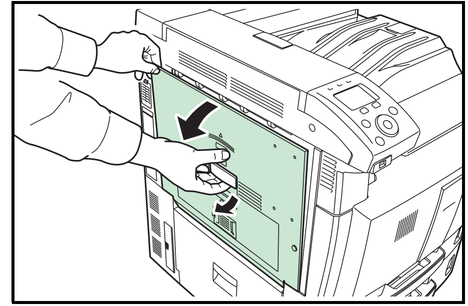
1 前カバーを開いてください。



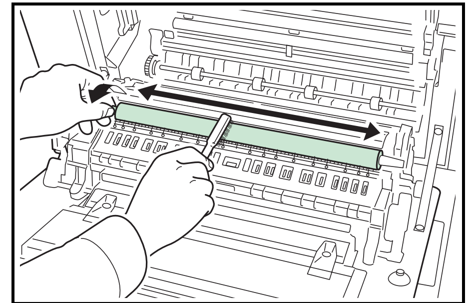
2 清掃ブラシ（青色）を取り外してください。



3 左カバー 1 レバーを引き上げ、左カバー 1 を開いてください。

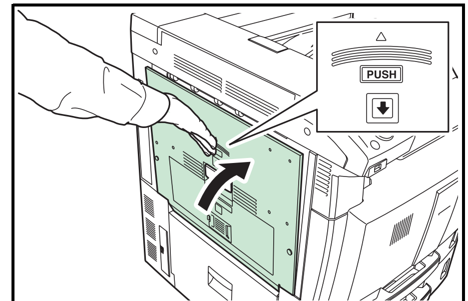


4 図のように、左の転写ローラ軸のギアを回して転写ローラを回転させながら、ブラシをローラに沿って左右に動かし、転写ローラの汚れを取り除いてください。



5 清掃ブラシを元の位置に戻し、前カバーを閉じてください。

6 指定の箇所を押して、左カバー 1 を閉じてください。



6　困ったときは

この章では、トラブルが発生したときの対処方法を説明します。

一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。プリンタに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に次のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷品質が悪い。		6-3 ページの**印刷品質の問題**を参照してください。
用紙がつまった。		6-16 ページの**紙づまりの処置**を参照してください。
電源を入れても、操作パネルに何も表示されず、ファンの回る音もしない。	電源コードがプリンタとコンセントに差し込まれているか、確認してください。	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。
	電源スイッチがオン（｜）の位置になっているか確認してください。	電源スイッチをオン（｜）の位置にしてください。
ステータスページは正常に印刷するが、PC からのデータが正常に印刷されない。	接続しているケーブルを確認してください。	接続しているケーブルを両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。 インタフェースの仕様については、**付録（インタフェース）**を参照してください。
	プログラムファイルや、アプリケーションソフトを調べてみてください。	別のファイルを印刷してみてください。または、別のアプリケーションで印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリンタ設定等を確認してください。
上トレイ付近から湯気が出る	プリンタを使用している場所の温度が低くないか、かつ湿気を帯びた用紙が使用されていないか確認してください。	プリンタを使用する環境や用紙の状態によっては、用紙に含まれる水分が、印刷時の熱によって蒸発し、その水蒸気が煙のように見える場合があります。そのまま印刷を続けても問題はありません。 水蒸気が気になる場合は、室内温度を上げるか、湿気の少ない新しい用紙に交換してください。

さらに、次の点を確認してください。

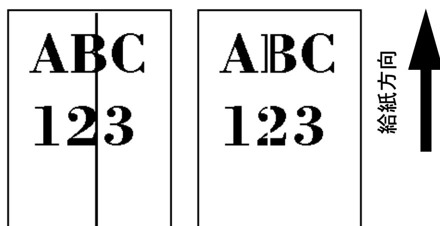
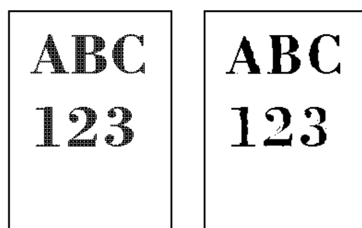
- プリンタに接続している PC を再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタドライバを使用してください。京セラミタ株式会社のホームページからダウンロードできます。
http://www.kyoceramita.co.jp/download/

以上のチェックを行ってみても、問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷ムラなどさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

印刷例	処置
色ずれが起こる ABC	操作パネルからカラーの位置補正を実行してください。 詳しくは、4-113 ページの**「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（標準））**を参照してください。
何も印刷しない	LSU ガラスクリーニングを実行してください。 詳しくは、4-122 ページの**「LSU」（LSU 清掃モードの設定）**を参照してください。
	プリンタの電源スイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラー調整を実行してください。 詳しくは、4-112 ページの**「カラー調整」（カラー調整）**を参照してください。
	ご使用の環境により、正しく印刷できない場合があります。ご使用いただける温度と湿度に関して、xi ページを参照してください。
	コンピュータで問題が発生している場合があります。アプリケーションでエラーが出ていないか、設定が正しいかご確認ください。
白抜けや点が印刷される。 ABC 123 ABC 123	LSU ガラスクリーニングを実行してください。 詳しくは、4-122 ページの**「LSU」（LSU 清掃モードの設定）**を参照してください。
	分離針と転写ローラを清掃してください。 プリンタの左カバー 1 を開けて、清掃ブラシで分離針と転写ローラを清掃してください。詳しくは、5-13 ページの**清掃**を参照してください。

印刷例	処置
縦線が入る。 	操作パネルを確認してください。 **「トナーが少なくなりました」**が表示されているときは、トナーコンテナを交換してください。詳しくは、5-7 ページの**トナーコンテナの交換**を参照してください
	LSU ガラスクリーニングを実行してください。 詳しくは、4-122 ページの**「LSU」（LSU 清掃モードの設定）**を参照してください。
	ドラムリフレッシュを実行してください。 詳しくは、4-122 ページの**「ドラム」（ドラム / リフレッシュモードの設定）**を参照してください。
	分離針と転写ローラを清掃してください。 プリンタの左カバー 1 を開けて、清掃ブラシで分離針と転写ローラを清掃してください。詳しくは、5-13 ページの**清掃**を参照してください。
画像が薄い、またはぼやける。 	ドラムリフレッシュを実行してください。 詳しくは、4-122 ページの**「ドラム」（ドラム / リフレッシュモードの設定）**を参照してください。
	用紙種類の設定が正しいか確認してください。 詳しくは、**4 操作パネル 「用紙設定」（用紙の設定）**を参照してください。
	プリンタの電源スイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラーの調整を実行してください。 詳しくは、4-112 ページの**「カラー調整」（カラー調整）**を参照してください。
	プリンタドライバから色の設定を調節してください。
	操作パネルを確認してください。 **「トナーが少なくなりました」**が表示されているときは、トナーコンテナを交換してください。 詳しくは、5-8 ページの**トナーコンテナの交換方法**を参照してください。
	使用している用紙が湿っている可能性があります。新しい用紙と交換してください。

印刷例	処置
背景が一様にうすい色になる。	ドラムリフレッシュを実行してください。 詳しくは、4-122 ページの「ドラム」（ドラム / リフレッシュモードの設定）を参照してください。
	操作パネルを確認してください。 「トナーが少なくなりました」が表示されているときは、トナーコンテナを交換してください。 詳しくは、5-8 ページのトナーコンテナの交換方法を参照してください。
	プリンタの電源スイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラー調整を実行してください。 詳しくは、4-112 ページの「カラー調整」（カラー調整）を参照してください。
	使用している用紙が湿っている可能性があります。新しい用紙と交換してください。
用紙の先端や裏側が汚れる。	プリンタ内部を清掃してください。 プリンタの左カバー 1 を開けて、プリンタ内部が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、トナーキットに付属している清掃用布で清掃してください。
	LSU ガラスクリーニングを実行してください。 詳しくは、4-122 ページの「LSU」（LSU 清掃モードの設定）を参照してください。
	違う種類の用紙に変更してください。

エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。

「故障が発生しました。ｻｰﾋﾞｽ担当者に連絡してください。」や「Machine failure. Call service.」、「主電源ｽｲｯﾁを入れ直してください。」や「Turn the main power switch off and on.」が表示された場合、電源を入れ直して復帰するかご確認ください。改善されない場合、プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。ブザーを止めるには、[**キャンセル**]キーを押してください。

メッセージ	処置
故障が発生しました。 ｻｰﾋﾞｽ担当者に 連絡してください。 F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
故障が発生しました。 ｻｰﾋﾞｽ担当者に 連絡してください。 F000	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
故障が発生しました。 ｻｰﾋﾞｽ担当者に 連絡してください。 ####	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「#」に 4 桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷ページ数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
ｴﾗｰが発生しました。 主電源ｽｲｯﾁを 入れ直してください。 F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。電源を入れ直して復帰するかご確認ください。改善されない場合、「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
ｴﾗｰが発生しました。 主電源ｽｲｯﾁを 入れ直してください。 F000	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。電源を入れ直して復帰するかご確認ください。改善されない場合、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

メッセージ	処置
IDが違います。	• 部門管理メニューやセキュリティメニューに入る時に、入力した管理者IDと設定した管理者IDが違います。正しい管理者IDを確認してください。詳しくは、4-108ページの**「管理者」（管理者の設定）**を参照してください。 • プライベートプリントで印刷する時に、入力したアクセスコードと設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。詳しくは、4-28ページの**「ジョブボックス」（ジョブボックスの選択）**を参照してください。
KPDLｴﾗｰです。 [OK]を押して ください。 ##	KPDL（PostScript Level 3 互換のページ記述言語）のエラーです。印刷を再開するために［OK］キーを押します。印刷を中止する場合は、［**キャンセル**］キーを押します。オートエラークリアがオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。モード選択メニューから「KPDL ｴﾗｰﾚﾎﾟｰﾄ」を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。詳しくは、4-55 ページの**「印刷設定」（印刷の設定）**を参照してください。
部門管理で禁止されて います。[OK]を 押してください。	部門管理機能がオンの状態で、部門ごとに設定された印刷の制限方法が印刷禁止の時、印刷しようとした場合に表示されます。［OK］キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。詳しくは、4-99 ページの**「部門管理設定」（部門管理設定）**を参照してください。
部門管理の制限を 超えました。[OK]を 押してください。	部門管理機能がオンの状態で、部門ごとに設定された印刷の制限枚数を超えて印刷しようとした場合に表示されます。［OK］キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。詳しくは、4-99 ページの**「部門管理設定」（部門管理設定）**を参照してください。
上ｶﾊﾞｰを 閉じてください。	プリンタの上カバーが開いています。上カバーを閉じてください。
上ﾄﾚｲの用紙が いっぱいです。 用紙を取り除いて ください。	上トレイに用紙がたまっています。上トレイにある用紙をすべて取り除いてください。上トレイには約 500 枚まで収納できます。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
ｶｾｯﾄ#が抜けています。	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。

メッセージ	処置
ｶｾｯﾄ#の用紙なし。	給紙元の用紙がなくなりました。給紙元（給紙カセット、手差しトレイまたはオプションのペーパーフィーダ）に、要求された用紙を補給してください。 プリンタの状態を示すメッセージ（**「待機中です。」**、**「お待ちください。」**、**「ﾃﾞｰﾀ処理中です。」**）が交互に表示されます。（コピー枚数を 2 枚以上に設定している場合、**「ﾃﾞｰﾀ処理中です。」**は、交互表示されません。）
手差しﾄﾚｲの用紙なし。	
ｶｾｯﾄ準備中です。	選択している給紙カセットが準備中です。
######で 紙づまり です。	紙づまりが起こりました。紙づまりの場所は、**「#...#」**に表示されます。詳しくは 6-16 ページの**紙づまりの処置**を参照してください。
指定外のﾄﾅｰが 装着されています。	装着されたトナーが指定品でない場合に表示されます。指定されたトナーを装着してください。
指定外のﾄﾅｰが 装着されています。 PC [C][M][Y][K]	装着されたトナーの仕向地が、本体の仕向地と一致しない場合に表示されます。指定されたトナーを装着してください。
指定のﾄﾅｰが 装着されています。	装着されたトナーが指定品の場合に表示されます。

メッセージ	処置
ｼﾞｮﾌﾞが保存できません [OK]を押して ください。	ジョブボックス機能を使った印刷時に、ハードディスクの容量が不足しているため、印刷できませんでした。[OK] キーを押すと、エラーレポートを出力し、印刷可能な状態に戻ります。
ｾｷｭﾘﾃｨﾚﾍﾞﾙが低いです	セキュリティレベルを低い設定にしているとき表示されます。
給紙元の選択: 2 A5 普通紙 3 A4 再生紙 4 B4 普通紙	印刷データと一致した給紙カセット内（用紙サイズ、用紙種類）に用紙が無いとき、この代用給紙のメッセージで代わりに使用する給紙カセットを指定できます。違う給紙元から印刷をしたい場合は、4-55 ページの**「印刷設定」（印刷の設定）**を参照してください。
中止中です。	データのキャンセル中に表示されます。
使用中のため取り外す ことができません。	USB メモリ使用中に、取り外しメニューを実行した場合に表示されます。1，2 秒表示された後、直前の表示に戻ります。
ﾄﾅｰが少なくなりました ↓ ↑ [C][M][Y][K]	2 つのメッセージが交互に表示されます。表示されたの色のトナー（[C] シアン、[M] マゼンタ、[Y] イエロー、[K] ブラック）が少なくなりました。早めに新しいトナーコンテナを準備してください。詳しくは、5-7 ページの**トナーコンテナの交換**を参照してください。

メッセージ	処置
ﾄﾅｰ交換してください [C][M][Y][K] ﾌﾟﾘﾝﾀ清掃してください	表示されたの色の新しいトナーキットを使用してトナーコンテナを交換してください。このメッセージが表示されているときは、プリンタは動作しません。例えば、「ﾄﾅｰ交換してください。[C][K]」が表示された場合は、シアンとブラックのトナーを交換してください。詳しくは、5-7 ページの**トナーコンテナの交換**を参照してください。
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが 違います。	入力したパスワードと設定したパスワードが違います。正しいパスワードを確認してください。詳しくは、**4-99 ページの「部門管理設定」（部門管理設定）**、4-108 ページの**「管理者」（管理者の設定）**を参照してください。
左ｶﾊﾞｰ#を 閉じてください。	プリンタの左カバーが開いています。表示された番号の左カバーを閉じてください。
複数印刷できません。 [OK]を押して ください。	複数部数の印刷ができません。［OK］キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
部門管理設定ｴﾗｰです。 [OK]を押して ください。 ##	部門管理機能がオンの状態で、部門管理の設定や部門の登録、削除が失敗した場合に表示されます。［OK］キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
部門ｺｰﾄﾞが違います。 [OK]を押して ください。	• 部門管理機能がオンの状態で、送信された印刷ジョブに部門指定がされていなかった場合や、指定された部門が登録されていなかった（誤った部門が指定されていた）場合に表示されます。[OK]キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。 • 部門管理メニュー内の出力時に、入力した部門コードが違います。正しい部門コードを確認してください。 詳しくは、4-99 ページの**「部門管理設定」（部門管理設定）**を参照してください。
この部門ｺｰﾄﾞはすでに 登録されています。	部門管理メニューで、部門を登録する際に入力された部門コードがすでに存在するとき表示されます。詳しくは、4-99 ページの**「部門管理設定」（部門管理設定）**を参照してください。

メッセージ	処置
ﾌﾟﾘﾝﾄｵｰﾊﾞｰﾗﾝです。	メモリ（VRAM）への展開遅れが発生すると表示されます。[OK] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
前ｶﾊﾞｰを 閉じてください。	プリンタの前カバーが開いています。前カバーを閉じてください。
ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰです。 一部印刷されないﾍﾟｰｼﾞ があります。	プリンタのメモリが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリ量を確認できます。 メモリを増設してください。印刷を再開するには [OK] キーを押します。印刷を中止する場合は、[**キャンセル**] キーを押します。オートエラークリアがオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。詳しくは、4-73 ページの**「共通設定」（デバイス全般の選択・設定）**を参照してください。
この用紙は両面印刷 できません。	両面印刷できない用紙サイズまたは用紙種類が選択されているため、両面印刷ができません。[OK] キーを押すと片面で印刷を行います。
ﾌｨﾆｯｼｬ前ｶﾊﾞｰを 閉じてください。	オプションのドキュメントフィニッシャの前カバーが開いています。前カバーを閉じてください。
ﾌｨﾆｯｼｬ上ｶﾊﾞｰを 閉じてください。	オプションのドキュメントフィニッシャの上カバーまたはドキュメントフィニッシャの反転ユニットカバーが開いています。カバーを閉じてください。
ﾌｨﾆｯｼｬﾄﾚｲCを 閉じてください。	オプションのド 3,000 枚ドキュメントフィニッシャのトレイ C が開いています。トレイ C を閉じてください。

メッセージ	処置
ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽを 閉じてください。	オプションのメールボックスのカバーが開いています。カバーを閉じてください。
ｽﾃｰﾌﾟﾙｶﾊﾞｰを 閉じてください。	オプションのドキュメントフィニッシャのステープルカバーが開いています。ステープルカバーを閉じてください。
ｶｾｯﾄ#に用紙を 補給してください。 手差しﾄﾚｲに用紙を 補給してください。	給紙元の用紙がなくなりました。表示された給紙元（給紙カセット、手差しトレイまたはオプションのペーパーフィーダ）に、要求された用紙を補給してください。
この用紙はｽﾃｰﾌﾟﾙ できません。	ステープルできない用紙サイズが選択されているため、ステープルができません。[OK] キーを押すとステープルをしないで印刷を行います。
この用紙はﾊﾟﾝﾁ できません。	パンチできない用紙サイズが選択されているため、パンチができません。[OK] キーを押すとパンチをしないで印刷を行います。
この用紙は仕分け できません。	仕分けできない用紙サイズが選択されているため、仕分けできません。[OK] キーを押すと仕分けしないで印刷を行います。

メッセージ	処置
給紙ﾕﾆｯﾄを ｾｯﾄしてください。	給紙ユニットが正しく装着されていません。給紙カセット 1 を引き出してください。給紙ユニットを一度引き出して、しっかり押し込んでください。
ﾄﾅｰ交換してください [C][M][Y] 交換せずにOKを押すと ジョブは中止されます。	カラー（シアン、マゼンタ、イエロー）のトナーコンテナを交換してください。 トナーコンテナを交換しないで［OK］キーを押すと、印刷中のジョブをキャンセルします。次のジョブから白黒モードで印刷する設定にできます。詳しくは、4-82 ページの**「カラートナーなし時印刷」（カラートナーなし時動作の設定）**を参照してください。
廃棄ﾄﾅｰﾎﾞｯｸｽを 確認してください。	廃棄トナーボックスがほぼ満杯です。廃棄トナーボックスを交換してください。詳しくは、5-10 ページの**廃棄トナーボックスの交換**を参照してください。 廃棄トナーボックスが装着されていません。廃棄トナーボックスを装着してください。詳しくは、5-10 ページの**廃棄トナーボックスの交換**を参照してください。
ﾌｨﾆｯｼｬﾄﾚｲ#が 用紙ｵｰﾊﾞｰです。	オプションの 3,000 枚ドキュメントフィニッシャ のトレイに用紙がたまっています。表示されているトレイから用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽﾄﾚｲ#が 用紙ｵｰﾊﾞｰです。	オプションのメールボックスのトレイに用紙がたまっています。表示されているトレイから用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
中折りﾄﾚｲが 用紙ｵｰﾊﾞｰです。	オプションの中折りユニットに用紙がたまっています。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
ﾌｨﾆｯｼｬ内部ﾄﾚｲの 用紙を取り除いて ください。	オプションの 3,000 枚ドキュメントフィニッシャの内部トレイに用紙がたまっています。内部トレイから用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。

メッセージ	処置
ﾊﾟﾝﾁくずを 捨ててください。	オプションの 3,000 枚ドキュメントフィニッシャのパンチくずボックスがいっぱいになっています。3,000 枚ドキュメントフィニッシャの**使用説明書**を参照して、パンチくずを捨ててください。
ﾌｨﾆｯｼｬが正しく ｾｯﾄされていません。	オプションのドキュメントフィニッシャが正しく装着されていません。ドキュメントフィニッシャを一度プリンタ本体から引き離して、正しく装着してください。
ﾊﾟﾝﾁくずﾎﾞｯｸｽを ｾｯﾄしてください。	オプションの 3,000 枚ドキュメントフィニッシャ のパンチくずボックスが正しく装着されていません。3,000 枚ドキュメントフィニッシャの**使用説明書**を参照して、パンチくずボックスを確実に装着してください。
針を補給して ください。	オプションのドキュメントフィニッシャのステープル針がなくなっています。3,000 枚ドキュメントフィニッシャの**使用説明書**を参照して、針ケースを交換してください。
ﾕﾆｯﾄBとCに針を 補給してください。	オプションの中折りユニットのステープル針がなくなっています。3,000 枚ドキュメントフィニッシャの使用説明書を参照して、針ケースを交換してください。
ｽﾃｰﾌﾟﾙの制限枚数を 超えました。	ステープルできる制限枚数を超えているため、ステープルができません。 [OK] キーを押すとステープルをしないで印刷を行います。
点検の時期です (#)	メンテナンスキット A または B の交換が必要です。「#」に A または B が表示されます。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

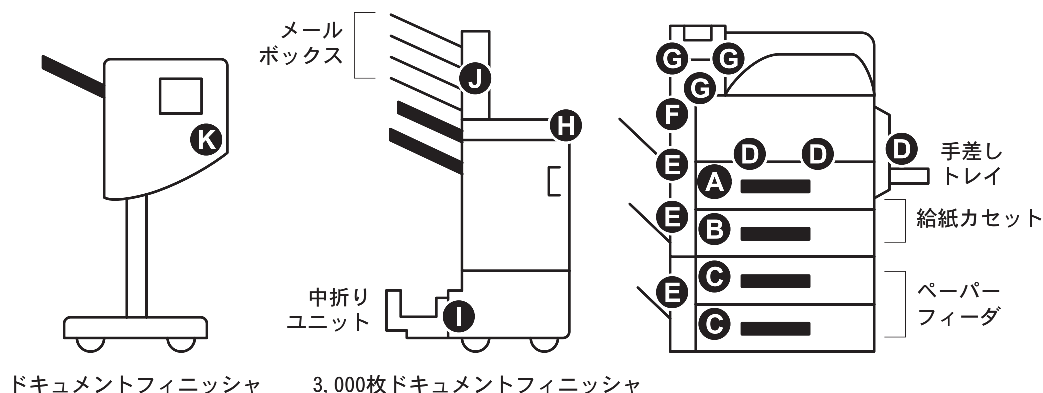
メッセージ	処置
故障が発生しています	選択した給紙カセットまたはトレイは使用できません。給紙カセットまたはトレイの状態を確認して、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

紙づまりの処置

用紙がプリンタ内でつまったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどにはプリンタは停止し、紙づまりのメッセージと紙づまり発生位置を表示します。つまった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。

紙づまりのメッセージが表示された場合、プリンタはオフラインになります。

メッセージと紙づまり位置の詳細は次のとおりです。参照ページを参照して、つまった用紙を取り除いてください。



紙づまりメッセージ	紙づまりの場所	内容	参照ページ
ｶｾｯﾄで 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	A	給紙カセット（1）で紙づまりを起こしています。	6-18 ページ
ｶｾｯﾄ2で 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	B	給紙カセット（2）で紙づまりを起こしています。	6-20 ページ
ｶｾｯﾄ3（4）で 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	C	給紙カセット（3、4）で紙づまりを起こしています。	6-21 ページ

紙づまりメッセージ	紙づまりの場所	内容	参照ページ
給紙ﾕﾆｯﾄで 紙づまり です。 [　ﾍﾙﾌﾟ　]	D	手差しトレイまたはプリンタ内部で紙づまりを起こしています。	6-22 ページ
左ｶﾊﾞｰ1（3、4）で 紙づまり です。 [　ﾍﾙﾌﾟ　]	E	左カバー部で紙づまりを起こしています。	6-24 ページ
両面ﾕﾆｯﾄで 紙づまり です。 [　ﾍﾙﾌﾟ　]	F	両面ユニットで紙づまりを起こしています。	6-25 ページ
両面ﾕﾆｯﾄで 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	F	両面ユニットまたはプリンタ内部で紙づまりを起こしています。	6-26 ページ
定着ﾕﾆｯﾄで 紙づまり です。 [　ﾍﾙﾌﾟ　]	G	定着部で紙づまりを起こしています。	6-27 ページ
ﾌｨﾆｯｼｬで 紙づまり です。 [　ﾍﾙﾌﾟ　]	H	オプションのドキュメントフィニッシャで紙づまりを起こしています。	ドキュメントフィニッシャ／3,000 枚ドキュメントフィニッシャの使用説明書
中折りﾕﾆｯﾄで 紙づまり です。 [　ﾍﾙﾌﾟ　]	I	オプションの中折りユニットで紙づまりを起こしています。	3,000 枚ドキュメントフィニッシャの使用説明書

紙づまりメッセージ	紙づまりの場所	内容	参照ページ
ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽで 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	J	オプションのメールボックスで紙づまりを起こしています。	3,000 枚ドキュメントフィニッシャの使用説明書
反転ﾕﾆｯﾄで 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	K	オプションの反転ユニットで紙づまりを起こしています。	ドキュメントフィニッシャの使用説明書

紙づまりについて

紙づまりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本機に合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については 3　**用紙について**を参照してください。用紙を変えて試してみても、紙づまりがしばしば起こる場合は、プリンタに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

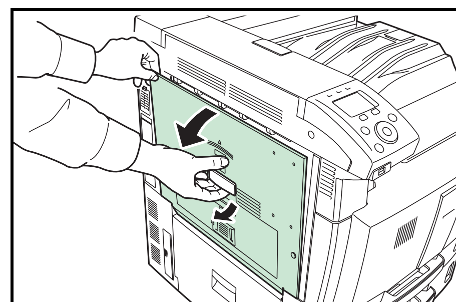
重要：つまった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

紙づまりを起こしたページは、紙づまりが発生した場所によって再印刷されない場合があります。

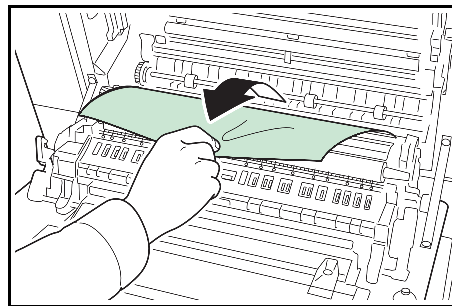
給紙カセット 1 での紙づまり

給紙カセット 1 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

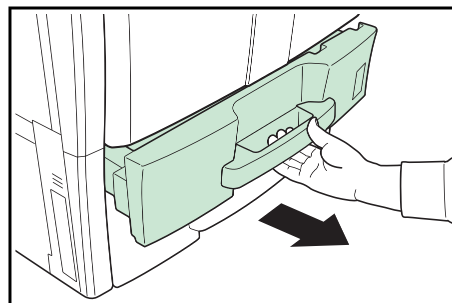
1 左カバー 1 レバーを引き上げ、左カバー 1 を開いてください。



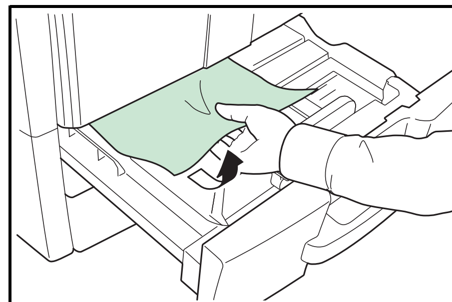
2 つまっている用紙があれば取り除いてください。



3 給紙カセット 1 を引き出してください。

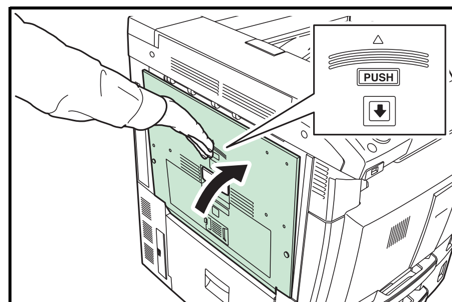


4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



5 給紙カセット 1 を元どおり、確実に押し込んでください。

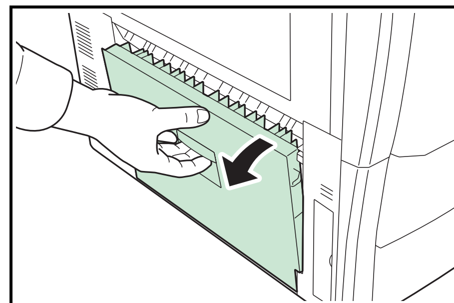
6 指定の箇所を押して、左カバー 1 を閉じてください。



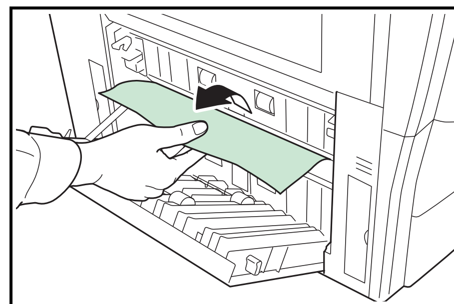
給紙カセット 2 内での紙づまり

給紙カセット 2 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

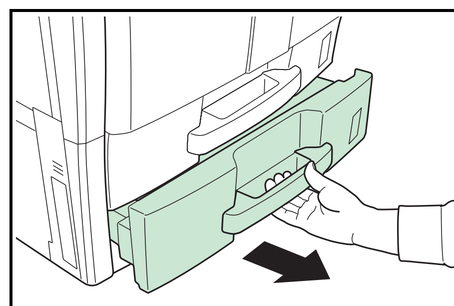
1 左カバー 3 を開いてください。



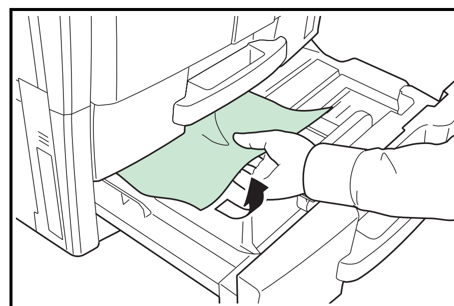
2 つまっている用紙があれば取り除いてください。



3 給紙カセット 2 を引き出してください。



4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



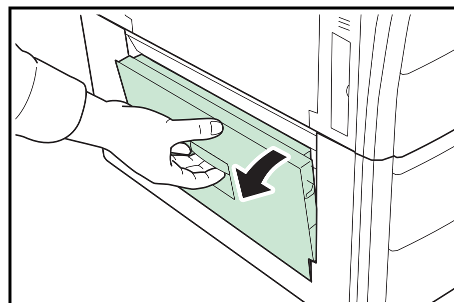
5 給紙カセット 2 を元どおり、確実に押し込んでください。

6 左カバー 3 を閉じてください。

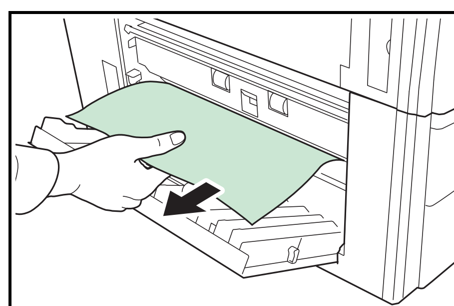
給紙カセット 3、4（オプション）内での紙づまり

オプションのペーパーフィーダを使用している際に、給紙カセット 3 または 4 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

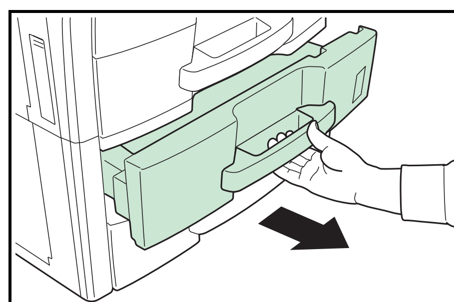
1 左カバー 4 を開いてください。



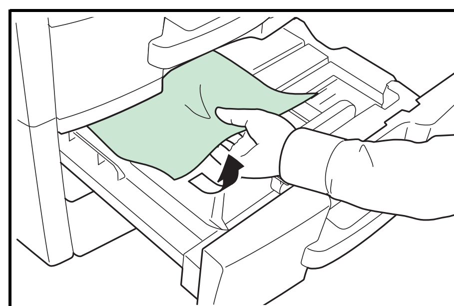
2 つまっている用紙があれば取り除いてください。



3 使用していた給紙カセットを引き出してください。



4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



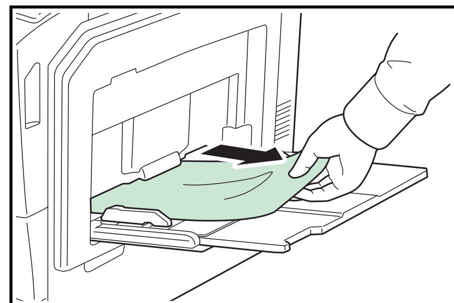
5 給紙カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

6 左カバー 4 を閉じてください。

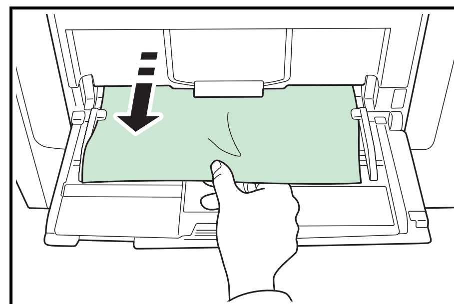
手差しトレイでの紙づまり

手差しトレイで紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

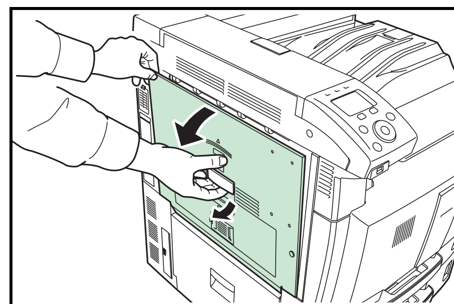
1 手差しトレイの用紙を取り除いてください。



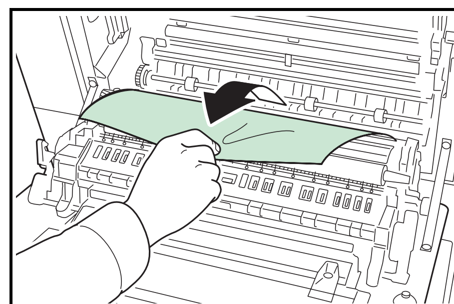
2 用紙が内部につまっている場合は、用紙を取り除いてください。



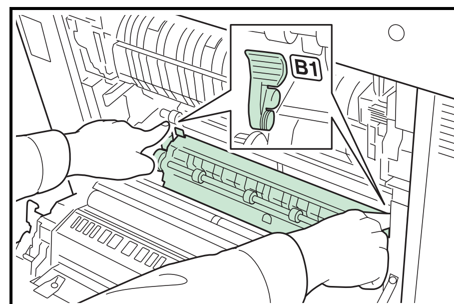
3 左カバー 1 レバーを引き上げ、左カバー 1 を開いてください。



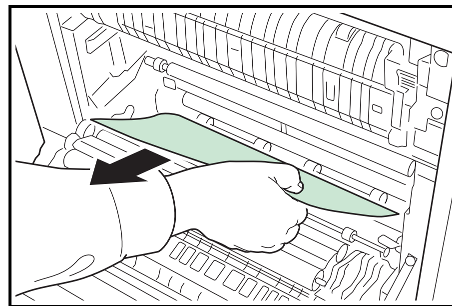
4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



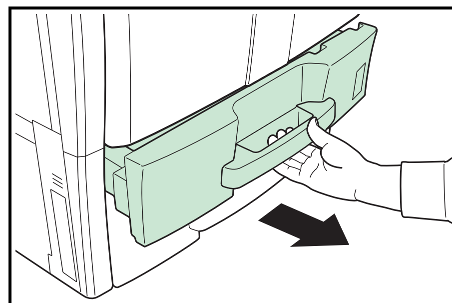
5 給紙ガイド B1 を開いてください。



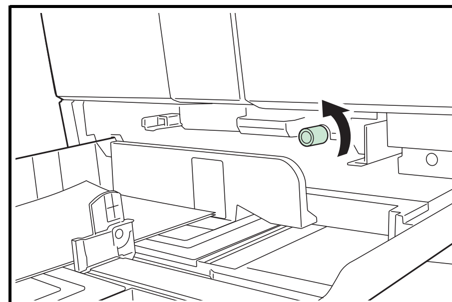
6　つまっている用紙があれば取り除いてください。



7　給紙カセット 1 を引き出してください。

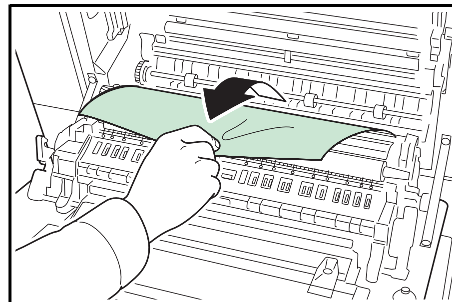


8　下部にある緑のノブ B2 を左に 10 回以上回してください。

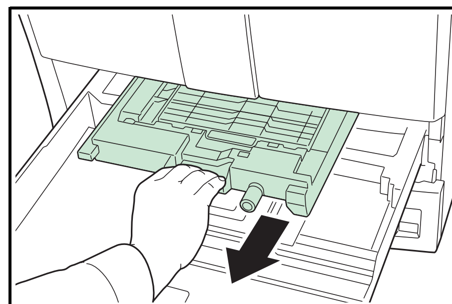


9　つまっている用紙を取り除いてください。

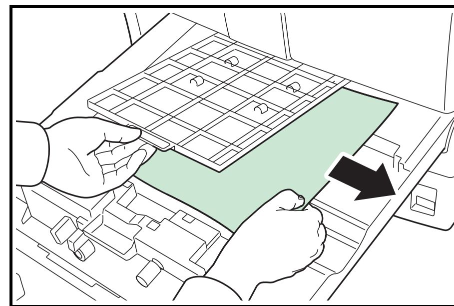
用紙が取り除けない場合は、次の手順に進みます。



10　給紙ユニット B3 を引き出してください。

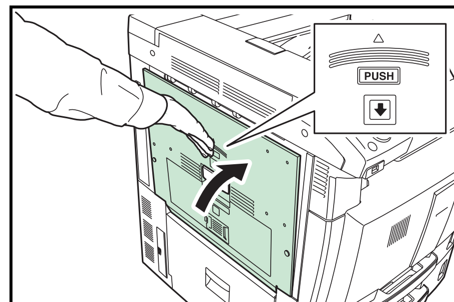


11　給紙ユニットカバー B4 を開き、用紙があれば取り除いてください。



12　給紙ユニット B3 を元どおりに押し込み、給紙カセット 1 を元どおり確実に押し込んでください。

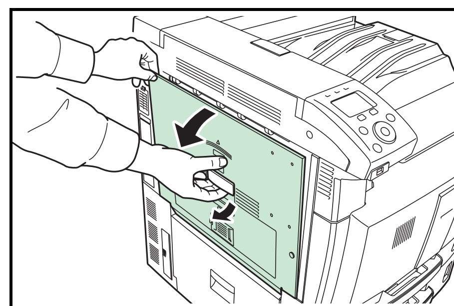
13　指定の箇所を押して、左カバー 1 を閉じてください。



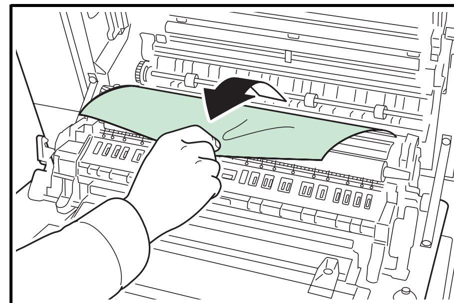
左カバー 1、3、4 内部での紙づまり

オプションのペーパーフィーダを使用している場合に、左カバー 1、3、または 4 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

1　用紙がつまった左カバーを開いてください。



2　つまっている用紙があれば取り除いてください。

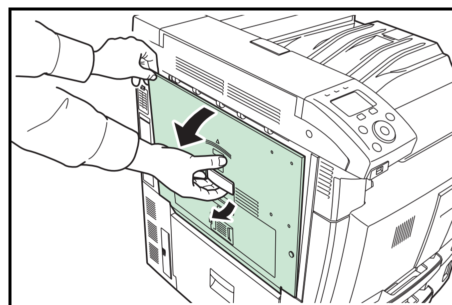


3　左カバーを閉じてください。

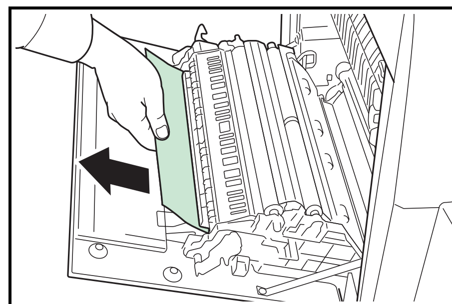
両面ユニットでの紙づまり

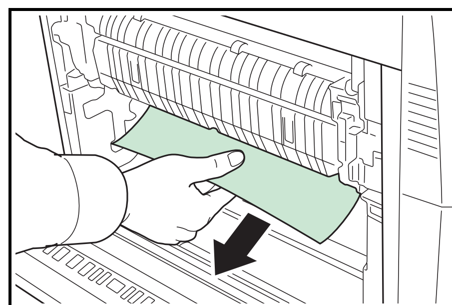
両面ユニットで紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

1 左カバー 1 レバーを引き上げ、左カバー 1 を開いてください。

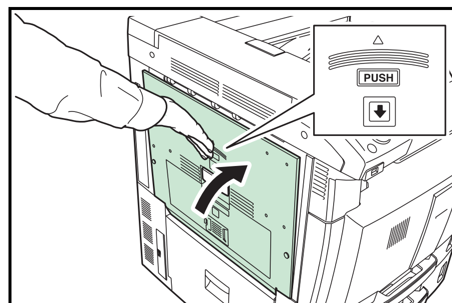


2 つまっている用紙があれば取り除いてください。





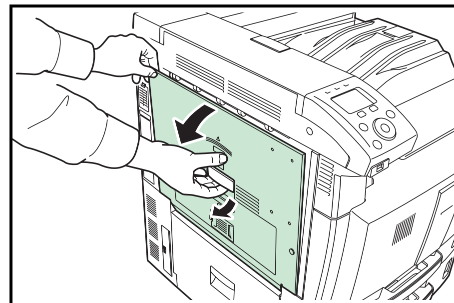
3 指定の箇所を押して、左カバー 1 を閉じてください。



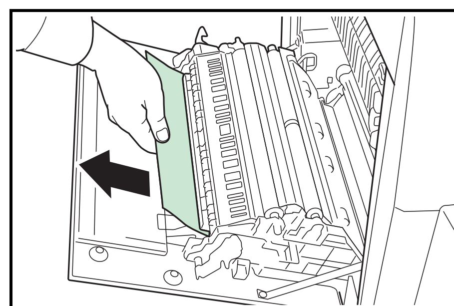
両面ユニットおよびカセット 1 内での紙づまり

両面ユニットおよび給紙カセット 1 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

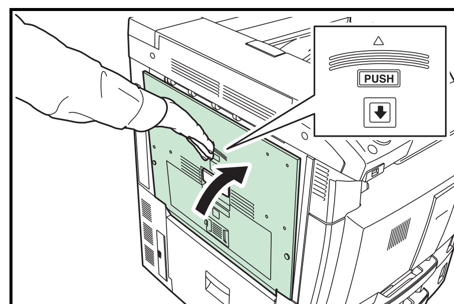
1 左カバー 1 レバーを引き上げ、左カバー 1 を開いてください。



2 つまっている用紙があれば取り除いてください。



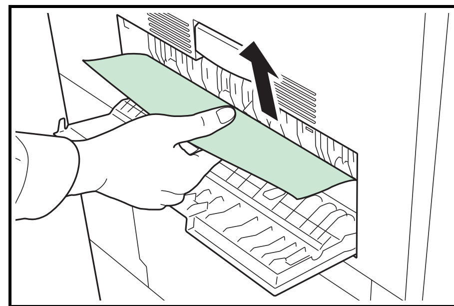
3 指定の箇所を押して、左カバー 1 を閉じてください。



4 左カバー 2 ランプが点滅していれば、左カバー 2 を開いてください。

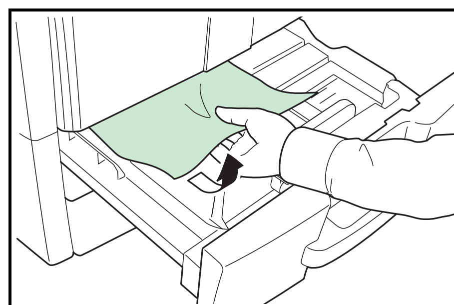


5 つまっている用紙があれば取り除いてください。



6 左カバー 2 を閉じてください。

7 給紙カセット 1 を引き出し、つまっている用紙があれば取り除いてください。

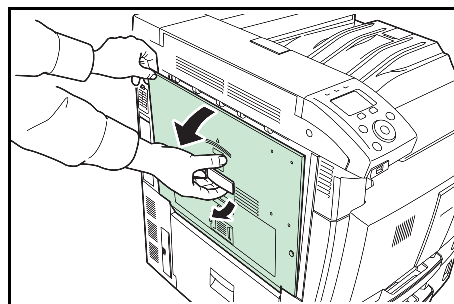


8 給紙カセット 1 を元どおり、確実に押し込んでください。

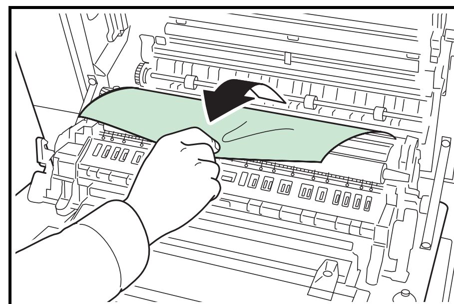
定着部での紙づまり

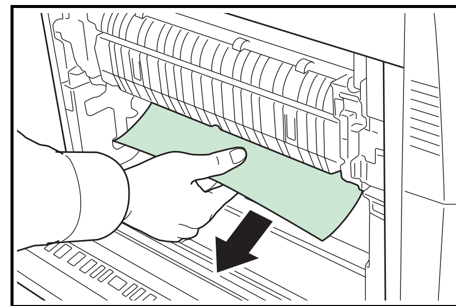
定着部で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除いてください。

1 左カバー 1 レバーを引き上げ、左カバー 1 を開いてください。

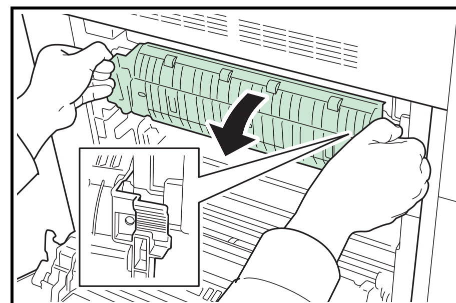


2 つまっている用紙があれば取り除いてください。





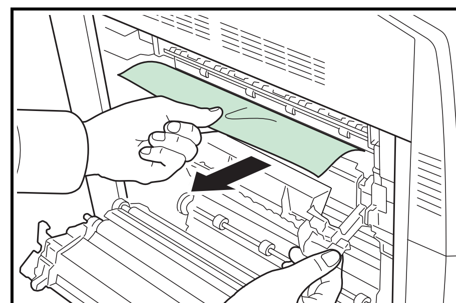
3 定着カバー A1 を開いてください。



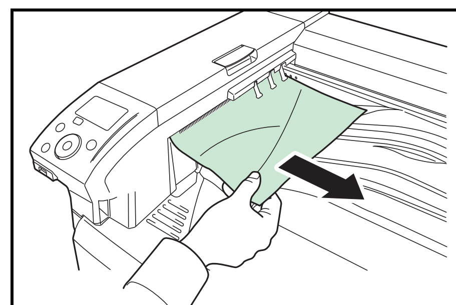


注意：本製品本体内部の定着部は高温です。火傷のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。

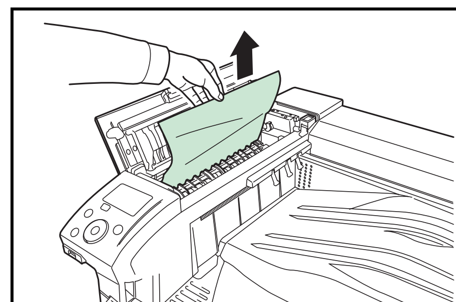
4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



5 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除いてください。

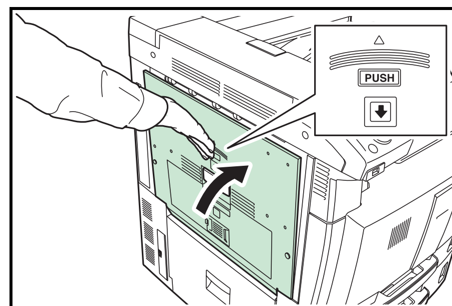


6 上カバーを開いて、つまっている用紙があれば取り除いてください。



7 上カバーを閉じてください。

8 定着カバーを元に戻し、指定の箇所を押して、左カバー 1 を閉じてください。



付録

ここでは、プリンタに内蔵されているフォント、インタフェースの詳細、環境設定コマンド、プリンタに装着できるオプション、および本機の仕様について説明してます。

フォント

本機は、PCL アウトラインフォント 93 書体、KPDL アウトラインフォント 144 書体、ビットマップフォント 1 書体、Windows Vista アウトラインフォント 8 書体を搭載しています。

内蔵フォント一覧

次は、本機の内蔵フォントのリスト（一例）です。このフォントリストは、操作パネルから印刷できます。手順については、4-12 ページの**「フォントリスト」（フォントサンプルの印刷）**を参照してください。

フォントリストの印刷（一例）

AlbertusMd
ABCDEabcde?*‘012345’
AlbertusExtBd
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Arial
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Arial-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
CGOmega
ABCDEabcde?*‘012345’
CGOmega-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
CGOmega-It
ABCDEabcde?‘012345’*
CGOmega-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
CGTimes
ABCDEabcde?*‘012345’
CGTimes-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
CGTimes-It
ABCDEabcde?‘012345’*
CGTimes-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Clarendon-Cd
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Courier-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
CourierPS
ABCDEabcde?*‘012345’
CourierPS-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
CourierPS-Ob
ABCDEabcde?‘012345’*
CourierPS-BdOb
ABCDEabcde?*‘012345’
Coronet
ABCDEabcde?‘012345’*
GaramondAntiqua
ABCDEabcde?*‘012345’
Garamond-Hlb
ABCDEabcde?*‘012345’
Garamond-Krsv
ABCDEabcde?‘012345’*
Garamond-HlbKrsv
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Ob
ABCDEabcde?‘012345’*
Helvetica-BdOb
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Nr
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-NrBd
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-NrOb
ABCDEabcde?‘012345’*
Helvetica-NrBdOb
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCAvantGardeGothic-Bk
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCAvantGardeGothic-Dm
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCAvantGardeGothic-BkOb
ABCDEabcde?‘012345’*
ITCAvantGardeGothic-DmOb
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCBookman-Lt
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCBookman-Dm
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCBookman-LtIt
ABCDEabcde?‘012345’*
ITCBookman-DmIt
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCZapfChancery-MdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
ITCZapfDingbats
✡✢✣✤✥✦❁❂❃✻✼✽✾☛ ✐✑➨✔✕
LetterGothic
ABCDEabcde?*‘012345’
LetterGothic-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
LetterGothic-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Marigold
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchoolbook-Rom
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchoolbook-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchoolbook-It
ABCDEabcde?‘012345’*
NewCenturySchoolbook-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’

Palatino
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Palatino-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Symbol
ΑΒΧΔΕαβχδε?∗012345
SymbolPS
ΑΒΧΔΕαβχδε?∗012345
TimesNewRoman
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRoman-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRoman-It
ABCDEabcde?‘012345’*
TimesNewRoman-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Rom
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Times-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Md
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
Univers-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-BdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdCdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
Univers-BdCdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Windings
✌👌👍👎♋♌♍♎✍✉❻🗀🗁🗎🗏🗐
LinePrinterBM8.5-Roman (Bitmap font)
ABCDEabcde?*'012345'

Calibri
ABCDEabcde?*'012345'
Calibri-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
Calibri-It
ABCDEabcde?'012345'*
Calibri-BdI
ABCDEabcde?*'012345'
Cambria
ABCDEabcde?*'012345'
Cambria-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
Cambria-It
ABCDEabcde?'012345'*
Cambria-BdIt
ABCDEabcde?*'012345'
Ryadh
ABCEDabcde?*'012345'
Ryadh-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Malka
ABCEDabcde?*'012345'
Malka-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Malka-It
ABCEDabcde?'012345'*
Dorit
ABCEDabcde?*'012345'
Dorit-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Naamit
ABCEDabcde?*'012345'
Naamit-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Naskh
ABCEDabcde?*'012345'
Naskh-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Koufi
ABCEDabcde?*'012345'
Koufi-Bd
ABCEDabcde?*'012345'

環境設定コマンド

本機は、印刷設定に関する各種の情報を内部メモリに記憶しています。これらの情報はプリスクライブ FRPO コマンドによって登録・変更でき、電源投入時のプリンタの初期状態として設定されます。

ここでは、FRPO コマンドとそのパラメータの使用例を説明します。

プリスクライブコマンドの詳細については、付属の CD-ROM（Product Library）に収録されている、**プリスクライブコマンド・リファレンスマニュアル**を参照してください。プリスクライブコマンドごとの書式や機能について、実行例を含めて説明しています。

環境設定コマンドの設定

現在の FRPO パラメータの設定値は、サービスステータスページで確認できます。

参考：FRPO パラメータを変更する前に、サービスステータスページを印刷しておくことをおすすめします。なお、FRPO INIT コマンドですべての FRPO パラメータを、プリンタの初期状態にもどすこともできます。（!R! FRPO INIT; EXIT;）

FRPO コマンドは次の書式で実行します。

!R! FRPO パラメータ , 設定値 ; EXIT;

例－エミュレーションを PCL6 に設定

!R! FRPO P1, 6; EXIT;

FRPO パラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のパターン解像度	B8	0:300 dpi 1:600 dpi	0
ページ方向	C1	0: 縦置き（ポートレート） 1: 横置き（ランドスケープ）	0
起動フォント†	C2	起動フォント番号の中 2 桁	0
	C3	起動フォント番号の最後 2 桁	0
	C5	起動フォント番号の最初の 2 桁	0
受信データバッファ容量	H8	0 ～ 99　FRPO S5 の値で積算（0: 10 K バイト）	5
タイムアウトの時間	H9	1 ～ 99　5 秒単位	1（5 秒）
両面印刷モードの選択	N4	0: オフ 1: ロングエッジモード（長辺とじ） 2: ショートエッジモード（短辺とじ）	0
スリープ時間	N5	1 ～ 240　1 分単位	60
エコプリントモード	N6	0: オフ 2: オン	0
エミュレーションモード	P1	6:PCL 6 9:KPDL	6

項目	FRPO	設定値	工場設定
キャリッジリターンの処理	P2	0: 無視 1:CR 2:CR+LF	1
改行の処理	P3	0: 無視 1:LF 2:CR+LF	1
KPDL 自動切り替え	P4	0: なし 1: 自動切り替え	0
AES オプション 自動エミュレーション切り替え（AES）が起動するページ排出コマンドおよび処理動作	P7	**AES 起動後、KPDL または代替エミュレーションのどちらにも該当しないデータは、KPDL で処理** 0: すべてのページ排出コマンド 1: なし 2: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブ EXIT コマンド 3: プリスクライブ EXIT コマンドのみ 4:^L コマンドのみ 6: プリスクライブ EXIT コマンドおよび ^L コマンド **AES 起動後、KPDL または代替エミュレーションのどちらにも該当しないデータは代替エミュレーションで処理** 10:KPDL 印刷データ以外では、自動切替先エミュレーションで印刷処理	10
コマンド認識文字	P9	33 ～ 99 の ASCII コード	82（R）

項目	FRPO	設定値	工場設定
用紙サイズ（起動時）	R2	0: 給紙カセットのサイズ（R4 参照） 1:Envelope Monarch 2:Envelope #10 3:Envelope DL 4:Envelope C5 5:Executive 6:Letter 7:Legal 8:ISO A4 9:JIS B5 10:ISO A3 11:B4 12:Ledger 13:ISO A5 14:ISO A6 15:JIS B6 16:Envelope #9 17:Envelope #6-3/4 18:ISO B5 19:Custom 30:Envelope C4 31: はがき 32: 往復はがき 33:Oficio II 39:8K 40:16K 42:8.5 × 13.5 50:Statement 51:Folio 52: 洋形 2 号（封筒） 53: 洋形 4 号（封筒）	0
初期給紙元	R4	0: 手差しトレイ 1: カセット 1 2: カセット 2 3: カセット 3 4: カセット 4	1
手差しトレイの用紙サイズ	R7	0: 最大用紙サイズ その他のパラメータは R2 と同じ	8 (A4)
A4/Letter の共通給紙	S4	0: オフ 1: オン	0
ホストバッファサイズ積算値 （H8 の値と積算）	S5	0:10 KB 1:100 KB 2:1 MB	1
ワイド A4 対応	T6	0: オフ 1: オン	0
行間隔†	U0	インチあたりの行数 / 整数部分	6

項目	FRPO	設定値	工場設定
行間隔†	U1	インチあたりの行数 / 小数部分	0
文字間隔†	U2	インチあたりの文字数 / 整数部分	10
文字間隔†	U3	インチあたりの文字数 / 小数部分	0
内蔵フォントの国別コード	U6	0:US 1: フランス 2: ドイツ 3: イギリス 4: デンマーク 5: スウェーデン 6: イタリア 7: スペイン 8: 日本 9:US リーガル 10:IBM PC-850（マルチ言語） 11:IBM PC-860（ポルトガル語） 12:IBM PC-863（カナダフランス語） 13:IBM PC-865（ノルウェー語） 14: ノルウェー語 15: デンマーク語 2 16: スペイン語 2 17: ラテンアメリカ 21:US ASCII（U7=50 に設定） 77:HP Roman-8（U7=52 に設定）	0
シンボルセット	U7	0: エミュレーションと同じ 1:IBM 6:IBM PC-8（US） 50:US ASCII（U6=21 に設定） 52:HP Roman-8（U6=77 に設定）	0
デフォルトフォントのピッチ†	U7	デフォルトフォントのピッチ設定 / 整数部分	10
デフォルトフォントのピッチ†	U8	デフォルトフォントのピッチ設定 / 小数部分	0
	U9	インチあたりの文字数／小数分：00 ～ 99	0
初期 ANK アウトラインフォント･サイズ†	V0	起動時の ANK アウトラインフォント・サイズの整数 上位 2 桁 / 設定有効範囲値：00 ～ 09	0
	V1	起動時の ANK アウトラインフォント・サイズの整数 下位 2 桁 / 設定有効範囲値：00 ～ 99	12
	V2	起動時の ANK アウトラインフォント・サイズの小数 2 桁 設定有効値：00, 25, 50, 75	0
初期 ANK アウトラインフォント名†	V3	起動時の ANK アウトラインフォント名	Courier
クーリエおよびレターゴシックのフォントタイプ選択	V9	0: クーリエ＝ダーク レターゴシック＝ダーク 1: クーリエ＝レギュラー レターゴシック＝ダーク 4: クーリエ＝ダーク レターゴシック＝レギュラー 5: クーリエ＝レギュラー レターゴシック＝レギュラー	5

項目	FRPO	設定値	工場設定
カラーモード	W1	0: シロクロ 1: カラー	1
用紙種類（手差しトレイ）	X0	1: 普通紙 2:OHP シート 3: プレ印刷用紙 4: ラベル用紙 5: ボンド紙 6: 再生紙 7: 薄い用紙 9: レターヘッド 10: カラー紙 11: パンチ済み用紙 12: 封筒 13: はがき 14: コート紙 16: 厚い用紙 17: 上質紙 21 〜 28: カスタム 1 〜カスタム 8	1
用紙種類（本体カセット 1、2）	X1 X2	1: 普通紙 3: プレ印刷用紙 5: ボンド紙 6: 再生紙 7: 薄い用紙 9: レターヘッド 10: カラー紙 11: パンチ済み用紙 16: 厚い用紙 17: 上質紙 21 〜 28: カスタム 1 〜カスタム 8	1
用紙種類（カセット 3、4）	X3 X4	1: 普通紙 3: プレ印刷用紙 5: ボンド紙 6: 再生紙 7: 薄い用紙 9: レターヘッド 10: カラー紙 11: パンチ済み用紙 16: 厚い用紙 17: 上質紙 21 〜 28: カスタム 1 〜カスタム 8	1
給紙カセット選択モード（PCL）	X9	0: 用紙種類の設定によって給紙カセットを切り替え 1: カセットの用紙サイズによって自動的に給紙カセットを切り替え	0
エラー時のオートエラークリア（［**印刷可 / 解除**］キーを押して解除するエラーのみ）	Y0	0: オフ 1: オン	0
オートエラークリアのエラー解除時間	Y1	1 〜 99　5 秒単位	6（30 秒）

項目	FRPO	設定値	工場設定
両面印刷時の用紙エラー検知 ステープル針なし時のエラー検知 パンチくずボックス満杯時のエラー検知 ステープル枚数超過時のエラー検知 後処理 (ステープル、パンチ、仕分け) できないときのエラー検知 給紙元固定時の用紙サイズ・種類のエラー検知	Y3	0: 検知しない 1: 検知する	0
強制両面印刷設定（用紙種類が**プレプリント**、**パンチ**、**ズミシ**および**レターヘッド**のみ)	Y4	0: オフ 1: オン	0
PDF ダイレクト動作	Y5	0: 用紙に合わせて拡大縮小 1:PDF 内の紙サイズ指定で用紙選択 2:PDF 内の紙サイズ指定によって、A3、A4、Letter から選択し、用紙に合わせて拡大縮小 3:PDF 内の紙サイズ指定で、A3、A4、Letter から印刷 8: 等倍で印刷 9:PDF 内の紙サイズ指定によって、Letter、Legal、A4 から選択 10:PDF 内の紙サイズ指定によって、Letter、Legal、A4 から選択し、用紙に合わせて拡大縮小 13 ～ 99：初期値（0）と同じ動作	0
ジョブボックス　エラー制御	Y6	0: エラー制御をしない 1: エラーレポートを出力する 2: エラーを表示する 3: エラーを表示、およびエラーレポートを出力する	3

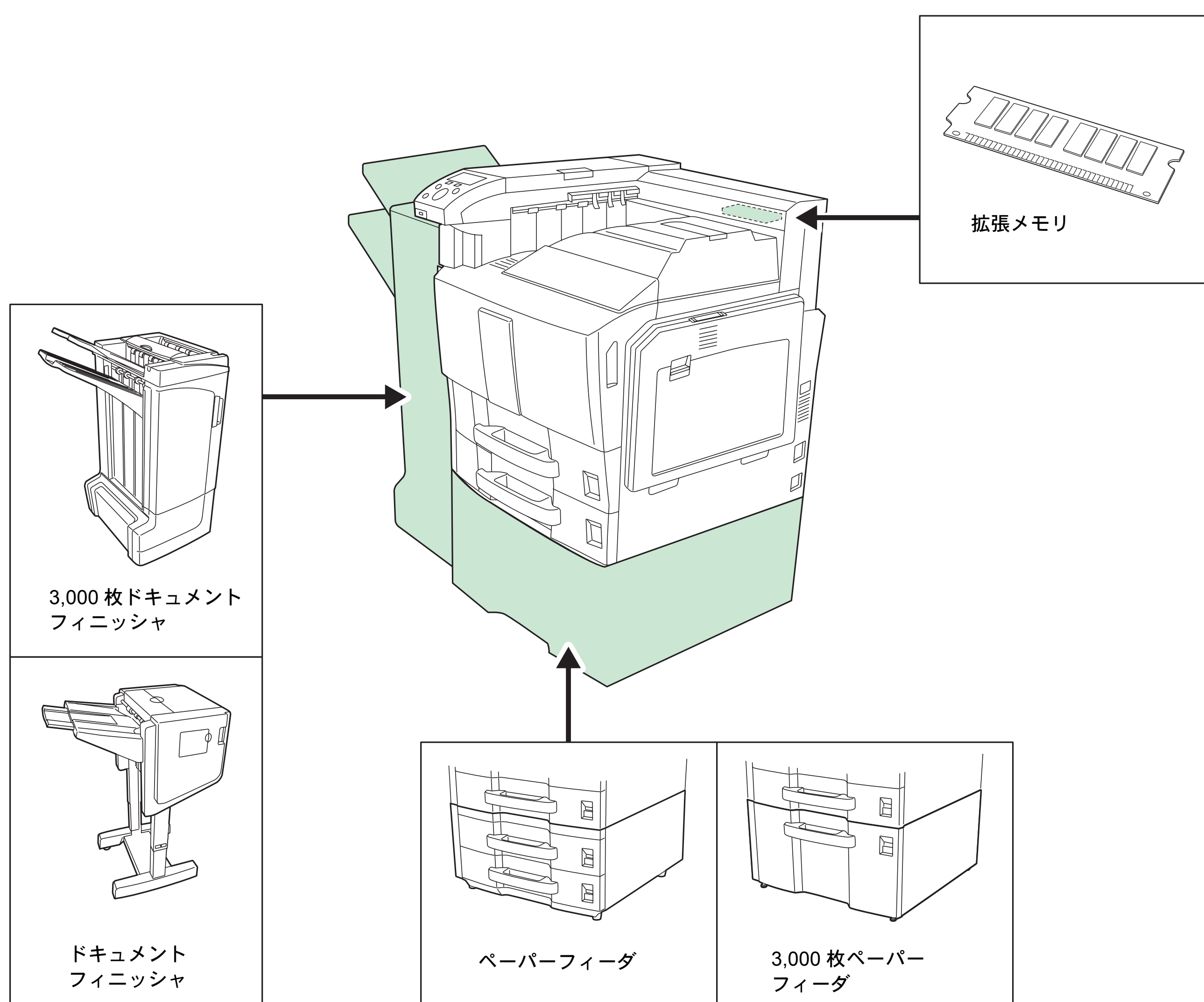
†　エミュレーションによっては無視されます。

オプションについて

本機は次のオプションが取り付け可能です。お客様の印刷上の用途に適したオプションをお選びください。
オプションの入手方法などについては、京セラミタジャパン株式会社正規特約店または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

参考：プリンタの本体内に装着する拡張メモリなどは、外部に装着するオプション機器よりも先に装着してください。

オプションの取り付け手順について、詳しくは各オプション付属の説明書を参照してください。



拡張メモリ

メモリを増設するとより複雑なデータの印刷が可能になります。

本機にはメモリ増設のために空きスロットが用意されています。メイン基板にあるスロットにオプションの拡張メモリを装着することで、プリンタのメモリを 2GB に拡張できます。出荷時は、1GB のメモリが装着されています。

重要：拡張メモリの増設は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページを参照してください。お客様自身が装着を行って起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

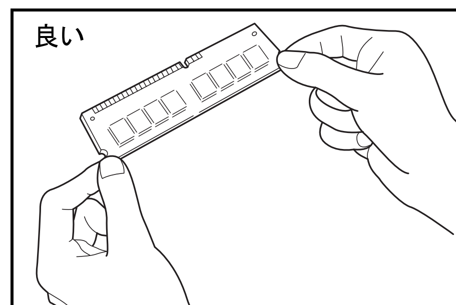
対応拡張メモリ

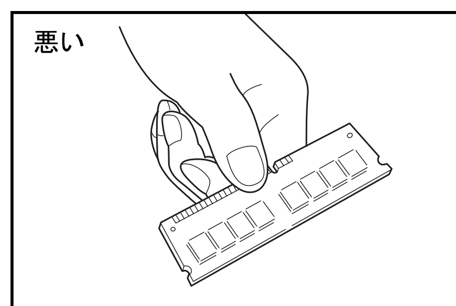
拡張メモリは 1GB です。詳しくは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

メイン基板およびメモリ取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体チップを数多く搭載したメモリには大敵です。静電気による破壊からメモリを保護するために、装着前に次の事柄にご注意ください。

- メモリは、プリンタに装着する直前まで静電気防止袋より取り出さないでください。
- メモリに触れる前に、水道の蛇口や金属製のものに触って人体の静電気を除去してください。できれば、静電気対策用のリストバンドを手首にお付けください。
- メモリを取り扱う際は、図のようにプリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。メイン基板も電子部品を傷めないように端を持ってください。



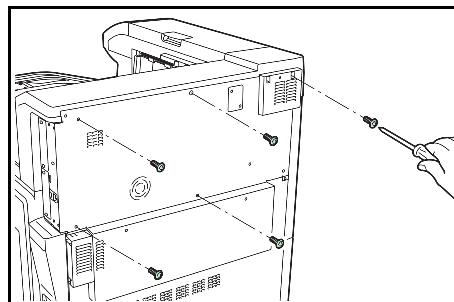


メモリの取り付け

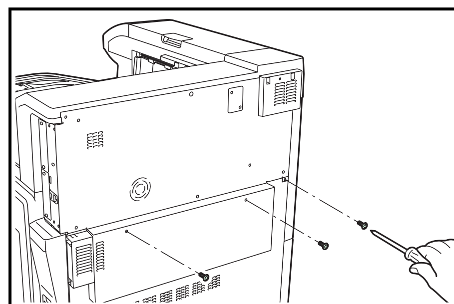
注意：プリンタの USB メモリスロットに、USB メモリを装着している場合には取り外してください。

1 プリンタの電源を切り、電源コードとプリンタに接続しているケーブルをすべて取り外してください。

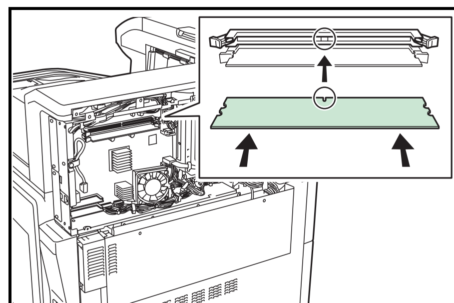
2 プリンタ背面のカバーから取り付けネジ（大）5 本を外してください。



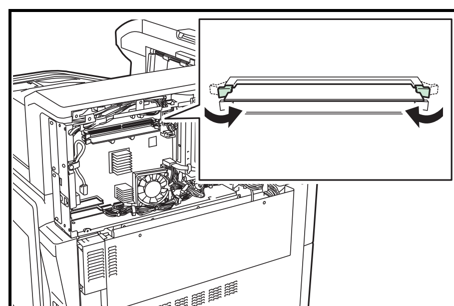
3 取り付けネジ（小）3 本を外し、カバーを取り外してください。



4 オプションの拡張メモリをパッケージから取り出してください。メモリの端子部を奥側にし、切り欠き部分とソケットの突起部分を合わせて、まっすぐ奥まで差し込んでください。



5 ストッパを閉じて、装着した拡張メモリを固定してください。



6 プリンタ背面のカバーを元の位置に取り付けて、ネジで固定してください。

メモリの取り外し

取り付けたメモリを取り外す場合は、プリンタ背面のカバーを取り外し、ソケット両端にあるストッパを外側に開いてください。拡張メモリをソケットから外すことができます。

拡張メモリの確認

拡張メモリを装着してから、正しく装着されたかどうか、次の方法で確認してください。

1 レポート印刷メニューで、［△］または［▽］キーを押して、「ｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞ」を選択してください。

2 ［OK］キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3 ［はい］([Left Select]) キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、ステータスページを印刷します。

印刷されたステータスページで、メモリの量を確認してください。メモリの増設が正しく行われていれば、トータルメモリの数値が増加しています。（工場出荷時、メモリの量は 1GB です。）

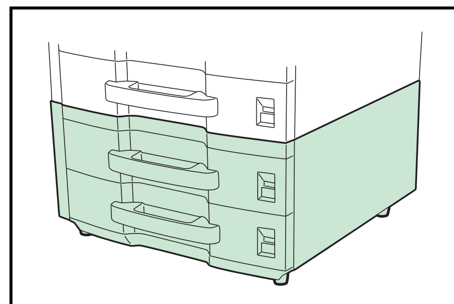
```
印刷します。
よろしいですか？
→ｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞ

[   はい   ] [   いいえ   ]
```

ペーパーフィーダ

本体の 2 段の給紙カセットと同じものを 2 段増設することができます。セットできる用紙の枚数およびセットのしかたは給紙カセット 1、2 と同じです。

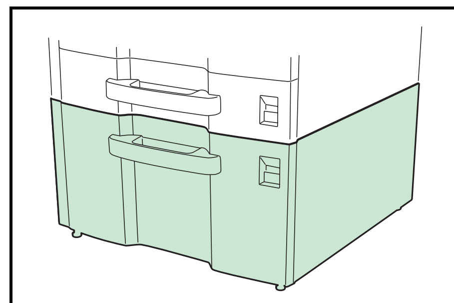
参考：紙づまりが発生したときに用紙を取り除くために、ペーパーフィーダの左側に左カバー 4 があります。



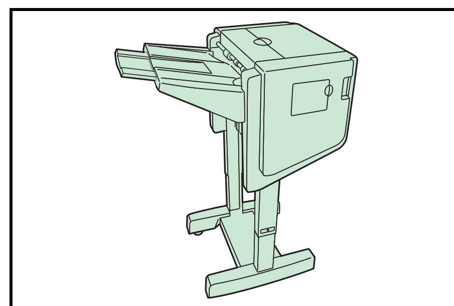
3,000 枚ペーパーフィーダ

本体の給紙カセットに加えて、A4 または B5 の用紙を 3,000 枚収納できるペーパーフィーダを増設することができます。

参考：紙づまりが発生したときに用紙を取り除くために、ペーパーフィーダの左側に左カバー 4 があります。

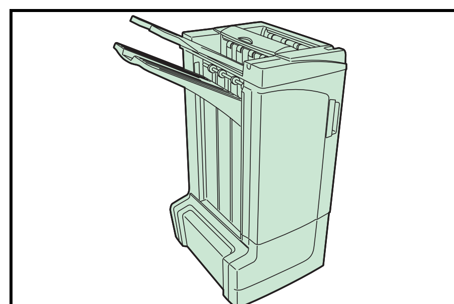


ドキュメントフィニッシャ



大量の出力紙を収納し、かつ多部数の出力紙を 1 部ずつシフトして仕分けすることができる装置です。仕分けした出力紙にステープルすることもできます。詳細はドキュメントフィニッシャの**使用説明書**を参照してください。

3,000 枚ドキュメントフィニッシャ

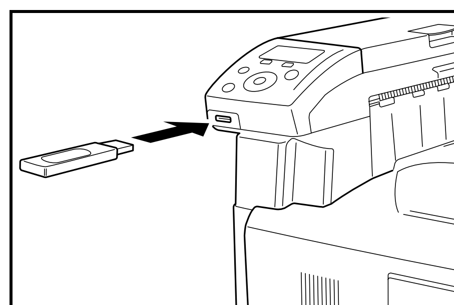


大量の出力紙を収納し、かつ多部数の出力紙を 1 部ずつシフトして仕分けすることができる装置です。仕分けした出力紙にステープルやパンチ穴（オプション）を開けることもできます。詳細は 3,000 枚ドキュメントフィニッシャの**使用説明書**を参照してください。さらにオプションとして、メールボックスと中折りユニットがあります。

セキュリティキット（Data Security kit（E））

セキュリティキットは不要になったデータに上書き処理を行い、データの記録領域をすべて書き換えて、復元できないようにします。また、データをハードディスクに保存するとき、暗号化して書き込みます。通常の出力や操作以外では復号（解読）できないため、万一の場合のセキュリティが強化されます。

USB メモリ



USB メモリは、USB メモリスロットに接続して使用する、持ち運びが簡単なフラッシュメモリです。USB メモリを本体に装着し、印刷したいファイル名を操作パネルから指定することで、ファイルを印刷できます。

表示されるファイル名は、PDF、TIFF、JPEG、XPS ファイルの場合です。

USB メモリが印刷できるファイル数は、最大 100 件です。ファイル名が半角英数字で 99 文字までのファイルであれば印刷できます。ただし、メッセージディスプレイには 12 文字までしか表示されないため、13 文字以上のファイルはメッセージディスプレイで識別できません。

ファイル名に漢字やひらがななどの 2 バイト文字が含まれていると、メッセージリストで 2 バイト文字が文字化けして表示されます。また、印刷を実行するとエラーメッセージが表示され、印刷ができません。

USB メモリ内の PDF ファイルを印刷する操作については、**4 操作パネル USB メモリファイルの印刷**を参照してください。

使用できる USB メモリについては、お買い上げの販売会社（あるいは保守・サービス会社)、または当社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

仕様

重要：本機の仕様は改良などのために予告なしに変更することがあります。

本体

項目		仕様
印刷方式		乾式静電転写方式（レーザー方式）、タンデム / 中間転写ベルト方式
印刷速度		カラー、A4/Letter：50 ページ / 分 白黒、A4/Letter：55 ページ / 分
ドキュメントフィニッシャ装着時		カラー、A4/Letter：50 ページ / 分 白黒、A4/Letter：50 ページ / 分
3,000 枚ドキュメントフィニッシャ装着時		カラー、A4/Letter：50 ページ / 分 白黒、A4/Letter：55 ページ / 分
両面印刷速度		カラー、A4/Letter：42 ページ / 分 白黒、A4/Letter：42 ページ / 分
解像度		600 dpi
ファーストプリント		白黒 5.2 秒 / カラー 6.7 秒
ウォームアップ時間 （22 ℃、60%RH）		スリープから（3 時間以内）：57.5 秒以下 低電力モードから：25 秒以下 電源 ON から：57.5 秒以下
CPU		PowerPC750GL (750MHz)
メインメモリ		1GB（最大 2GB）
OS		Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2008、Mac OS 10.x
インタフェース	USB	Hi-Speed USB
	ネットワーク	プロトコルサポート：TCP/IP、TCP/IP(IPv6)、NetWare、IPP、SSL サーバ、AppleTalk
最大印刷許容ページ枚数		瞬間最大印字枚数：150000 枚 / 月（標準 A4 普通紙）
		平均最大印字枚数：9000 枚 / 月（標準 A4 普通紙）
用紙サイズ	給紙カセット	A5、B5、A4、B4、A3、Letter、Legal、Ledger、Statement、Folio、Oficio II、8-1/2 × 13-1/2”、16K、8K
	手差しトレイ†	Envelope Monarch、Envelope #10、Envelope #9、Envelope #6、Envelope DL、Envelope C5、Envelope C4、A6、B6、A5、B5、ISO B5、A4、B4、A3、Executive、Letter、Legal、Ledger、カスタム、はがき、往復はがき、Oficio II、8-1/2 × 13-1/2”、Statement、Folio、洋形 2 号、洋形 4 号、16K、8K
用紙種類	給紙カセット	普通紙、プレ印刷用紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み用紙、厚紙、カラー印刷用紙、カスタム 1（～ 8）
	手差しトレイ	普通紙、OHP フィルム、プレ印刷用紙、ラベル用紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み用紙、封筒、はがき、コート紙、厚紙、カラー印刷用紙、カスタム 1（～ 8）

項目		仕様
用紙容量	給紙カセット 1	550 枚（64g/m²、A4/Letter 以下）、 250 枚（80g/m²、B4/Legal 以上）
	給紙カセット 2	550 枚（64g/m²）
	手差しトレイ	100 枚（80g/m²、A4/Letter 以下）、 50 枚（80g/m²、B4/Legal 以上）
印刷不能領域		上下左右マージン 4 mm
排紙トレイ容量	上トレイ	500 枚（80 g/m²）
設置環境	温度	10 ～ 32.5 ℃
	湿度	15 ～ 80 %RH
	海抜	2500 m 以下
	照度	1500 lux 以下
電源		AC100 V、50/60 Hz
消費電力	最大消費電力	1500 W
	通常使用時（カラー）	1210 W 以下
	通常使用時（白黒）	1190 W 以下
	待機時	210 W 以下
	スリープモード時	15 W 以下
	低電力モード時	110 W 以下
	電源オフ時	1 W 以下
稼動音††	プリント時（カラー）	72 dB（A）
	プリント時（白黒）	74 dB（A）
	待機時	57 dB（A）
	スリープモード時	測定限界以下
外形寸法	本体	幅 605 ×奥行き 680 ×高さ 691 mm
質量	本体	99 kg（トナーコンテナを除く）

† 手差しトレイは、98 mm × 148 mm 以上のサイズの用紙を使用することができます。

†† ISO7779 に準拠（バイスタンド位置、正面音圧レベル）

ペーパーフィーダ（オプション）

項目	仕様
給紙方式	フリクションリタード方式（収納枚数 550 枚（64 g/m²）× 2 段）
用紙サイズ	A3、B4、A4、A4-R、B5-R、A5-R、Folio、Ledger、Legal、Oficio II、8-1/2 × 13-1/2"、Letter、Letter-R、Executive、Executive-R、Statement-R、8K、16K、16K-R
使用用紙	紙厚：60 ～ 163 g/m² 用紙種類：普通紙、再生紙、カラー紙
本体寸法（W）×（D）×（H）	585 × 590 × 315 mm
質量	約 26 kg 以下

3,000 枚ペーパーフィーダ（オプション）

項目	仕様
給紙方式	フリクションリタード方式（収納枚数 3,000 枚（80 g/m^2））
用紙サイズ	A4、B5、Letter
使用用紙	紙厚：60 ～ 105g/m^2 用紙種類：普通紙、再生紙、カラー紙
本体寸法（W）×（D）×（H）	585 × 600 × 314 mm
質量	約 23 kg

ドキュメントフィニッシャ（オプション）

項目	仕様
トレイ数	1 トレイ
用紙サイズ（ノンステープル時）	A3、B4、Ledger、Legal、Oficio II、8-1/2 × 13-1/2"、Folio、8K：500 枚 A4、A4-R、B5、B5-R、Letter、Letter-R、16K：1,000 枚
使用用紙の厚さ	ステープル時：90 g/m^2 以下
ステープル制限枚数	A3、B4、Ledger、Legal、Oficio II、8-1/2 × 13-1/2"、8K：25 枚 A4、A4-R、B5、B5-R、Letter、Letter-R、16K：50 枚 ［用紙の厚さ 90 g/m^2 以下］
本体寸法（W）×（D）×（H）	634.9 × 533 × 1013.5 mm
質量	約 26.5 kg

3,000 枚ドキュメントフィニッシャ（オプション）

項目		仕様
トレイ数		3 トレイ
用紙サイズ	トレイ A（ノンステープル時）	A3、B4、Ledger、Legal、8K：1,500 枚 A4、A4R、B5、Letter、Letter-R、16K：3,000 枚
	トレイ B	A3、B4、Folio、Ledger、Legal、12 × 18"、8K：100 枚 A4、A4R、B5、B5R、A5、A5R、Letter、Letter-R、Statement-R、16K、16KR：200 枚
	トレイ C	A4、B5、A5、A5R、Letter、Statement-R、16K：50 枚
使用用紙の厚さ		ステープル時：90 g/m^2 以下
ステープル制限枚数		A3、B4、Ledger、Legal、Oficio II、8-1/2 × 13-1/2"、Folio、8K：30 枚 A4、A4-R、B5、Letter、Letter-R、16K：50 枚 ［用紙の厚さ 90g/m^2 以下］
本体寸法（W）×（D）×（H）		687 × 573 × 1,087 mm
質量		約 55 kg

文字コード表

JIS 漢字コード表

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
21		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀
23																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9								A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
24	ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
25	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
26	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
27	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я														
28	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂															
29	!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	−	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	〈	=	〉	?	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
2a	｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ
2b		″	„	─	━	│	┃	╌	╍	┆	┇	┄	┅	┊	┋	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2c				─	━	│	┃	─	━	┆	┇	┈	┉	┊	┋	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2d	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻
2e	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ																																					
2f																																															
30	亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲
31	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
32	押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
33	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
34	粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
35	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
36	供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
37	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
38	検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
21	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	−	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ							ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
25	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω																																						
27		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28																																															
29	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	｜	}	￣
2a	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	゛	゜	ヰ	ヱ	ヮ	ヵ	ヶ	ヴ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	ダ	ヂ	ヅ	デ	ド	バ	パ	ビ	ピ	ブ	プ	ベ	ペ	ボ	ポ
2b	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋	´		¨	‘	“	〔	〕	〈	〉	《	》	『	』	【	】
2c	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋															
2d	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									[illegible]	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	Σ	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2e														☎			㊞				㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	㎘	ns	μs	ms	HP	㎐																
2f																																															
30	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
31	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応
32	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改
33	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱
34	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄
35	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京
36	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈
37	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲
38	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については**付録 -28** ページの付表をご参照ください。ただしコンピュータによっては、この漢字コード表と異なる場合があります。IBM PS/55 シリーズをお使いの方は、**付録 -30** ページの **IBM（シフト JIS）漢字コード表**を参照してください。

参考：コード 28XX ～ 2FXX は、エミュレーションによって異なる場合があります。

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
39	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
3a	此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽
3b	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
3c	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
3d	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
3e	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
3f	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
40	澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
41	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
42	臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
43	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地
44	帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴
45	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
46	董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
47	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
48	函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
49	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
4a	福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
4b	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
4c	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模
4d	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
4e	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
4f	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
39	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込
3a	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷
3b	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時
3c	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周
3d	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償
3e	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾
3f	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾
40	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線
41	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎
42	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只
43	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵
44	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓
45	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到
46	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入
47	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦
48	采	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美
49	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服
4a	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋
4b	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満
4c	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒
4d	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃
4e	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯
4f	椀	湾	碗	腕																																											

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
50	弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
51	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢
52	辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦
53	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
54	圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
55	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
56	屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
57	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
58	悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
59	戞	戛	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
5a	據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛
5b	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5c	棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5d	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5e	沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5f	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
60	燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
61	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣
62	癩	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
63	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
64	筐	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
65	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
66	罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋
67	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
50	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲
51	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨
52	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨
53	嗤	嗔	嗚	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉
54	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩
55	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓
56	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏
57	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	忽	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚
58	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛
59	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼
5a	斛	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼
5b	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍
5c	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣
5d	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾
5e	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌
5f	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼
60	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱
61	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰
62	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬
63	稈	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐
64	簀	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆
65	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺
66	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋
67	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
68	茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
69	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣
6a	蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁
6b	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6c	譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
6d	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
6e	遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6f	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
70	陜	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
71	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
72	髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
73	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩
74	堯	槇	遙	瑤	凜	熙																																									
75																																															
76																																															
77																																															
78																																															
79																																															
7a																																															
7b																																															
7c																																															
7d																																															
7e																																															

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
68	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈
69	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙
6a	衾	衰	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞
6b	誂	誅	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫
6c	賚	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊
6d	輟	輙	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸
6e	醫	醢	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮
6f	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞
70	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰
71	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷
72	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈
73	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠
74																																															
75																																															
76																																															
77																																															
78																																															
79																																															
7a																																															
7b																																															
7c																																															
7d																																															
7e																																															

付表：非漢字部分縦書き用

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f
4f	］	∀	O	は	ハ	ο			O	ﾏ	┳	┳	㌻		
4e	［	⇔	N	の	ノ	ξ			N	ﾎ	┳	┳	㍊		
4d	〕	⇒	M	ね	ネ	ν			M	ﾍ	┯	┯	㌫		
4c	〔	￢	L	ぬ	ヌ	μ			L	ﾌ	┯	┯	㌣		
4b	）	∨	K	に	ニ	λ			K	ﾋ	┰	┰	㌦		
4a	（	∧	J	な	ナ	κ			J	ﾊ	┰	┰	㌍		
49	”		I	ど	ド	ι			I	ﾉ	┬	┬	㍗		
48	“		H	と	ト	θ			H	ﾈ	┬	┬	㍑		
47	’		G	で	デ	η			G	ﾇ	┻	┻	㌶		
46	‘		F	て	テ	ζ			F	ﾆ	┻	┻	㌃		
45	‥		E	づ	ヅ	ε			E	ﾅ	┷	┷	㌧		
44	…		D	つ	ツ	δ			D	ﾄ	┷	┷	㌘		
43	｜		C	っ	ッ	γ			C	ﾃ	┸	┸	㍍		
42	∥		B	ぢ	ヂ	β			B	ﾂ	┸	┸	㌢		
41	～	∩	A	ち	チ	α	Я		A	ﾁ	┴	┴	㌔		
40	＼	∪		だ	ダ		Ю	╂	@	ﾀ	┴	┴	㍉		
3f	／	⊃		た	タ		Э	┸	?	ｿ	┓	┓			
3e	‐	⊂		ぞ	ゾ		Ь	┥	>	ｾ	┓	┓	Ⅹ		
3d	―	⊇		そ	ソ		Ы	┰	=	ｽ	┐	┐	Ⅸ		
3c	ー	⊆		ぜ	ゼ		Ъ	┝	<	ｼ	┐	┐	Ⅷ		
3b	〇	∋		せ	セ		Щ	┿	;	ｻ	┛	┛	Ⅶ		
3a	〆	∈		ず	ズ		Ш	┷	:	ｺ	┛	┛	Ⅵ		
39	々		9	す	ス		Ч	┨	9	ｹ	┘	┘	Ⅴ		
38	仝		8	じ	ジ	Ω	Ц	┯	8	ｸ	┘	┘	Ⅳ		
37	〃		7	し	シ	Ψ	Х	┠	7	ｷ	┏	┏	Ⅲ		
36	ゞ		6	ざ	ザ	Χ	Ф	╋	6	ｶ	┏	┏	Ⅱ		
35	ゝ		5	さ	サ	Φ	У	┻	5	ｵ	┌	┌	Ⅰ		
34	ヾ		4	ご	ゴ	Υ	Т	┫	4	ｴ	┌	┌	⑳		
33	ヽ		3	こ	コ	Τ	С	┳	3	ｳ	┗	┗	⑲		
32	＿		2	げ	ゲ	Σ	Р	┣	2	ｲ	┗	┗	⑱		
31	￣		1	け	ケ	Ρ	П	┗	1	ｱ	└	└	⑰		
30	＾		0	ぐ	グ	Π	О	┛	0	ｰ	└	└	⑯		
2f	¨			く	ク	Ο	Н	┓	/	ｯ	┅	┅	⑮		
2e	｀	〓		ぎ	ギ	Ξ	М	┏	.	ｮ	┄	┄	⑭		
2d	´	↓		き	キ	Ν	Л	┃	-	ｭ	┇	┇	⑬		
2c	゜	↑		が	ガ	Μ	К	━	,	ｬ	┆	┆	⑫		
2b	゛	←		か	カ	Λ	Й	┼	+	ｫ	┅	┅	⑪		
2a	！	→		お	オ	Κ	И	┴	*	ｪ	┄	┄	⑩	ⅹ	
29	？	〒		ぉ	ォ	Ι	З	┤	)	ｩ	┃	┃	⑨	ⅸ	
28	；	※		え	エ	Θ	Ж	┬	(	ｨ	│	│	⑧	ⅷ	
27	：	▲		ぇ	ェ	Η	Ё	├	'	ｧ	━	━	⑦	ⅶ	
26	・	△		う	ウ	Ζ	Е	└	&	ｦ	─	─	⑥	ⅵ	
25	．	▼		ぅ	ゥ	Ε	Д	┘	%	･	┃	┃	⑤	ⅴ	
24	，	▽		い	イ	Δ	Г	┐	$	､	│	│	④	ⅳ	
23	。	■		ぃ	ィ	Γ	В	┌	#	｣	〃		③	ⅲ	
22	、	□		あ	ア	Β	Б	│	"	｢	〃		②	ⅱ	
21		◆		ぁ	ァ	Α	А	─	!	｡			①	ⅰ	

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
21	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ							ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
25	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω																																						
27		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28																																															
29	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	‾
2a	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	ヰ	ヱ	ヮ	ヵ	ヶ	ヴ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	ダ	ヂ	ヅ	デ	ド	バ	パ	ビ	ピ	ブ	プ	ベ	ペ	ボ	ポ
2b	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	´	¨	‘	“	〔	〕	〈	〉	《	》	『	』	【	】	─
2c	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼															
2d	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2e														☎			㊞				㎢	㎤	㎥	dℓ	ℓ	kℓ	ns	μs	ms	HP	㎐																
2f																																															

IBM（シフト JIS）漢字コード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については**付録 -36 ページ**の付表をご参照ください。
- 次のコードには文字が定義されていないため、本表では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

8040 ～ 80FF、8540 ～ 85FF、EB40 ～ F9FF、FD40 ～ FFFF

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
8150	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
8170	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
8190	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
81d0											∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬							
81f0	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																０
8250	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ
8270	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
8290	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82d0	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8370	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
83b0	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗
84b0	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			─	━	│	┃	┄	┅	┆	┇	┈	┉	┊	┋	┌	┍
86b0	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝
86c0	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭
86d0	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽
86e0	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋		
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜
8770	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
8790	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			ⅰ
87a0	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ							
87b0																
87c0																
87d0												☎			㊞	
87e0			㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	㎘	㎱	㎲	㎳	㏋	㎐			
87f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																亜
88a0	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦
88b0	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
88d0	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨
88f0	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8940	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓
8950	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴
8970	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
8990	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶
89b0	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
89d0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会
89f0	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外
8a50	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚
8a70	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	
8a80	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
8a90	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	粥
8aa0	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官
8ab0	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢
8ac0	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
8ad0	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩
8ae0	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇
8af0	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8b40	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌
8b50	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍
8b70	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
8b90	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	供
8ba0	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯
8bb0	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響
8bc0	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
8bd0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
8be0	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具
8bf0	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8c40	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫
8c50	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
8c60	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経
8c70	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	
8c80	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
8c90	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	検
8ca0	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険
8cb0	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
8cd0	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午
8ce0	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉
8cf0	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘
8d50	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔
8d70	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
8d90	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	此
8da0	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮
8db0	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
8dd0	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾
8df0	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8e40	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三
8e50	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸
8e60	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉
8e70	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
8e90	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	次
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識
8eb0	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
8ed0	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣
8ef0	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆
8f50	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔
8f60	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出
8f70	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
8f90	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄
8fb0	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵
8fc0	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
8fd0	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾
8ff0	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇
9050	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵
9070	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
9090	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	澄
90a0	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星
90b0	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請
90c0	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
90d0	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節
90e0	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰
90f0	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9140	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前
9150	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双
9170	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	
9180	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
9190	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	臓
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊
91b0	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰
91c0	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
91d0	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托
91f0	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹
9250	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛
9270	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
9290	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	帖
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹
92b0	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
92d0	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴
92e0	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵
92f0	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹
9350	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
9390	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同
93b0	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳
93c0	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
93d0	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那
93e0	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難
93f0	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9440	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念
9450	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農
9460	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳
9470	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
9480	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
9490	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函
94a0	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪
94b0	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆
94c0	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
94d0	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費
94f0	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9540	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧
9550	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	福
95a0	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮
95b0	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄
95c0	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
95d0	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕
95e0	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包
95f0	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽
9650	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲
9670	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
9690	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	漫
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民
96b0	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄
96d0	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻
96e0	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄
96f0	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9740	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌
9750	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔
9770	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留
97b0	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料
97c0	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
97d0	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令
97e0	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦
97f0	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9840	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼
9850	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀
9870	湾	碗	腕													
9880																
9890																弌
98a0	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍
98b0	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭
98c0	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
98d0	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚
98e0	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假
98f0	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9940	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖
9950	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩
9960	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩
9970	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	
9980	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
9990	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	辧
99a0	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹
99b0	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅
99c0	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
99d0	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听
99e0	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻
99f0	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9a40	咒	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹
9a50	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟
9a60	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤
9a70	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	
9a80	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
9a90	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	圈
9aa0	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀
9ab0	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊
9ac0	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
9ad0	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤
9ae0	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲
9af0	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9b40	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑
9b50	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽
9b60	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃
9b70	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	
9b80	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
9b90	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	屐
9ba0	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷
9bb0	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛
9bc0	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
9bd0	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已
9be0	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢
9bf0	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9c40	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾
9c50	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑
9c60	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙
9c70	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	
9c80	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
9c90	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	悄
9ca0	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘
9cb0	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾
9cc0	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
9cd0	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑
9ce0	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶
9cf0	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9d40	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂
9d50	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈
9d60	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐
9d70	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	
9d80	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
9d90	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	據
9da0	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶
9db0	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸
9dc0	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
9dd0	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻
9de0	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢
9df0	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9e40	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧
9e50	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩
9e60	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞
9e70	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	
9e80	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
9e90	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	棔
9ea0	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡
9eb0	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞
9ec0	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
9ed0	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧
9ee0	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸
9ef0	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9f40	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅
9f50	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙
9f60	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪
9f70	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	
9f80	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
9f90	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	沺
9fa0	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣
9fb0	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸
9fc0	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
9fd0	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝
9fe0	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂
9ff0	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e040	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎
e050	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱
e060	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰
e070	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	
e080	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
e090	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	燹
e0a0	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘
e0b0	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒
e0c0	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
e0d0	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀
e0e0	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜
e0f0	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e140	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍
e150	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧
e160	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂
e170	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	
e180	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
e190	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	癲
e1a0	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹
e1b0	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩
e1c0	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
e1d0	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚
e1e0	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌
e1f0	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e240	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕
e250	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬
e260	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉
e270	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	
e280	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
e290	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	筺
e2a0	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟
e2b0	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩
e2c0	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
e2d0	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬
e2e0	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀
e2f0	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e340	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨
e350	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫
e360	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊
e370	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	
e380	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
e390	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	罅
e3a0	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆
e3b0	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱
e3c0	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
e3d0	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲
e3e0	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥
e3f0	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e440	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂
e450	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉
e460	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與
e470	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	
e480	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
e490	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	茵
e4a0	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟
e4b0	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫
e4c0	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
e4d0	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹
e4e0	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡
e4f0	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e540	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜
e550	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋
e560	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩
e570	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	
e580	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
e590	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	蝓
e5a0	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇
e5b0	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢
e5c0	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
e5d0	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃
e5e0	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃
e5f0	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e640	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦
e650	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐
e660	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂
e670	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	
e680	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
e690	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	譟
e6a0	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈
e6b0	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼
e6c0	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
e6d0	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱
e6e0	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣
e6f0	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e740	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇
e750	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅
e760	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟
e770	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	
e780	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
e790	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	遏
e7a0	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽
e7b0	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙
e7c0	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
e7d0	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶
e7e0	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐
e7f0	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e840	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔
e850	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇
e860	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰
e870	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙	
e880	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
e890	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	陝
e8a0	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸
e8b0	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑
e8c0	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
e8d0	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜
e8e0	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵
e8f0	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e940	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔
e950	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑
e960	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮
e970	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	
e980	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
e990	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	髻
e9a0	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃
e9b0	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀
e9c0	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
e9d0	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇
e9e0	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆
e9f0	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
ea40	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲
ea50	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚
ea60	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸
ea70	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	
ea80	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
ea90	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	堯
eaa0	槇	遙	瑤	凜	熙											
eab0																
eac0																
ead0																
eae0																
eaf0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fa40	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
fa50	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	￢	￤	＇	＂	㈱	№	℡	∵	纊	褜	鍈	銈
fa60	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒
fa70	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔	僴	僘	兊	
fa80	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝
fa90	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	塚	增	墲	夋
faa0	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧
fab0	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞	恝	悅	悊	惞
fac0	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕
fad0	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠	暲	暿	曺	朎
fae0	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆
faf0	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇	浯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fb40	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇
fb50	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱	犾	猤	猪	獷
fb60	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯
fb70	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	礰	礼	神		
fb80	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒
fb90	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	蕫	﨟	薰	蘒
fba0	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒
fbb0	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗	釞	釭	釮	釤
fbc0	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧
fbd0	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞	鋿	錝	錂	鍰
fbe0	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃
fbf0	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎	高			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fc40	髙	魲	魵	魸	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑			
fc50																
fc60																
fc70																
fc80																
fc90																
fca0																
fcb0																
fcc0																
fcd0																
fce0																
fcf0																

付表：非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
8150	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
8170	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
8190	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
81d0											∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬							
81f0	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																０
8250	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ
8270	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
8290	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82d0	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8370	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
83b0	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗
84b0	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			─	━	│	┃	┄	┅	┆	┇	┈	┉	┊	┋	┌	┍
86b0	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝
86c0	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭
86d0	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽
86e0	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋		
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜
8770	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
8790	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			ⅰ
87a0	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ							
87b0																
87c0																
87d0												☎			㊞	
87e0			㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	㎘	㎱	㎲	㎳	HP	㎐			
87f0																

OCR キャラクタコード表

OCR-AK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0		P						ｰ	ﾀ	ﾐ		
0	0	0	1	1				1	A	Q					｡	ｱ	ﾁ	ﾑ		
0	0	1	0	2			"	2	B	R					｢	ｲ	ﾂ	ﾒ		
0	0	1	1	3			£	3	C	S					｣	ｳ	ﾃ	ﾓ		
0	1	0	0	4			$	4	D	T					､	ｴ	ﾄ	ﾔ		
0	1	0	1	5			%	5	E	U					･	ｵ	ﾅ	ﾕ		
0	1	1	0	6			&	6	F	V					ｦ	ｶ	ﾆ	ﾖ		
0	1	1	1	7			'	7	G	W					ｧ	ｷ	ﾇ	ﾗ		
1	0	0	0	8			{	8	H	X					ｨ	ｸ	ﾈ	ﾘ		
1	0	0	1	9			}	9	I	Y					ｩ	ｹ	ﾉ	ﾙ		
1	0	1	0	A			*	:	J	Z					ｪ	ｺ	ﾊ	ﾚ		
1	0	1	1	B			+	;	K						ｫ	ｻ	ﾋ	ﾛ		
1	1	0	0	C			,	⑁	L	¥					ｬ	ｼ	ﾌ	ﾜ		
1	1	0	1	D			-	=	M	⑂					ｭ	ｽ	ﾍ	ﾝ		
1	1	1	0	E			.	⑀	N						ｮ	ｾ	ﾎ	ﾞ		
1	1	1	1	F			/	?	O						ｯ	ｿ	ﾏ	ﾟ		

OCR-BK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		**0**	**1**	**2**	**3**	**4**	**5**	**6**	**7**	**8**	**9**	**A**	**B**	**C**	**D**	**E**	**F**
0	0	0	0	**0**				0	@	P		p				ｰ	ﾀ	ﾐ		
0	0	0	1	**1**			!	1	A	Q	a	q			｡	ｱ	ﾁ	ﾑ		
0	0	1	0	**2**			"	2	B	R	b	r			｢	ｲ	ﾂ	ﾒ		
0	0	1	1	**3**			#	3	C	S	c	s			｣	ｳ	ﾃ	ﾓ		
0	1	0	0	**4**			$	4	D	T	d	t			､	ｴ	ﾄ	ﾔ		
0	1	0	1	**5**			%	5	E	U	e	u			･	ｵ	ﾅ	ﾕ		
0	1	1	0	**6**			&	6	F	V	f	v			ｦ	ｶ	ﾆ	ﾖ		
0	1	1	1	**7**			'	7	G	W	g	w			ｧ	ｷ	ﾇ	ﾗ		
1	0	0	0	**8**			(	8	H	X	h	x			ｨ	ｸ	ﾈ	ﾘ		
1	0	0	1	**9**			)	9	I	Y	i	y			ｩ	ｹ	ﾉ	ﾙ		
1	0	1	0	**A**			*	:	J	Z	j	z			ｪ	ｺ	ﾊ	ﾚ		
1	0	1	1	**B**			+	;	K	[	k	{			ｫ	ｻ	ﾋ	ﾛ		
1	1	0	0	**C**			,	<	L	¥	l					ｬ	ｼ	ﾌ	ﾜ		
1	1	0	1	**D**			-	=	M	]	m	}			ｭ	ｽ	ﾍ	ﾝ		
1	1	1	0	**E**			.	>	N	^	n				ｮ	ｾ	ﾎ	ﾞ		
1	1	1	1	**F**			/	?	O	_	o				ｯ	ｿ	ﾏ	ﾟ		

OCR-K

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				ー	タ	ミ										
0	0	0	1	1			。	ア	チ	ム										
0	0	1	0	2			「	イ	ツ	メ										
0	0	1	1	3			」	ウ	テ	モ										
0	1	0	0	4			、	エ	ト	ヤ										
0	1	0	1	5			・	オ	ナ	ユ										
0	1	1	0	6			ヲ	カ	ニ	ヨ										
0	1	1	1	7			ァ	キ	ヌ	ラ										
1	0	0	0	8			ィ	ク	ネ	リ										
1	0	0	1	9			ゥ	ケ	ノ	ル										
1	0	1	0	A			ェ	コ	ハ	レ										
1	0	1	1	B			ォ	サ	ヒ	ロ										
1	1	0	0	C			ャ	シ	フ	ワ										
1	1	0	1	D			ュ	ス	ヘ	ン										
1	1	1	0	E			ョ	セ	ホ	゛										
1	1	1	1	F			ッ	ソ	マ	゜										

新 / 旧 JIS コード対応表

漢字コードには旧 JIS と新 JIS があり、本機の工場出荷時は新 JIS コード（1990 年版）に対応する設定になっています。なお、プリスクライブ FRPO K6 コマンドのパラメータを変更（FRPO K6, 0; → FRPO K6, 1;）することによって、旧 JIS コード（1978 年版）にも対応できます。詳しくは**付録 -5** ページの**環境設定コマンド**を参照してください。

参考：新 JIS コード（1990 年版）は、1983 年版の JIS コードを含みます。1983 年版と 1990 年版との主な違いは、「凜」と「熙」の 2 文字が追加され、一部文字（145 文字）の字形が若干変更されています。

次の表は、旧 JIS コードと新 JIS コードで異なる字形について示しています。78 の列が旧 JIS コードの字形、その右側の 90 の列が新 JIS コードの字形です。

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
3022	啞	唖	3032	芦	芦	3033	鰺	鯵	303B	飴	飴	306E	溢	溢
3071	茨	茨	3073	鰯	鰯	307C	淫	淫	312A	迂	迂	3133	噓	嘘
3135	欝	欝	3139	厩	厩	313C	閏	閏	313D	噂	噂	3142	餌	餌
316B	焔	焔	3228	襖	襖	3229	鶯	鴬	322A	鷗	鴎	3260	迦	迦
3267	牙	牙	327A	恢	恢	327D	拐	拐	3322	晦	晦	3342	蠣	蛎
3349	攪	撹	3365	喝	喝	336B	葛	葛	3373	鞄	鞄	3376	竈	竃
337A	嚙	噛	3442	澗	澗	3443	灌	潅	344D	翰	翰	3452	諫	諌
3465	翫	翫	352B	徽	徽	3540	祇	祇	3562	汲	汲	3568	笈	笈
3622	俠	侠	362A	卿	卿	3642	饗	饗	3646	堯	尭	364F	僅	僅
366D	軀	躯	3674	喰	喰	367B	櫛	櫛	367D	屑	屑	3724	靴	靴
3737	祁	祁	3745	慧	慧	374E	稽	稽	3752	繫	繋	3755	荆	荊
375B	頸	頚	3764	隙	隙	3771	倦	倦	3779	嫌	嫌	377E	捲	捲
377D	拳	拳	3834	鹼	鹸	3841	諺	諺	392B	巷	巷	3937	昂	昂
3942	溝	溝	395C	礦	砿	396D	麴	麹	3974	鵠	鵠	3979	甑	甑
3A53	采	采	3A67	榊	榊	3A74	柵	柵	3B27	薩	薩	3B2A	鯖	鯖
3B2C	錆	錆	3B39	珊	珊	3B41	餐	餐	3C38	叱	叱	3C48	屢	屡
3C49	蘂	蕊	3C57	遮	遮	3C5D	杓	杓	3C5E	灼	灼	3D2B	繡	繍
3D36	酋	酋	3D6C	曙	曙	3D6D	渚	渚	3D72	薯	薯	3D73	藷	藷
3E25	哨	哨	3E33	廠	廠	3E3F	梢	梢	3E55	蔣	蒋	3E5F	醬	醤
3E64	鞘	鞘	3F2A	蝕	蝕	3F59	靱	靭	3F60	逗	逗	3F69	翠	翠
4022	摺	摺	4042	逝	逝	4066	蟬	蝉	4071	撰	撰	4072	栓	栓
4079	煎	煎	407A	煽	煽	407C	穿	穿	407D	箭	箭	4127	詮	詮
4128	賎	賎	4139	噌	噌	414C	遡	遡	414F	創	創	415F	搔	掻
4169	痩	痩	4237	揃	揃	423D	遜	遜	424D	驒	騨	425C	腿	腿
4263	黛	黛	426F	啄	啄	4275	濯	濯	4276	琢	琢	427D	蛸	蛸
4327	巽	巽	4329	辿	辿	432A	棚	棚	432D	鱈	鱈	432E	樽	樽
433D	簞	箪	4370	註	註	4375	瀦	瀦	437C	凋	凋	443D	捗	捗
4448	槌	槌	444A	鎚	鎚	444D	塚	塚	444F	摑	掴	445B	壺	壷

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
4522	鄭	鄭	4527	擢	擢	452E	溺	溺	4536	塡	填	453F	顚	顛
4548	堵	堵	454B	屠	屠	4551	菟	菟	4552	賭	賭	4557	礪	砺
4564	塘	塘	456E	檮	梼	4573	濤	涛	4578	禱	祷	463E	鴇	鴇
4642	瀆	涜	4654	瀞	瀞	4655	噸	噸	465B	遁	遁	465C	頓	頓
4661	那	那	4666	謎	謎	4667	灘	灘	466A	楢	楢	4676	邇	迩
4729	禰	禰	472A	祢	祢	4739	囊	嚢	4757	牌	牌	4767	這	這
4768	蠅	蝿	4769	秤	秤	476D	剝	剥	4824	箸	箸	482E	潑	溌
4830	醱	醗	4840	叛	叛	4854	挽	挽	4862	扉	扉	4875	樋	樋
4922	柊	柊	4923	稗	稗	492F	逼	逼	4930	檜	桧	4932	媛	媛
4935	謬	謬	4940	廟	廟	494E	瀕	瀕	4951	頻	頻	4A43	蔽	蔽
4A4D	瞥	瞥	4A53	篇	篇	4A5A	娩	娩	4A79	庖	庖	4B22	泡	泡
4B29	蓬	蓬	4B4B	頰	頬	4B6A	槇	槙	4B70	鱒	鱒	4B78	迄	迄
4B79	儘	侭	4C4D	麵	麺	4C59	儲	儲	4C5F	餅	餅	4C62	籾	籾
4C79	藪	薮	4C7A	鑓	鑓	4C7C	愈	愈	4C7E	癒	癒	4D32	猷	猷
4D50	熔	熔	4D54	耀	耀	4D5A	遙	遥	4D69	萊	莱	4E4B	遼	遼
4E7A	漣	漣	4E7B	煉	煉	4E7C	簾	簾	4F21	蓮	蓮	4F31	榔	榔
4F36	籠	篭	4F39	蠟	蝋	5056	侭	儘	5122	僊	僊	513D	兎	兔
5147	冉	冉	514B	冕	冕	514D	冤	冤	5330	唹	唹	533A	唳	唳
5350	嗤	嗤	535E	嘲	嘲	536B	嚥	嚥	536C	嚮	嚮	5444	堋	堋
5445	堙	堙	5464	壷	壺	546C	夛	夛	553D	媾	媾	5563	寃	寃
5578	尨	尨	5622	屏	屏	5672	幤	幤	567D	廐	廐	567E	廏	廏
5824	悗	悗	5928	扁	扁	5960	捩	捩	596C	搆	搆	5978	撹	攪
5A39	攢	攅	5A4d	斃	斃	5A7A	曁	曁	5B45	枦	枦	5B4A	枵	枵
5B58	桧	檜	5B6B	梛	梛	5B6D	梼	檮	5B74	梍	梍	5D61	氈	氈
5E39	涛	濤	5E50	湮	湮	5E75	潅	灌	5E76	漚	漚	5F73	燗	燗
6026	爨	爨	605F	珎	珎	6076	瑤	瑶	612B	甄	甄	6130	甍	甍
6131	甕	甕	622B	皓	皓	6268	砿	礦	626A	砺	礪	626F	硼	硼
634A	稱	稱	6354	穐	穐	6359	窗	窗	635E	竈	竈	6439	箙	箙
6440	篝	篝	6446	篭	籠	6464	粐	粐	646E	粮	粮	6539	綛	綛
653B	綮	綮	6546	綟	綟	6646	翔	翔	6649	翩	翩	6764	舮	舮
6769	芍	芍	6772	苒	苒	6834	莫	莫	684D	萢	萢	683B	葱	葱
6874	蔗	蔗	6922	蕊	蘂	692E	薮	藪	693C	藜	藜	695A	蛎	蠣
697E	蝙	蝙	6A24	蝿	蠅	6A27	螂	螂	6A3C	蟒	蟒	6A3D	蠎	蠎
6A6F	褊	褊	6B32	覯	覯	6B5D	諫	諫	6B66	諞	諞	6B76	譁	譁
6C4D	賤	賤	6C69	跚	跚	6C74	踉	踉	6D4E	輓	輓	6D6C	迪	迪
6D6E	迩	邇	6E29	遘	遘	6E3D	扈	扈	6E57	釁	釁	6F65	閻	閻
7033	睢	睢	7045	霤	霤	7051	靠	靠	7057	靭	靱	7074	頸	頸
7075	頤	頤	7159	騙	騙	722D	鬮	鬮	723C	鮗	鮗	724D	鰺	鰺
724E	鯲	鯲	7274	鴬	鶯	7351	麪	麪	7352	麭	麭	737D	龜	龜

PCL-J コード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については**付録** -56 ページの付表をご参照ください。

f000 ～ f7ff には文字が定義されていないため、本書では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	″	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	ˆ	_
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	·
8080																																
80a0		｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ
80c0	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			
8200																																
8220																																
8240																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん														
8300																																
8320																																
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8800																																
8820																																
8840																																
8860																																
8880																																亜
88a0	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			
8900																																
8920																																
8940	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改			
8a00																																
8a20																																
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	
8a80	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	粥
8aa0	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢
8ac0	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩
8ae0	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄			
8b00																																
8b20																																
8b40	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	供
8ba0	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響
8bc0	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
8be0	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8c00																																
8c20																																
8c40	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
8c60	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	
8c80	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	検
8ca0	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午
8ce0	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			
8d00																																
8d20																																
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	此
8da0	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷			
8e00																																
8e20																																
8e40	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸
8e60	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	次
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周			
8f00																																
8f20																																
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔
8f60	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵
8fc0	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9000																																
9020																																
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	澄
90a0	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請
90c0	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節
90e0	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線			
9100																																
9120																																
9140	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	
9180	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	臓
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰
91c0	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只			
9200																																
9220																																
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	帖
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴
92e0	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓			
9300																																
9320																																
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳
93c0	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那
93e0	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9400																																
9420																																
9440	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農
9460	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
9480	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函
94a0	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆
94c0	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美			
9500																																
9520																																
9540	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	福
95a0	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄
95c0	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕
95e0	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			
9600																																
9620																																
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	漫
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻
96e0	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒			
9700																																
9720																																
9740	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料
97c0	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令
97e0	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9800																																
9820																																
9840	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕													
9880																																弌
98a0	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭
98c0	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚
98e0	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲			
9900																																
9920																																
9940	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩
9960	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	
9980	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	辧
99a0	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅
99c0	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听
99e0	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨			
9a00																																
9a20																																
9a40	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟
9a60	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	
9a80	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	圈
9aa0	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊
9ac0	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤
9ae0	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩			
9b00																																
9b20																																
9b40	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽
9b60	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	
9b80	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	屐
9ba0	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛
9bc0	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已
9be0	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9c00																																
9c20																																
9c40	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑
9c60	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	
9c80	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	悄
9ca0	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾
9cc0	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑
9ce0	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛			
9d00																																
9d20																																
9d40	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈
9d60	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	
9d80	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	據
9da0	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸
9dc0	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻
9de0	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼			
9e00																																
9e20																																
9e40	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩
9e60	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	
9e80	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	棔
9ea0	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞
9ec0	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧
9ee0	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣			
9f00																																
9f20																																
9f40	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙
9f60	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	
9f80	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	沺
9fa0	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸
9fc0	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝
9fe0	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e000																																
e020																																
e040	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱
e060	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	
e080	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	燹
e0a0	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒
e0c0	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀
e0e0	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱			
e100																																
e120																																
e140	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧
e160	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	
e180	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	癲
e1a0	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩
e1c0	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚
e1e0	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬			
e200																																
e220																																
e240	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬
e260	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	
e280	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	筺
e2a0	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩
e2c0	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬
e2e0	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆			
e300																																
e320																																
e340	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫
e360	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	
e380	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	罅
e3a0	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱
e3c0	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲
e3e0	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e400																																
e420																																
e440	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉
e460	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	
e480	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	茵
e4a0	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫
e4c0	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹
e4e0	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈			
e500																																
e520																																
e540	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋
e560	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	
e580	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	蝓
e5a0	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢
e5c0	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃
e5e0	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞			
e600																																
e620																																
e640	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐
e660	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	
e680	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	譟
e6a0	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼
e6c0	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱
e6e0	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊			
e700																																
e720																																
e740	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅
e760	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	
e780	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	遏
e7a0	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙
e7c0	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶
e7e0	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e800																																
e820																																
e840	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇
e860	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙	
e880	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	陝
e8a0	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑
e8c0	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜
e8e0	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰			
e900																																
e920																																
e940	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑
e960	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	
e980	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	髻
e9a0	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀
e9c0	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇
e9e0	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈			
ea00																																
ea20																																
ea40	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚
ea60	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	
ea80	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	堯
eaa0	槇	遙	瑤	凜	熙																											
eac0																																
eae0																																
eb00																																
eb20																																
eb40																																
eb60																																
eb80																																
eba0																																
ebc0																																
ebe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ec00																																
ec20																																
ec40																																
ec60																																
ec80																																
eca0																																
ecc0																																
ece0																																
ed00																																
ed20																																
ed40	纊	褜	鍈	銈	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔
ed60	僴	僘	兊	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	
ed80	塚	增	墲	夋	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞
eda0	恝	悅	悊	惞	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠
edc0	暲	暿	曺	朎	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇
ede0	浯	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱			
ee00																																
ee20																																
ee40	犾	猤	猪	獷	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺
ee60	礰	礼	神	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	
ee80	蕫	﨟	薰	蘒	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗
eea0	釞	釭	釮	釤	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞
eec0	鋿	錝	錂	鍰	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎
eee0	髙	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑			ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	￢	￤	＇	＂			
ef00																																
ef20																																
ef40																																
ef60																																
ef80																																
efa0																																
efc0																																
efe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
f800																																
f820																																
f840																																
f860																																
f880																																
f8a0																																
f8c0																																
f8e0																																
f900																																
f920																																
f940																																
f960																																
f980																																
f9a0																																
f9c0																																
f9e0																																
fa00																																
fa20																																
fa40	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	￢	￤	＇	＂	㈱	№	℡	∵	纊	褜	鍈	銈
fa60	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔	僴	僘	兊	
fa80	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	塚	增	墲	夋
faa0	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞	恝	悅	悊	惞
fac0	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠	暲	暿	曺	朎
fae0	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇	浯			
fb00																																
fb20																																
fb40	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱	犾	猤	猪	獷
fb60	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺	礰	礼	神	
fb80	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	蕫	﨟	薰	蘒
fba0	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗	釞	釭	釮	釤
fbc0	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞	鋿	錝	錂	鍰
fbe0	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎	髙			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
fc00																																
fc20																																
fc40	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑																				
fc60																																
fc80																																
fca0																																
fcc0																																
fce0																																
fd00																																
fd20																																
fd40																																
fd60																																
fd80																																
fda0																																
fdc0																																
fde0																																
fe00																																
fe20																																
fe40																																
fe60																																
fe80																																
fea0																																
fec0																																
fee0																																
ff00																																
ff20																																
ff40																																
ff60																																
ff80																																
ffa0																																
ffc0																																
ffe0																																

付表：非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																
8020		!	″	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
8080																
80a0		｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ
80c0	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ
80e0																
8100																
8120																
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓			
81c0									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬							
8200																
8220																
8240																０
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ
8300																
8320																
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83e0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																
8020	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	〈	=	〉	?
8040	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	ˆ	_
8060	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	・
8080																
80a0	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ
80c0	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
80e0																
8100																
8120																
8140	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	＼	／
8160	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0											∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			
8200																
8220																
8240	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	を	ん														
8300																
8320																
8340	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

用語集

AppleTalk

Macintosh とプリンタでデータを転送するプロトコルです。Macintosh を複数台接続したり、プリンタを共有する際に使われます。

bpp（bits per pixel）

色深度を表す単位です。1 ピクセル当たりのビット数を表します。4 bpp の場合は 16 階調になります。

dpi（dots per inch）

解像度を表す単位です。1 インチ（25.4 mm）当たりのドット数を表します。

KM-NET for Direct Printing

Adobe Acrobat/Adobe Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷できるユーティリティです。付属の CD-ROM に収録されています。

KM-NET VIEWER

ネットワーク上のプリンタの状態を確認できるネットワークマネージメントツールです。付属の CD-ROM に収録されています。

KPDL

本機に搭載されている PostScript 3 互換のページ記述言語です。アウトラインフォントや図形の印刷に高い機能を持ちます。

PCL

ページ記述言語のひとつです。TrueType フォントをプリンタで扱える機能などがあります。本機は PCL6 エミュレーションモードを搭載しています。

PostScript

印刷物の出力などで一般的なページ記述言語のひとつです。本機は PostScript 互換のページ記述言語 KPDL を搭載しています。

TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

PC とプリンタでデータを転送するプロトコルです。PC を複数台接続したり、プリンタを共有する際に使われます。

USB

プリンタと PC を接続するインタフェースです。本機は Hi-Speed モードに対応し、最大 480 Mbps のデータ転送ができます。

アウトラインフォント

フォントの輪郭を数式によって記録しており、拡大しても輪郭のなめらかな美しい印刷が行えます。フォントサイズは 0.25 ポイント単位で最大 999.75 ポイントまで設定できます。

エミュレーション

他のプリンタのページ言語を解釈し、実行する機能です。本機は PCL 6、KPDL のエミュレーションを備えています。

オートスリープ

プリンタ本体の操作やデータの送受信が一定の時間行われないと起動されます。スリープモード時は電力の消費は最小に抑えられます。

拡張メモリ

本機は 1 つの拡張スロットを装備しており増設できます。使用できる DIMM については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

環境設定コマンド（FRPO コマンド）

本機は印刷設定を内部のメモリに記憶しています。環境設定コマンドで設定すると、電源を入れたときの初期設定にすることができます。

ジョブボックス

印刷データを本機に保存し、後から操作パネルで印刷したり、複数部印刷したりできる機能です。

ステータスページ

プリンタに関する様々な情報を確認することができるページです。

プリスクライブ（PRESCRIBE）コマンド

京セラミタプリンタに搭載されている独自のプリンタ制御言語で、プリンタに必要な様々な設定を行うことができます。また、ニーモニックで記述されたわかりやすいコマンドであるため、プログラミングを容易にします。

プリンタドライバ

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。付属の CD-ROM に収録されています。

ユーザボックス

各ユーザごとの印刷データを本機に保存し、後から操作パネルで印刷したり、複数部印刷したりできる機能です。

ラスタライズ

文字や画像の印刷データを、プリンタで印刷するためにビットマップデータとして表現することです。

索引

MEMO

MEMO



お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラミタ株式会社
京セラミタジャパン株式会社

〒103-0023　東京都中央区日本橋本町1-9-15

http://www.kyoceramita.co.jp

お客様相談窓口



0570-046562

受付時間
● 9:00～17:00
（但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く）

市内通話料金でご利用いただけます。

Rev.1 2009.12

Printed in China 302KA56021